

大学番号：030

注3

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

届出

国際医療福祉大学 成田保健医療学部

注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人国際医療福祉大学

平成30年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 事務部 教務課

職名・氏名 サトウ シュン  
佐藤 旬

電話番号 0476-20-7703

（夜間） 0476-20-7703

F A X 0476-20-7702

e-mail narita\_gakumu@iuhw.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

( ) 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成30年3月26日付事務連絡「履行状況報告書の提出

について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 成田保健医療学部

＜理学療法学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	18
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	24
6. 留意事項等に対する履行状況等	57
7. その他全般的事項	59

＜作業療法学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	64
2. 授業科目の概要	68
3. 施設・設備の整備状況、経費	80
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	82
5. 教員組織の状況	86
6. 留意事項等に対する履行状況等	118
7. その他全般的事項	120

＜言語聴覚学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	125
2. 授業科目の概要	129
3. 施設・設備の整備状況、経費	142
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	144
5. 教員組織の状況	148
6. 留意事項等に対する履行状況等	180
7. その他全般的事項	182

<医学検査学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	187
2. 授業科目の概要	191
3. 施設・設備の整備状況、経費	203
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	205
5. 教員組織の状況	208
6. 留意事項等に対する履行状況等	236
7. その他全般的事項	238

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人国際医療福祉大学

## (2) 大学名

国際医療福祉大学

## (3) 大学の位置

〒286-8686

千葉県成田市公津の杜4丁目3番

(本部：〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600番1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカギ クニノリ) 高木 邦格 (平成7年4月)		
学長	(キタジマ マサキ) 北島 政樹 (平成21年7月)	(オオトモ クニ) 大友 邦 (平成28年4月)	任期満了に伴う変更(28)
学部長	(スギハラ モトコ) 杉原 素子 (平成28年4月)	(シロマ マサエ) 城間 将江 (平成30年4月)	人事異動に伴う交代(30)
学科長等	(ニシダ ユウスケ) 西田 裕介 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
成田保健医療学部 理学療法学科 学士(理学療法)	保健衛生学関係 (リハビリテーション関係)	4年	80人	— 年次人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80 ( - ) [ 0 ]	—	80 ( - ) [ - ]	—	80 ( - ) [ - ]	—	( ) ( ) [ ]		1.09倍	
志願者数	504 ( - ) [ 0 ]	— ( - ) [ - ]	569 ( - ) [ 3 ]	— ( - ) [ - ]	470 ( - ) [ 6 ]	— ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]			
受験者数	498 ( - ) [ 0 ]	— ( - ) [ - ]	562 ( - ) [ 3 ]	— ( - ) [ - ]	463 ( - ) [ 6 ]	— ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]			
合格者数	139 ( - ) [ 0 ]	— ( - ) [ - ]	125 ( - ) [ 1 ]	— ( - ) [ - ]	138 ( - ) [ 5 ]	— ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]			
B 入学者数	92 ( - ) [ 0 ]	— ( - ) [ - ]	85 ( - ) [ 1 ]	— ( - ) [ - ]	85 ( - ) [ 5 ]	— ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]			
入学定員超過率 B/A	1.15		1.06		1.06					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	92 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	85 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	85 [ 5 ] ( - )	- [ - ] ( - )			
2年次	/		92 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	82 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )			
3年次			/		/		91 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	
4年次	/						/		
計			92 [ - ] ( - )		177 [ 1 ] ( - )				258 [ 6 ] ( - )

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	92人	0人	平成28年度	0人	0人	
平成29年度	177人	4人	平成28年度	1人	0人	就学意欲の低下(1人)
			平成29年度	3人	0人	就学意欲の低下(1人) 他の教育機関への入学・転学(2人)
平成30年度	258人	0人	平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
合計	527人	4人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{92} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{177} = \boxed{2.25} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{258} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<成田保健医療学部 理学療法学科>

### (1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	文学論	1224期	2								1
	演劇論	1234期	1								1
	パフォーマンス表現論	1234期	2								1
	心理学	1234期	2								1
	哲学	1234期	2								1
	コミュニケーション概論	1234期	2								1
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1234期	2								1
	人間学	1234期	2								1
	歴史学	1234期	2								1
	倫理学	1234期	2								1
	宗教学	1234期	2								1
	日本近現代史	1234期	2								1
	文化人類学	1234期	2								1
	教育学	1234期	2								1
	死生学-死を巡って生を考える	1234期	2								1
	法学	1234期	2								1
	法と道徳・倫理	1234期	2								1
	医療関連法規	1234期	2								1
	社会保障制度論	1234期	2								1
	経済の仕組み	1234期	2								1
	経済の歴史	1234期	2								1
	世界の経済	1234期	2								1
	アジア諸国の経済・社会・文化	1234期	2								1
	世界の中の和文化	1234期	1								1
	世界遺産と国際文化政策	1234期	2								1
総合 教育 科目	経営の仕組み	1234期	2								1
	組織運営管理論	1234期	2								1
	社会学(人間と社会)	1234期	2								1
	マスメディア論	1234期	2								1
	新聞でみた日本と世界	1234期	2								1
	国際関係論	1234期	2								1
	国際医療福祉論	1234期	2								17
	海外保健福祉事情Ⅰ(講義)	1234期	1								13
	海外保健福祉事情Ⅱ(実習)	1234期	1		1						10
	ボランティア論	1234期	2								1
	ボランティアコーディネート論	1234期	2								1
	手話入門	1234期	2								1
	防災と生活デザイン	1234期	2								1
	統計学	1234期	2								1
	疫学・保健医療統計学	1234期	2								1
	数学	1234期	2								1
	物理学	1234期	2								1
	化学	1234期	2								1
	生物学	1234期	2								1
	情報処理Ⅰ(初歩)	1234期	1								1
情報処理Ⅱ(基礎)	1234期	1								1	
情報処理Ⅲ(応用)	1234期	1								1	
生命倫理	1234期	2								1	
医学/医療史	1234期	2								1	
人間工学	1234期	2								1	
大学入門講座Ⅰ(基礎)	1前	1								6	
大学入門講座Ⅱ(展開)	1234期	1								5	
郷土論	1234期	1								7	
医療福祉教養講義	1234期	1								1	
メディカルマナー入門	1234期	2								2	
食と人間	1234期	1								1	
英語A-1(講義基礎)	1前	1								2	
英語A-2(講義応用)	1後	1								2	
英語B-1(視聴覚英語基礎)	1前	1								2	
英語B-2(視聴覚英語応用)	1後	1								2	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	文学論	1234期	2								1
	演劇論	1234期	1								1
	パフォーマンス表現論	1234期	2								1
	心理学	1234期	2								1
	哲学	1234期	2								1
	コミュニケーション概論	1234期	2								1
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1234期	2								7
	人間学	1234期	2								1
	歴史学	1234期	2								1
	倫理学	1234期	2								1
	宗教学	1234期	2								1
	日本近現代史	1234期	2								1
	文化人類学	1234期	2								1
	教育学	1234期	2								1
	死生学-死を巡って生を考える	1234期	2								1
	法学	1234期	2								1
	法と道徳・倫理	1234期	2								1
	医療関連法規	1234期	2								1
	社会保障制度論	1234期	2								1
	経済の仕組み	1234期	2								1
	経済の歴史	1234期	2								1
	世界の経済	1234期	2								1
	アジア諸国の経済・社会・文化	1234期	2								1
	世界の中の和文化	1234期	1								7
	世界遺産と国際文化政策	1234期	2								1
総合 教育 科目	経営の仕組み	1234期	2								1
	組織運営管理論	1234期	2								1
	社会学(人間と社会)	1234期	2								1
	マスメディア論	1234期	2								1
	新聞でみた日本と世界	1234期	2								1
	国際関係論	1234期	2								1
	国際医療福祉論	1234期	2								17
	海外保健福祉事情Ⅰ(講義)	1234期	1				1				13
	海外保健福祉事情Ⅱ(実習)	1234期	1		1				1		10
	ボランティア論	1234期	2								1
	ボランティアコーディネート論	1234期	2								1
	手話入門	1234期	2								1
	防災と生活デザイン	1234期	2								1
	統計学	1234期	2								1
	疫学・保健医療統計学	1234期	2								1
	数学	1234期	2								1
	物理学	1234期	2								1
	化学	1234期	2								1
	生物学	1234期	2								1
	情報処理Ⅰ(初歩)	1234期	1								1
情報処理Ⅱ(基礎)	1234期	1								1	
情報処理Ⅲ(応用)	1234期	1								1	
生命倫理	1234期	2								1	
医学/医療史	1234期	2								1	
人間工学	1234期	2								1	
大学入門講座Ⅰ(基礎)	1前	1					1			6	
大学入門講座Ⅱ(展開)	1234期	1						1		5	
郷土論	1234期	1								7	
医療福祉教養講義	1234期	1								1	
メディカルマナー入門	1234期	2								2	
食と人間	1234期	1								1	
英語A-1(講義基礎)	1前	1								2	
英語A-2(講義応用)	1後	1								2	
英語B-1(視聴覚英語基礎)	1前	1								2	
英語B-2(視聴覚英語応用)	1後	1								2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目(つづき)	英語A-3(講読中級1)	234前	1								1
	英語A-4(講読中級2)	234後	1								1
	英語C-1(英会話初級)	234前	1								1
	英語C-2(英会話中級)	234後	1								1
	英語ライティング1(Primary)	1234前	1								1
	英語ライティング2(Basic)	1234後	1								1
	国際医療通訳入門	1234前	1								1
	資格英語1(Primary)	1234前	1								1
	資格英語2(Basic)	1234後	1								1
	基礎英文法1(Primary)	1234前	1								1
	基礎英文法2(Basic)	1234後	1								1
	上級英語文献講読	1234前	1								1
	上級英語会話1(発展)	1234前	1								1
	上級英語会話2(総合)	1234後	1								1
	ドイツ語入門(会話含む)	1234前	1								1
	ドイツ語応用(会話含む)	1234後	1								1
	中国語入門(会話含む)	1234前	1								1
	中国語応用(会話含む)	1234後	1								1
	韓国語入門(会話含む)	1234前	1								1
	韓国語応用(会話含む)	1234後	1								1
	フランス語入門(会話含む)	1234前	1								1
	フランス語応用(会話含む)	1234後	1								1
	スペイン語入門(会話含む)	1234前	1								1
	スペイン語応用(会話含む)	1234後	1								1
	タイ語入門(会話含む)	1234前	1								1
	タイ語応用(会話含む)	1234後	1								1
	ベトナム語入門(会話含む)	1234前	1								1
	ベトナム語応用(会話含む)	1234後	1								1
	ビルマ語入門(会話含む)	1234前	1								1
	ビルマ語応用(会話含む)	1234後	1								1
	日本語Ⅰ-A(作文)	1234前	1								1
	日本語Ⅰ-B(文法・語彙)	1234前	1								1
	日本語Ⅱ-A(作文)	1234後	1								1
	日本語Ⅱ-B(文法・語彙)	1234後	1								1
日本語Ⅱ-C(発表討論)	1234前	1								1	
日本語Ⅱ-D(専門日本語)	1234前	1								1	
日本語Ⅲ-A(作文)	1234後	1								1	
日本語Ⅲ-B(文法・語彙)	1234後	1								1	
日本語Ⅲ-C(発表・討論)	1234前	1								1	
日本語Ⅲ-D(専門日本語)	1234前	1								1	
医療福祉専門漢字	1234後	1								1	
医療福祉専門語彙	1234後	1								1	
健康科学理論	1234前	1								1	
健康科学実践	1234前	1				1				1	
専門基礎科目	公衆衛生学	1234後	2								1
	救急医学	234前	1								1
	感染と免疫	1234後	2								1
	リハビリテーション概論	1前	2			1					1
	関連職種連携論	2後	2			1					4
	ケアマネジメント論	234前	1								1
	ケースワーク論	1234前	1								1
	医療管理学	1234前	2								1
	保健医療福祉制度論	1234前	2								1
	社会福祉学	1234前	2								1
	臨床心理学概論	2前	2								1
	医療情報学概論	234後	2								1
	福祉支援工学概論	1234前	2								1
	関連職種連携ワーク	3前	1			1					4
	関連職種連携実習	4前	1			1					4
	リスクマネジメント論	34後	2								1
	電子カルテによるチーム医療概論	234後	2								1
	エビデンスベースドプラクティス(概論と実習)	234前	1								1
	レクリエーション概論	34前	1			1					1
災害保健学	1234前	1				1				3	
予防保健学	1234前	1				1				3	
国際医療保健学	1234前	1				1				3	
異文化体験実習	1234前	1					1			3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目(つづき)	英語A-3(講読中級1)	234前	1									1
	英語A-4(講読中級2)	234後	1									1
	英語C-1(英会話初級)	234前	1									1
	英語C-2(英会話中級)	234後	1									1
	英語ライティング1(Primary)	1234前	1									1
	英語ライティング2(Basic)	1234後	1									1
	国際医療通訳入門	1234前	1									1
	資格英語1(Primary)	1234前	1									1
	資格英語2(Basic)	1234後	1									1
	基礎英文法1(Primary)	1234前	1									1
	基礎英文法2(Basic)	1234後	1									1
	上級英語文献講読	1234前	1									1
	上級英語会話1(発展)	1234前	1									1
	上級英語会話2(総合)	1234後	1									1
	ドイツ語入門(会話含む)	1234前	1									1
	ドイツ語応用(会話含む)	1234後	1									1
	中国語入門(会話含む)	1234前	1									1
	中国語応用(会話含む)	1234後	1									1
	韓国語入門(会話含む)	1234前	1									1
	韓国語応用(会話含む)	1234後	1									1
	フランス語入門(会話含む)	1234前	1									1
	フランス語応用(会話含む)	1234後	1									1
	スペイン語入門(会話含む)	1234前	1									1
	スペイン語応用(会話含む)	1234後	1									1
	タイ語入門(会話含む)	1234前	1									1
	タイ語応用(会話含む)	1234後	1									1
	ベトナム語入門(会話含む)	1234前	1									1
	ベトナム語応用(会話含む)	1234後	1									1
	ビルマ語入門(会話含む)	1234前	1									1
	ビルマ語応用(会話含む)	1234後	1									1
	日本語Ⅰ-A(作文)	1234前	1									1
	日本語Ⅰ-B(文法・語彙)	1234前	1									1
	日本語Ⅱ-A(作文)	1234後	1									1
	日本語Ⅱ-B(文法・語彙)	1234後	1									1
日本語Ⅱ-C(発表討論)	1234前	1									1	
日本語Ⅱ-D(専門日本語)	1234前	1									1	
日本語Ⅲ-A(作文)	1234後	1									1	
日本語Ⅲ-B(文法・語彙)	1234後	1									1	
日本語Ⅲ-C(発表・討論)	1234前	1									1	
日本語Ⅲ-D(専門日本語)	1234前	1									1	
医療福祉専門漢字	1234後	1									1	
医療福祉専門語彙	1234後	1									1	
健康科学理論	1234前	1				1					1	
健康科学実践	1234前	1					2				1	
専門基礎科目	公衆衛生学	12後	2									1
	救急医学	23後	1									1
	感染と免疫	12後	2									3
	リハビリテーション概論	1前	2			1						1
	関連職種連携論	2後	2									1
	ケアマネジメント論	23後	1									1
	ケースワーク論	12後	1									1
	医療管理学	12後	2									1
	保健医療福祉制度論	12前	2									1
	社会福祉学	12前	2									1
	臨床心理学概論	2前	2									1
	医療情報学概論	23後	2									1
	福祉支援工学概論	12後	2									1
	関連職種連携ワーク	3前	1			1		1	2	3		27
	関連職種連携実習	4前	1			1						4
	リスクマネジメント論	34前	2									1
	電子カルテによるチーム医療概論	23後	2									1
	エビデンスベースドプラクティス(概論と実習)	23前	1									1
	レクリエーション概論	3前	1							1		1
災害保健学	123前	1						1			2	
予防保健学	123後	1					1				3	
国際医療保健学	1234前	1						1			2	
異文化体験実習	1234前	1							1		5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門基礎科目(つづき)	解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系)	1前	1			1						
	解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系)	1後	1			1						
	解剖学実習Ⅰ(肉眼)	1前	1			1						
	解剖学実習Ⅱ(組織)	1後	1			1						
	生理学Ⅰ(植物性機能)	1前	1			1						
	生理学Ⅱ(動物性機能)	1後	1			1						
	生理学実習	1後	1			1						
	運動学Ⅰ(基礎)	1前	1				1					
	運動学Ⅱ(応用)	1後	1					1				
	運動生理学	1後	2				1					
	病理学	2前	1								1	
	臨床医学概論	2前	1								1	
	内科学Ⅰ(基礎)	2前	1								1	
	内科学Ⅱ(臨床)	2後	1								1	
	神経学Ⅰ(基礎)	2前	1								1	
	神経学Ⅱ(臨床)	2後	1								1	
	整形外科Ⅰ(基礎)	2前	1				1					
	整形外科Ⅱ(臨床)	2後	1				1					
	精神医学Ⅰ(総論・各論)	2前	1								1	
	精神医学Ⅱ(各論)	234後	1								1	
	運動学実習Ⅰ(基礎)	2前	1				1	4	5	4		
	運動学実習Ⅱ(応用)	2後	1				1	4	5	4		
	人間発達学	2後	1					1				
リハビリテーション医学	3後	1								1		
小児科学	2後	1								1		
老年学	234前	1								1		
神経心理学概論	234後	2								1		
薬理学	234前	1				1						
スポーツ傷害学	234後	1					1					
外科学	234前	1								1		
栄養学	234後	1								1		
国際医療保健学演習	234後	1						1			3	
国際医療保健学実習	234後	1						1			3	
専門科目	理学療法概論	1前	2			1						
	運動解剖学	2前	2				1					
	病態運動学	3前	2						1			
	物理療法Ⅰ(理論)	1後	1				1					
	物理療法Ⅱ(実践)	2前	1				1					
	PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン)	1後	1				1	4	5	4		
	PTスキルⅡ演習(検査・測定)	2後	1				1	4	5	4		
	PTスキルⅢ演習(障害理解)	3前	1				1	4	5	4		
	PTスキルⅣ演習(専門知識の確立)	3後	2				1	4	5	4		
	理学療法評価学	2前	2				1					
	理学療法診断学Ⅰ(基礎)	2前	1					1				
	理学療法診断学Ⅱ(神経診断学)	2前	1					1				
	理学療法診断学Ⅲ(疾患別評価)	2後	1						1			
	理学療法診断学Ⅳ(電気診断学)	234後	1					1				
	理学療法診断学Ⅴ(画像・臨床検査)	34前	2					1				
	スポーツバイオメカニクス	234前	1					1				
	動作分析学	234前	1					1				
	理学療法計測法	234前	1					1				
	運動療法学総論	2後	1					1				
	理学療法治療学総論	3前	1					1				
	メディカルイングリッシュポキアブラー	234後	1					1				
	グローバルデジタルコミュニケーション(基礎)	34前	1					1				
	グローバルデジタルコミュニケーション(応用)	34後	1					1				
運動系理学療法Ⅰ(評価)	3前	1					1					
運動系理学療法Ⅱ(治療)	3後	1						1				
神経系理学療法Ⅰ(評価)	3前	1					1					
神経系理学療法Ⅱ(治療)	3後	1					1					
高次脳機能障害学	34前	1					1					
代謝系理学療法学	3前	1					1					
循環理学療法学	3前	1						1				
呼吸理学療法学	3前	1					1					
ベッドサイド理学療法	34前	1						1				
癌のリハビリテーション	34後	1						1				
装具学	3前	1					1					
義肢学	3後	1					1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門基礎科目(つづき)	解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系)	1前	1				2					1
	解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系)	1後	1				2					1
	解剖学実習Ⅰ(肉眼)	1前	1				1					
	解剖学実習Ⅱ(組織)	1後	1				1					
	生理学Ⅰ(植物性機能)	1前	1									1
	生理学Ⅱ(動物性機能)	1後	1									1
	生理学実習	1後	1									1
	運動学Ⅰ(基礎)	1前	1						1			
	運動学Ⅱ(応用)	1後	1							1		
	運動生理学	1後	2					1				
	病理学	2前	1									1
	臨床医学概論	2前	1									1
	内科学Ⅰ(基礎)	2前	1									1
	内科学Ⅱ(臨床)	2後	1									1
	神経学Ⅰ(基礎)	2前	1									1
	神経学Ⅱ(臨床)	2後	1									1
	整形外科Ⅰ(基礎)	2前	1					1				1
	整形外科Ⅱ(臨床)	2後	1					1				1
	精神医学Ⅰ(総論・各論)	2前	1									1
	精神医学Ⅱ(各論)	23後	1									1
	運動学実習Ⅰ(基礎)	2前	1						2	2	3	
	運動学実習Ⅱ(応用)	2後	1					1		4	2	
	人間発達学	2後	1						1			
リハビリテーション医学	3後	1									1	
小児科学	2後	1									1	
老年学	23前	1									1	
神経心理学概論	23後	2									1	
薬理学	23前	1									1	
スポーツ傷害学	234後	1							1			
外科学	23前	1									2	
栄養学	23前	1									1	
国際医療保健学演習	23後	1							1		1	
国際医療保健学実習	234後	1							1		3	
専門科目	理学療法概論	1前	2				1					
	運動解剖学	2前	2						2			
	病態運動学	3前	2								1	
	物理療法Ⅰ(理論)	1後	1					1				1
	物理療法Ⅱ(実践)	2前	1					1				1
	PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン)	1後	1					1	2	5	4	
	PTスキルⅡ演習(検査・測定)	2後	1					1	2	5	4	
	PTスキルⅢ演習(障害理解)	3前	1					1	2	5	4	
	PTスキルⅣ演習(専門知識の確立)	3後	2					1	2	5	6	
	理学療法評価学	2前	2					1				
	理学療法診断学Ⅰ(基礎)	2前	1						1			
	理学療法診断学Ⅱ(神経診断学)	2前	1						1			
	理学療法診断学Ⅲ(疾患別評価)	2後	1								1	
	理学療法診断学Ⅳ(電気診断学)	23後	1							1		1
	理学療法診断学Ⅴ(画像・臨床検査)	34前	2						1			
	スポーツバイオメカニクス	23前	1							1		
	動作分析学	23前	1						4			
	理学療法計測法	23前	1							1		
	運動療法学総論	2後	1						1			
	理学療法治療学総論	3前	1							1		
	メディカルイングリッシュポキアブラー	234後	1							1		
	グローバルデジタルコミュニケーション(基礎)	34前	1							1		
	グローバルデジタルコミュニケーション(応用)	34後	1							1		
運動系理学療法Ⅰ(評価)	3前	1								1		
運動系理学療法Ⅱ(治療)	3後	1						1				
神経系理学療法Ⅰ(評価)	3前	1								1		
神経系理学療法Ⅱ(治療)	3後	1							1			
高次脳機能障害学	34前	1						1				
代謝系理学療法学	3前	1							1			
循環理学療法学	3前	1								1		
呼吸理学療法学	3前	1							1			
ベッドサイド理学療法	34前	1								1		
癌のリハビリテーション	34後	1								1		
装具学	3前	1						1				
義肢学	3後	1						1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
専門科目(つき)	生活技術学	3前	1					1				
	生活環境学	3後	1					1				
	地理心理学療法学(在宅・地理)	3後	1					1				
	小児理学療法学	3前	1				1					
	理学療法治療特論Ⅰ(神経系治療手技)	34前	2					1				
	理学療法治療特論Ⅱ(運動器系治療手技)	34後	2					1				
	先端トレーニング理論	34前	1			1						
	先端基礎理学療法学	34後	1						1			
	先端運動系理学療法学	34後	1			1						
	先端神経系理学療法学	34後	1				1					
	先端内部障害系理学療法学	34後	1				1					
	先端スポーツリハビリテーション	34後	1				1					
	スポーツ理学療法学	34前	1				1					
	テーピング治療学	34後	1				1					
	クリニカルリズニングⅠ(基本的疾患)	34後	2				1					
	クリニカルリズニングⅡ(応用的疾患)	34後	2				1					
	予防理学療法学	34後	1				1					
	運動心理学	34後	1					1				
	教育・管理系理学療法学	34前	1				1					
	産科理学療法学	34後	1						1			
	精神科理学療法学	34後	1					1				
	ヘルスプロモーション論	34後	1				1					
	障害者スポーツ概論	34後	1					1				
産業理学療法学	34後	1				1						
災害リハビリテーション学	34後	1					1				2	
理学療法特論Ⅰ(基礎)	4後	2				1	4	5	4			
理学療法特論Ⅱ(応用)	4後	2				1	4	5	4			
基礎実習	1前	1				1	4	5	4			
検査実習	2後	2				1	4	5	4			
評価実習	3前	4				1	4	5	4			
総合臨床実習	4前	12				1	4	5	4			
卒業研究Ⅰ(研究計画の立案)	34後	2				1	4	5	4			
卒業研究Ⅱ(研究の実践)	4後	2				1	4	5	4			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
専門科目(つき)	生活技術学	3前	1							1		
	生活環境学	3後	1					1				
	地理心理学療法学(在宅・地理)	3後	1							1		
	小児理学療法学	3前	1						1			
	理学療法治療特論Ⅰ(神経系治療手技)	34前	2							1		
	理学療法治療特論Ⅱ(運動器系治療手技)	34後	2							1		
	先端トレーニング理論	34前	1				1					
	先端基礎理学療法学	34後	1							1		
	先端運動系理学療法学	34後	1				1					
	先端神経系理学療法学	34後	1					1				
	先端内部障害系理学療法学	34後	1				1					
	先端スポーツリハビリテーション	34後	1				1					
	スポーツ理学療法学	34前	1				1					
	テーピング治療学	34後	1				1					
	クリニカルリズニングⅠ(基本的疾患)	34後	2					1				
	クリニカルリズニングⅡ(応用的疾患)	34後	2					1				
	予防理学療法学	34後	1							1		
	運動心理学	34後	1							1		
	教育・管理系理学療法学	34前	1							1		
	産科理学療法学	34後	1							1		
	精神科理学療法学	34後	1							1		
	ヘルスプロモーション論	34後	1								1	
	障害者スポーツ概論	34後	1							1		
産業理学療法学	34後	1							1			
災害リハビリテーション学	34後	1							1		2	
理学療法特論Ⅰ(基礎)	4後	2				1	2	5	4			
理学療法特論Ⅱ(応用)	4後	2				1	2	5	4			
基礎実習	1前	1				1	2	5	4			
検査実習	2後	2				1	2	5	4			
評価実習	3前	4				1	2	5	4			
総合臨床実習	4前	12				1	2	5	4			
卒業研究Ⅰ(研究計画の立案)	34後	2				1						
卒業研究Ⅱ(研究の実践)	4後	2				1	2	5	4			

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
総合教育科目	文学論	1234前	2							1
	演劇論	1234前	1							1
	パフォーマンス表現論	1234前	2							1
	心理学	1234後	2							1
	哲学	1234前	2							1
	コミュニケーション概論	1234後	2							1
	健康と情報-読字力と読力- <small>(未開講)</small>	1234前	2							1
	人間学	1234後	2							1
	歴史学	1234後	2							1
	倫理学	1234後	2							1
	宗教学	1234後	2							1
	日本近現代史	1234後	2							1
	文化人類学	1234前	2							1
	教育学	1234後	2							1
	死生学-死を通して生を考える	1234前	2							1
	法学	1234後	2							1
	法と道徳・倫理	1234後	2							1
	医療関連法規	1234後	2							1
	社会保障制度論	1234後	2							1
	経済の仕組み	1234前	2							1
	経済の歴史	1234後	2							1
	世界の経済	1234後	2							1
	アジア諸国の経済・社会・文化	1234後	2							1
	世界の中の和 문화	1234前	1							7
	世界遺産と国際文化政策	1234前	2							1
	経営の仕組み	1234前	2							1
	組織運営管理論	1234前	2							1
	社会学(人間と社会)	1234前	2							1
	マスメディア論	1234後	2							1
	新聞でみた日本と世界	1234前	2							1
	国際関係論	1234後	2							1
	国際医療福祉論	1234前	2							1
	海外保健福祉事情Ⅰ(講義) <small>(未開講)</small>	1234前	1							1
	海外保健福祉事情Ⅱ(実習) <small>(未開講)</small>	1234前	1			1				6
	ボランティア論	1234後	2							1
	ボランティアコーディネータ論 <small>(未開講)</small>	1234後	2							1
	手話入門 <small>(未開講)</small>	1234前	2							1
	防災と生活デザイン	1234前	2							1
	統計学	1234後	2							1
	疫学・保健医療統計学	1234後	2							1
	数学	1234前	2							1
	物理学	1234前	2							1
	化学	1234前	2							1
	生物学	1234前	2							1
	情報処理Ⅰ(初歩)	1234前	1							1
	情報処理Ⅱ(基礎)	1234前	1							1
	情報処理Ⅲ(応用)	1234後	1							1
	生命倫理	1234前	2							1
	医学/医療史	1234前	2							1
	人間工学	1234後	2							1
大学入門講座Ⅰ(基礎)	1前	1						1	8	
大学入門講座Ⅱ(展開)	1234前	1						1	6	
郷土論	1234前	1							7	
医療福祉教養講義	1234後	1							1	
メディカルマナー入門	1234前	2							2	
食と人間	1234前	1							1	
英語A-1(講読基礎)	1前	1							2	
英語A-2(講読応用)	1後	1							2	
英語B-1(視聴覚英語基礎)	1前	1							2	
英語B-2(視聴覚英語応用)	1後	1							2	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
総合教育科目	文学論	1234前	2							1
	演劇論	1234前	1							1
	パフォーマンス表現論	1234前	2							1
	心理学	1234後	2							1
	哲学	1234前	2							1
	コミュニケーション概論	1234後	2							1
	健康と情報-読字力と読力- <small>(未開講)</small>	1234前	2							1
	人間学	1234後	2							1
	歴史学	1234後	2							1
	倫理学	1234後	2							1
	宗教学	1234後	2							1
	日本近現代史	1234後	2							1
	文化人類学	1234前	2							1
	教育学	1234後	2							1
	死生学-死を通して生を考える	1234前	2							1
	法学	1234後	2							1
	法と道徳・倫理	1234後	2							1
	医療関連法規	1234後	2							1
	社会保障制度論	1234後	2							1
	経済の仕組み	1234前	2							1
	経済の歴史	1234後	2							1
	世界の経済	1234後	2							1
	アジア諸国の経済・社会・文化	1234後	2							1
	世界の中の和 문화	1234前	1							7
	世界遺産と国際文化政策	1234前	2							1
	経営の仕組み	1234前	2							1
	組織運営管理論	1234前	2							1
	社会学(人間と社会)	1234前	2							1
	マスメディア論	1234後	2							1
	新聞でみた日本と世界	1234前	2							1
	国際関係論	1234後	2							1
	国際医療福祉論	1234前	2							1
	海外保健福祉事情Ⅰ(講義)	1234前	1							1
	海外保健福祉事情Ⅱ(実習)	1234前	1			1				6
	ボランティア論	1234後	2							1
	ボランティアコーディネータ論	1234後	2							1
	手話入門	1234後	2							1
	防災と生活デザイン	1234前	2							1
	統計学	1234後	2							1
	疫学・保健医療統計学	1234後	2							1
	数学	1234前	2							1
	物理学	1234前	2							1
	化学	1234前	2							1
	生物学	1234前	2							1
	情報処理Ⅰ(初歩)	1234前	1							1
	情報処理Ⅱ(基礎)	1234前	1							1
	情報処理Ⅲ(応用)	1234後	1							1
	生命倫理	1234前	2							1
	医学/医療史	1234前	2							1
	人間工学	1234後	2							1
大学入門講座Ⅰ(基礎)	1前	1						1	8	
大学入門講座Ⅱ(展開)	1234前	1						1	6	
郷土論	1234前	1							7	
医療福祉教養講義	1234後	1							1	
メディカルマナー入門	1234前	2							2	
食と人間	1234前	1							1	
英語A-1(講読基礎)	1前	1							2	
英語A-2(講読応用)	1後	1							2	
英語B-1(視聴覚英語基礎)	1前	1							2	
英語B-2(視聴覚英語応用)	1後	1							2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目(つづき)	英語A-3(講読中級1)	234前	1								1
	英語A-4(講読中級2)	234後	1								1
	英語C-1(英会話初級)	234前	1								1
	英語C-2(英会話中級)	234後	1								1
	英語ライティング1(Primary)	1234前	1								1
	英語ライティング2(Basic)	1234後	1								1
	国際医療通訳入門(未開講)	1234前	1								1
	資格英語1(Primary)	1234前	1								1
	資格英語2(Basic)	1234後	1								1
	基礎英文法1(Primary)	1234前	1								1
	基礎英文法2(Basic)	1234後	1								1
	上級英語文獻講読	1234前	1								1
	上級英語会話1(発展)	1234前	1								1
	上級英語会話2(総合)	1234後	1								1
	ドイツ語入門(会話含む)	1234前	1								1
	ドイツ語応用(会話含む)	1234後	1								1
	中国語入門(会話含む)	1234前	1								1
	中国語応用(会話含む)	1234後	1								1
	韓国語入門(会話含む)	1234前	1								1
	韓国語応用(会話含む)	1234後	1								1
	フランス語入門(会話含む)	1234前	1								1
	フランス語応用(会話含む)	1234後	1								1
	スペイン語入門(会話含む)	1234前	1								1
	スペイン語応用(会話含む)	1234後	1								1
	タイ語入門(会話含む)	1234前	1								1
	タイ語応用(会話含む)	1234後	1								1
	ベトナム語入門(会話含む)	1234前	1								1
	ベトナム語応用(会話含む)	1234後	1								1
	ビルマ語入門(会話含む)	1234前	1								1
	ビルマ語応用(会話含む)	1234後	1								1
	日本語Ⅰ-A(作文)	1234前	1								1
	日本語Ⅰ-B(文法・語彙)	1234後	1								1
	日本語Ⅱ-A(作文)	1234前	1								1
日本語Ⅱ-B(文法・語彙)	1234後	1								1	
日本語Ⅱ-C(発表討論)	1234前	1								1	
日本語Ⅱ-D(専門日本語)	1234後	1								1	
日本語Ⅲ-A(作文)	1234前	1								1	
日本語Ⅲ-B(文法・語彙)	1234後	1								1	
日本語Ⅲ-C(発表・討論)	1234前	1								1	
日本語Ⅲ-D(専門日本語)	1234後	1								1	
医療福祉専門漢字	1234前	1								1	
医療福祉専門語彙	1234後	1								1	
健康科学理論	1234前	1								1	
健康科学実践	1234後	1				1				1	
専門基礎科目	公衆衛生学	12後	2								1
	救急医学	23前	1								1
	感染と免疫	12後	2								1
	リハビリテーション概論	1前	2		1						1
	関連職種連携論	2後	2			1					4
	ケアマネジメント論	23後	1								1
	ケースワーク論	12後	1								1
	医療管理学(未開講)	12前	2								1
	保健医療福祉制度論	12前	2								1
	社会福祉学	12前	2								1
	臨床心理学概論	2前	2								1
	医療情報学概論	23後	2								1
	福祉支援工学概論	12後	2								1
	関連職種連携ワーク	3前	1			1					4
	関連職種連携実習	4前	1			1					4
	リスクマネジメント論	34後	2								1
	電子カルテによるチーム医療概論	23後	2								1
エビデンスベーストプラクティス(概論と文庫)	23前	1								1	
レクリエーション概論	3前	1			1					1	
災害保健学	123前	1				1				3	
予防保健学	123後	1				1				3	
国際医療保健学	1234後	1				1				3	
異文化体験実習	1234後	1					1			3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目(つづき)	英語A-3(講読中級1)	234前	1									1
	英語A-4(講読中級2)	234後	1									1
	英語C-1(英会話初級)	234前	1									1
	英語C-2(英会話中級)	234後	1									1
	英語ライティング1(Primary)	1234前	1									1
	英語ライティング2(Basic)	1234後	1									1
	国際医療通訳入門	1234前	1									1
	資格英語1(Primary)	1234前	1									1
	資格英語2(Basic)	1234後	1									1
	基礎英文法1(Primary)	1234前	1									1
	基礎英文法2(Basic)	1234後	1									1
	上級英語文獻講読	1234前	1									1
	上級英語会話1(発展)	1234前	1									1
	上級英語会話2(総合)	1234後	1									1
	ドイツ語入門(会話含む)	1234前	1									1
	ドイツ語応用(会話含む)	1234後	1									1
	中国語入門(会話含む)	1234前	1									1
	中国語応用(会話含む)	1234後	1									1
	韓国語入門(会話含む)	1234前	1									1
	韓国語応用(会話含む)	1234後	1									1
	フランス語入門(会話含む)	1234前	1									1
	フランス語応用(会話含む)	1234後	1									1
	スペイン語入門(会話含む)	1234前	1									1
	スペイン語応用(会話含む)	1234後	1									1
	タイ語入門(会話含む)	1234前	1									1
	タイ語応用(会話含む)	1234後	1									1
	ベトナム語入門(会話含む)	1234前	1									1
	ベトナム語応用(会話含む)	1234後	1									1
	ビルマ語入門(会話含む)	1234前	1									1
	ビルマ語応用(会話含む)	1234後	1									1
	日本語Ⅰ-A(作文)	1234前	1									1
	日本語Ⅰ-B(文法・語彙)	1234後	1									1
	日本語Ⅱ-A(作文)	1234前	1									1
日本語Ⅱ-B(文法・語彙)	1234後	1									1	
日本語Ⅱ-C(発表討論)	1234前	1									1	
日本語Ⅱ-D(専門日本語)	1234後	1									1	
日本語Ⅲ-A(作文)	1234前	1									1	
日本語Ⅲ-B(文法・語彙)	1234後	1									1	
日本語Ⅲ-C(発表・討論)	1234前	1									1	
日本語Ⅲ-D(専門日本語)	1234後	1									1	
医療福祉専門漢字	1234前	1									1	
医療福祉専門語彙	1234後	1									1	
健康科学理論	1234前	1									1	
健康科学実践	1234後	1						1	2		1	
専門基礎科目	公衆衛生学	12後	2									1
	救急医学	23後	1									1
	感染と免疫	12後	2									4
	リハビリテーション概論	1前	2		1							2
	関連職種連携論	2後	2			1						1
	ケアマネジメント論	23後	1									1
	ケースワーク論	12後	1									1
	医療管理学	12前	2									1
	保健医療福祉制度論	12前	2									1
	社会福祉学	12前	2									1
	臨床心理学概論	2前	2									1
	医療情報学概論	23後	2									1
	福祉支援工学概論	12後	2									1
	関連職種連携ワーク	3前	1			1						4
	関連職種連携実習	4前	1			1						4
	リスクマネジメント論	34後	2									1
	電子カルテによるチーム医療概論	23後	2									1
エビデンスベーストプラクティス(概論と文庫)	23前	1						1			1	
レクリエーション概論	3前	1			1						1	
災害保健学	123前	1				1					3	
予防保健学	123後	1				1					3	
国際医療保健学	1234後	1				1					3	
異文化体験実習	1234後	1							1		6	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門基礎科目(つづき)	解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系)	1前	1			1						
	解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系)	1後	1			1						
	解剖学実習Ⅰ(肉眼)	1前	1			1						
	解剖学実習Ⅱ(組織)	1後	1			1						
	生理学Ⅰ(植物性機能)	1前	1			1						
	生理学Ⅱ(動物性機能)	1後	1			1						
	生理学実習	1後	1			1						
	運動学Ⅰ(基礎)	1前	1				1					
	運動学Ⅱ(応用)	1後	1					1				
	運動生理学	1後	2			1						
	病理学	2前	1								1	
	臨床医学概論	2前	1								1	
	内科学Ⅰ(基礎)	2前	1								1	
	内科学Ⅱ(臨床)	2後	1								1	
	神経学Ⅰ(基礎)	2前	1								1	
	神経学Ⅱ(臨床)	2後	1								1	
	整形外科Ⅰ(基礎)	2前	1			1						
	整形外科Ⅱ(臨床)	2後	1			1						
	精神医学Ⅰ(総論・各論)	2前	1								1	
	精神医学Ⅱ(各論)	23後	1								1	
	運動学実習Ⅰ(基礎)	2前	1	1		1	4	5	4			1
	運動学実習Ⅱ(応用)	2後	1	1		1	4	5	4			1
	人間発達学	2後	1			1						
リハビリテーション医学	3後	1								1		
小児科学	2後	1								1		
老年学	23前	1								1		
神経心理学概論	23後	2								1		
薬理学	23前	1			1						1	
スポーツ傷害学	23後	1					1					
外科学	23前	1								1		
栄養学	23前	1								1		
国際医療保健学演習	23後	1					1			3		
国際医療保健学実習	234後	1					1			3		
専門科目	理学療法概論	1前	2			1						
	運動解剖学	2前	2					1				
	病態運動学	3前	2						1			
	物理療法Ⅰ(理論)	1後	1				1					
	物理療法Ⅱ(実践)	2前	1				1					
	PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン)	1後	1			1	4	5	4			
	PTスキルⅡ演習(検査・測定)	2後	1			1	4	5	4			
	PTスキルⅢ演習(障害理解)	3前	1			1	4	5	4			
	PTスキルⅣ演習(専門知識の確立)	3後	2			1	4	5	4			
	理学療法評価学	2前	2			1						
	理学療法診断学Ⅰ(基礎)	2前	1					1				
	理学療法診断学Ⅱ(神経診断学)	2前	1					1				
	理学療法診断学Ⅲ(疾患別評価)	2後	1						1			
	理学療法診断学Ⅳ(電気診断学)	23後	1					1				
	理学療法診断学Ⅴ(画像・臨床検査)	3前	2				1					
	スポーツバイオメカニクス	23前	1					1				
	動作分析学	23前	1				1					1
	理学療法計測法	23前	1					1				
	運動療法学総論	2後	1				1					
	理学療法治療学総論	3前	1				1					
	メディカルイングリッシュポキアブラリー	234後	1				1					1
	グローバルメディア・コミュニケーションⅠ(基礎)	3前	1					1				
	グローバルメディア・コミュニケーションⅡ(応用)	34後	1					1				
	運動系理学療法Ⅰ(評価)	3前	1				1					1
	運動系理学療法Ⅱ(治療)	3後	1						1			
	神経系理学療法Ⅰ(評価)	3前	1				1					
	神経系理学療法Ⅱ(治療)	3後	1					1				
	高次脳機能障害学	3前	1				1					
	代謝系理学療法学	3前	1					1				
循環系理学療法学	3前	1						1				
呼吸系理学療法学	3前	1					1					
ベッドサイド理学療法	3前	1						1				
癌のリハビリテーション	34後	1							1			
装具学	3前	1				1						
義肢学	3後	1				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門基礎科目(つづき)	解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系)	1前	1			1						2
	解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系)	1後	1			1						2
	解剖学実習Ⅰ(肉眼)	1前	1			1						
	解剖学実習Ⅱ(組織)	1後	1			1						
	生理学Ⅰ(植物性機能)	1前	1			1						
	生理学Ⅱ(動物性機能)	1後	1			1						
	生理学実習	1後	1			1						
	運動学Ⅰ(基礎)	1前	1				1					1
	運動学Ⅱ(応用)	1後	1						1			
	運動生理学	1後	2			1						
	病理学	2前	1									1
	臨床医学概論	2前	1									1
	内科学Ⅰ(基礎)	2前	1									1
	内科学Ⅱ(臨床)	2後	1									1
	神経学Ⅰ(基礎)	2前	1									1
	神経学Ⅱ(臨床)	2後	1									1
	整形外科Ⅰ(基礎)	2前	1			1						
	整形外科Ⅱ(臨床)	2後	1			1						
	精神医学Ⅰ(総論・各論)	2前	1									1
	精神医学Ⅱ(各論)	23後	1									1
	運動学実習Ⅰ(基礎)	2前	1					2	2	3		1
	運動学実習Ⅱ(応用)	2後	1					4	4	2		
	人間発達学	2後	1					1				
リハビリテーション医学	3後	1									1	
小児科学	2後	1									1	
老年学	23前	1									1	
神経心理学概論	23後	2									1	
薬理学	23前	1									1	
スポーツ傷害学	234後	1						1				
外科学	23前	1									2	
栄養学	23前	1									1	
国際医療保健学演習	23後	1						1			3	
国際医療保健学実習	234後	1						1			3	
専門科目	理学療法概論	1前	2			1					1	
	運動解剖学	2前	2						2			
	病態運動学	3前	2							1		
	物理療法Ⅰ(理論)	1後	1				1					
	物理療法Ⅱ(実践)	2前	1				1					
	PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン)	1後	1			1	4	5	4			1
	PTスキルⅡ演習(検査・測定)	2後	1			1	4	5	4			2
	PTスキルⅢ演習(障害理解)	3前	1			1	4	5	4			4
	PTスキルⅣ演習(専門知識の確立)	3後	2			1	4	5	4			4
	理学療法評価学	2前	2			1						
	理学療法診断学Ⅰ(基礎)	2前	1					1		2		4
	理学療法診断学Ⅱ(神経診断学)	2前	1					1				
	理学療法診断学Ⅲ(疾患別評価)	2後	1						1			
	理学療法診断学Ⅳ(電気診断学)	23後	1						1			
	理学療法診断学Ⅴ(画像・臨床検査)	3前	2				1					
	スポーツバイオメカニクス	23前	1					1				
	動作分析学	23前	1							1		
	理学療法計測法	23前	1							1		
	運動療法学総論	2後	1				1					
	理学療法治療学総論	3前	1				1					
	メディカルイングリッシュポキアブラリー	234後	1				1					
	グローバルメディア・コミュニケーションⅠ(基礎)	3前	1							1		
	グローバルメディア・コミュニケーションⅡ(応用)	34後	1							1		
	運動系理学療法Ⅰ(評価)	3前	1				1					1
	運動系理学療法Ⅱ(治療)	3後	1								1	
	神経系理学療法Ⅰ(評価)	3前	1				1					
	神経系理学療法Ⅱ(治療)	3後	1					1				
	高次脳機能障害学	3前	1				1					
	代謝系理学療法学	3前	1					1				
循環系理学療法学	3前	1						1				
呼吸系理学療法学	3前	1						1				
ベッドサイド理学療法	3前	1							1			
癌のリハビリテーション	34後	1								1		
装具学	3前	1				1						
義肢学	3後	1				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目(つき)	生活技術学	3前	1						1			
	生活環境学	3後	1						1			
	地域理学療法学演習(在宅・地域)	3後	1						1			
	小児理学療法学	3前	1				1					
	理学療法治療学特論Ⅰ(神経系治療学)	3前	2					1				
	理学療法治療学特論Ⅱ(運動系治療学)	34後	2					1				
	先端トレーニング理論	3前	1			1						
	先端基礎理学療法学	34後	1						1			
	先端運動系理学療法学	34後	1			1						
	先端神経系理学療法学	34後	1				1					
	先端内部障害系理学療法学	34後	1				1					
	先端スポーツリハビリテーション	34後	1				1					
	スポーツ理学療法学	3前	1				1					
	テーピング治療学	34後	1				1					
	クリニカルリスニングⅠ(基本的疾患)	34後	2				1					
	クリニカルリスニングⅡ(応用的疾患)	34後	2					1				
	予防理学療法学	34後	1				1					
	運動心理学	34後	1					1				
	教育・管理系理学療法学	3前	1				1					
	産科理学療法学	34後	1						1			
	精神科理学療法学	34後	1					1				
	ヘルスプロモーション論	34後	1				1					
	障害者スポーツ概論	34後	1					1				
産業理学療法学	34後	1				1						
災害リハビリテーション学	34後	1					1			2		
理学療法特論Ⅰ(基礎)	4後	2				1	4	5	4			
理学療法特論Ⅱ(応用)	4後	2				1	4	5	4			
基礎実習	1前	1				1	4	5	4			
検査実習	2後	2				1	4	5	4			
評価実習	3前	4				1	4	5	4			
総合臨床実習	4前	12				1	4	5	4			
卒業研究Ⅰ(研究計画の立案)	34後	2				1	4	5	4			
卒業研究Ⅱ(研究の実践)	4後	2				1	4	5	4			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目(つき)	生活技術学	3前	1							1		
	生活環境学	3後	1							1		
	地域理学療法学演習(在宅・地域)	3後	1							1		
	小児理学療法学	3前	1						1			
	理学療法治療学特論Ⅰ(神経系治療学)	3前	2							1		
	理学療法治療学特論Ⅱ(運動系治療学)	34後	2							1		
	先端トレーニング理論	3前	1				1					
	先端基礎理学療法学	34後	1						1			
	先端運動系理学療法学	34後	1			1					1	
	先端神経系理学療法学	34後	1				1					
	先端内部障害系理学療法学	34後	1				1					
	先端スポーツリハビリテーション	34後	1				1					
	スポーツ理学療法学	3前	1				1					
	テーピング治療学	34後	1				1					
	クリニカルリスニングⅠ(基本的疾患)	34後	2					1		1		
	クリニカルリスニングⅡ(応用的疾患)	34後	2						1			
	予防理学療法学	34後	1					1				
	運動心理学	34後	1						1			
	教育・管理系理学療法学	3前	1				1					
	産科理学療法学	34後	1							1		
	精神科理学療法学	34後	1					1				
	ヘルスプロモーション論	34後	1				1					
	障害者スポーツ概論	34後	1					1				
産業理学療法学	34後	1				1						
災害リハビリテーション学	34後	1					1		1		2	
理学療法特論Ⅰ(基礎)	4後	2				1	2	5	4			
理学療法特論Ⅱ(応用)	4後	2				1	2	5	4			
基礎実習	1前	1							1			
検査実習	2後	2							1			
評価実習	3前	4					1	2	5	4		
総合臨床実習	4前	12					1	2	5	4		
卒業研究Ⅰ(研究計画の立案)	34後	2				1	2	5	4			
卒業研究Ⅱ(研究の実践)	4後	2				1	2	5	4			

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

・教育効果を考慮し、	「心理学」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療関連法規」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「社会保障制度論」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「世界の経済」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「世界の中の和文化」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際関係論」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医学/医療史」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「郷土論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
・教育効果を考慮し、	「メディカルマナー入門」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「食と人間」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「英語A-1（講読基礎）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「英語A-2（講読応用）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「英語B-1（視聴覚英語基礎）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「英語B-2（視聴覚英語応用）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「公衆衛生学」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「救急医学」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「感染と免疫」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ケアマネジメント論」の配当年次を「234前」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ケースワーク論」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療管理学」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「保健医療福祉制度論」の配当年次を「1234後」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「社会福祉学」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療情報学概論」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「福祉支援工学概論」の配当年次を「1234前」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「電子カルテによるチーム医療概論」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「エビデンスベースドプラクティス」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「レクリエーション概論」の配当年次を「34前」から「3前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「災害保健学」の配当年次を「1234前」から「123前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「予防保健学」の配当年次を「1234前」から「123後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療保健学」の配当年次を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「精神医学Ⅱ（各論）」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「老年学」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「神経心理学概論」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「薬理学」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「スポーツ傷害学」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「外科学」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「栄養学」の配当年次を「234後」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療保健学演習」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「理学療法診断学Ⅳ（電気診断学）」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「グローバルメディカルコミュニケーションⅠ（基礎）」の配当年次を「34前」から「3前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「スポーツバイオメカニクス」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「動作分析学」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「理学療法計測法」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「高次脳機能傷害学」の配当年次を「34前」から「3前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ベッドサイド理学療法」の配当年次を「34前」から「3前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「理学療法治療学特論Ⅰ（神経系治療手技）」の配当年次を「34前」から「3前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「先端トレーニング理論」の配当年次を「34前」から「3前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「スポーツ理学療法学」の配当年次を「34前」から「3前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「教育・管理系理学療法学」の配当年次を「34前」から「3前」に変更。

【平成29年度】

- ・教育効果を考慮し、「哲学」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「人間学」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「手話入門」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「大学入門講座Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「兼2」から「教授1、兼8」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「大学入門講座Ⅱ（展開）」の専任教員等の配置を「兼2」から「教授1、兼6」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「メディカルマナー入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「国際医療通訳入門」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「健康科学実践」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「救急医学」の開講期を「23前」から「23後」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「リハビリテーション概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「エビデンスベースドプラクティス（研究と文献）」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「異文化体験実習」の専任教員等の配置を「助教1、兼3」から「助教1、兼6」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「解剖学Ⅰ（運動器系、内臓器系）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「解剖学Ⅱ（内臓器系、神経系）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、兼2」に変更。
- ・人事異動に伴い、「運動学Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し人事異動に伴い、「運動学実習Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「准教授2、講師2、助教3、兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「運動学実習Ⅱ（応用）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「准教授4、講師4、助教2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「薬理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「外科学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「理学療法概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「運動解剖学」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」に変更。
- ・人事異動に伴い、「物理療法Ⅰ（理論）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・人事異動に伴い、「物理療法Ⅱ（実践）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「PTスキルⅠ演習（キャリアデザイン）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「助教1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「PTスキルⅡ演習（検査・測定）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「講師4、助教2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「PTスキルⅢ演習（障害理解）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「PTスキルⅣ演習（専門知識の確認）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「理学療法診断学Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2、助教4」に変更。
- ・人事異動に伴い、「動作分析学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「運動系理学療法Ⅰ（評価）」の教員配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・人事異動に伴い、「先端運動系理学療法学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・人事異動に伴い、「クリニカルリーディングⅠ（基本的疾患）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「教育・管理系理学療法学」の教員配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「理学療法特論Ⅰ（基礎）」の教員配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「理学療法特論Ⅱ（応用）」の教員配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「基礎実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「講師1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「検査実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「講師1」に変更。
- ・人事異動に伴い、「評価実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・人事異動に伴い、「総合臨床実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・人事異動に伴い、「卒業研究Ⅰ（研究計画の立案）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・人事異動に伴い、「卒業研究Ⅱ（研究の実践）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授4、講師5、助教4」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。

【平成30年度】

- ・教育効果を考慮し、「雑談と傾聴～話す力と聴く力～」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「国際医療福祉論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼17」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「海外保健福祉事情Ⅰ（講義）」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、講師1、兼13」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「海外保健福祉事情Ⅱ（実習）」の専任教員等の配置を「教授1、兼6」から「教授1、講師1、兼10」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「ボランティア論」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「大学入門講座Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「教授1、兼8」から「教授1、兼6」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「大学入門講座Ⅱ（展開）」の専任教員等の配置を「教授1、兼5」から「教授1、兼5」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「健康科学理論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「健康科学実践」の専任教員等の配置を「講師1、助教2」から「講師2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「感染と免疫」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「リハビリテーション概論」の専任教員等の配置を「兼2」から「教授1、兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「医療管理学」の開講期を「12前」から「12後」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「関連職種連携ワーク」の専任教員等の配置を「教授1、兼4」から「教授1、准教授1、講師2、助教3、兼27」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「リスクマネジメント論」の開講期を「34後」から「34前」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「エビデンスベースドプラクティス（研究と文献）」の専任教員等の配置を「教授1、兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「レクリエーション概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「助教1、兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「災害保健学」の専任教員等の配置を「講師1、兼3」から「講師1、兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「国際医療保健学」の専任教員等の配置を「講師1、兼3」から「講師1、兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「異文化体験実習」の専任教員等の配置を「助教1、兼6」から「助教1、兼5」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「解剖学Ⅰ（運動器系、内臓器系）」の専任教員等の配置を「教授1、兼2」から「教授2、兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「解剖学Ⅱ（内臓器系、神経系）」の専任教員等の配置を「教授1、兼2」から「教授2、兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「生理学Ⅰ（植物性機能）」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「生理学Ⅱ（動物性機能）」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「生理学実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「運動学Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「助教1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「整形外科Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「整形外科Ⅱ（臨床）」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「運動学実習Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「准教授2、講師2、助教3、兼1」から「准教授2、講師2、助教3」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「運動学実習Ⅱ（応用）」の専任教員等の配置を「准教授4、講師4、助教2」から「教授1、講師4、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「国際医療保健学演習」の専任教員等の配置を「講師1、兼3」から「講師1、兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「理学療法概論」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「物理療法Ⅰ（理論）」の専任教員等の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「物理療法Ⅱ（実践）」の専任教員等の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「PTスキルⅠ演習（キャリアデザイン）」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「PTスキルⅡ演習（検査・測定）」の専任教員等の配置を「助教2」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「PTスキルⅣ演習（専門知識の確認）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、講師5、助教6」から「教授1、准教授2、講師5、助教6」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「理学療法診断学Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「講師2、助教4」から「講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「理学療法診断学Ⅳ（電気診断学）」の専任教員等の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「動作分析学」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授4」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「理学療法治療学総論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「メディカルイングリッシュポキャプラー」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「運動系理学療法Ⅱ（治療）」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「神経系理学療法Ⅰ（評価）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「生活環境学」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「先端運動系理学療法学」の専任教員等の配置を「助教1」から「講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「クリニカルリーズニングⅠ（基本的疾患）」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「クリニカルリーズニングⅡ（応用的疾患）」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「予防理学療法学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「産科理学療法学」の専任教員等の配置を「助教1」から「講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「ヘルスプロモーション論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「基礎実習」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「検査実習」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1、准教授2、講師5、助教4」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「卒業研究Ⅰ（研究計画の立案）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、講師5、助教4」から「教授1」に変更。

【平成31年度】

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
68 科目	160 科目	0 科目	228 科目	68 科目 [ 0 ]	160 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	228 科目 [ 0 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{228} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	※大学全体					
	校舎敷地	276,538 <del>262,852</del> 104,062 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	276,538 <del>262,852</del> 104,062 m <sup>2</sup>	赤坂キャンパス、国際 医療福祉大学市川病院 の追加のため、公社敷 地が増加、その他につ いて記載ミスのため修 正、(30)					
	運動場用地	100,751 <del>88,807</del> 83,147 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	100,751 <del>88,807</del> 83,147 m <sup>2</sup>	成田キャンパス（医学 部）校地を無償借用の ため増加(28)					
	小 計	377,289 <del>351,659</del> 283,796 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	377,289 <del>351,659</del> 283,796 m <sup>2</sup>	小田原保健医療学部と 小田原市とで土地の等 価交換を行い、18m <sup>2</sup> 減 少(H28)					
	そ の 他	113,975 <del>372,772</del> 372,790 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	113,975 <del>372,772</del> 372,790 m <sup>2</sup>						
	合 計	491,264 <del>724,434</del> 656,550 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	491,264 <del>724,434</del> 656,550 m <sup>2</sup>						
(2) 校 舎	専 用	212,896 <del>191,625</del> 143,615 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	212,896 <del>191,625</del> 143,615 m <sup>2</sup>	大学全体					
	( 178,828 <del>457,557</del> 14,3615 m <sup>2</sup> )	( 0m <sup>2</sup> )	( 0m <sup>2</sup> )	( 178,828 <del>457,557</del> 14,3615 m <sup>2</sup> )	記載ミスのため修正 (30)						
(3) 教 室 等	講 義 室	205 <del>193</del> 176 室	演 習 室	186 <del>162</del> 60 室	実験実習室	316 <del>304</del> 216 室	情報処理学習施設	23 <del>19</del> 18 室	語学学習施設	10 <del>6</del> 6 室	大学全体
						( 補 助 8 職 員 6 人 )		( 補 助 0 人 )		記載ミスのため修正 (30)	
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称				室 数		教員研究室レイアウトの 見直しによる(30) 教員研究室レイアウトの 見直しによる(29)				
	成田保健医療学部 理学療法学科				7 8 13 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	成田保健医療学部共通  図書、視聴覚資料、機 械・器具の増加分は新 規購入による。学術雑 誌の減少分は、H28報 告時に誤って冊数をカ ウントしていたものを 種数にて再カウントし たため(29)			
	成田保健医療 学部	11,000 [1,540] <del>14,293 [1,037]</del> <del>9,268 [604]</del> <del>6,501 [264]</del> (4,400 [616])	64 [20] <del>99 [28]</del> <del>77 [13]</del> <del>156 [0]</del> (52 [16])	3,336 [2,205] <del>5,328 [4,064]</del> <del>5,267 [4,004]</del> <del>4,115 [2,892]</del> (3,176 [2,085])	196 <del>523</del> <del>317</del> <del>136</del> (44)	6,500 <del>4,868</del> <del>3,746</del> <del>2,478</del> (5200)	590 <del>176</del> <del>175</del> <del>113</del> (334)				
	計	11,000 [1,540] <del>14,293 [1,037]</del> <del>9,268 [604]</del> <del>6,501 [264]</del> (4,400 [616])	64 [20] <del>99 [28]</del> <del>77 [13]</del> <del>156 [0]</del> (52 [16])	3,336 [2,205] <del>5,328 [4,064]</del> <del>5,267 [4,004]</del> <del>4,115 [2,892]</del> (3,176 [2,085])	196 <del>523</del> <del>317</del> <del>136</del> (44)	6,500 <del>4,868</del> <del>3,746</del> <del>2,478</del> (5200)	590 <del>176</del> <del>175</del> <del>113</del> (334)				
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体  記載ミスのため修正 (30)				
	8,564 <del>7,756</del> 7,087.11 m <sup>2</sup>		1,853 <del>1,653</del> 1,613 席		367,360 <del>340,000</del> 200,400 冊						
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体  記載ミスのため修正 (30)				
	7,465 <del>6,675</del> 5,715.34 m <sup>2</sup>		弓道場		テニスコート						
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	朱書修正金額は5学科 合計(H28)		
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	477 44,000千円	87,750 32,000千円	16,000千円			
	共同研究費等	1,500千円	3,000千円	設備購入費	153,900 373,490千円	900,000 450,800千円	18,500千円				
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
	1,550千円	1,450千円	1,450千円	1,450千円	一 千円	一 千円					
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資金運用収入 等									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	国際医療福祉大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
医学部						1.00			
医学科	6	140	-	840	学士 (医学)	1.00	平成29年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番	
保健医療学部						1.04			
看護学科	4	115	-	460	学士 (看護学)	1.04	平成7年度	栃木県大田原市北金丸2600番1	
理学療法学科	4	100	-	400	学士 (理学療法学)	1.04	平成7年度	同上	
作業療法学科	4	80	-	320	学士 (作業療法学)	1.03	平成7年度	同上	
言語聴覚学科	4	80	-	320	学士 (言語聴覚学)	1.03	平成7年度	同上	
視機能療法学科	4	50	-	200	学士 (視機能療法学)	1.05	平成14年度	同上	
放射線・情報科学科	4	120	-	480	学士 (放射線・情報科学)	1.04	平成7年度	同上	
医療福祉学部						1.00			
医療福祉・マネジメント学科	4	140	-	570	学士 (医療福祉学) 学士 (医療マネジメント学)	1.00	平成9年度	同上	
薬学部						1.08			
薬学科	6	180	-	1080	学士 (薬学)	1.08	平成18年度	同上	
小田原保健医療学部						1.07			
看護学科	4	80	-	320	学士 (看護学)	1.07	平成18年度	神奈川県小田原市城山一丁目2番25号	
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1.07	平成18年度	同上	
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1.09	平成18年度	同上	
福岡看護学部						1.09			
看護学科	4	100	-	400	学士 (看護学)	1.09	平成20年度	福岡市早良区百道浜1-7-4	
福岡保健医療学部						1.09			
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1.08	平成17年度	同上	
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1.07	平成17年度	同上	
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1.09	平成19年度	同上	

医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査学)	1.09	平成25年度	同上
成田看護学部						1.08		
看護学科	4	100	-	400	学士 (看護学)	1.08	平成28年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番
成田保健医療学部						1.07		
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1.09	平成28年度	同上
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1.06	平成28年度	同上
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1.04	平成28年度	同上
医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査学)	1.07	平成28年度	同上
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部						1.02		
心理学科	4	60	-	240	学士 (心理学)	1.15	平成30年度	東京都港区赤坂4丁目1-26
医療マネジメント学科	4	60	-	240	学士 (医療マネジメント学)	0.90	平成30年度	
医療福祉学研究所 修士課程						1.46		
保健医療学専攻	2	100	-	200	修士 (保健医療学)	1.69	平成11年度	栃木県大田原市北金丸2600番1
					修士 (看護学)			
					修士 (助産学)			
					修士 (言語聴覚学)			
					修士 (生殖補助医療学)			
					修士 (医療福祉教育・管理学)			
					修士 (臨床検査学)			
医療福祉経営専攻	2	50	-	100	修士 (医療福祉学)	1.26	平成13年度	同上
					修士 (診療情報管理学)			
					修士 (医療ビジネス経営学)			
					修士 (医療福祉管理学)			
					修士 (介護福祉・ケアマネジメント学)			
					修士 (医療福祉ジャーナリズム学)			

臨床心理学専攻	2	25	-	50	修士 (臨床心理学)	1.00	平成19年度	同上	
医療福祉学研究科 博士課程						1.38			
保健医療学専攻	3	50	-	150	博士 (保健医療学)	1.38	平成13年度	同上	
					博士 (看護学)				
					博士 (助産学)				
					博士 (言語聴覚学)				
					博士 (生体補助医療学)				
					博士 (臨床検査学)				
					博士 (医療福祉経営学)				
					博士 (医療福祉学)				
					博士 (診療情報管理学)				
					博士 (介護福祉・ケアマネジメント学)				
					博士 (臨床心理学)				
					博士 (医療福祉ジャーナリズム学)				
薬学研究科 修士課程						0.20			
生命薬科学専攻	2	5	-	10	修士 (薬科学)	0.20	平成22年度	同上	
薬学研究科 博士課程						0.50			
医療・生命薬学専攻	4	5	-	20	博士 (薬学)	0.50	平成24年度	同上	
医学研究科 修士課程						1.40			
公衆衛生学専攻	2	10	-	20	修士 (公衆衛生学)	1.40	平成30年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番	
医学研究科 博士課程						1.25			
医学専攻	4	20	-	80	博士 (医学)	1.25	平成30年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<成田保健医療学部 理学療法学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】		【平成28年度】		【平成29年度】		【平成30年度】		【平成31年度】	
専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名
専任	西田 裕介 (40) <平成28年4月> 西田 裕介 (40) <平成28年4月> 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 レクリエーション概論 運動生理学 理学療法概論 理学療法評価学 先端トレーニング理論 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	専任	西田 裕介 (40) <平成28年4月> 西田 裕介 (40) <平成28年4月> 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 レクリエーション概論 運動生理学 理学療法概論 理学療法評価学 先端トレーニング理論 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 健康科学理論	専任	西田 裕介 (41) <平成28年4月> 西田 裕介 (41) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 運動生理学 理学療法概論 理学療法評価学 先端トレーニング理論 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 健康科学理論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) クリニカルリーディングⅠ(基本的疾患) リハビリテーション概論 生活環境学 基礎実習 検査実習	専任	西田 裕介 (42) <平成28年4月> 西田 裕介 (42) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 運動生理学 理学療法概論 理学療法評価学 先端トレーニング理論 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 健康科学理論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) クリニカルリーディングⅠ(基本的疾患) リハビリテーション概論 生活環境学 基礎実習 検査実習	専任	西田 裕介 (42) <平成28年4月> 西田 裕介 (42) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 運動生理学 理学療法概論 理学療法評価学 先端トレーニング理論 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 健康科学理論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) クリニカルリーディングⅠ(基本的疾患) リハビリテーション概論 生活環境学 基礎実習 検査実習
専任	小堀 浩幸 (51) <平成28年4月> 生理学Ⅰ(植物性機能) 生理学Ⅱ(動物性機能) 生理学実習 薬理学	専任	小堀 浩幸 (51) <平成28年4月> 小堀 浩幸 (51) <平成28年4月> 薬理学						
専任	乗松 祐佐 (41) <平成28年4月> リハビリテーション概論 整形外科Ⅰ(基礎) 整形外科Ⅱ(臨床)	専任	乗松 祐佐 (41) <平成28年4月> 乗松 祐佐 (41) <平成28年4月> 整形外科Ⅰ(基礎) 整形外科Ⅱ(臨床) リハビリテーション医学	専任	乗松 祐佐 (42) <平成28年4月> 乗松 祐佐 (42) <平成28年4月> 整形外科Ⅰ(基礎) 整形外科Ⅱ(臨床) リハビリテーション医学				
専任	三宅 克也 (51) <平成28年4月> 解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系) 解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系) 解剖学実習Ⅰ(肉眼) 解剖学実習Ⅱ(組織)	専任	三宅 克也 (51) <平成28年4月> 三宅 克也 (51) <平成28年4月> 解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系) 解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系) 解剖学実習Ⅰ(肉眼) 解剖学実習Ⅱ(組織)	専任	三宅 克也 (52) <平成28年4月> 三宅 克也 (52) <平成28年4月> 解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系) 解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系) 解剖学実習Ⅰ(肉眼) 解剖学実習Ⅱ(組織)	専任	三宅 克也 (53) <平成28年4月> 三宅 克也 (53) <平成28年4月> 解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系) 解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系) 解剖学実習Ⅰ(肉眼) 解剖学実習Ⅱ(組織) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>											
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名											
専	准教授	永敷 昌史 (39) <平成29年4月> 予防保健学 人間発達学 理学療法治療学総論 高次脳機能障害学 小児理学療法学 予防理学療法学 ヘルスプロモーション論 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	永敷 昌史 (39) <平成29年4月> 予防保健学 人間発達学 理学療法治療学総論 高次脳機能障害学 小児理学療法学 予防理学療法学 ヘルスプロモーション論 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	永敷 昌史 (40) <平成29年4月> 予防保健学 人間発達学 理学療法治療学総論 高次脳機能障害学 小児理学療法学 予防理学療法学 ヘルスプロモーション論 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	専	准教授	永敷 昌史 (41) <平成29年4月> 予防保健学 人間発達学 小児理学療法学 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 理学療法特論Ⅴ(画像・臨床検査) 動作分析学 クリニカルリーズニングⅡ(応用的疾患) 基礎実習 検査実習	専	准教授	河西 理恵 (49) <平成28年4月> 運動学Ⅰ(基礎) 動作分析学 メディカルイングリッシュポキャブラリー 運動系理学療法学Ⅰ(評価) 先端運動系理学療法学 クリニカルリーズニングⅠ(基本的疾患) 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	河西 理恵 (49) <平成28年4月> 運動学Ⅰ(基礎) 動作分析学 メディカルイングリッシュポキャブラリー 運動系理学療法学Ⅰ(評価) 先端運動系理学療法学 クリニカルリーズニングⅠ(基本的疾患) 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	専	准教授		専	准教授	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名																				
専任	准教授	堀本 ゆかり (53) <平成29年4月>	物理療法Ⅰ(理論) 物理療法Ⅱ(実践) 神経系理学療法Ⅰ (評価) 教育・管理系理学療法 学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専任	准教授	堀本 ゆかり (53) <平成29年4月>	物理療法Ⅰ(理論) 物理療法Ⅱ(実践) 神経系理学療法Ⅰ (評価) 教育・管理系理学療法 学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専任	准教授	森井 和枝 (59) <平成29年4月>	理学療法診断学Ⅴ (画像・臨床検査値) 運動療法学総論 装具学 義肢学 産業理学療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専任	准教授	森井 和枝 (60) <平成29年4月>	理学療法診断学Ⅴ (画像・臨床検査値) 運動療法学総論 装具学 義肢学 産業理学療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専任	准教授	森井 和枝 (61) <平成29年4月>	運動療法学総論 装具学 義肢学 産業理学療法学 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用) 福祉支援工学概論 関連職種連携ワー ク 運動系理学療法学 Ⅱ(治療) 高次脳機能障害学 基礎実習 検査実習	専任	講師	河野 健一 (33) <平成28年4月>	理学療法診断学Ⅰ (基礎) 理学療法計測法 代謝系理学療法学 呼吸理学療法学 先端内部障害系理学 療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専任	講師	河野 健一 (33) <平成28年4月>	理学療法診断学Ⅰ (基礎) 理学療法計測法 代謝系理学療法学 呼吸理学療法学 先端内部障害系理学 療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専任	講師	河野 健一 (34) <平成28年4月>	理学療法診断学Ⅰ (基礎) 理学療法計測法 代謝系理学療法学 呼吸理学療法学 先端内部障害系理学 療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専任	講師	河野 健一 (35) <平成28年4月>	理学療法診断学Ⅰ (基礎) 理学療法計測法 代謝系理学療法学 呼吸理学療法学 先端内部障害系理学 療法学 基礎実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイ ン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用) 検査実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	
専任	講師	志村 圭太 (33) <平成28年4月>	志村 圭太 (33) <平成28年4月>	志村 圭太 (34) <平成28年4月>	志村 圭太 (35) <平成28年4月>		
		担当授業科目名 国際医療保健学 国際医療保健学実習 理学療法治療学特論 I(神経系治療手技) スポーツ理学療法学 クリニカルリーズニ ングII(応用的疾患) 障害者スポーツ概論 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究I(研究計 画の立案) 卒業研究II(研究の 実践) 運動学実習I(基 礎) 運動学実習II(応 用) PTスキルI演習 (キャリアデザイン) PTスキルII演習(検 査・測定) PTスキルIII演習(障 害理解) PTスキルIV演習(専 門知識の確認) 理学療法特論I(基 礎) 理学療法特論II(応 用)	担当授業科目名 国際医療保健学 国際医療保健学実習 理学療法治療学特論 I(神経系治療手技) スポーツ理学療法学 クリニカルリーズニ ングII(応用的疾患) 障害者スポーツ概論 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究I(研究計 画の立案) 卒業研究II(研究の 実践) 運動学実習I(基 礎) 運動学実習II(応 用) PTスキルI演習 (キャリアデザイン) PTスキルII演習(検 査・測定) PTスキルIII演習(障 害理解) PTスキルIV演習(専 門知識の確認) 理学療法特論I(基 礎) 理学療法特論II(応 用)	担当授業科目名 国際医療保健学 国際医療保健学実習 理学療法治療学特論 I(神経系治療手技) スポーツ理学療法学 クリニカルリーズニ ングII(応用的疾患) 障害者スポーツ概論 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究I(研究計 画の立案) 卒業研究II(研究の 実践) 運動学実習II(応 用) PTスキルII演習(検 査・測定) PTスキルIII演習(障 害理解) PTスキルIV演習(専 門知識の確認) 理学療法特論I(基 礎) 理学療法特論II(応 用) 運動解剖学 海外保健福祉事情 I(講義) 海外保健福祉事情 II(実習) 健康科学実践 スポーツ傷害学 先端運動系理学療法 学 予防理学療法学 基礎実習	担当授業科目名 国際医療保健学 国際医療保健学実習 理学療法治療学特論 I(神経系治療手技) スポーツ理学療法学 クリニカルリーズニ ングII(応用的疾患) 障害者スポーツ概論 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究I(研究計 画の立案) 卒業研究II(研究の 実践) 運動学実習II(応 用) PTスキルII演習(検 査・測定) PTスキルIII演習(障 害理解) PTスキルIV演習(専 門知識の確認) 理学療法特論I(基 礎) 理学療法特論II(応 用) 運動解剖学 海外保健福祉事情 I(講義) 海外保健福祉事情 II(実習) 健康科学実践 スポーツ傷害学 先端運動系理学療法 学 予防理学療法学 基礎実習	担当授業科目名 国際医療保健学 国際医療保健学実習 理学療法治療学特論 I(神経系治療手技) スポーツ理学療法学 クリニカルリーズニ ングII(応用的疾患) 障害者スポーツ概論 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究I(研究計 画の立案) 卒業研究II(研究の 実践) 運動学実習II(応 用) PTスキルII演習(検 査・測定) PTスキルIII演習(障 害理解) PTスキルIV演習(専 門知識の確認) 理学療法特論I(基 礎) 理学療法特論II(応 用) 運動解剖学 海外保健福祉事情 I(講義) 海外保健福祉事情 II(実習) 健康科学実践 スポーツ傷害学 先端運動系理学療法 学 予防理学療法学 基礎実習	
専任	講師	牧原 由紀子 (39) <平成28年4月>	牧原 由紀子 (39) <平成28年4月>	牧原 由紀子 (40) <平成28年4月>	牧原 由紀子 (41) <平成28年4月>		
		理学療法診断学IV (電気診断学) グローバルメディカ ルコミュニケーション II(応用) 神経系理学療法学II (治療) 先端神経系理学療法 学 運動心理学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究I(研究計 画の立案) 卒業研究II(研究の 実践) 運動学実習I(基 礎) 運動学実習II(応 用) PTスキルI演習 (キャリアデザイン) PTスキルII演習(検 査・測定) PTスキルIII演習(障 害理解) PTスキルIV演習(専 門知識の確認) 理学療法特論I(基 礎) 理学療法特論II(応 用)	理学療法診断学IV (電気診断学) グローバルメディカ ルコミュニケーション II(応用) 神経系理学療法学II (治療) 先端神経系理学療法 学 運動心理学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究I(研究計 画の立案) 卒業研究II(研究の 実践) 運動学実習I(基 礎) 運動学実習II(応 用) PTスキルI演習 (キャリアデザイン) PTスキルII演習(検 査・測定) PTスキルIII演習(障 害理解) PTスキルIV演習(専 門知識の確認) 理学療法特論I(基 礎) 理学療法特論II(応 用)	理学療法診断学IV (電気診断学) グローバルメディカ ルコミュニケーション II(応用) 神経系理学療法学II (治療) 先端神経系理学療法 学 運動心理学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究I(研究計 画の立案) 卒業研究II(研究の 実践) 運動学実習II(応 用) PTスキルII演習(検 査・測定) PTスキルIII演習(障 害理解) PTスキルIV演習(専 門知識の確認) 理学療法特論I(基 礎) 理学療法特論II(応 用) 運動心理学 評価実習 総合臨床実習 卒業研究I(研究計 画の立案) 卒業研究II(研究の 実践) 運動学実習II(応 用) PTスキルII演習(検 査・測定) PTスキルIII演習(障 害理解) PTスキルIV演習(専 門知識の確認) 理学療法特論I(基 礎) 理学療法特論II(応 用)	理学療法診断学IV (電気診断学) グローバルメディカ ルコミュニケーション II(応用) 神経系理学療法学II (治療) 先端神経系理学療法 学 運動心理学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究I(研究計 画の立案) 卒業研究II(研究の 実践) 運動学実習II(応 用) PTスキルII演習(検 査・測定) PTスキルIII演習(障 害理解) PTスキルIV演習(専 門知識の確認) 理学療法特論I(基 礎) 理学療法特論II(応 用) 運動学I(基礎) グローバルメディ カルコミュニケー ションI(基礎) 産科理学療法学 基礎実習		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名				
専	講師	町田 和 (37) <平成29年4月> 災害保健学 国際医療保健学演習 運動解剖学 理学療法診断学Ⅱ (神経診断学) 精神科理学療法 災害リハビリテー ション学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専	講師	町田 和 (37) <平成29年4月> 災害保健学 国際医療保健学演習 運動解剖学 理学療法診断学Ⅱ (神経診断学) 精神科理学療法 災害リハビリテー ション学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専	講師	町田 和 (38) <平成29年4月> 災害保健学 国際医療保健学演習 運動解剖学 理学療法診断学Ⅱ (神経診断学) 精神科理学療法 災害リハビリテー ション学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用) 教育・管理系理学 療法学	専	講師	町田 和 (39) <平成29年4月> 災害保健学 国際医療保健学演習 運動解剖学 理学療法診断学Ⅱ (神経診断学) 精神科理学療法 災害リハビリテー ション学 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用) 教育・管理系理学 療法学 国際医療福祉論 基礎実習 検査実習				
専	講師	宮森 隆行 (41) <平成28年4月> スポーツバイオメカ ニクス グローバルメディカ ルコミュニケーション Ⅰ(基礎) 理学療法治療学特論 Ⅱ(運動器系治療手 技) 先端スポーツリハビ リテーション テーピング治療学 スポーツ傷害学 健康科学実践 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専	講師	宮森 隆行 (41) <平成28年4月> スポーツバイオメカ ニクス グローバルメディカ ルコミュニケーション Ⅰ(基礎) 理学療法治療学特論 Ⅱ(運動器系治療手 技) 先端スポーツリハビ リテーション テーピング治療学 スポーツ傷害学 健康科学実践 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) 運動学実習Ⅱ(応 用) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用)	専	講師	宮森 隆行 (42) <平成28年4月> スポーツバイオメカ ニクス グローバルメディカ ルコミュニケーション Ⅰ(基礎) 理学療法治療学特論 Ⅱ(運動器系治療手 技) 先端スポーツリハビ リテーション テーピング治療学 スポーツ傷害学 健康科学実践 基礎実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計 画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用) 物理療法Ⅰ(理論) 物理療法Ⅱ(実践)	専	講師	宮森 隆行 (43) <平成28年4月> 先端スポーツリハビ リテーション テーピング治療学 健康科学実践 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅱ(研究の 実践) 運動学実習Ⅰ(基 礎) PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検 査・測定) PTスキルⅢ演習(障 害理解) PTスキルⅣ演習(専 門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基 礎) 理学療法特論Ⅱ(応 用) 関連職種連携ワー ク 運動心理学 基礎実習 検査実習				

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	助教	櫻井 陽子 (38) <平成29年4月> 運動系理学療法学Ⅱ(治療) 生活技術学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	専	助教	櫻井 陽子 (38) <平成29年4月> 運動系理学療法学Ⅱ(治療) 生活技術学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	専	助教	櫻井 陽子 (39) <平成29年4月> 運動系理学療法学Ⅱ(治療) 生活技術学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 運動系理学療法学Ⅰ(評価) 理学療法診断学Ⅰ(基礎) 健康科学実践	専	助教	櫻井 陽子 (40) <平成29年4月> 生活技術学 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 運動系理学療法学Ⅰ(評価) 関連職種連携ワークショップ 地域理学療法学演習(在宅・地域) ヘルスプロモーション論 基礎実習 検査実習
専	助教	澤 龍一 (28) <平成28年4月> 異文化体験実習 生活環境学 地域理学療法学演習(在宅・地域) 産科理学療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	専	助教	澤 龍一 (28) <平成28年4月> 異文化体験実習 生活環境学 地域理学療法学演習(在宅・地域) 産科理学療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	専	助教	澤 龍一 (29) <平成28年4月> 異文化体験実習 生活環境学 地域理学療法学演習(在宅・地域) 産科理学療法学 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 理学療法診断学Ⅰ(基礎)			
専	助教	竹内 真太 (30) <平成28年4月> 理学療法診断学Ⅲ(疾患別評価) 循環理学療法学 ベッドサイド理学療法 癌のリハビリテーション 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	専	助教	竹内 真太 (30) <平成28年4月> 理学療法診断学Ⅲ(疾患別評価) 循環理学療法学 ベッドサイド理学療法 癌のリハビリテーション 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	専	助教	竹内 真太 (31) <平成28年4月> 理学療法診断学Ⅲ(疾患別評価) 循環理学療法学 ベッドサイド理学療法 癌のリハビリテーション 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) レクリエーション概論 関連職種連携ワークショップ 理学療法診断学Ⅳ(電気診断学) 基礎実習 検査実習			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専任	助教	山口 将希 (29) <平成28年4月>	山口 将希 (29) <平成28年4月>	山口 将希 (30) <平成28年4月>	山口 将希 (31) <平成28年4月>	
		運動学Ⅱ(応用) 病態運動学 先端基礎理学療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	運動学Ⅱ(応用) 病態運動学 先端基礎理学療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用)	運動学Ⅱ(応用) 病態運動学 先端基礎理学療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅰ(研究計画の立案) 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 理学療法診断学Ⅰ(基礎) 先端運動理学療法学	運動学Ⅱ(応用) 病態運動学 先端基礎理学療法学 基礎実習 検査実習 評価実習 総合臨床実習 卒業研究Ⅱ(研究の実践) 運動学実習Ⅰ(基礎) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 異文化体験実習 基礎実習 検査実習	
				中村 社大 (33) <平成29年4月>		
				健康科学実践		
				小宅 一彰 (32) <平成29年4月>	小宅 一彰 (33) <平成29年4月>	
				運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) 物理療法Ⅰ(理論) 物理療法Ⅱ(実践) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 神経系理学療法学Ⅰ(評価)	福祉支援工学概論 関連職種連携ワーク 運動学実習Ⅰ(基礎) 運動学実習Ⅱ(応用) 物理療法Ⅰ(理論) 物理療法Ⅱ(実践) PTスキルⅠ演習(キャリアデザイン) PTスキルⅡ演習(検査・測定) PTスキルⅢ演習(障害理解) PTスキルⅣ演習(専門知識の確認) 神経系理学療法学Ⅰ(評価) 基礎実習 検査実習 評価実習	
					松野 義晴 (52) <平成28年4月>	
					解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系) 解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系)	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	糸数 昌史 (38) <平成28年4月> 予防保健学
兼任	准教授	堀本 ゆかり (52) <平成28年4月> 物理療法 I (理論)
兼任	講師	三浦 和 (36) <平成28年4月> 災害保健学
兼任	教授	縣 俊彦 (63) <平成28年4月> 統計学 疫学・保健医療統計学
兼任	教授	天野 隆弘 (72) <平成28年4月> エビデンスベースド プラクティス (研究 と文献) 医学/医療史
兼任	教授	内田 信也 (47) <平成29年4月> 国際医療保健学実習
兼任	教授	大澤 進 (68) <平成28年4月> 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 海外保健福祉事情 II (実習)
兼任	教授	小川 正子 (64) <平成28年4月> スペイン語入門(会 話含む) スペイン語応用(会 話含む)
兼任	教授	亀口 憲治 (68) <平成28年4月> コミュニケーション 概論 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～ 臨床心理学概論
兼任	教授	川合 陽子 (68) <平成29年4月> 臨床医学概論 内科学 I (基礎) 内科学 II (臨床)
兼任	教授	河野 寿夫 (69) <平成29年4月> 小児科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	糸数 昌史 (38) <平成28年4月> 予防保健学
兼任	准教授	堀本 ゆかり (52) <平成28年4月> 物理療法 I (理論)
兼任	講師	三浦 和 (36) <平成28年4月> 災害保健学
兼任	教授	天野 隆弘 (72) <平成28年4月> エビデンスベースド プラクティス (研究 と文献)
兼任	教授	内田 信也 (47) <平成29年4月> 国際医療保健学実習
兼任	教授	大澤 進 (68) <平成28年4月> 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 海外保健福祉事情 II (実習)
兼任	教授	亀口 憲治 (68) <平成28年4月> 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～
兼任	教授	川合 陽子 (68) <平成29年4月> 臨床医学概論 内科学 I (基礎) 内科学 II (臨床)
兼任	教授	河野 寿夫 (69) <平成29年4月> 小児科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	内田 信也 (48) <平成29年4月> 国際医療保健学実習
兼任	教授	大澤 進 (69) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 大学入門講座 II (展開)
兼任	教授	小川 正子 (65) <平成28年4月> 異文化体験実習
兼任	教授	亀口 憲治 (69) <平成28年4月> 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～
兼任	教授	川合 陽子 (69) <平成29年4月> 内科学 I (基礎)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	大澤 進 (70) <平成28年4月> 関連職種連携実習 大学入門講座 II (展開)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	葛池 哲郎 (68) <平成28年4月> 経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済 世界遺産と国際文化 政策									
兼任	教授	北村 義浩 (55) <平成28年4月> 国際医療福祉社論 公衆衛生学 感染と免疫	兼任	教授	北村 義浩 (55) <平成28年4月> 国際医療福祉社論	兼任	教授	北村 義浩 (56) <平成28年4月> 国際医療福祉社論			
兼任	教授	河野 眞 (49) <平成28年4月> 国際医療保健学 異文化体験実習 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 災害リハビリテー ション学 海外保健福祉事情Ⅱ (実習)	兼任	教授	河野 眞 (49) <平成28年4月> 国際医療保健学 異文化体験実習 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 災害リハビリテー ション学 海外保健福祉事情Ⅱ (実習)	兼任	教授	河野 眞 (50) <平成28年4月> 国際医療保健学 国際医療保健学実習 国際医療保健学実習 災害リハビリテー ション学 大学入門講座Ⅱ (展開)	兼任	教授	河野 眞 (51) <平成28年4月> 国際医療保健学 国際医療保健学演習 大学入門講座Ⅱ (展開) 海外保健福祉事情 Ⅰ(講義) 国際医療福祉社論
兼任	教授	島田直樹 (52) <平成28年4月> 数学									
兼任	教授	城間得江 (63) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 国際医療保健学演習	兼任	教授	城間得江 (63) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 国際医療保健学演習	兼任	教授	城間得江 (64) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 国際医療保健学演習 大学入門講座Ⅱ (展開) 海外保健福祉事情 Ⅰ(講義)	兼任	教授	城間得江 (65) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 国際医療保健学演習 大学入門講座Ⅱ (展開) 海外保健福祉事情 Ⅰ(講義) 大学入門講座Ⅰ
兼任	教授	杉原 素子 (73) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習	兼任	教授	杉原 素子 (73) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 リハビリテーショ ン概論	兼任	教授	杉原 素子 (74) <平成28年4月> 大学入門講座Ⅰ (基礎) 大学入門講座Ⅱ (展開) 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 リハビリテーショ ン概論	兼任	教授	杉原 素子 (75) <平成28年4月> リハビリテーショ ン概論
兼任	教授	須藤 英一 (55) <平成29年4月> 老年学	兼任	教授	須藤 英一 (55) <平成29年4月> 老年学						
兼任	教授	武原 裕 (48) <平成30年4月> リハビリテーション 医学									
兼任	教授	榊井 正義 (68) <平成28年4月> 哲学 倫理学	兼任	教授	榊井 正義 (68) <平成28年4月> 哲学 倫理学 生命倫理	兼任	教授	榊井 正義 (69) <平成28年4月> 哲学 倫理学 生命倫理 大学入門講座Ⅰ (基礎)	兼任	教授	榊井 正義 (70) <平成28年4月> 哲学 倫理学 生命倫理 大学入門講座Ⅰ (基礎)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
兼任	教授	茶園 美香 (66) <平成28年4月>	茶園 美香 (66) <平成28年4月>	茶園 美香 (67) <平成28年4月>	茶園 美香 (68) <平成28年4月>		
		海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習	海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習	関連職種連携ワーク 関連職種連携実習	関連職種連携ワーク 関連職種連携実習		
兼任	教授	長沢 光章 (58) <平成28年4月>	長沢 光章 (58) <平成28年4月>	長沢 光章 (59) <平成28年4月>	長沢 光章 (60) <平成28年4月>		
		災害保健学	災害保健学	感染症と免疫	感染症と免疫		
兼任	教授	林 琢磨 (51) <平成28年4月>	林 琢磨 (51) <平成28年4月>				
		生物学 国際医療通訳入門 異文化体験実習 感染症と免疫	生物学 国際医療通訳入門 異文化体験実習 感染症と免疫				
兼任	教授	原田 浩美 (52) <平成28年4月>	原田 浩美 (52) <平成28年4月>	原田 浩美 (53) <平成28年4月>	原田 浩美 (54) <平成28年4月>		
		災害保健学 予防保健学 国際医療保健学 異文化体験実習 災害リハビリテー ション学	災害保健学 予防保健学 国際医療保健学 異文化体験実習 災害リハビリテー ション学	災害保健学 災害リハビリテー ション学	災害保健学 災害リハビリテー ション学 関連職種連携ワーク		
兼任	教授	松田 聡子 (39) <平成28年4月>					
		ケアマネジメント論 社会福祉学					
兼任	教授	丸木 一成 (67) <平成28年4月>					
		社会保障制度論 マスメディア論 新聞でみた日本と世界					
兼任	教授	丸山 仁司 (65) <平成28年4月>	丸山 仁司 (65) <平成28年4月>				
		医療福祉教養講義	医療福祉教養講義				
兼任	教授	宮崎 路子 (62) <平成28年4月>					
		英語B-1(視聴覚英語基礎) 英語B-2(視聴覚英語応用) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic)					
兼任	教授	宮田 哲郎 (62) <平成28年4月>	宮田 哲郎 (62) <平成28年4月>				
		救急医学 外科学	救急医学 外科学				
兼任	教授	武藤 正樹 (67) <平成28年4月>	武藤 正樹 (67) <平成28年4月>	武藤 正樹 (68) <平成28年4月>	武藤 正樹 (69) <平成28年4月>		
		経営の仕組み 組織運営管理論 リスクマネジメント論 保健医療福祉制度論	リスクマネジメント論	リスクマネジメント論	リスクマネジメント論		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	桃井 真理子 (68) <平成28年4月>	海外保健福祉事情Ⅰ (講義)	兼任	教授	桃井 真理子 (68) <平成28年4月>	海外保健福祉事情Ⅰ (講義)								
兼任	教授	森 一郎 (65) <平成29年4月>	病理学	兼任	教授	森 一郎 (65) <平成29年4月>	病理学								
兼任	教授	山下 香枝子 (71) <平成28年4月>	海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)	兼任	教授	山下 香枝子 (71) <平成28年4月>	海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)	兼任	教授	山下 香枝子 (72) <平成28年4月>	大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)				
兼任	教授	山本 澄子 (64) <平成28年4月>	人間工学 福祉支援工学概論												
兼任	准教授	石山 壽子 (54) <平成29年4月>	国際医療保健学実習	兼任	准教授	石山 壽子 (54) <平成29年4月>	国際医療保健学実習	兼任	准教授	石山 壽子 (55) <平成29年4月>	国際医療保健学実習				
兼任	准教授	井上 善行 (41) <平成28年4月>	ケースワーク論	兼任	准教授	井上 善行 (41) <平成28年4月>	ケースワーク論 社会福祉学 ケアマネジメント ボランティアコーディネーター論								
兼任	准教授	大石 剛史 (40) <平成28年4月>	ボランティア論 ボランティアコーディネーター論	兼任	准教授	大石 剛史 (40) <平成28年4月>	ボランティア論	兼任	准教授	大石 剛史 (41) <平成28年4月>	ボランティア論	兼任	准教授	大石 剛史 (42) <平成28年4月>	ボランティア論
兼任	准教授	岡村 世里奈 (45) <平成28年4月>	医療管理学 医療関連法規	兼任	准教授	岡村 世里奈 (45) <平成28年4月>	医療関連法規	兼任	准教授	岡村 世里奈 (46) <平成28年4月>	医療関連法規	兼任	准教授	岡村 世里奈 (47) <平成28年4月>	国際医療福祉論
兼任	准教授	小山田 静枝 (49) <平成28年4月>	精神医学Ⅰ(総論・各論) 精神医学Ⅱ(各論) 神経心理学概論 人間学	兼任	准教授	小山田 静枝 (49) <平成28年4月>	神経心理学概論								
兼任	准教授	金子 剛一郎 (46) <平成28年4月>	健康科学理論												
兼任	准教授	金子 松五 (51) <平成28年4月>	栄養学 食と人間												
兼任	准教授	工藤 芳子 (53) <平成28年4月>	予防保健学 国際医療保健学	兼任	准教授	工藤 芳子 (53) <平成28年4月>	予防保健学 国際医療保健学	兼任	准教授	工藤 芳子 (54) <平成28年4月>	感染と免疫	兼任	准教授	工藤 芳子 (55) <平成28年4月>	感染と免疫

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	齋藤 恵一 (58) <平成29年4月> 医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論	兼任	准教授	齋藤 恵一 (58) <平成29年4月> 医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論									
兼任	准教授	齋藤 智恵 (48) <平成28年4月> 英語A-1(講義基礎) 英語A-2(講義応用) 英語C-1(英会話初級) 英語C-2(英会話中級) 上級英語文法講義 上級英会話1(発展) 上級英会話2(総合)	兼任	准教授	齋藤 智恵 (48) <平成28年4月> 英語C-1(英会話初級) 英語C-2(英会話中級)									
兼任	准教授	陳 露露 (59) <平成28年4月> 中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)												
兼任	准教授	福井 謙 (44) <平成28年4月> 歴史学 日本近現代史 韓国語入門(会話含む) 韓国語応用(会話含む)	兼任	准教授	福井 謙 (44) <平成28年4月> 日本近現代史	兼任	准教授	福井 謙 (45) <平成28年4月> 日本近現代史	兼任	准教授	福井 謙 (46) <平成28年4月> 日本近現代史			
兼任	准教授	森山 ますみ (52) <平成28年4月> 世界の中の和 문화	兼任	准教授	森山 ますみ (52) <平成28年4月> 世界の中の和 문화	兼任	准教授	森山 ますみ (54) <平成28年4月> 世界の中の和 문화 異文化体験実習	兼任	准教授	森山 ますみ (55) <平成28年4月> 異文化体験実習 海外保健福祉事情 I(講義) 海外保健福祉事情 II(実習)			
兼任	講師	井尻 総一郎 (38) <平成28年4月> 化学												
兼任	講師	磯野 真穂 (39) <平成28年4月> 文化人類学												
兼任	講師	園 純一郎 (47) <平成28年4月> 予防保健学	兼任	講師	園 純一郎 (47) <平成28年4月> 予防保健学	兼任	講師	園 純一郎 (48) <平成28年4月> 異文化体験実習	兼任	講師	園 純一郎 (49) <平成28年4月> 異文化体験実習			
兼任	講師	岡村 直利 (45) <平成28年4月> 物理学												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名			
兼任	講師	佐藤 寛子 (44) <平成28年4月> 英語A-3(講読中級1) 英語A-4(講読中級2) 資格英語1(Primary) 資格英語2(Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む)	兼任	講師	佐藤 寛子 (44) <平成28年4月> 英語A-1(講読基礎) 英語A-2(講読応用) 上級英語文獻講義 英語A-3(講読中級1) 英語A-4(講読中級2) 資格英語1(Primary) 資格英語2(Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む)	兼任	講師	佐藤 寛子 (45) <平成28年4月> 英語A-1(講読基礎) 英語A-2(講読応用) 資格英語1(Primary) 資格英語2(Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む)	兼任	講師	佐藤 寛子 (45) <平成28年4月> 英語A-1(講読基礎) 英語A-2(講読応用) 資格英語1(Primary) 資格英語2(Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む) 英語B-1(視聴覚英語基礎) 英語B-2(視聴覚英語応用)			
兼任	講師	鈴木 純子 (47) <平成29年4月> 神経学I(基礎) 神経学II(臨床)	兼任	講師	鈴木 純子 (47) <平成29年4月> 神経学I(基礎) 神経学II(臨床)									
兼任	講師	江田 哲也 (37) <平成28年4月> 情報処理I(初歩) 情報処理II(基礎) 情報処理III(応用)												
兼任	講師	寺田 佳幸 (33) <平成28年4月> 教育学	兼任	講師	寺田 佳幸 (33) <平成28年4月> 教育学	兼任	講師	寺田 佳幸 (34) <平成28年4月> 教育学						
兼任	助教	相川 倫 (36) <平成29年4月> 国際医療保健学演習	兼任	助教	相川 倫 (36) <平成29年4月> 国際医療保健学演習	兼任	助教	相川 倫 (37) <平成29年4月> 国際医療保健学演習						
兼任	助教	石井 清志 (35) <平成28年4月> 災害保健学	兼任	助教	石井 清志 (35) <平成28年4月> 災害保健学	兼任	助教	石井 清志 (36) <平成28年4月> 災害保健学 災害保健学 予防保健学 国際医療保健学	兼任	助教	石井 清志 (37) <平成28年4月> 災害保健学 予防保健学 国際医療保健学 海外保健福祉事情I(講義) 海外保健福祉事情II(実習) 災害リハビリテーション学			
兼任	助教	大塚 尚 (36) <平成28年4月> 心理学												
兼任	専任教員	木村 亮子 (34) <平成28年4月> 日本語I-A(作文) 日本語II-A(作文) 日本語II-C(発表討論) 日本語III-A(作文) 日本語III-C(発表・討論) 医療福祉専門漢字												

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼担	専任教員	櫻井 留美 (29) <平成28年4月>	日本語Ⅰ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-D(専門日本語) 日本語Ⅲ-B(文法・語彙) 日本語Ⅲ-D(専門日本語) 医療福祉専門語彙												
兼担	教授	佐藤 禎一 (74) <平成28年4月>	世界遺産と国際文化政策	兼担	教授	佐藤 禎一 (75) <平成28年4月>	世界遺産と国際文化政策	兼担	教授	佐藤 禎一 (76) <平成28年4月>	世界遺産と国際文化政策				
兼担	教授	鹿島 晴雄 (71) <平成28年4月>	人間学	兼担	教授	鹿島 晴雄 (72) <平成28年4月>	人間学 精神医学Ⅰ(総論・各論) 精神医学Ⅱ(各論) 神経心理学概論	兼担	教授	鹿島 晴雄 (73) <平成28年4月>	人間学				
兼担	教授	門脇 弘子 (69) <平成28年4月>	栄養学 食と人間	兼担	教授	門脇 弘子 (69) <平成28年4月>	栄養学 食と人間 小児科学	兼担	教授	門脇 弘子 (70) <平成28年4月>	栄養学 食と人間 小児科学				
兼担	教授	古畑 慶子 (66) <平成28年4月>	精神医学Ⅰ(総論・各論) 精神医学Ⅱ(各論)												
兼担	教授	福垣 誠一 (60) <平成28年4月>	統計学 疫学・保健医療統計学 情報処理Ⅰ(初歩) 数学	兼担	教授	福垣 誠一 (61) <平成28年4月>	統計学 疫学・保健医療統計学 情報処理Ⅰ(初歩) 数学 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献)	兼担	教授	福垣 誠一 (62) <平成28年4月>	統計学 疫学・保健医療統計学 情報処理Ⅰ(初歩) 数学 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献)				
兼担	教授	金野 充博 (59) <平成28年4月>	社会保障制度論 保健医療福祉制度論	兼担	教授	金野 充博 (60) <平成28年4月>	社会保障制度論 保健医療福祉制度論	兼担	教授	金野 充博 (61) <平成28年4月>	社会保障制度論 保健医療福祉制度論				
兼担	教授	川上 和久 (58) <平成28年4月>	新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会) 郷土論	兼担	教授	川上 和久 (59) <平成28年4月>	新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会) 郷土論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)	兼担	教授	川上 和久 (60) <平成28年4月>	新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会)				
兼担	教授	黒澤 和生 (58) <平成28年4月>	医学/医療史	兼担	教授	黒澤 和生 (59) <平成28年4月>	医学/医療史	兼担	教授	黒澤 和生 (60) <平成28年4月>	医学/医療史				

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
			兼担 教授		高須賀 茂文 (57) ＜平成28年5月＞ アジア諸国の経済・社会・文化 国際関係論	兼担 教授		高須賀 茂文 (59) ＜平成28年5月＞ 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習) 国際医療福祉論			
			兼担 教授		塩岡 健一 (57) ＜平成28年4月＞ 経済の仕組み 医療管理学	兼担 教授		塩岡 健一 (58) ＜平成28年4月＞ 経済の仕組み 医療管理学			
			兼担 教授		加藤 尚子 (51) ＜平成28年4月＞ 文化人類学	兼担 教授		加藤 尚子 (52) ＜平成28年4月＞ 文化人類学	兼担 教授		加藤 尚子 (53) ＜平成28年4月＞ 文化人類学
			兼担 教授		松野 善晴 (50) ＜平成28年4月＞ 解剖学 I (運動器系、内臓器系) 解剖学 II (内臓器系、神経系) 解剖学実習 I (内臓) 解剖学実習 II (組織)	兼担 教授		松野 善晴 (51) ＜平成28年4月＞ 解剖学 I (運動器系、内臓器系) 解剖学 II (内臓器系、神経系)			
			兼担 教授		宮嶋 宏行 (46) ＜平成28年4月＞ 人間工学 物理学 情報処理 II (基礎) 情報処理 III (応用)	兼担 教授		宮嶋 宏行 (47) ＜平成28年4月＞ 人間工学 物理学 情報処理 II (基礎) 情報処理 III (応用) 医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論			
			兼担 准教授		田中 泰郎 (57) ＜平成28年4月＞ 英語 A-1 (講義基礎) 英語 A-2 (講義応用) 英語 B-1 (視聴覚英語基礎) 英語 B-2 (視聴覚英語応用) 英語ライティング 1 (Primary) 英語ライティング 2 (Basic) 基礎英文法 1 (Primary) 基礎英文法 2 (Basic)	兼担 准教授		田中 泰郎 (58) ＜平成28年4月＞ 英語 A-1 (講義基礎) 英語 A-2 (講義応用) 英語 B-1 (視聴覚英語基礎) 英語 B-2 (視聴覚英語応用) 基礎英文法 1 (Primary) 基礎英文法 2 (Basic)	兼担 准教授		田中 泰郎 (59) ＜平成28年4月＞ 英語 A-1 (講義基礎) 英語 A-2 (講義応用) 英語 B-1 (視聴覚英語基礎) 英語 B-2 (視聴覚英語応用) 基礎英文法 1 (Primary) 基礎英文法 2 (Basic)
			兼担 准教授		小川 俊夫 (53) ＜平成28年4月＞ 公衆衛生学			小川 俊夫 (55) ＜平成28年4月＞ 国際医療福祉論			
			兼担 准教授		羽田 明浩 (53) ＜平成28年4月＞ 経営の仕組み 組織運営管理論	兼担 准教授		羽田 明浩 (54) ＜平成28年4月＞ 経営の仕組み 組織運営管理論	兼担 准教授		羽田 明浩 (55) ＜平成28年4月＞ 経営の仕組み 組織運営管理論
			兼担 准教授		清宮 正徳 (52) ＜平成28年4月＞ 化学	兼担 准教授		清宮 正徳 (53) ＜平成28年4月＞ 化学	兼担 准教授		清宮 正徳 (54) ＜平成28年4月＞ 化学 関連職種連携ワーク

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	担当授業科目名
				兼担	講師	茅野 正雄 (60) <平成28年4月>	日本語Ⅰ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-D(専門日本語) 日本語Ⅲ-B(文法・語彙) 日本語Ⅲ-D(専門日本語) 医療福祉専門語彙								
				兼担	講師	林 真理子 (47) <平成28年4月>	生理学Ⅰ(植物性機能) 生理学Ⅱ(動物性機能) 生理学実習	兼担	講師	林 真理子 (48) <平成28年4月>	生理学Ⅰ(植物性機能) 生理学Ⅱ(動物性機能) 生理学実習	兼担	講師	林 真理子 (49) <平成28年4月>	生理学Ⅰ(植物性機能) 生理学Ⅱ(動物性機能) 生理学実習
				兼担	講師	小川 美香 (39) <平成28年4月>	日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅲ-A(作文) 日本語Ⅲ-C(発表・討論) 医療福祉専門漢字								
				兼担	講師	中村美緒 (37) <平成28年4月>	福祉支援工学概論	兼担	講師	中村美緒 (38) <平成28年4月>	福祉支援工学概論 運動学実習Ⅰ(基礎)	兼担	講師	中村美緒 (39) <平成28年4月>	福祉支援工学概論 関連職種連携ワーク
				兼担	講師	Cosmin Florescu (35) <平成28年4月>	基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic) 上級英語文献講読								
				兼担	助教	山川 誠司 (51) <平成28年4月>	コミュニケーション概論 臨床心理学概論	兼担	助教	山川 誠司 (52) <平成28年4月>	コミュニケーション概論 臨床心理学概論 雑談と傾聴-話す力と聴く力- 大学入門講座Ⅰ(基礎)	兼担	助教	山川 誠司 (53) <平成28年4月>	雑談と傾聴-話す力と聴く力-
				兼担	教授	松谷 有希雄 (67) <平成29年4月>	大学入門講座Ⅰ(基礎)	兼担	教授	松谷 有希雄 (68) <平成29年4月>	大学入門講座Ⅰ(基礎)	兼担	教授	松谷 有希雄 (68) <平成29年4月>	大学入門講座Ⅰ(基礎)
				兼担	教授	岸 浩一郎 (64) <平成29年4月>	薬理学								
				兼担	教授	北村 聖 (62) <平成29年4月>	臨床医学概論 内科学Ⅱ(臨床)	兼担	教授	北村 聖 (63) <平成29年4月>	臨床医学概論 内科学Ⅰ(基礎) 内科学Ⅱ(臨床)	兼担	教授	北村 聖 (63) <平成29年4月>	臨床医学概論 内科学Ⅰ(基礎) 内科学Ⅱ(臨床)
				兼担	教授	後藤 順 (61) <平成29年4月>	神経学Ⅰ(基礎) 神経学Ⅱ(臨床)	兼担	教授	後藤 順 (62) <平成29年4月>	神経学Ⅰ(基礎) 神経学Ⅱ(臨床)	兼担	教授	後藤 順 (62) <平成29年4月>	神経学Ⅰ(基礎) 神経学Ⅱ(臨床)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名
			兼任	教授	村上 大介 (60) <平成29年4月> 国際関係論 アジア諸国の経 済・社会・文化			兼任	教授	村上 大介 (61) <平成29年4月> 国際関係論 アジア諸国の経 済・社会・文化 国際医療福祉論 郷土論	
			兼任	教授	小林 雅彦 (59) <平成29年4月> 社会福祉学			兼任	教授	小林 雅彦 (60) <平成29年4月> 社会福祉学	
			兼任	教授	神森 真 (54) <平成29年4月> 外科学			兼任	教授	神森 真 (55) <平成29年4月> 外科学	
			兼任	教授	藤井 正一 (53) <平成29年4月> 外科学			兼任	教授	藤井 正一 (54) <平成29年4月> 外科学	
			兼任	教授	谷口 敬道 (51) <平成29年4月> 医療福祉教養講義 メディカルマナー 入門			兼任	教授	谷口 敬道 (52) <平成29年4月> メディカルマナー 入門	
			兼任	教授	木戸 久美子 (49) <平成29年4月> 大学入門講座 I (基礎)			兼任	教授	木戸 久美子 (50) <平成29年4月> 大学入門講座 I (基礎)	
			兼任	教授	浦野 友彦 (48) <平成29年4月> 老年学			兼任	教授	浦野 友彦 (49) <平成29年4月> 老年学	
			兼任	教授	潮見 隆之 (44) <平成29年4月> 病理学			兼任	教授	潮見 隆之 (45) <平成29年4月> 病理学	
			兼任	准教授	吉田 浩滋 (64) <平成29年4月> リハビリテーショ ン概論 大学入門講座 I (基礎) ボランティアコー ディネート論						
			兼任	准教授	梅宮 敏文 (62) <平成29年4月> 感染と免疫			兼任	准教授	梅宮 敏文 (63) <平成29年4月> 関連職種連携ワー ク	
			兼任	准教授	林 和美 (57) <平成29年4月> ケアマネジメント 論 ケースワーク論			兼任	准教授	林 和美 (58) <平成29年4月> ケースワーク論 ボランティアコー ディネート論	
			兼任	准教授	小野寺 敏志 (53) <平成29年4月> 雑談と傾聴-話す力 と聴く力-			兼任	准教授	小野寺 敏志 (54) <平成29年4月> 雑談と傾聴-話す力 と聴く力-	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名			担当授業科目名	担当授業科目名			担当授業科目名	担当授業科目名			担当授業科目名	担当授業科目名
				兼任	准教授	白井 明美 (50) <平成29年4月>	白井 明美 (51) <平成29年4月>	兼任	准教授	白井 明美 (51) <平成29年4月>	白井 明美 (51) <平成29年4月>				
						雑談と傾聴-話す力と聴く力-	雑談と傾聴-話す力と聴く力-								
				兼任	准教授	波田野 茂幸 (50) <平成29年4月>	波田野 茂幸 (51) <平成29年4月>	兼任	准教授	波田野 茂幸 (51) <平成29年4月>	波田野 茂幸 (51) <平成29年4月>				
						雑談と傾聴-話す力と聴く力-	雑談と傾聴-話す力と聴く力-								
				専任	准教授	河西 理恵 (50) <平成28年4月>									
						運動学Ⅰ(基礎) 動作分析学 メディカルイングリッシュポキョラリー									
				兼任	准教授	堀田 英樹 (50) <平成29年4月>	堀田 英樹 (51) <平成29年4月>	兼任	准教授	堀田 英樹 (51) <平成29年4月>	堀田 英樹 (51) <平成29年4月>				
						レクリエーション概論	レクリエーション概論								
				兼任	准教授	小島 秀吾 (46) <平成29年4月>	小島 秀吾 (47) <平成29年4月>	兼任	准教授	小島 秀吾 (47) <平成29年4月>	小島 秀吾 (47) <平成29年4月>				
						雑談と傾聴-話す力と聴く力-	雑談と傾聴-話す力と聴く力-								
				兼任	准教授	柳生 文宏 (46) <平成29年4月>									
						公衆衛生学									
				兼任	准教授	押味 貴之 (44) <平成29年4月>	押味 貴之 (45) <平成29年4月>	兼任	准教授	押味 貴之 (45) <平成29年4月>	押味 貴之 (45) <平成29年4月>				
						国際医療通訳入門	国際医療通訳入門								
				兼任	准教授	志賀 隆 (40) <平成29年4月>	志賀 隆 (41) <平成29年4月>	兼任	准教授	志賀 隆 (41) <平成29年4月>	志賀 隆 (41) <平成29年4月>				
						救急医学	救急医学								
				兼任	講師	湯澤 聡 (46) <平成29年4月>	湯澤 聡 (47) <平成29年4月>	兼任	講師	湯澤 聡 (47) <平成29年4月>	湯澤 聡 (47) <平成29年4月>				
						生物学	生物学								
				兼任	講師	稲田 朋章 (42) <平成29年4月>									
						日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-B(文法・読書)									
				兼任	講師	吉岡 広陽 (42) <平成29年4月>	吉岡 広陽 (43) <平成29年4月>	兼任	講師	吉岡 広陽 (43) <平成29年4月>	吉岡 広陽 (43) <平成29年4月>				
						解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系) 解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系)	解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系) 解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系)								
				兼任	講師	木村 明佐子 (41) <平成29年4月>									
						感染と免疫									
				兼任	講師	品川 なぎさ (40) <平成29年4月>									
						日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅰ-B(文法・読書)									

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
			兼担	講師	加藤 祥太郎 (36) ＜平成29年4月＞ 日本語Ⅲ-C(発表・討論) 日本語Ⅲ-D(専門日本語)	兼担	講師	加藤 祥太郎 (37) ＜平成29年4月＞ 日本語Ⅱ-B(文法・語彙) 日本語Ⅲ-D(専門日本語) 医療福祉専門語彙			
			兼担	助教	大石 斐子 (34) ＜平成29年4月＞ 異文化体験実習	兼担	助教	大石 斐子 (35) ＜平成29年4月＞ 関連職種連携ワーク 予防保健学			
			兼担	助教	河野 弥季 (34) ＜平成29年4月＞ 異文化体験実習	兼担	助教	河野 弥季 (35) ＜平成29年4月＞ 予防保健学			
			兼担	助教	二田水 彩 (34) ＜平成29年4月＞ 異文化体験実習	兼担	助教	二田水 彩 (35) ＜平成29年4月＞ 異文化体験実習 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)			
			兼担	助教	山元 一晃 (32) ＜平成29年4月＞ 日本語Ⅲ-A(作文) 日本語Ⅲ-B(文法・語彙)	兼担	講師	山元 一晃 (33) ＜平成29年4月＞ 日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅰ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-A(作文)			
						兼担	教授	菅原 洋子 (68) ＜平成30年4月＞ 国際医療福祉論			
						兼担	教授	標 美奈子 (65) ＜平成29年4月＞ 関連職種連携ワーク			
						兼担	教授	野村 明美 (65) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワーク			
						兼担	教授	松谷 美和子 (65) ＜平成30年4月＞ 大学入門講座Ⅱ(展開)			
						兼担	教授	木村 伊量 (64) ＜平成30年4月＞ 医療福祉教養講義			
						兼担	教授	西木 雅行 (63) ＜平成30年4月＞ 国際医療福祉論			
						兼担	教授	安立 多恵子 (62) ＜平成30年4月＞ 国際医療福祉論			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						兼任	教授	江本 精 (58) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	教授	倉智 雅子 (58) <平成30年4月> 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習)			
						兼任	教授	後藤 純信 (56) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	教授	吉田 素文 (55) <平成29年4月> 海外保健福祉事情 I (講義)			
						兼任	教授	小堀 浩幸 (53) <平成28年4月> 薬理学			
						兼任	教授	中里 道子 (53) <平成30年4月> 精神医学I (総 論・各論) 精神医学II (各 論)			
						兼任	教授	角田 直 (51) <平成30年4月> リハビリテーショ ン医学			
						兼任	教授	望月 聡一郎 (49) <平成29年4月> 関連職種連携ワー ク			
						兼任	准教授	佐藤 正一 (59) <平成29年4月> 関連職種連携ワー ク			
						兼任	准教授	實吉 佐知子 (57) <平成29年4月> 海外保健福祉事情 I (講義) 国際医療福祉論 関連職種連携ワー ク			
						兼任	准教授	山口 みどり (54) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	准教授	山内 英樹 (52) <平成29年4月> 関連職種連携ワー ク			

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
									兼担	准教授	新川 壽子 (50) ＜平成30年4月＞ 国際医療福祉論			
									兼担	准教授	光山 奈保子 (50) ＜平成30年4月＞ 経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済			
									兼担	准教授	室井 健三 (49) ＜平成30年4月＞ 国際医療福祉論			
									兼担	准教授	新道 由記子 (46) ＜平成30年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
									兼担	准教授	鮫川 誠司 (41) ＜平成30年4月＞ 法学 法と道徳・倫理 医療関連法規			
									兼担	講師	近藤 邦 (57) ＜平成30年4月＞ 国際医療福祉論			
									兼担	講師	石橋 英恵 (54) ＜平成30年4月＞ 国際医療福祉論			
									兼担	講師	韓 晝愛 (53) ＜平成30年4月＞ 国際医療福祉論			
									兼担	講師	根本 友子 (51) ＜平成30年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
									兼担	講師	山口 良考 (48) ＜平成29年4月＞ 海外保健福祉事情 Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情 Ⅱ(実習) 関連職種連携ワー ク			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
						兼担	講師	大野 穂江 (46) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼担	講師	岩崎 淳也 (45) ＜平成30年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼担	講師	小野 和美 (42) ＜平成29年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼担	講師	池田 勝秀 (41) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼担	講師	平野 大輔 (36) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼担	講師	鶴田 利郎 (33) ＜平成30年4月＞ 教育学			
						兼担	講師	大塚 航 (30) ＜平成30年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼担	助教	鈴木 知子 (57) ＜平成30年4月＞ 公衆衛生学			
						兼担	助教	高橋 義恵 (43) ＜平成30年4月＞ 大学入門講座 I (基礎)			
						兼担	助教	松岡 亮介 (41) ＜平成30年4月＞ 病理学			
						兼担	助教	古山 穠一 (38) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼担	助教	熊田 奈津紀 (37) ＜平成30年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼担	助教	鈴木 倫 (37) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワー ク			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						兼任	助教	田中 紗和子 (34) <平成29年4月> 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習) 福祉支援工学概論			
						兼任	助教	浅川 翔子 (33) <平成29年4月> 関連職種連携ワー ク			
						兼任	助教	佐々木 香織里 (33) <平成28年4月> 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習)			
						兼任	助教	赤堀 ゆきこ (31) <平成28年4月> 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習) 感染と免疫 異文化体験実習			
						兼任	助教	塚原 恵 (28) <平成29年4月> 異文化体験実習			

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	青木 清 (78) ＜平成28年4月＞ 生命倫理												
兼任	講師	海老原 邦雄 (63) ＜平成28年4月＞ 防災と生活デザイン												
兼任	講師	大野 敏明 (64) ＜平成28年4月＞ 国際関係論 アジア諸国の経済・ 社会・文化												
兼任	講師	大場 建治 (84) ＜平成28年4月＞ 文学論												
兼任	講師	岡野 賢二 (49) ＜平成28年4月＞ ビルマ語入門(会話 含む) ビルマ語応用(会話 含む)	兼任	講師	岡野 賢二 (49) ＜平成28年4月＞ ビルマ語入門(会話 含む) ビルマ語応用(会話 含む)	兼任	講師	岡野 賢二 (50) ＜平成28年4月＞ ビルマ語入門(会話 含む)						
兼任	講師	押小路 忠昭 (55) ＜平成28年4月＞ 社会学(人間と社 会)												
兼任	講師	佐藤 里野 (35) ＜平成28年4月＞ 演劇論												
兼任	講師	清水 英里 (44) ＜平成28年4月＞ ベトナム語入門(会 話含む) ベトナム語応用(会 話含む)	兼任	講師	清水 英里 (44) ＜平成28年4月＞ ベトナム語入門(会 話含む) ベトナム語応用(会 話含む)									
兼任	講師	須藤 正彦 (73) ＜平成28年4月＞ 法学 法と道徳・倫理												
兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (46) ＜平成28年4月＞ タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)	兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (46) ＜平成28年4月＞ タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)	兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (47) ＜平成28年4月＞ タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)	兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (48) ＜平成28年4月＞ タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)			
兼任	講師	高山 昇 (52) ＜平成28年4月＞ パフォーマンス表現 論	兼任	講師	高山 昇 (52) ＜平成28年4月＞ パフォーマンス表現 論	兼任	講師	高山 昇 (53) ＜平成28年4月＞ パフォーマンス表現 論	兼任	講師	高山 昇 (54) ＜平成28年4月＞ パフォーマンス表現 論			
兼任	講師	谷 千春 (55) ＜平成28年4月＞ 手話入門	兼任	講師	谷 千春 (55) ＜平成28年4月＞ 手話入門	兼任	講師	谷 千春 (56) ＜平成28年4月＞ 手話入門	兼任	講師	谷 千春 (57) ＜平成28年4月＞ 手話入門			
兼任	講師	時田 正樹 (64) ＜平成28年4月＞ 郷土論												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	戸松 義晴 (62) <平成28年4月> 宗教学 死生学-死を通して 生を考える	兼任	講師	戸松 義晴 (62) <平成28年4月> 宗教学 死生学-死を通して 生を考える	兼任	講師	戸松 義晴 (63) <平成28年4月> 宗教学 死生学-死を通して 生を考える	兼任	講師	戸松 義晴 (64) <平成28年4月> 宗教学 死生学-死を通して 生を考える			
兼任	講師	別府 美知子 (55) <平成28年4月> メディカルマナー入 門	兼任	講師	別府 美知子 (55) <平成28年4月> メディカルマナー入 門	兼任	講師	別府 美知子 (56) <平成28年4月> メディカルマナー入 門	兼任	講師	別府 美知子 (57) <平成28年4月> メディカルマナー入 門			
兼任	講師	Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim (27) <平成28年4月> ドイツ語入門(会話 含む) ドイツ語応用(会話 含む)	兼任	講師	Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim (27) <平成28年4月> ドイツ語入門(会話 含む) ドイツ語応用(会話 含む)	兼任	講師	Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim (28) <平成28年4月> ドイツ語入門(会話 含む) ドイツ語応用(会話 含む)						
			兼任	講師	梶 秀樹 (75) <平成28年4月> 防災と生活デザイ ン	兼任	講師	梶 秀樹 (76) <平成28年4月> 防災と生活デザイ ン	兼任	講師	梶 秀樹 (76) <平成28年4月> 防災と生活デザイ ン			
			兼任	講師	濱田 敏彰 (62) <平成28年9月> 経済の歴史 世界の経済	兼任	講師	濱田 敏彰 (62) <平成28年9月> 経済の歴史 世界の経済						
			兼任	講師	師岡 ビビアンル ーズ (59) <平成28年4月> 上級英語会話1(発 展) 上級英語会話2(総 合)	兼任	講師	師岡 ビビアンル ーズ (60) <平成28年4月> 上級英語会話1(発 展) 上級英語会話2(総 合) 英語B-1(視聴覚 英語基礎) 英語B-2(視聴覚 英語応用) 英語ライティング 1 (Primary) 英語ライティング 2 (Basic) 英語C-1(英会話 初級) 英語C-2(英会話 中級)	兼任	講師	師岡 ビビアンル ーズ (61) <平成28年4月> 英語ライティング 1 (Primary) 英語ライティング 2 (Basic) 英語C-1(英会話 初級) 英語C-2(英会話 中級)			
			兼任	講師	町田 明広 (54) <平成28年4月> 歴史学	兼任	講師	町田 明広 (55) <平成28年4月> 歴史学	兼任	講師	町田 明広 (56) <平成28年4月> 歴史学			
			兼任	講師	秋原 北胤 (53) <平成28年4月> 文学論 演劇論	兼任	講師	秋原 北胤 (54) <平成28年4月> 文学論 演劇論	兼任	講師	秋原 北胤 (55) <平成28年4月> 文学論 演劇論			
			兼任	講師	Silvia Antonia (53) <平成28年4月> スペイン語入門(会 話含む) スペイン語応用(会 話含む)	兼任	講師	Silvia Antonia (54) <平成28年4月> スペイン語入門(会 話含む) スペイン語応用(会 話含む)	兼任	講師	Silvia Antonia (55) <平成28年4月> スペイン語入門(会 話含む) スペイン語応用(会 話含む)			
			兼任	講師	伊東 達也 (52) <平成28年4月> 法学 法と道徳・倫理	兼任	講師	伊東 達也 (53) <平成28年4月> 法学 法と道徳・倫理						
			兼任	講師	崔 誠姫 (50) <平成28年4月> 韓国語入門(会話 含む) 韓国語応用(会話 含む)	兼任	講師	崔 誠姫 (51) <平成28年4月> 韓国語入門(会話 含む) 韓国語応用(会話 含む)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			兼任	講師	張 佳恵 (50) <平成28年4月> 中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)	兼任	講師	張 佳恵 (51) <平成28年4月> 中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)	兼任	講師	張 佳恵 (52) <平成28年4月> 中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)
			兼任	講師	矢口 大雄 (31) <平成28年4月> 心理学	兼任	講師	矢口 大雄 (32) <平成28年4月> 心理学 雑談と傾聴-話す力と聴く力-			
						兼任	講師	Vivek Paul Pinto (65) <平成29年4月> 英語A-3(講義中級1) 英語A-4(講義中級2)			
						兼任	講師	江頭 由美 (56) <平成29年4月> 医療福祉専門漢字 医療福祉専門語彙	兼任	講師	江頭 由美 (57) <平成29年4月> 日本語I-A(作文) 日本語II-A(作文)
						兼任	講師	大澤 幸子 (46) <平成29年9月> ビルマ語応用(会話含む)	兼任	講師	大澤 幸子 (47) <平成29年9月> ビルマ語応用(会話含む) ビルマ語応用(会話含む)
						兼任	講師	小川 有子 (46) <平成29年4月> ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語応用(会話含む)	兼任	講師	小川 有子 (47) <平成29年4月> ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語応用(会話含む)
						兼任	講師	東風谷 太一 (38) <平成29年4月> ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語応用(会話含む)	兼任	講師	東風谷 太一 (39) <平成29年4月> ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語応用(会話含む)
			兼任	助教	藤垣 将 (32) <平成29年4月> 雑談と傾聴~話す力と聴く力~	兼任	助教	藤垣 将 (33) <平成30年4月> 雑談と傾聴~話す力と聴く力~			
						兼任	講師	Eric Austin Duckworth (56) <平成30年4月> 英語A-3(講義中級1) 英語A-4(講義中級2) 上級英語文献講読 上級英語会話1(発展) 上級英語会話2(総合)			
						兼任	講師	中村 友一 (40) <平成30年4月> 心理学 臨床心理学概論			
			兼任	講師	幸 寛定 (39) <平成30年4月> 韓国語入門(会話含む) 韓国語応用(会話含む)						

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。  
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。  
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。  
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・成田キャンパス所属の兼担稲垣誠一教授就任に伴い、兼担橋本俊彦教授、兼担島田直樹教授より担当変更。
- ・兼任Silvia Antonia講師の就任に伴い、兼担小川正子教授より一部変更。
- ・兼担亀口憲治教授より、兼担山川誠司助教に一部担当変更。
- ・兼担菊池哲郎教授の就任辞退により、兼担塩岡健一教授、佐藤禎一教授、兼任濱田敏彰講師に担当変更。
- ・兼担松祐佐教授の就任に伴い、兼担武原格教授より担当変更。
- ・兼担堀田聡子教授の就任辞退により、兼担井上善行准教授に担当変更。
- ・兼担丸木一成教授の就任辞退により、兼担金野充博教授、川上和久教授に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担田中泰郎准教授、佐藤寛子講師、Cosmin Florescu講師、兼任師岡ビビアンルーズ講師の就任に伴い、兼担宮崎路子教授より担当変更。
- ・兼担山本澄子教授の就任辞退により、兼担宮嶋宏行教授、兼担中村美緒講師に担当変更。
- ・兼担金子純一郎准教授の就任辞退により、西田裕介教授に担当変更。
- ・兼担金子松五准教授の就任辞退により、兼担門脇弘子教授に担当変更。
- ・兼担藤澤秀准教授の就任辞退により、兼任張佳惠講師に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担清宮正徳准教授の就任に伴い、兼担井尻総一郎講師より担当変更。
- ・兼担糠野真穂講師の就任辞退により、兼担加藤尚子教授に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担宮嶋宏行教授の就任に伴い、兼担岡村直利講師より担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担稲垣誠一教授、宮嶋宏行教授の就任に伴い、兼担江田哲也講師より担当変更。
- ・兼担大塚尚講師の就任辞退により、兼任矢口大雄講師に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担茅野正雄講師、小川美香講師の就任に伴い、兼担木村亮子助教、櫻井留美助教より担当変更。
- ・平成28年4月、兼担鹿島晴雄教授就任、兼担小山田静江准教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担古城慶子教授就任、兼担小山田静江准教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担金野充博教授就任、兼担丸木一成教授、武藤正樹教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担川上和久教授就任、兼担丸木一成教授、兼任押小路忠昭講師、時田正樹講師より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担黒澤和生教授就任、兼担天野隆弘教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担高須賀茂文教授就任、兼任大野敏明講師より担当変更。
- ・平成28年4月、兼担松野義晴教授就任。
- ・平成28年4月、兼担小川俊夫准教授就任、兼担北村義浩教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担羽田明浩准教授就任、兼担武藤正樹教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担林真理子講師就任、小堀浩幸教授より一部担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担樽井正義教授の就任により、兼任青木清講師より担当変更。
- ・兼任海老原邦雄講師の就任辞退により、兼任梶秀樹講師に担当変更。
- ・兼任大場健治講師の就任辞退により、兼任秋原北胤講師に担当変更。
- ・兼任佐藤里野講師の就任辞退により、兼任秋原北胤講師に担当変更。
- ・兼任須藤正彦講師の就任辞退により、兼任伊東達也講師に担当変更。
- ・平成28年4月、兼任町田明弘講師就任、兼担福井謙准教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼任崔誠姫講師就任、兼担福井謙准教授より一部担当変更。

【平成29年度】

- ・グループ内人事異動により小堀浩幸教授が辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・グループ内人事異動により河西理恵准教授が辞任、担当予定科目は一部兼担として対応、その他は他の専任教員にて分担。
- ・グループ内人事異動により堀本ゆかり准教授が就任辞退、担当予定科目は他の専任教員にて分担。
- ・平成29年4月、中村壮助教就任。
- ・平成29年4月、小宅一彰助教就任。
- ・兼担天野隆弘教授辞任、兼担稲垣誠一教授に担当変更。
- ・兼担河野寿夫教授辞任、兼担門脇弘子教授に担当変更。
- ・兼担須藤英一教授辞任、兼担浦野友彦教授に担当変更。
- ・兼担林琢磨教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・兼担丸山仁司教授から兼担谷口敬道教授に担当変更。
- ・兼担宮田哲郎教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・兼担桃井真理子教授辞任、兼担城間得江教授に担当変更。
- ・兼担森一郎教授辞任、兼担湖尾隆之教授に担当変更。
- ・兼担井上善行准教授辞任、兼担林和美准教授、吉田浩滋准教授に担当変更。
- ・兼担小山田静江教授辞任、兼担鹿島晴雄教授に担当変更。
- ・兼担齊藤憲一准教授辞任、兼担宮嶋宏行教授に担当変更。
- ・兼担齊藤智恵准教授辞任、兼任師岡ビビアンルーズ講師に担当変更。
- ・兼担鈴木純子講師辞任、兼担後藤順教授に担当変更。
- ・兼担古城慶子教授辞任、兼担鹿島晴雄教授に担当変更。
- ・兼担高須賀茂文教授より兼担村上大介教授に担当変更。
- ・兼担小川俊夫准教授辞任、兼担柳生文宏准教授に担当変更。
- ・兼担品川なぎさ講師、稲田朋章講師、加藤林太郎助教、山元一晃助教、兼任江頭由美講師就任、兼担小川美香講師から担当変更。
- ・兼担Cosmin Florescu講師辞任、担当予定科目は他の兼担教員および兼任講師で分担。
- ・平成29年4月、兼担松谷有希准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担岸浩一郎教授就任。
- ・平成29年4月、兼担北村聖教授就任。
- ・平成29年4月、兼担小林雅彦教授就任。
- ・平成29年4月、兼担神森真教授就任。
- ・平成29年4月、兼担藤井正一教授就任。
- ・平成29年4月、兼担谷口敬道教授就任。
- ・平成29年4月、兼担木戸久美子教授就任。
- ・平成29年4月、兼担吉田浩滋准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担梅宮敏文准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担林和美准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担小野寺敬志准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担白井明美准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担波多野茂幸准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担河西理恵准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担堀田英樹准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担小畑秀吾准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担柳生文宏准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担押味貴之准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担志賀隆准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担湯澤聡講師就任。
- ・平成29年4月、兼担吉岡広陽講師就任。
- ・平成29年4月、兼担木村明佐子講師就任。
- ・平成29年4月、兼担大石斐子助教就任。
- ・平成29年4月、兼担河野弥希助教就任。
- ・平成29年4月、兼担二田水影助教就任。
- ・兼任清水英里講師辞任、後任として兼任小川有子講師就任。
- ・兼任Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim講師辞任、後任として兼任東風谷太一講師着任。
- ・平成29年4月、兼任Vivek Paul Pinto講師就任。
- ・平成29年4月、兼任江頭由美就任。
- ・平成29年9月、兼任大澤幸子講師就任、兼任岡野賢二講師より一部担当変更。

【平成30年度】

- ・兼松祐佐教授辞任、担当予定科目は兼任教員にて分担。
- ・澤龍一助教辞任、担当予定科目は他の専任教員および兼任教員にて分担。
- ・中村壮大助教辞任、担当予定科目は他の専任教員にて分担。
- ・平成30年4月、松野義晴教授就任。
- ・兼任小川正子教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任川合陽子教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任北村義浩教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任山下香枝子教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任石山寿子准教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任寺田佳孝講師辞任、後任として兼任磯田利郎講師就任。
- ・兼任相川倫助教辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任壇岡健一教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任岸浩一郎教授辞任、後任として兼任小堀浩幸教授就任。
- ・兼任吉田浩滋准教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任河西理恵准教授辞任、担当予定科目は専任教員にて分担。
- ・兼任柳生文宏准教授辞任、後任として兼任鈴木知子助教就任。
- ・兼任稲田朋章講師辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任木村明佐子講師辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任品川なぎさ講師辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・平成30年4月、兼任菅原洋子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任標美奈子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任野村明美教授就任。
- ・平成30年4月、兼任松谷美和子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任木村伊量教授就任。
- ・平成30年4月、兼任西木雅行教授就任。
- ・平成30年4月、兼任安立多恵子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任江本精教授就任。
- ・平成30年4月、兼任倉智雅子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任後藤純信教授就任。
- ・平成30年4月、兼任吉田素文教授就任。
- ・平成30年4月、兼任小堀浩幸教授就任。
- ・平成30年4月、兼任中里道子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任角田亘教授就任。
- ・平成30年4月、兼任望月聡一郎教授就任。
- ・平成30年4月、兼任佐藤正一准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任廣吉佐知子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任山口みどり准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任山内英樹准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任新川寿子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任光山奈保子准教授就任、兼任濱田敏彰講師から担当変更。
- ・平成30年4月、兼任室井健三准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任新道由記子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任鮫川誠司准教授就任、兼任伊東達也講師から担当変更。
- ・平成30年4月、兼任近藤邦講師就任。
- ・平成30年4月、兼任石橋英恵講師就任。
- ・平成30年4月、兼任鶴憲受講師就任。
- ・平成30年4月、兼任根本友子講師就任。
- ・平成30年4月、兼任山口良孝講師就任。
- ・平成30年4月、兼任天野敏江講師就任。
- ・平成30年4月、兼任岩崎淳也講師就任。
- ・平成30年4月、兼任小野和美講師就任。
- ・平成30年4月、兼任池田勝秀講師就任。
- ・平成30年4月、兼任平野大輔講師就任。
- ・平成30年4月、兼任大星航講師就任。
- ・平成30年4月、兼任鈴木知子助教就任。
- ・平成30年4月、兼任高橋美恵助教就任。
- ・平成30年4月、兼任松岡亮介助教就任。
- ・平成30年4月、兼任古山陽一助教就任。
- ・平成30年4月、兼任熊田奈津紀助教就任。
- ・平成30年4月、兼任鈴木倫助教就任。
- ・平成30年4月、兼任田中妙和子助教就任。
- ・平成30年4月、兼任浅川翔子助教就任。
- ・平成30年4月、兼任佐々木香織里助教就任。
- ・平成30年4月、兼任赤堀ゆきこ助教就任。
- ・平成30年4月、兼任塚原恵助教就任。
- ・兼任岡野賢二講師辞任、後任として兼任大澤幸子講師に担当変更。
- ・兼任崔誠姫講師辞任、後任として兼任李宣定講師に担当変更。
- ・兼任Vivek Paul Pinto講師辞任、後任として兼任Eric Austin Duckworth講師に担当変更。
- ・兼任矢口大雄講師辞任、後任として兼任中村友一講師に担当変更。

【平成31年度】

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
4	4	5	4	17	3	2	5	4	15	4	2	5	4	15
(4)	(1)	(4)	(3)	(12)						[ 0 ]	[ Δ2 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ Δ2 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）。および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在（報告書提出時）の完成年度時の計画 ( =  $\frac{15}{17} = 88.23$  ) %

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 =  $\frac{0}{15} = 0$  %

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	准教授	堀本 ゆかり	必修	運動学実習Ⅰ（基礎）	①	グループ内の人事異動のための就任辞退（29）			
			必修	物理療法Ⅰ（理論）	①				
			必修	物理療法Ⅱ（実践）	①				
			必修	運動学実習Ⅱ（応用）	①				
			必修	基礎実習	①				
			必修	検査実習	①				
			必修	PTスキルⅠ演習 （キャリアデザイン）	①				
			必修	PTスキルⅡ演習 （検査・測定）	①				
			必修	神経系理学療法Ⅰ （評価）	②				
			選択	教育・管理系理学療法 学	②				
			必修	評価実習	②				
			必修	総合臨床実習	②				
			選択	卒業研究Ⅰ （研究計画の立案）	②				
			選択	卒業研究Ⅱ （研究の実践）	②				
			必修	PTスキルⅢ演習 （障害理解）	②				
			必修	PTスキルⅣ演習 （専門知識の確認）	②				
			必修	理学療法特論Ⅰ（基 礎）	②				
			選択	理学療法特論Ⅱ（応 用）	②				
合計（D）				後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	14 科目	必修	8 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
		選択	4 科目	選択	0 科目	選択	4 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	18 科目	計	8 科目	計	10 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	小堀 浩幸	必修	生理学Ⅰ (植物性機能)	②	グループ内の人事異動のための辞任 (29)
			必修	生理学Ⅱ (動物性機能)	②	
			必修	生理学実習	②	
			選択	薬理学	②	
2	准教授	河西 理恵	必修	運動学Ⅰ (基礎)	①	グループ内の人事異動のための辞任 (29)
			選択	動作分析学	①	
			選択	メディカル イングリッシュ ポキャブラリー	①	
			必修	運動系理学療法Ⅰ (評価)	①	
			選択	先端運動系 理学療法	①	
			選択	クリニカルリーズニン グⅠ (基本的疾患)	①	
			必修	評価実習	①	
			必修	総合臨床実習	①	
			選択	卒業研究Ⅰ (研究計画の立案)	①	
			選択	卒業研究Ⅱ (研究の実践)	①	
			必修	PTスキルⅡ演習 (検査・測定)	①	
			必修	PTスキルⅢ演習 (障害理解)	①	
			必修	PTスキルⅣ演習 (専門知識の確認)	①	
			必修	理学療法特論Ⅰ (基礎)	①	
			選択	理学療法特論Ⅱ (応用)	①	
			必修	運動学実習Ⅰ (基礎)	①	
			必修	基礎実習	①	
			必修	検査実習	①	
			必修	運動学実習Ⅱ (応用)	①	
			必修	PTスキルⅠ演習 (キャリアデザイン)	①	
3	教授	乗松 祐佐	必修	整形外科Ⅰ (基礎)	②	自己都合による退職のための辞任 (30)
			必修	整形外科Ⅱ (臨床)	②	
			必修	リハビリテーション医 学	②	

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
4	助教	澤 龍一	選択	異文化体験実習	②	自己都合による退職のための辞任 (30)			
			必修	生活環境学	①				
			必修	地域理学療法学演習 (在宅・地域)	①				
			選択	産科理学療法学	①				
			必須	評価実習	①				
			必修	総合臨床実習	①				
			選択	卒業研究Ⅰ(研究計画 の立案)	①				
			選択	卒業研究Ⅱ(研究の実 践)	①				
			必修	運動学実習Ⅰ(基礎)	①				
			必修	運動学実習Ⅱ(応用)	①				
			必修	PTスキルⅡ演習(検 査・測定)	①				
			必修	PTスキルⅢ演習(障害 理解)	①				
			必修	PTスキルⅣ演習(専門 知識の確認)	①				
			必修	理学療法特論Ⅰ(基 礎)	①				
			必修	理学療法特論Ⅱ(応 用)	①				
必修	理学療法診断学Ⅰ(基 礎)	①							
5	助教	中村 壮大	選択	健康科学実践	①	自己都合による退職のための辞任 (30)			
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
5	人	必修	25 科目	必修	19 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
		選択	11 科目	選択	9 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	36 科目	計	28 科目	計	8 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および ( ) 書きで報告年度を記入してください。  
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)					
6	人	必修	39 科目	必修	27 科目	必修	12 科目	必修	0 科目
		選択	15 科目	選択	9 科目	選択	6 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	54 科目	計	36 科目	計	18 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{6}{17} = \boxed{35.29} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計						後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成29年度末にて3名の専任教員が自己都合による辞任となった。担当予定科目は全て着任済の学科専任教員にて分担して対応することが決まっており、教育上の問題はない。  
 辞任した教員については、年度開始時のオリエンテーションにて学生へと周知した。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (27年7月)	<p>・卒業要件単位数が124単位であるにもかかわらず、全ての履修モデルが124単位を超える単位数で作成されていることから、学生に誤解を生じさせるおそれがある。そのため、人材養成の方針に整合しつつ124単位で卒業する形の履修モデルを新たに作成すること。(理学療法学科)</p>	<p>各学科124単位で卒業する形の履修モデルを作成し、学生に周知する。(28)</p>	履行済
設 置 時  (27年7月)	<p>・専門基礎科目における選択科目の一部科目において、1から4年次のいずれでも履修を可能としているような、配当年次に幅を持たせた科目があるが、体系的な学修の前提となる学修の順序性が配慮されていない懸念がある。そのため、体系的な学修の観点から選択科目の配当年次の設定について再度検討を行い、必要に応じて配当年次を見直すこと。(理学療法学科)</p>	<p>「2 授業科目の概要」に記載したとおり、変更対応。(28)</p>	履行済
設 置 時  (27年7月)	<p>・臨床実習の参加要件が「4年次の実習への学生の参加要件は、3年次までの必修科目を全て修得していることを条件としている。」とあるのみであるが、実習参加の水準が確保されるよう、客観的臨床能力試験の実施等について検討すること。(理学療法学科)</p>	<p>OSCE、CBTの導入を視野に入れた対応を行う。(28)</p>	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (27年7月)	・主として専門科目を教授する教員において、多数の授業科目を担当する教員がいるなど、一部の教員に負担が偏っているように思われることから、教員の負担について検討し、必要に応じて負担が偏らないよう教員組織編制を適切に改めること。なお、教員の負担の検討に当たっては、職位のレベルに応じた負担ともなるよう考慮すること。(理学療法学科)	講師以上の教員採用を準備中。(28)	履行済
設置計画履行状況  調 査 時  (29年2月)	・「専門基礎科目」のうち、配当年次を複数年設定している科目があるが、早期(1、2年次)に修得すべき内容の科目や、順序性が担保できていない科目が見受けられる。また、既に配付されている履修モデルと授業科目の一覧の配当年次に不整合も見受けられる。科目の体系的性を考慮した配当年次を設定するとともに、正しい履修モデルの提示や履修指導により、効果的な教育課程が履修できるよう工夫すること。(理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、成田看護学部)	科目の順序性が担保できるよう履修モデルおよび履修系統図の再検討を行い、年度開始時のオリエンテーションにおいての履修モデル、履修系統図の提示や、配当年次が複数設定されている科目については履修推奨年次を設定するなど体系的な学修が可能となるよう履修指導を実施した(29)	履行済
設置計画履行状況  調 査 時  (29年2月)	・担当科目が著しく多い専任教員がいることから、教員の専門性と科目内容の整合性に留意しつつ、負担が偏らないように適切な教員組織編制となるよう改善すること。また、オムニバス科目は各担当教員の専門性を踏まえた上で、各専門領域を十分に教授できるように検証し、充実することが望ましい。(理学療法学科、成田看護学部)	負荷軽減を考慮し、科目担当の再編成を実施した。オムニバス科目についても、各教員の専門性を考慮した分担を検討し、より充実した科目運営の実現を図った(29)	履行済

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を( )書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

## 7 その他全般的事項

〈成田保健医療学部 理学療法学科〉

### (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 修了要件単位数 124単位 必修科目93単位、選択科目31単位</p> <p>② 施設・設備</p> <p>a 講義室4室 (575.76㎡) 理学療法学科専用</p> <p>b 自習室6室 (1,665.78㎡) 成田看護学部・成田保健医療学部共通</p> <p>c 図書 設置時6,400冊、完成時予定16,000冊 成田看護学部・成田保健医療学部共通</p>	<p>① 当初の予定から変更なし</p> <p>② 当初の予定から変更なし</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

### ① 実施体制

#### a 委員会の設置状況

学則に基づき大学としてFD委員会を置き、成田キャンパスには「成田キャンパスFD委員会」を設置している。  
（別紙1「国際医療福祉大学FD委員会規程」）

#### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成28年度は成田キャンパスのFD委員会を11回開催した。29年度は医学部、成田看護学部、成田保健医療学部の3学部合同で11人の委員によるFD委員会を年間11回開催した。

委員会は原則として月1回、毎月第1金曜日に開催される。

#### c 委員会の審議事項等

成田キャンパスFD委員会は、FD研修会の開催などによる教員の資質向上、授業アンケートの実施  
学科毎に行われているFD活動の情報共有などを審議する。

### ② 実施状況

#### a 実施内容

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

#### b 実施方法

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

各キャンパスが持ち回りで担当。外部講師を招聘し、ポートフォリオ、IPEなどのテーマで講演会を実施。

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

年1回の開催に向け、FD委員会にて企画運営。

#### c 開催状況（教員の参加状況含む）

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

<2016年9月の実施テーマ>

高等教育における21世紀型スキルの育成について（小田原キャンパスの企画運営にて実施）

参加状況：352 / 441 名 出席（出席率 79.8 %）

<2017年3月の実施テーマ>

平成28年度 学生が選ぶグッドティーチング賞表彰式・報告会／各キャンパスFD活動報告会

参加状況：337 / 436 名 出席（出席率 77.3 %）

<2017年9月の実施テーマ>

協同学習に基づくアクティブラーニング（福岡キャンパスの企画運営にて実施）

参加状況：339 / 476 名 出席（出席率 71.2 %）

<2018年3月の実施テーマ>

平成29年度 学生が選ぶグッドティーチング賞表彰式・報告会／各キャンパスFD活動報告会

参加状況：333 / 466 名 出席（出席率 71.5 %）

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

<2016年度の実施テーマ>

2年次からスタートする関連職連携教育の準備として、「国際医療福祉大学における関連職種連携教育（IPE）」テーマとして2017年2月に開催した。

本学の特色あるカリキュラムとなる関連職種連携教育について、各教員が理解を深める機会となった。

参加状況：成田キャンパスに着任済の教員計51名が参加

<2017年度の実施テーマ>

医学部と3学部合同のFD研修会とし、医学部英語教育のICT活用例を取り上げ「大学教育におけるアクティブラーニング：ICTの活用」をテーマとして2018年2月に開催した。

実際に医学部で行われている英語教育同様、アクティブラーニングを取り入れ参加型の研修とし、教育へのICT活用への理解を深めた。

参加状況：成田キャンパスに着任済教員、3学部合計99名が参加

#### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施後にアンケート等から各教員へフィードバックを実施した。

（次頁につづく）

(前頁からつづく)

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

大学全体の方針として、半期の場合は15回目、半期の半分の場合は8回目に授業アンケートを実施。さらに、成田キャンパス独自の方針として、半期で実施される科目の一部について中間アンケートを実施し、後半の授業運営改善の一助とした。

b 教員や学生への公開状況、方法等

各教員へは集計結果をフィードバック。学生へはホームページ、学内システム上などで集計結果を公開している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成28年4月に開設した成田看護学部及び成田保健医療学部は、千葉県をはじめ南関東地域の保健・医療・福祉に関わる専門職の需要にこたえるとともに、国際都市である成田の特徴を生かし、地域・国際社会でグローバルに活躍できる人材の育成を図るために、設置したものである。

##### 1. 入学生確保

本年4月入学の第3期生の募集に当たっては、成田看護学部が入学定員100人に対し、698人の志願者(志願倍率6.98倍)が、また、成田保健医療学部が入学定員240人に対し、1,167人の志願者(志願倍率4.86倍)があり、大幅に増加した前年度(成田看護学部9.40倍、成田保健医療学部5.14倍)こそ下回るものの、高い志願倍率を維持する結果となった。最終的には、成田看護学部で109人、成田保健医療学部で255人の入学者を迎えることができ、開学から引き続き順調な学生募集の実施と、優秀な人材の確保ができていていると考える。

##### 2. 地域貢献

開学初年度となる平成28年度から積極的に、本学教員による定期的な公開講座の実施や地元産業および自治体と連携した講義の実施、自治体主催イベントへの学生ボランティアの参加などを行い、地域貢献を果たすとともに本学の理念の一つでもある「社会に開かれた大学」の体现を行っている。

##### 3. 関連職種連携教育

平成29年度には、成田看護学部、成田保健医療学部の2年次必修科目として「関連職種連携論」を開講、自職種のみならず他職種の特性を学ぶとともに、実際の臨床現場における職種間の関わりや症例に対する役割などを主に座学にて学修した。

平成30年度には、3年次必修の科目として「関連職種連携ワーク」をスタート、2年次に学修した「関連職種連携論」を下敷きに3学年全員となる354名の学生を学科横断的に33のグループに分け、模擬症例に対し「チームとしてどうケアを行っていくか」の演習を行っている。

将来的には医学部の学生も含めより実際の臨床現場に近い環境での関連職種連携教育の実践を行うとともに、他キャンパスとの連携を強化し、本キャンパスで養成していない職種との関連職種連携教育について積極的に推進していく。

##### 4. 海外保健福祉事情

平成29年度に、成田キャンパスから2年次約360名の学生が夏季、冬季に分かれ14の国・地域で10日前後の海外研修を実施、大きな事故等なく無事に帰国した。各国の医療事情や施設の見学、異文化との接触を通じ、将来的にグローバルに活躍する医療人材の基礎となる教育を実践することができた。平成30年度はさらに研修国を拡大し、より広い視点での国際的な医療福祉専門職養成を行っていく。

##### 5. 学部間での連携

平成29年4月に隣接する敷地に医学部が開設されたことにより、より実際の臨床現場に近い環境での職種間連携教育の実践や教育施設の相互利用による教育効果の向上が可能となっている。

教育面では3学部合同授業の実施やFD活動を通じての教育情報の共有と教育の質向上の実現、学生・教職員向けの救命救急講習会(BLS)の実施などを、学生生活面では課外活動(部活動、サークル活動)の合同実施や留学生を含めた学生交流の推進など、学部学科を超えキャンパス一体となった学生指導、教育を展開している。

##### 6. 今後の方針等

開設3年目となり、これまでに設置時留意事項や昨年度の履行状況調査にて附された留意事項等、改善意見を踏まえ、可能な範囲で見直しを行い、大学運営の改善を行っているところである。今後も継続して改善を図り、学生に最適な学修環境の整備を進めていく。また、就職活動支援や国家試験対策などの学生支援のためのコンテンツ、環境の整備を推進していく。

次年度は完成年度を迎える。学部開設時に設定した教育目標の達成度を測り、カリキュラムの編成・実施方針及び入学者受け入れ方針との整合性を検討し、必要な改善を行う。教育環境については、教員の適切配置の課題と学生の主体的な学修を推進するシステムの導入の課題がある。前者については、新しいカリキュラム構築による科目の統合を検討し、教員の適切配置を計画・実行する。後者については、適切な学修システムの選択・導入を計画していく。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表(予定)時期

大学全体として平成29年度に、27~29年度を対象期間として3つのポリシー点検や国際交流のさらなる進展などをテーマに自己点検・評価を行った。報告書は5月中に公表する予定である。

##### b 公表方法

大学ホームページに掲載するほか、関係する自治体・図書館・他大学などに報告書を配付し、本学への外部からの意見の収集に努める。

#### ③ 認証評価を受ける計画

平成33年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受ける予定。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成30年 5月 31日 頃 )

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人国際医療福祉大学

## (2) 大学名

国際医療福祉大学

## (3) 大学の位置

〒286-8686

千葉県成田市公津の杜4丁目3番

(本部：〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600番1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカギ クニノリ) 高木 邦格 (平成7年4月)		
学長	(キタジマ マサキ) 北島 政樹 (平成21年7月)	(オオトモ クニ) 大友 邦 (平成28年4月)	任期満了に伴う変更(28)
学部長	(スギハラ モトコ) 杉原 素子 (平成28年4月)	(シロマ マサエ) 城間 将江 (平成30年4月)	人事異動に伴う交代(30)
学科長等	(コウノ マコト) 河野 眞 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部や学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
成田保健医療学部 作業療法学科 学士(作業療法学)	保健衛生学関係 (リハビリテーション関係)	4年	40人	— 年次人	160人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	40人 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	40人 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	40人 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	[ ]	1.05倍	
志願者数	106 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	134 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	171 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	[ ]		
受験者数	105 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	131 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	165 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	[ ]		
合格者数	65 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	68 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	69 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	[ ]		
B 入学者数	43 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	42 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	42 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	[ ]		
入学定員超過率 B/A	1.07		1.05		1.05					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	43 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	42 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	42 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )			
2年次	/		42 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	43 [ 1 ] ( 1 )	- [ - ] ( - )			
3年次			/		/		40 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	
4年次	/						/		
計			43 [ - ] ( - )	84 [ 1 ] ( - )	125 [ 1 ] ( 1 )				[ ] [ ] ( ) ( )

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	43人	1人	平成28年度	1人	0人	学生個人の心身に関する事情(1人)
平成29年度	84人	1人	平成28年度	1人	0人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			平成29年度	0人	0人	
平成30年度	125人	0人	平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
合計	252人	2人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{43} = \boxed{2.32} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{84} = \boxed{1.19} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{125} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。







科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目(うき)	職業関連技術学	3後	1			1							
	地域生活作業療法論	3後	1					1					
	リハビリテーション英語Ⅰ(基礎)	234前		1					1				
	リハビリテーション英語Ⅱ(応用)	234後		1						1			
	災害リハビリテーション学	34後		1		1							2
	認知症作業療法特論	34後		1				1					
	先端作業療法特論	1234後		1				1					
	地域生活支援論	34後		1				1					
	障害代償学概論	3前		1				1					
	住環境整備論	3前		1				1					
	義肢適用論	3後		1				1					
	装具・副子適用論	3後		1				1					
	自助具・福祉機器適用論	3後		1				1					
	バリアフリー論	234前		1				1					
	臨床実習Ⅰ(早期臨床見学)	1前		1		1		6	3				
	臨床実習Ⅱ(早期臨床体験)	2後		1		1		6	3				
	臨床実習Ⅲ(臨床評価)	3前		3		1		6	3				
	臨床実習Ⅳ(臨床推論)	3後		5		1		6	3				
	総合実習Ⅰ(作業療法実践)	4前		6		1		6	3				
	総合実習Ⅱ(作業療法実践)	4前		6		1		6	3				
地域ケアシステム実習	4後		1		1		6	3					
臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論)	1234後		1		1		6	3					
臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程)	234後		1		1		6	3					
臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案)	34後		1		1		6	3					
臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践)	4後		1		1		6	3					
臨床実習特論	4前		1		1		6	3					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目(うき)	職業関連技術学	3後	1					1					
	地域生活作業療法論	3後	1					1		2			
	リハビリテーション英語Ⅰ(基礎)	23前		1							2		
	リハビリテーション英語Ⅱ(応用)	23後		1							1		
	災害リハビリテーション学	34後		1							1		2
	認知症作業療法特論	34後		1						1			
	先端作業療法特論	12後		1						1			
	地域生活支援論	34後		1						1			
	障害代償学概論	3前		1						1			
	住環境整備論	3前		1						1			
	義肢適用論	3後		1						1			
	装具・副子適用論	3後		1						1			
	自助具・福祉機器適用論	3後		1						1			
	バリアフリー論	23前		1						1			
	臨床実習Ⅰ(早期臨床見学)	1前		1			1	1	6	2			
	臨床実習Ⅱ(早期臨床体験)	2後		1			1	1	6	2			
	臨床実習Ⅲ(臨床評価)	3前		3			1	1	6	2			
	臨床実習Ⅳ(臨床推論)	3後		5			2	1	6	2			
	総合実習Ⅰ(作業療法実践)	4前		6			1		6	3			
	総合実習Ⅱ(作業療法実践)	4前		6			1		6	3			
地域生活支援システム実習	4後		1			1		6	3				
臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論)	12後		1			2	1	6	2				
臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程)	23後		1			2	1	6	2				
臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案)	34後		1			2	1	6	2				
臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践)	4後		1			1		6	3				
臨床実習特論	4前		1			1		6	3				







科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目(つき)	職業関連技術学	3後	1			1						
	地域生活作業療法論	3後	1					1				
	リハビリテーション英語Ⅰ(基礎)	23前		1					1			
	リハビリテーション英語Ⅱ(応用)	23後		1					1			
	災害リハビリテーション学	34後		1		1						2
	認知症作業療法特論	34後		1				1				
	先端作業療法特論	12後		1				1				
	地域生活支援論	34後		1				1				
	障害代償学概論	3前		1				1				
	住環境整備論	3前		1				1				
	義肢適用論	3後		1				1				
	装具・副子適用論	3後		1				1				
	自助具・福祉機器適用論	3後		1				1				
	バリアフリー論	23前		1				1				
	臨床実習Ⅰ(早期臨床見学)	1前		1		1		6	3			
	臨床実習Ⅱ(早期臨床体験)	2後		1		1		6	3			
	臨床実習Ⅲ(臨床評価)	3前		3		1		6	3			
	臨床実習Ⅳ(臨床推論)	3後		5		1		6	3			
	総合実習Ⅰ(作業療法実践)	4前		6		1		6	3			
	総合実習Ⅱ(作業療法実践)	4前		6		1		6	3			
	地域生活支援システム実習	4後		1		1		6	3			
臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論)	12後		1		1		6	3				
臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程)	23後		1		1		6	3				
臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案)	34後		1		1		6	3				
臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践)	4後		1		1		6	3				
臨床実習特論	4前		1		1		6	3				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目(つき)	職業関連技術学	3後	1			1						
	地域生活作業療法論	3後	1					1				
	リハビリテーション英語Ⅰ(基礎)	23前		1							2	
	リハビリテーション英語Ⅱ(応用)	23後		1							2	
	災害リハビリテーション学	34後		1		1						2
	認知症作業療法特論	34後		1				1				
	先端作業療法特論	12後		1				1			1	
	地域生活支援論	34後		1				1				
	障害代償学概論	3前		1				1				
	住環境整備論	3前		1				1				
	義肢適用論	3後		1				1				
	装具・副子適用論	3後		1				1				
	自助具・福祉機器適用論	3後		1				1				
	バリアフリー論	23前		1				1				
	臨床実習Ⅰ(早期臨床見学)	1前		1		1		6	3			
	臨床実習Ⅱ(早期臨床体験)	2後		1		1		6	3			
	臨床実習Ⅲ(臨床評価)	3前		3		1		6	3			
	臨床実習Ⅳ(臨床推論)	3後		5		1		6	3			
	総合実習Ⅰ(作業療法実践)	4前		6		1		6	3			
	総合実習Ⅱ(作業療法実践)	4前		6		1		6	3			
	地域生活支援システム実習	4後		1		1		6	3			
臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論)	12後		1		1		6	3				
臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程)	23後		1		1		6	3				
臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案)	34後		1		1		6	3				
臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践)	4後		1		1		6	3				
臨床実習特論	4前		1		1		6	3				

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
  - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

・教育効果を考慮し、	「心理学」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療関連法規」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「社会保障制度論」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「世界の経済」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「世界の中の和文化」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際関係論」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医学/医療史」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「郷土論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
・教育効果を考慮し、	「メディカルマナー入門」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「食と人間」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「救急医学」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「感染と免疫」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ケアマネジメント論」の配当年次を「1234前」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ケースワーク論」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療管理学」の配当年次を「1234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「保健医療福祉制度論」の配当年次を「1234後」から「34前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「社会福祉学」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療情報学概論」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「福祉支援工学概論」の配当年次を「1234前」から「12後」に、教員配置を「兼1」から「講師1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「電子カルテによるチーム医療概論」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「エビデンスベースドプラクティス」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「災害保健学」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「予防保健学」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療保健学」の配当年次を「1234前」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「異文化体験実習」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「病態生理学」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「薬理学」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「栄養学」の配当年次を「234前」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「外科学」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「脳神経外科学」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「神経心理学概論」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「対人援助論」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「作業応用論」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「基礎精神機能評価法」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「上肢機能評価法」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「日常生活活動評価法」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「高次脳機能評価法」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「リハビリテーション英語Ⅰ（基礎）」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「リハビリテーション英語Ⅱ（応用）」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「先端作業療法特論」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「パリアフリー論」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育内容を反映し、	「地域ケアシステム実習」の科目名称を「地域生活支援システム実習」に変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床実習ゼミⅠ（作業療法総論）」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床実習ゼミⅡ（作業療法実践課程）」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。

【平成29年度】

・教育効果を考慮し、	「哲学」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「人間学」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ボランティア論」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「手話入門」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「大学入門講座Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「兼2」から「教授1、兼8」に変更。
・教育効果を考慮し、	「大学入門講座Ⅱ（展開）」の専任教員等の配置を「兼2」から「教授2、兼5」に変更。
・教育効果を考慮し、	「メディカルマナー入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療通訳入門」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「健康科学実践」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・教育効果を考慮し、	「救急医学」の開講期を「23前」から「23後」に、専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「感染と免疫」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
・教育効果を考慮し、	「リハビリテーション概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「関連職種連携論」の専任教員等の配置を「教授1、兼4」から「兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「レクリエーション概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「災害保健学」の専任教員等の配置を「助教1、兼3」から「助教1、兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「予防保健学」の専任教員等の配置を「講師1、兼3」から「助教1、兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療保健学」の専任教員等の配置を「教授1、兼3」から「教授1、助教1、兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「異文化体験実習」の専任教員等の配置を「教授1、兼3」から「講師1、兼6」に変更。
・教育効果を考慮し、	「解剖学Ⅰ（運動器系、循環器系）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・教育効果を考慮し、	「解剖学Ⅱ（内臓学、神経系、感覚器系）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・教育効果を考慮し、	「解剖学実習」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・教育効果を考慮し、	「病理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「外科学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「作業応用論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、講師2、助教1、兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「作業療法評価学演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「基礎運動機能評価法」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師4、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「生活機能論」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「リハビリテーション英語Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「リハビリテーション英語Ⅱ（応用）」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「先端作業療法特論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床実習Ⅱ（早期臨床体験）」の専任教員等の配置を「教授1、講師6、助教3」から「教授1、准教授1、講師6、助教3」に変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床実習ゼミⅡ（作業療法実践過程）」の専任教員等の配置を「教授1、講師6、助教3」から「教授1、准教授1、講師6、助教3」に変更。

【平成30年度】

- ・教育効果を考慮し、「雑談と傾聴～話す力と聴く力～」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「国際医療福祉論」の開講期を「1234前」から「1234後」に、専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、兼17」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「海外保健福祉事情Ⅰ（講義）」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、助教2、兼12」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「海外保健福祉事情Ⅱ（実習）」の専任教員等の配置を「教授2」から「助教2、兼10」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「物理学」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「情報処理基礎Ⅱ（基礎）」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「情報処理基礎Ⅲ（応用）」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「人間工学」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「大学入門講座Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「教授1、兼8」から「兼7」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「大学入門講座Ⅱ（展開）」の専任教員等の配置を「教授2、兼5」から「教授1、兼5」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「健康科学実践」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「感染と免疫」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「リハビリテーション概論」の専任教員等の配置を「教授1、兼1」から「教授2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「医療管理学」の開講期を「23前」から「23後」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「医療情報学概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「福祉支援工学概論」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1、兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「関連職種連携ワーク」の専任教員等の配置を「教授1、兼4」から「准教授1、講師3、兼30」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「電子カルテによるチーム医療概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「レクリエーション概論」の専任教員等の配置を「兼2」から「准教授1、兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「予防保健学」の専任教員等の配置を「助教1、兼1」から「助教1、兼3」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「異文化体験実習」の専任教員等の配置を「講師1、兼6」から「講師1、兼5」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「運動生理学」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「病理学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「病態生理学」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「国際医療保健学演習」の専任教員等の配置を「教授1、兼3」から「教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「作業学概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「作業工程技術学・基礎論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、講師2、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「作業工程技術学・応用論」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「作業応用論」の専任教員等の配置を「准教授1、講師2、助教1、兼1」を「准教授1、講師3、助教1、兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「研究法演習」の専任教員等の配置を「教授1、講師6、助教3」から「教授1、准教授1、講師6、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「作業療法評価学各論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、講師2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「作業療法評価学演習」の専任教員等の配置を「講師2」から「准教授1、講師5、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「基礎運動機能評価法」の専任教員等の配置を「講師4、助教1」から「講師4、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「生活機能論」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「基礎精神機能評価法」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、講師2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「精神疾患作業療法Ⅰ（総論）」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「精神疾患作業療法Ⅱ（各論）」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「職業関連技術学」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「地域生活作業療法論」の専任教員等の配置を「教授1、講師2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「リハビリテーション英語Ⅱ（応用）」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「災害リハビリテーション学」の専任教員等の配置を「教授1、兼2」から「助教1、兼2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「先端作業療法特論」の専任教員等の配置を「准教授1、助教1」から「講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床実習Ⅰ（早期臨床見学）」の専任教員等の配置を「教授1、講師6、助教3」から「教授1、准教授1、講師6、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床実習Ⅱ（早期臨床体験）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、講師6、助教3」から「教授1、准教授1、講師6、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床実習Ⅲ（臨床評価）」の専任教員等の配置を「教授1、講師6、助教3」から「教授1、准教授1、講師6、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床実習Ⅳ（臨床推論）」の専任教員等の配置を「教授1、講師6、助教3」から「教授1、准教授1、講師6、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床実習ゼミⅠ（作業療法総論）」の専任教員等の配置を「教授1、講師6、助教3」から「教授1、准教授1、講師6、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床実習ゼミⅡ（作業療法実践過程）」の専任教員等の配置を「教授1、講師6、助教3」から「教授1、准教授1、講師6、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床実習ゼミⅢ（作業療法計画立案）」の専任教員等の配置を「教授1、講師6、助教3」から「教授1、准教授1、講師6、助教2」に変更。

【平成31年度】

--	--

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。  
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
79 科目	143 科目	0 科目	222 科目	79 科目 [ 0 ]	143 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	222 科目 [ 0 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{222} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	※大学全体			
	校舎敷地	276,538 262,852 104,062 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	276,538 262,852 104,062 m <sup>2</sup>	赤坂キャンパス、国際医療福祉大学市川病院の追加のため、公社敷地が増加、その他について記載ミスのため修正、(30) 成田キャンパス（医学部）校地を無償借用のため増加(28) 小田原保健医療学部と小田原市とで土地の等価交換を行い、18m <sup>2</sup> 減少(H28)			
	運動場用地	100,751 88,807 83,147 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	100,751 88,807 83,147 m <sup>2</sup>				
	小 計	377,289 351,659 283,706 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	377,289 351,659 283,706 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	113,975 372,772 372,700 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	113,975 372,772 372,700 m <sup>2</sup>				
	合 計	491,264 724,434 656,559 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	491,264 724,434 656,559 m <sup>2</sup>				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体				
	212,896 191,625 143,615 m <sup>2</sup> ( 178,828 157,557 m <sup>2</sup> ) 14,3615	0m <sup>2</sup> ( 0m <sup>2</sup> )	0m <sup>2</sup> ( 0m <sup>2</sup> )	212,896 191,625 143,615 m <sup>2</sup> ( 178,828 157,557 m <sup>2</sup> ) 14,3615	記載ミスのため修正 (30)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 記載ミスのため修正 (30)			
	205 193 176 室	186 162 60 室	316 304 216 室	23 19 18 室 ( 補助 職員 8 6 人 )	10 6 室 ( 補助 職員 0 人 )				
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		教員研究室レイアウトの見直しによる (30)			
		成田保健医療学部 作業療法学科		7 10 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	成田保健医療学部共通 図書、視聴覚資料、機械・器具の増加分は新規購入による。学術雑誌の減少分は、H28報告時に誤って冊数をカウントしていたものを種数にて再カウントしたため (29)	
	成田保健医療 学部	11,000 [1,540] 14,293 [1,037] 9,268 [604] 6,501 [264] (4,400 [616])	64 [20] 99 [28] 77 [13] 156 [0] (52 [16])	3,336 [2,205] 5,328 [4,064] 5,267 [4,004] 4,115 [2,892] (3,176 [2,085])	196 523 317 136 (44)	6,500 4,868 3,746 2,478 (5200)	590 176 175 113 (334)		
	計	11,000 [1,540] 14,293 [1,037] 9,268 [604] 6,501 [264] (4,400 [616])	64 [20] 99 [28] 77 [13] 156 [0] (52 [16])	3,336 [2,205] 5,328 [4,064] 5,267 [4,004] 4,115 [2,892] (3,176 [2,085])	196 523 317 136 (44)	6,500 4,868 3,746 2,478 (5200)	590 176 175 113 (334)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 記載ミスのため修正 (30)			
	8,564 7,756 7,087.11 m <sup>2</sup>	1,853 1,653 1,613 席		367,360 340,000 280,400 冊					
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポー ツ 施 設 の 概 要				大学全体 記載ミスのため修正 (30)			
	7,465 6,675 5,715.34 m <sup>2</sup>	弓道場		テニスコート					
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	未書修正金額は5学科 合計(H28)	
	教員1人当り 研究費等	400千円	400千円	図書購入費	477 44,000千円	87,750 32,000千円	16,000千円		
		共同研究費等	1,500千円	3,000千円	設備購入費	153,900 373,480千円	900,000 450,800千円		18,500千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,550千円	1,450千円	1,450千円	1,450千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資金運用収入 等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	国際医療福祉大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員 定員	収容員 定員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
医学部						1.00			
医学科	6	140	-	840	学士 (医学)	1.00	平成29年度	千葉県成田市公津の社4 丁目3番	
保健医療学部						1.04			
看護学科	4	115	-	460	学士 (看護学)	1.04	平成7年度	栃木県大田原市北金丸 2600番1	
理学療法学科	4	100	-	400	学士 (理学療法 学)	1.04	平成7年度	同上	
作業療法学科	4	80	-	320	学士 (作業療法 学)	1.03	平成7年度	同上	
言語聴覚学科	4	80	-	320	学士 (言語聴覚 学)	1.03	平成7年度	同上	
視機能療法学	4	50	-	200	学士 (視機能療法 学)	1.05	平成14年度	同上	
放射線 ・情報科学科	4	120	-	480	学士 (放射線・情報 科学)	1.04	平成7年度	同上	
医療福祉学部						1.00			
医療福祉・マネジメント 学科	4	140	-	570	学士 (医療福祉 学) 学士 (医療マニ ジメント学)	1.00	平成9年度	同上	
薬学部						1.08			
薬学科	6	180	-	1080	学士 (薬学)	1.08	平成18年度	同上	
小田原保健医療学部						1.07			
看護学科	4	80	-	320	学士 (看護学)	1.07	平成18年度	神奈川県小田原市城山一 丁目2番25号	
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法 学)	1.07	平成18年度	同上	
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法 学)	1.09	平成18年度	同上	
福岡看護学部						1.09			
看護学科	4	100	-	400	学士 (看護学)	1.09	平成20年度	福岡市早良区百道浜1-7- 4	
福岡保健医療学部						1.09			
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法 学)	1.08	平成17年度	同上	
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法 学)	1.07	平成17年度	同上	
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚 学)	1.09	平成19年度	同上	

医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査学)	1.09	平成25年度	同上
成田看護学部						1.08		
看護学科	4	100	-	400	学士 (看護学)	1.08	平成28年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番
成田保健医療学部						1.07		
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1.09	平成28年度	同上
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1.06	平成28年度	同上
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1.04	平成28年度	同上
医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査学)	1.07	平成28年度	同上
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部						1.02		
心理学科	4	60	-	240	学士 (心理学)	1.15	平成30年度	東京都港区赤坂4丁目1-26
医療マネジメント ト学科	4	60	-	240	学士 (医療マネジメント学)	0.90	平成30年度	
医療福祉学研究所 修士課程						1.46		
保健医療学専攻	2	100	-	200	修士 (保健医療学)	1.69	平成11年度	栃木県大田原市北金丸2600番1
					修士 (看護学)			
					修士 (助産学)			
					修士 (言語聴覚学)			
					修士 (生殖補助医療学)			
					修士 (医療福祉教育・管理学)			
					修士 (臨床検査学)			
医療福祉経営専攻	2	50	-	100	修士 (医療福祉学)	1.26	平成13年度	同上
					修士 (診療情報管理学)			
					修士 (医療ビジネス経営学)			
					修士 (医療福祉管理学)			
					修士 (介護福祉・ケアマネジメント学)			
					修士 (医療福祉ジャーナリズム学)			

臨床心理学専攻	2	25	-	50	修士 (臨床心理学)	1.00	平成19年度	同上	
医療福祉学研究科 博士課程						1.38			
保健医療学専攻	3	50	-	150	博士 (保健医療学)	1.38	平成13年度	同上	
					博士 (看護学)				
					博士 (助産学)				
					博士 (言語聴覚学)				
					博士 (生殖補助医療学)				
					博士 (臨床検査学)				
					博士 (医療福祉経営学)				
					博士 (医療福祉学)				
					博士 (診療情報管理学)				
					博士 (介護福祉・ケアマネジメント学)				
					博士 (臨床心理学)				
					博士 (医療福祉ジャーナリズム学)				
薬科学研究科 修士課程						0.20			
生命薬科学専攻	2	5	-	10	修士 (薬科学)	0.20	平成22年度	同上	
薬学研究科 博士課程						0.50			
医療・生命薬学専攻	4	5	-	20	博士 (薬学)	0.50	平成24年度	同上	
医学研究科 修士課程						1.40			
公衆衛生学専攻	2	10	-	20	修士 (公衆衛生学)	1.40	平成30年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番	
医学研究科 博士課程						1.25			
医学専攻	4	20	-	80	博士 (医学)	1.25	平成30年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<成田保健医療学部 作業療法学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

		【平成28年度】		【平成29年度】		【平成30年度】		【平成31年度】	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専任	学部長教授	杉原 素子 (73) <平成28年4月>	杉原 素子 (73) <平成28年4月>	杉原 素子 (73) <平成28年4月>	杉原 素子 (74) <平成28年4月>	杉原 素子 (75) <平成28年4月>			
		海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) リハビリテーション概論 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 作業学概論 作業療法評価学概論 作業療法適用学概論 作業療法倫理・管理 作業療法総括論 作業療法応用学概論	海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) リハビリテーション概論 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 作業療法評価学概論 作業療法適用学概論 作業療法倫理・管理 作業療法総括論 作業療法応用学概論	大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) リハビリテーション概論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 作業療法倫理・管理 作業療法総括論 生活機能論	リハビリテーション概論				
専任	学部長教授	河野 眞 (49) <平成28年4月>	河野 眞 (49) <平成28年4月>	河野 眞 (50) <平成28年4月>	河野 眞 (51) <平成28年4月>				
		海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 国際医療保健学 異文化体験実習 人間発達学 対人援助論 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 職業関連技術学 災害リハビリテーション学 作業療法概論 精神疾患作業療法Ⅰ(総論) 精神疾患作業療法Ⅱ(各論) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床評価) 臨床実習Ⅲ(臨床推論) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 国際医療保健学 異文化体験実習 人間発達学 対人援助論 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 職業関連技術学 災害リハビリテーション学 作業療法概論 精神疾患作業療法Ⅰ(総論) 精神疾患作業療法Ⅱ(各論) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床評価) 臨床実習Ⅲ(臨床推論) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 国際医療保健学 人間発達学 対人援助論 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 職業関連技術学 災害リハビリテーション学 作業療法概論 精神疾患作業療法Ⅰ(総論) 精神疾患作業療法Ⅱ(各論) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床評価) 臨床実習Ⅲ(臨床推論) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 六学入門講座Ⅱ(展開) 作業療法評価学概論 作業療法適用学概論 国際医療保健学演習 国際医療福祉論 リハビリテーション概論 作業療法応用学概論 地域生活作業療法論					
専任	教授	宮田 哲郎 (62) <平成28年4月>	宮田 哲郎 (62) <平成28年4月>						
		救急医学 外科学	救急医学 外科学						
専任	教授	森 一郎 (64) <平成28年4月>	森 一郎 (64) <平成28年4月>						
		病理学	病理学						

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	
専	講師	園 純一郎 (47) <平成28年4月> 予防保健学 作業療法評価学演習 生活機能論 運動器疾患作業療法 コミュニケーション 技術論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨 床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨 床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評 価) 臨床実習Ⅳ(臨床推 論) 総合実習Ⅰ(作業療 法実践) 総合実習Ⅱ(作業療 法実践) 地域ケアシステム実 習 臨床実習ゼミⅠ(作 業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作 業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作 業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作 業療法実践) 臨床実習特論	園 純一郎 (47) <平成28年4月> 予防保健学 作業療法評価学演習 生活機能論 運動器疾患作業療法 コミュニケーション 技術論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨 床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨 床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評 価) 臨床実習Ⅳ(臨床推 論) 総合実習Ⅰ(作業療 法実践) 総合実習Ⅱ(作業療 法実践) 総合実習Ⅲ(作業療 法実践) 地域ケアシステム実 習 臨床実習ゼミⅠ(作 業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作 業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作 業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作 業療法実践) 臨床実習特論	園 純一郎 (48) <平成28年4月> 予防保健学 作業療法評価学演 習 運動器疾患作業療法 コミュニケーション 技術論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨 床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨 床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評 価) 臨床実習Ⅳ(臨床推 論) 総合実習Ⅰ(作業療 法実践) 総合実習Ⅱ(作業療 法実践) 総合実習Ⅲ(作業療 法実践) 地域ケアシステム実 習 臨床実習ゼミⅠ(作 業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作 業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅢ(作 業療法実践) 臨床実習ゼミⅣ(作 業療法実践) 臨床実習特論 異文化体験実習 上肢機能評価法 基礎運動機能評価 法	園 純一郎 (49) <平成28年4月> 作業療法評価学演 習 運動器疾患作業療法 学 コミュニケーション 技術論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨 床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨 床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評 価) 臨床実習Ⅳ(臨床推 論) 総合実習Ⅰ(作業療 法実践) 総合実習Ⅱ(作業療 法実践) 臨床実習ゼミⅠ(作 業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作 業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作 業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作 業療法実践) 臨床実習特論 異文化体験実習 上肢機能評価法 基礎運動機能評価 法		
専	講師	小野 和美 (40) <平成29年4月> 作業工程技術学・応 用論 作業療法評価学各論 基礎運動機能評価法 上肢機能評価法 内科系疾患作業療法 学 老年作業療法学 認知症作業療法特論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨 床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨 床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評 価) 臨床実習Ⅳ(臨床推 論) 総合実習Ⅰ(作業療 法実践) 総合実習Ⅱ(作業療 法実践) 地域ケアシステム実 習 臨床実習ゼミⅠ(作 業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作 業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作 業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作 業療法実践) 臨床実習特論	小野 和美 (40) <平成29年4月> 作業工程技術学・応 用論 作業療法評価学各論 基礎運動機能評価法 上肢機能評価法 内科系疾患作業療法 学 老年作業療法学 認知症作業療法特論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨 床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨 床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評 価) 臨床実習Ⅳ(臨床推 論) 総合実習Ⅰ(作業療 法実践) 総合実習Ⅱ(作業療 法実践) 地域ケアシステム実 習 臨床実習ゼミⅠ(作 業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作 業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作 業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作 業療法実践) 臨床実習特論	小野 和美 (41) <平成29年4月> 作業工程技術学・応 用論 作業療法評価学各論 基礎運動機能評価法 内科系疾患作業療法 学 老年作業療法学 認知症作業療法特論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨 床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨 床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評 価) 臨床実習Ⅳ(臨床推 論) 総合実習Ⅰ(作業療 法実践) 総合実習Ⅱ(作業療 法実践) 地域ケアシステム実 習 臨床実習ゼミⅠ(作 業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作 業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅢ(作 業療法実践) 臨床実習ゼミⅣ(作 業療法実践) 臨床実習特論 作業学概論 生活機能論 基礎運動機能評価 法	小野 和美 (42) <平成29年4月> 作業工程技術学・応 用論 作業療法評価学各論 内科系疾患作業療法 学 老年作業療法学 認知症作業療法特論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨 床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨 床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評 価) 臨床実習Ⅳ(臨床推 論) 総合実習Ⅰ(作業療 法実践) 総合実習Ⅱ(作業療 法実践) 臨床実習ゼミⅠ(作 業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ (作業療法実践過 程) 臨床実習ゼミⅢ(作 業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作 業療法実践) 臨床実習特論 作業学概論 生活機能論 基礎運動機能評価 法 関連職種連携ワー ク 作業工程技術学・ 基礎論 作業応用論 作業療法評価学演 習 基礎精神機能評価 法(後半) 地域生活作業療法 論		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名																
専	講師	五味 幸寛 (34) <平成28年4月>	運動学Ⅰ(基礎) 運動学Ⅱ(応用) 運動学実習 運動生理学 基礎精神機能評価法 高次脳機能評価法 中枢神経疾患作業療法Ⅰ(総論) 中枢神経疾患作業療法Ⅱ(各論) 認知障害作業療法学 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	講師	五味 幸寛 (34) <平成28年4月>	運動学Ⅰ(基礎) 運動学Ⅱ(応用) 運動学実習 運動生理学 基礎精神機能評価法 高次脳機能評価法 中枢神経疾患作業療法Ⅰ(総論) 中枢神経疾患作業療法Ⅱ(各論) 認知障害作業療法学 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	講師	五味 幸寛 (35) <平成28年4月>	運動学Ⅰ(基礎) 運動学Ⅱ(応用) 運動学実習 運動生理学 基礎精神機能評価法 高次脳機能評価法 中枢神経疾患作業療法Ⅰ(総論) 中枢神経疾患作業療法Ⅱ(各論) 認知障害作業療法学 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 基礎運動機能評価法	専	講師	五味 幸寛 (36) <平成28年4月>	運動学Ⅰ(基礎) 運動学Ⅱ(応用) 運動学実習 運動生理学 基礎精神機能評価法 高次脳機能評価法 中枢神経疾患作業療法Ⅰ(総論) 中枢神経疾患作業療法Ⅱ(各論) 認知障害作業療法学 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 基礎運動機能評価法 作業療法評価学演習	専	講師	中村 美緒 (37) <平成28年4月>	障害代償学概論 住環境整備論 義肢適用論 装具・副子適用論 自助具・福祉機器適用論 バリアフリー論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	講師	中村 美緒 (37) <平成28年4月>	障害代償学概論 住環境整備論 義肢適用論 装具・副子適用論 自助具・福祉機器適用論 バリアフリー論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 福祉支援工学概論	専	講師	中村 美緒 (38) <平成28年4月>	障害代償学概論 住環境整備論 義肢適用論 装具・副子適用論 自助具・福祉機器適用論 バリアフリー論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 福祉支援工学概論 作業療法評価学演習 基礎運動機能評価法 基礎運動機能評価法	専	講師	中村 美緒 (38) <平成28年4月>	障害代償学概論 住環境整備論 義肢適用論 装具・副子適用論 自助具・福祉機器適用論 バリアフリー論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 福祉支援工学概論 作業療法評価学演習 基礎運動機能評価法 関連職種連携ワーク

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	講師	平野 大輔 (34) <平成28年4月>	作業工程技術学・基礎論 作業応用論 研究法概論 小児作業療法学Ⅰ(総論) 小児作業療法学Ⅱ(各論) 就学・就労支援論 先端作業療法特論 作業分析学Ⅰ(基礎) 作業分析学Ⅱ(応用) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	講師	平野 大輔 (34) <平成28年4月>	作業工程技術学・基礎論 作業応用論 研究法概論 小児作業療法学Ⅰ(総論) 小児作業療法学Ⅱ(各論) 就学・就労支援論 先端作業療法特論 作業分析学Ⅰ(基礎) 作業分析学Ⅱ(応用) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	講師	平野 大輔 (35) <平成28年4月>	作業工程技術学・基礎論 作業応用論 研究法概論 小児作業療法学Ⅰ(総論) 小児作業療法学Ⅱ(各論) 就学・就労支援論 先端作業療法特論 作業分析学Ⅰ(基礎) 作業分析学Ⅱ(応用) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	講師	平野 大輔 (36) <平成28年4月>	作業工程技術学・基礎論 作業応用論 研究法概論 小児作業療法学Ⅰ(総論) 小児作業療法学Ⅱ(各論) 就学・就労支援論 先端作業療法特論 作業分析学Ⅰ(基礎) 作業分析学Ⅱ(応用) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 臨床職種連携ワーク 病態生理学 作業療法評価学各論
専	講師	山口 佳小里 (34) <平成28年4月>	日常生活活動評価法生活技術学Ⅰ(総論) 生活技術学Ⅱ(各論) 地域生活作業療法論 地域生活支援論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	講師	山口 佳小里 (34) <平成28年4月>	日常生活活動評価法生活技術学Ⅰ(総論) 生活技術学Ⅱ(各論) 地域生活作業療法論 地域生活支援論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	講師	山口 佳小里 (35) <平成28年4月>	日常生活活動評価法生活技術学Ⅰ(総論) 生活技術学Ⅱ(各論) 地域生活作業療法論 地域生活支援論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 作業応用論	専	講師	山口 佳小里 (36) <平成28年4月>	日常生活活動評価法生活技術学Ⅰ(総論) 生活技術学Ⅱ(各論) 地域生活作業療法論 地域生活支援論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 作業応用論 作業工程技術学・応用論 作業療法評価学演習 基礎精神機能評価法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名			
専	助教	石井 清志 (35) <平成28年4月> 災害保健学 リハビリテーション 英語Ⅱ(応用) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	助教	石井 清志 (35) <平成28年4月> 災害保健学 リハビリテーション 英語Ⅱ(応用) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	助教	石井 清志 (36) <平成28年4月> 災害保健学 リハビリテーション 英語Ⅱ(応用) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 国際医療保健学 予防保健学 リハビリテーション英語Ⅰ(基礎)	専	助教	石井 清志 (37) <平成28年4月> 災害保健学 リハビリテーション 英語Ⅱ(応用) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 国際医療保健学 予防保健学 リハビリテーション英語Ⅰ(基礎) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 国際医療保健学演習 作業工程技術学・基礎論 作業工程技術学・応用論 作業応用論 基礎運動機能評価法 災害リハビリテーション学	専	助教	石井 清志 (37) <平成28年4月> 災害保健学 リハビリテーション 英語Ⅱ(応用) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 国際医療保健学 予防保健学 リハビリテーション英語Ⅰ(基礎) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 国際医療保健学演習 作業工程技術学・基礎論 作業工程技術学・応用論 作業応用論 基礎運動機能評価法 災害リハビリテーション学
専	助教	石井 大典 (31) <平成29年4月> 作業療法論理論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	助教	石井 大典 (31) <平成29年4月> 作業療法論理論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論	専	助教	石井 大典 (32) <平成29年4月> 作業療法論理論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 基礎運動機能評価法	専	助教	石井 大典 (32) <平成29年4月> 作業療法論理論 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 基礎運動機能評価法			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
専	助教	田中 紗和子 (33) <平成29年4月>	専	助教	田中 紗和子 (33) <平成29年4月>	専	助教	田中 紗和子 (34) <平成29年4月>	専	助教	田中 紗和子 (35) <平成29年4月>
		リハビリテーション 英語Ⅰ(基礎) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論			リハビリテーション 英語Ⅰ(基礎) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論			リハビリテーション 英語Ⅰ(基礎) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 地域ケアシステム実習 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 リハビリテーション英語Ⅱ(応用)			リハビリテーション 英語Ⅰ(基礎) 研究法演習 卒業研究 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 総合実習Ⅰ(作業療法実践) 総合実習Ⅱ(作業療法実践) 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案) 臨床実習ゼミⅣ(作業療法実践) 臨床実習特論 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)(夏季) 福祉支援工学概論 作業工程技術学・基礎論 作業工程技術学・応用論 基礎運動機能評価法
			専	准教授	堀田 英樹 (49) <平成28年4月>	専	准教授	堀田 英樹 (50) <平成28年4月>	専	准教授	堀田 英樹 (51) <平成28年4月>
					作業学概論 臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論)			臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 作業応用論 先端作業療法特論 レクリエーション概論			臨床実習Ⅰ(早期臨床見学) 臨床実習ゼミⅠ(作業療法総論) 臨床実習Ⅱ(早期臨床体験) 作業応用論 レクリエーション概論 関連種運携ワーク 作業工程技術学・基礎論 研究法演習 作業療法評価学各論 作業療法評価学演習 基礎精神機能評価法 精神疾患作業療法学Ⅰ 精神疾患作業療法学Ⅱ 職業関連技術学 臨床実習Ⅲ(臨床評価) 臨床実習Ⅳ(臨床推論) 臨床実習ゼミⅡ(作業療法実践過程) 臨床実習ゼミⅢ(作業療法計画立案)
						専	教授	宮嶋 宏行 (48) <平成28年4月>			人間工学 物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用) 医療情報学概論 電子カルテによるチーム医療概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	教授	藤 俊彦 (63) ＜平成28年4月＞ 統計学 疫学・保健医療統計学
兼任	教授	天野 隆弘 (72) ＜平成28年4月＞ 医学/医療史 エビデンスベースド プラクティス(研究 と文献)
兼任	教授	上野 俊昭 (52) ＜平成29年4月＞ 脳神経外科学
兼任	教授	内田 信也 (47) ＜平成29年4月＞ 国際医療保健学実習
兼任	教授	大澤 進 (68) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
兼任	教授	小川 正子 (64) ＜平成28年4月＞ スペイン語入門(全 話含む) スペイン語応用(全 話含む)
兼任	教授	亀口 憲治 (68) ＜平成28年4月＞ 臨床心理学概論 コミュニケーション 概論 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～
兼任	教授	川合 陽子 (68) ＜平成29年4月＞ 内科学
兼任	教授	河野 寿夫 (69) ＜平成29年4月＞ 小児科学
兼任	教授	菊池 哲郎 (68) ＜平成28年4月＞ 経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済 世界遺産と国際文化 政策
兼任	教授	北村 義浩 (55) ＜平成28年4月＞ 国際医療福祉論 公衆衛生学 感染と免疫

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	教授	天野 隆弘 (72) ＜平成28年4月＞ エビデンスベースド プラクティス(研究 と文献)
兼任	教授	上野 俊昭 (52) ＜平成29年4月＞ 脳神経外科学
兼任	教授	内田 信也 (47) ＜平成29年4月＞ 国際医療保健学実習
兼任	教授	大澤 進 (68) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
兼任	教授	亀口 憲治 (68) ＜平成28年4月＞ 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～
兼任	教授	川合 陽子 (68) ＜平成29年4月＞ 内科学
兼任	教授	河野 寿夫 (69) ＜平成29年4月＞ 小児科学
兼任	教授	北村 義浩 (55) ＜平成28年4月＞ 国際医療福祉論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	教授	内田 信也 (48) ＜平成29年4月＞ 国際医療保健学実習
兼任	教授	大澤 進 (69) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 大学入門講座Ⅱ (展開)
兼任	教授	小川 正子 (65) ＜平成28年4月＞ 異文化体験実習
兼任	教授	亀口 憲治 (69) ＜平成28年4月＞ 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～
兼任	教授	川合 陽子 (69) ＜平成29年4月＞ 内科学
兼任	教授	北村 義浩 (56) ＜平成28年4月＞ 国際医療福祉論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	教授	大澤 進 (70) ＜平成28年4月＞ 大学入門講座Ⅱ (展開)
兼任	教授	亀口 憲治 (70) ＜平成28年4月＞ 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	小堀 浩幸 (51) <平成28年4月> 生理学Ⅰ(動物性機能) 生理学Ⅱ(動物性機能) 生理学実習 病態生理学 薬理学	兼任	教授	小堀 浩幸 (51) <平成28年4月> 病態生理学 薬理学				兼任	教授	小堀 浩幸 (53) <平成28年4月> 薬理学			
兼任	教授	島田直樹 (52) <平成28年4月> 数学												
兼任	教授	城間 将江 (63) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 国際医療保健学演習	兼任	教授	城間 将江 (63) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 国際医療保健学演習	兼任	教授	城間 将江 (64) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 大学入門講座Ⅱ(展開) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義)	兼任	教授	城間 将江 (65) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 大学入門講座Ⅱ(展開) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 大学入門講座Ⅰ(基礎)			
兼任	教授	須藤 英一 (56) <平成30年4月> 老年学	兼任	教授	須藤 英一 (56) <平成30年4月> 老年学									
兼任	教授	武原 裕 (48) <平成30年4月> リハビリテーション医学												
兼任	教授	榊井 正義 (68) <平成28年4月> 哲学 倫理学	兼任	教授	榊井 正義 (68) <平成28年4月> 哲学 倫理学 生命倫理	兼任	教授	榊井 正義 (69) <平成28年4月> 哲学 倫理学 生命倫理 大学入門講座Ⅰ(基礎)	兼任	教授	榊井 正義 (70) <平成28年4月> 哲学 倫理学 生命倫理 大学入門講座Ⅰ(基礎)			
兼任	教授	茶園 美香 (66) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習	兼任	教授	茶園 美香 (66) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習	兼任	教授	茶園 美香 (67) <平成28年4月> 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習	兼任	教授	茶園 美香 (68) <平成28年4月> 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 大学入門講座Ⅰ(基礎)			
兼任	教授	長沢 光章 (58) <平成28年4月> 災害保健学				兼任	教授	長沢 光章 (59) <平成28年4月> 感染と免疫	兼任	教授	長沢 光章 (60) <平成28年4月> 感染と免疫			
兼任	教授	西田 裕介 (40) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) レクリエーション概論 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習	兼任	教授	西田 裕介 (40) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) レクリエーション概論 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 健康科学理論	兼任	教授	西田 裕介 (41) <平成28年4月> 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 健康科学理論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)	兼任	教授	西田 裕介 (42) <平成28年4月> 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)			

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼担	教授	兼松 祐佐 (42) <平成29年4月>	整形外科学Ⅰ(基礎) 整形外科学Ⅱ(臨床)	兼担	教授	兼松 祐佐 (42) <平成29年4月>	整形外科学Ⅰ(基礎) 整形外科学Ⅱ(臨床) リハビリテーション医学	兼担	教授	兼松 祐佐 (43) <平成29年4月>	整形外科学Ⅰ(基礎) 整形外科学Ⅱ(臨床) リハビリテーション医学				
兼担	教授	林 琢磨 (51) <平成28年4月>	生物学 国際医療通訳入門 異文化体験実習	兼担	教授	林 琢磨 (51) <平成28年4月>	生物学 国際医療通訳入門 異文化体験実習 感染と免疫								
兼担	教授	原田 浩美 (52) <平成28年4月>	災害保健学 予防保健学 国際医療保健学 異文化体験実習 災害リハビリテーション学	兼担	教授	原田 浩美 (52) <平成28年4月>	災害保健学 予防保健学 国際医療保健学 異文化体験実習 災害リハビリテーション学	兼担	教授	原田 浩美 (53) <平成28年4月>	災害保健学 災害リハビリテーション学	兼担	教授	原田 浩美 (54) <平成28年4月>	災害保健学 災害リハビリテーション学
兼担	教授	堀田 聡子 (39) <平成28年4月>	ケアマネジメント論 社会福祉学												
兼担	教授	丸木 一成 (67) <平成28年4月>	社会保障制度論 マスメディア論 新聞でみた日本と世界												
兼担	教授	丸山 仁司 (65) <平成28年4月>	医療福祉教養講義	兼担	教授	丸山 仁司 (65) <平成28年4月>	医療福祉教養講義								
兼担	教授	三宅 克也 (52) <平成28年4月>	解剖学Ⅰ(運動器系、循環器系) 解剖学Ⅱ(内臓学、神経系、感覚器系) 解剖学実習	兼担	教授	三宅 克也 (52) <平成28年4月>	解剖学実習	兼担	教授	三宅 克也 (53) <平成28年4月>	解剖学Ⅰ(運動器系、循環器系) 解剖学Ⅱ(内臓学、神経系、感覚器系) 解剖学実習	兼担	教授	三宅 克也 (54) <平成28年4月>	解剖学Ⅰ(運動器系、循環器系) 解剖学Ⅱ(内臓学、神経系、感覚器系) 解剖学実習 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)
兼担	教授	宮崎 路子 (59) <平成28年4月>	英語B-1(視聴覚英語基礎) 英語B-2(視聴覚英語応用) 英語ライティング1(Primary) 英語ライティング2(Basic) 基礎英文法1(Primary) 基礎英文法2(Basic)												
兼担	教授	武藤 正樹 (67) <平成28年4月>	リスクマネジメント論 経営の仕組み 組織運営管理論 保健医療福祉制度論	兼担	教授	武藤 正樹 (67) <平成28年4月>	リスクマネジメント論	兼担	教授	武藤 正樹 (68) <平成28年4月>	リスクマネジメント論	兼担	教授	武藤 正樹 (69) <平成28年4月>	リスクマネジメント論
兼担	教授	桃井 真理子 (68) <平成28年4月>	海外保健福祉事情Ⅰ(講義)	兼担	教授	桃井 真理子 (68) <平成28年4月>	海外保健福祉事情Ⅰ(講義)								

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	山下 香枝子 (71) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)
兼担	教授	山本 澄子 (64) <平成28年4月> 福祉支援工学概論 人間工学
兼担	准教授	石山 寿子 (54) (平成29年4月) 国際医療保健学実習
兼担	准教授	糸数 昌史 (38) <平成28年4月> 予防保健学
兼担	准教授	井上 誓行 (41) <平成28年4月> ケースワーク論
兼担	准教授	大石 剛史 (40) <平成28年4月> ボランティア論 ボランティアコーディネート論
兼担	准教授	岡村 世里奈 (45) <平成28年4月> 医療管理学 医療関連法規
兼担	准教授	小山田 静枝 (49) <平成28年4月> 精神医学Ⅰ(基礎) 精神医学Ⅱ(臨床) 神経心理学概論 人間学
兼担	准教授	金子 純一郎 (51) <平成28年4月> 健康科学理論
兼担	准教授	金子 松五 (51) <平成28年4月> 栄養学 食と人間
兼担	准教授	工藤 芳子 (53) <平成28年4月> 予防保健学 国際医療保健学
兼担	准教授	齋藤 恵一 (58) <平成29年4月> 医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	山下 香枝子 (71) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)
兼担	准教授	石山 寿子 (54) (平成29年4月) 国際医療保健学実習
兼担	准教授	糸数 昌史 (38) <平成28年4月> 予防保健学
兼担	准教授	井上 誓行 (41) <平成28年4月> ケースワーク論 社会福祉学 ケアマネジメント 論 ボランティアコ ーディネート 論
兼担	准教授	大石 剛史 (40) <平成28年4月> ボランティア論
兼担	准教授	岡村 世里奈 (45) <平成28年4月> 医療関連法規
兼担	准教授	小山田 静枝 (49) <平成28年4月> 神経心理学概論
兼担	准教授	工藤 芳子 (53) <平成28年4月> 予防保健学 国際医療保健学
兼担	准教授	齋藤 恵一 (58) <平成29年4月> 医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	山下 香枝子 (72) <平成28年4月> 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)
兼担	准教授	石山 寿子 (55) (平成29年4月) 国際医療保健学実習
兼担	准教授	糸数 昌史 (39) <平成28年4月> 予防保健学
兼担	准教授	大石 剛史 (41) <平成28年4月> ボランティア論
兼担	准教授	岡村 世里奈 (46) <平成28年4月> 医療関連法規
兼担	准教授	工藤 芳子 (54) <平成28年4月> 感染と免疫

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	准教授	糸数 昌史 (40) <平成28年4月> 予防保健学
兼担	准教授	大石 剛史 (42) <平成28年4月> ボランティア論
兼担	准教授	岡村 世里奈 (47) <平成28年4月> 国際医療福祉論
兼担	准教授	工藤 芳子 (55) <平成28年4月> 感染と免疫

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	准教授	齋藤 智恵 (48) <平成28年4月> 英語A-1(講義基礎) 英語A-2(講義応用) 英語C-1(英会話初級) 英語C-2(英会話中級) 上級英語文獻講読 上級英語会話1(発声) 上級英語会話2(総合)	兼担	准教授	齋藤 智恵 (48) <平成28年4月> 英語C-1(英会話初級) 英語C-2(英会話中級)						
兼担	准教授	陳 霞秀 (59) <平成28年4月> 中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)									
兼担	准教授	福井 謙 (44) <平成28年4月> 歴史学 日本近現代史 韓国語入門(会話含む) 韓国語応用(会話含む)	兼担	准教授	福井 謙 (44) <平成28年4月> 日本近現代史	兼担	准教授	福井 謙 (45) <平成28年4月> 日本近現代史	兼担	准教授	福井 謙 (46) <平成28年4月> 日本近現代史
兼担	准教授	森山 ますみ (52) <平成28年4月> 世界の中の和 cultura	兼担	准教授	森山 ますみ (52) <平成28年4月> 世界の中の和 cultura	兼担	准教授	森山 ますみ (53) <平成28年4月> 世界の中の和 cultura 異文化体験実習	兼担	准教授	森山 ますみ (54) <平成28年4月> 異文化体験実習 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習)
兼担	講師	井原 総一郎 (38) <平成28年4月> 化学									
兼担	講師	磯野 真穂 (39) <平成28年4月> 文化人類学									
兼担	講師	岡村 直利 (45) <平成28年4月> 物理学									
兼担	講師	佐藤 寛子 (44) <平成28年4月> 英語A-3(講義中級1) 英語A-4(講義中級2) 資格英語1(Primary) 資格英語2(Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む) 英語A-1(講義基礎) 英語A-2(講義基礎) 上級英語文獻講読	兼担	講師	佐藤 寛子 (44) <平成28年4月> 資格英語1(Primary) 資格英語2(Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む) 英語A-1(講義基礎) 英語A-2(講義基礎) 上級英語文獻講読	兼担	講師	佐藤 寛子 (45) <平成28年4月> 資格英語1(Primary) 資格英語2(Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む) 英語B-1(視聴覚英語基礎) 英語B-2(視聴覚英語応用)	兼担	講師	佐藤 寛子 (46) <平成28年4月> 資格英語1(Primary) 資格英語2(Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む) 英語B-1(視聴覚英語基礎) 英語B-2(視聴覚英語応用)
兼担	講師	志村 圭太 (33) <平成28年4月> 国際医療保健学 国際医療保健学実習	兼担	講師	志村 圭太 (33) <平成28年4月> 国際医療保健学 国際医療保健学実習	兼担	講師	志村 圭太 (34) <平成28年4月> 国際医療保健学 国際医療保健学実習 健康科学実践	兼担	講師	志村 圭太 (35) <平成28年4月> 国際医療保健学 健康科学実践 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 純子 (47) <平成29年4月> 神経学Ⅰ(基礎) 神経学Ⅱ(臨床)
兼任	講師	三浦 和 (36) <平成28年4月> 災害保健学 国際医療保健学演習 災害リハビリテーション学
兼任	講師	宮森 隆行 (41) <平成28年4月> 健康科学実践
兼任	講師	江田 哲也 (37) <平成28年4月> 情報処理Ⅰ(初歩) 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用)
兼任	講師	寺田 佳孝 (33) <平成28年4月> 教育学
兼任	助教	相川 倫 (36) <平成29年4月> 国際医療保健学演習
兼任	助教	大塚 尚 (36) <平成28年4月> 心理学
兼任	助教	澤 龍一 (28) <平成28年4月> 異文化体験実習
兼任	専任教員	木村 亮子 (34) <平成28年4月> 日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅲ-A(作文) 日本語Ⅲ-C(発表・討論) 医療福祉専門漢字
兼任	専任教員	櫻井 留美 (29) <平成28年4月> 日本語Ⅰ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-D(専門日本語) 日本語Ⅲ-B(文法・語彙) 日本語Ⅲ-D(専門日本語) 医療福祉専門語彙
		佐藤 禎一 (74) <平成28年4月> 世界遺産と国際文化政策
		鹿島 晴雄 (72) <平成29年4月> 人間学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 純子 (47) <平成29年4月> 神経学Ⅰ(基礎) 神経学Ⅱ(臨床)
兼任	講師	三浦 和 (36) <平成28年4月> 災害保健学 国際医療保健学演習 災害リハビリテーション学
兼任	講師	宮森 隆行 (41) <平成28年4月> 健康科学実践
兼任	講師	寺田 佳孝 (33) <平成28年4月> 教育学
兼任	助教	相川 倫 (36) <平成29年4月> 国際医療保健学演習
兼任	助教	澤 龍一 (28) <平成28年4月> 異文化体験実習
兼任	教授	佐藤 禎一 (74) <平成28年4月> 世界遺産と国際文化政策
兼任	教授	鹿島 晴雄 (72) <平成29年4月> 人間学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	三浦 和 (37) <平成28年4月> 災害保健学 災害リハビリテーション学
兼任	講師	宮森 隆行 (42) <平成28年4月> 健康科学実践
兼任	講師	寺田 佳孝 (34) <平成28年4月> 教育学
兼任	助教	澤 龍一 (29) <平成28年4月> 異文化体験実習 健康科学実践
兼任	教授	佐藤 禎一 (75) <平成28年4月> 世界遺産と国際文化政策
兼任	教授	鹿島 晴雄 (73) <平成29年4月> 神経心理学概論 人間学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	三浦 和 (38) <平成28年4月> 災害保健学 災害リハビリテーション学 国際医療福祉論
兼任	講師	宮森 隆行 (43) <平成28年4月> 健康科学実践 関連職種連携ワーク
兼任	教授	佐藤 禎一 (75) <平成28年4月> 世界遺産と国際文化政策
兼任	教授	鹿島 晴雄 (74) <平成29年4月> 人間学 精神医学Ⅱ(臨床)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
			兼担	教授	門脇 弘子 (68) ＜平成28年4月＞ 栄養学 食と人間	兼担	教授	門脇 弘子 (69) ＜平成28年4月＞ 栄養学 食と人間 小児科学	兼担	教授	門脇 弘子 (70) ＜平成28年4月＞ 栄養学 食と人間
			兼担	教授	古城 麗子 (66) ＜平成29年4月＞ 精神医学Ⅰ(基礎) 精神医学Ⅱ(臨床)						
			兼担	教授	稲垣 誠一 (60) ＜平成28年4月＞ 統計学 疫学・保健医療統計学 数学 情報処理Ⅰ(初歩) エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)	兼担	教授	稲垣 誠一 (61) ＜平成28年4月＞ 統計学 疫学・保健医療統計学 数学 情報処理Ⅰ(初歩) エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)	兼担	教授	稲垣 誠一 (62) ＜平成28年4月＞ 統計学 疫学・保健医療統計学 数学 情報処理Ⅰ(初歩) エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)
			兼担	教授	金野 充博 (59) ＜平成28年4月＞ 社会保障制度論 保健医療福祉制度論	兼担	教授	金野 充博 (60) ＜平成28年4月＞ 社会保障制度論 保健医療福祉制度論	兼担	教授	金野 充博 (61) ＜平成28年4月＞ 社会保障制度論 保健医療福祉制度論
			兼担	教授	川上 和久 (58) ＜平成28年4月＞ 新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会) 郷土論	兼担	教授	川上 和久 (59) ＜平成28年4月＞ 新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 郷土論	兼担	教授	川上 和久 (60) ＜平成28年4月＞ 新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 郷土論
			兼担	教授	黒澤 和生 (58) ＜平成28年4月＞ 医学/医療史	兼担	教授	黒澤 和生 (59) ＜平成28年4月＞ 医学/医療史	兼担	教授	黒澤 和生 (60) ＜平成28年4月＞ 医学/医療史
			兼担	教授	高須賀 茂文 (57) ＜平成28年5月＞ アジア諸国の経済・社会・文化 国際関係論	兼担	教授	高須賀 茂文 (58) ＜平成28年5月＞ 国際関係論	兼担	教授	高須賀 茂文 (59) ＜平成28年5月＞ 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 国際医療福祉論
			兼担	教授	壺岡 健一 (57) ＜平成28年4月＞ 経済の仕組み 医療管理学	兼担	教授	壺岡 健一 (58) ＜平成28年4月＞ 経済の仕組み 医療管理学			
			兼担	教授	加藤 尚子 (52) ＜平成28年4月＞ 文化人類学	兼担	教授	加藤 尚子 (53) ＜平成28年4月＞ 文化人類学	兼担	教授	加藤 尚子 (54) ＜平成28年4月＞ 文化人類学
			兼担	教授	松野 義晴 (50) ＜平成28年4月＞ 解剖学Ⅰ(運動器系、循環器系) 解剖学Ⅱ(内臓学、神経系、感覚器系) 解剖学実習	兼担	教授	松野 義晴 (51) ＜平成28年4月＞ 解剖学実習	兼担	教授	松野 義晴 (52) ＜平成28年4月＞ 解剖学Ⅰ(運動器系、循環器系) 解剖学Ⅱ(内臓学、神経系、感覚器系) 解剖学実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			兼任	教授	宮嶋 玄行 (46) <平成28年4月> 人間工学 物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用)						
			兼任	准教授	田中 泰郎 (57) <平成28年4月> 英語Ⅰ-1(視聴覚英語基礎) 英語Ⅰ-2(視聴覚英語応用) 英語ライティング1(Primary) 英語ライティング2(Basic) 基礎英文法1(Primary) 基礎英文法2(Basic)				兼任	准教授	田中 泰郎 (59) <平成28年4月> 基礎英文法1(Primary) 基礎英文法2(Basic) 英語A-1(講読基礎) 英語A-2(講読応用)
			兼任	准教授	羽田 明浩 (53) <平成28年4月> 経営の仕組み 組織運営管理論				兼任	准教授	羽田 明浩 (55) <平成28年4月> 経営の仕組み 組織運営管理論
			兼任	准教授	清宮 正徳 (52) <平成28年4月> 化学				兼任	准教授	清宮 正徳 (54) <平成28年4月> 化学 関連職種連携ワーク
			兼任	准教授	小川 俊夫 (50) <平成28年4月> 公衆衛生学				兼任	准教授	小川 俊夫 (52) <平成28年4月> 国際医療福祉論
			兼任	講師	茅野 正雄 (60) <平成28年4月> 日本語Ⅰ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-D(専門日本語) 日本語Ⅲ-B(文法・語彙) 日本語Ⅲ-D(専門日本語) 医療福祉専門語彙						
			兼任	講師	林 真理子 (47) <平成28年4月> 生理学Ⅰ(植物性機能) 生理学Ⅱ(動物性機能) 生理学実習				兼任	講師	林 真理子 (49) <平成28年4月> 生理学Ⅰ(植物性機能) 生理学Ⅱ(動物性機能) 生理学実習
			兼任	講師	小川 美香 (39) <平成28年4月> 日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表・討論) 日本語Ⅲ-A(作文) 日本語Ⅲ-C(発表・討論) 医療福祉専門漢字						
			兼任	講師	Cosmin Florescu (35) <平成28年4月> 基礎英文法1(Primary) 基礎英文法2(Basic) 上級英語文獻講読						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼担	助教	山川 謙司 (52) <平成28年4月>	兼担	助教	山川 謙司 (53) <平成28年4月>	兼担	助教	山川 謙司 (54) <平成28年4月>			
					コミュニケーション概論 臨床心理学概論			コミュニケーション概論 臨床心理学概論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 雑談と傾聴-話す力と聴く力-			雑談と傾聴-話す力と聴く力-			
			兼担	教授	松谷 有希雄 (67) <平成29年4月>	兼担	教授	松谷 有希雄 (68) <平成29年4月>			松谷 有希雄 (68) <平成29年4月>			
					大学入門講座Ⅰ(基礎)			大学入門講座Ⅰ(基礎)			大学入門講座Ⅰ(基礎)			
			兼担	教授	岸 浩一郎 (64) <平成29年4月>	兼担	教授	岸 浩一郎 (64) <平成29年4月>						
					薬理学									
			兼担	教授	後藤 順 (61) <平成29年4月>	兼担	教授	後藤 順 (62) <平成29年4月>			後藤 順 (62) <平成29年4月>			
					神経学Ⅰ(基礎) 神経学Ⅱ(臨床)			神経学Ⅰ(基礎) 神経学Ⅱ(臨床)			神経学Ⅰ(基礎) 神経学Ⅱ(臨床)			
			兼担	教授	村上 大介 (60) <平成29年4月>	兼担	教授	村上 大介 (61) <平成29年4月>			村上 大介 (61) <平成29年4月>			
					国際関係論 アジア諸国の経済・社会・文化			国際関係論 アジア諸国の経済・社会・文化 国際医療福祉論 郷土論			国際関係論 アジア諸国の経済・社会・文化 国際医療福祉論 郷土論			
			兼担	教授	小林 雅彦 (59) <平成29年4月>	兼担	教授	小林 雅彦 (60) <平成29年4月>			小林 雅彦 (60) <平成29年4月>			
					社会福祉学			社会福祉学			社会福祉学			
			兼担	教授	神森 眞 (54) <平成29年4月>	兼担	教授	神森 眞 (55) <平成29年4月>			神森 眞 (55) <平成29年4月>			
					外科学			外科学			外科学			
			兼担	教授	藤井 正一 (53) <平成29年4月>	兼担	教授	藤井 正一 (54) <平成29年4月>			藤井 正一 (54) <平成29年4月>			
					外科学			外科学			外科学			
			兼担	教授	河島 雅到 (51) <平成29年4月>	兼担	教授	河島 雅到 (52) <平成29年4月>			河島 雅到 (52) <平成29年4月>			
					脳神経外科学			脳神経外科学			脳神経外科学			
			兼担	教授	谷口 敬道 (51) <平成29年4月>	兼担	教授	谷口 敬道 (52) <平成29年4月>			谷口 敬道 (52) <平成29年4月>			
					医療福祉教養講義			メディカルマナー入門			メディカルマナー入門			
			兼担	教授	木戸 久美子 (49) <平成29年4月>	兼担	教授							
					大学入門講座Ⅰ(基礎)									
			兼担	教授	浦野 友彦 (48) <平成29年4月>	兼担	教授	浦野 友彦 (49) <平成29年4月>			浦野 友彦 (49) <平成29年4月>			
					老年学			老年学			老年学			
			兼担	教授	瀬見 隆之 (44) <平成29年4月>	兼担	教授	瀬見 隆之 (45) <平成29年4月>			瀬見 隆之 (45) <平成29年4月>			
					病理学			病理学			病理学			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
				兼任	准教授	吉田 浩滋 (64) <平成29年4月>	大学入門講座Ⅰ (基礎) 大学入門講座Ⅱ (展開) ボランティアコー ディネート論 リハビリテーショ ン概論								
				兼任	准教授	梅宮 敏文 (61) <平成29年4月>	感染と免疫	兼任	准教授	梅宮 敏文 (62) <平成29年4月>	関連職種連携ワー ク				
				兼任	准教授	林 和美 (57) <平成29年4月>	ケアマネジメント 論 ケースワーク論	兼任	准教授	林 和美 (58) <平成29年4月>	ケースワーク論 ボランティアコー ディネート論				
				兼任	准教授	小野寺 教志 (53) <平成29年4月>	雑談と傾聴-話す力 と聴く力-	兼任	准教授	小野寺 教志 (54) <平成29年4月>	雑談と傾聴-話す力 と聴く力-				
				兼任	准教授	白井 明美 (50) <平成29年4月>	雑談と傾聴-話す力 と聴く力-	兼任	准教授	白井 明美 (51) <平成29年4月>	雑談と傾聴-話す力 と聴く力-				
				兼任	准教授	波田野 茂幸 (50) <平成29年4月>	雑談と傾聴-話す力 と聴く力-	兼任	准教授	波田野 茂幸 (51) <平成29年4月>	雑談と傾聴-話す力 と聴く力-				
				兼任	准教授	小島 秀吾 (46) <平成29年4月>	雑談と傾聴-話す力 と聴く力-	兼任	准教授	小島 秀吾 (47) <平成29年4月>	雑談と傾聴-話す力 と聴く力-				
				兼任	准教授	柳生 文宏 (46) <平成29年4月>	公衆衛生学								
				兼任	准教授	押味 貴之 (44) <平成29年4月>	国際医療通訳入門	兼任	准教授	押味 貴之 (45) <平成29年4月>	国際医療通訳入門				
				兼任	准教授	志賀 隆 (40) <平成29年4月>	救急医学	兼任	准教授	志賀 隆 (41) <平成29年4月>	救急医学				
				兼任	講師	湯澤 聡 (46) <平成29年4月>	生物学	兼任	講師	湯澤 聡 (47) <平成29年4月>	生物学				
				兼任	講師	稲田 朋章 (42) <平成29年4月>	日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-B(文法・ 読解)								
				兼任	講師	吉岡 広陽 (42) <平成29年4月>	解剖学Ⅰ(運動器 系、循環器系) 解剖学Ⅱ(内臓 学、神経系、感覚 器系)	兼任	講師	吉岡 広陽 (43) <平成29年4月>	解剖学Ⅰ(運動器 系、循環器系) 解剖学Ⅱ(内臓 学、神経系、感覚 器系) 解剖学実習				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)> 担当授業科目名
			兼任	講師	本村 晴佐子 (41) <平成29年4月> 感染症と免疫						
			兼任	講師	品川 なぎさ (40) <平成29年4月> 日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅰ-B(文法・語彙)						
			兼任	講師	山元 一晃 (32) <平成29年4月> 日本語Ⅲ-A(作文) 日本語Ⅲ-B(文法・語彙)		兼任	講師	山元 一晃 (33) <平成29年4月> 日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅰ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-C(発表討論)		
			兼任	講師	加藤 林太郎 (36) <平成29年4月> 日本語Ⅲ-C(発表・討論) 日本語Ⅲ-D(専門日本語)		兼任	講師	加藤 林太郎 (37) <平成29年4月> 日本語Ⅱ-B(文法・語彙)		
			兼任	助教	大石 斐子 (34) <平成29年4月> 異文化体験実習		兼任	助教	大石 斐子 (35) <平成29年4月> 異文化体験実習 関連職種連携ワーク		
			兼任	助教	河野 弥季 (34) <平成29年4月> 異文化体験実習		兼任	助教	河野 弥季 (35) <平成29年4月> 予防保健学		
			兼任	助教	二田水 彩 (34) <平成29年4月> 異文化体験実習		兼任	助教	二田水 彩 (35) <平成29年4月> 異文化体験実習 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)		
			兼任	助教	竹内 真太 (31) <平成29年4月> レクリエーション概論		兼任	助教	竹内 真太 (32) <平成29年4月> レクリエーション概論 関連職種連携ワーク		
							兼任	教授	菅原 洋子 (68) <平成30年4月> 国際医療福祉論		
							兼任	教授	榑 美奈子 (65) <平成29年4月> 関連職種連携ワーク		
							兼任	教授	野村 明美 (65) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク		

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						兼担	教授	松谷 寿和子 (65) <平成30年4月>			
						兼担	教授	大学入門講座Ⅱ (履修)			
						兼担	教授	木村 伊重 (64) <平成30年4月>			
								医療福祉教養講義			
						兼担	教授	北村 聖 (63) <平成29年4月>			
								内科学			
						兼担	教授	西木 雅行 (63) <平成30年4月>			
								国際医療福祉論			
						兼担	教授	安立 多恵子 (62) <平成30年4月>			
								国際医療福祉論			
						兼担	教授	中江 淳 (58) <平成30年4月>			
								小児科学			
						兼担	教授	江本 精 (58) <平成30年4月>			
								国際医療福祉論			
						兼担	教授	倉智 雅子 (58) <平成30年4月>			
								海外保健福祉事情 Ⅰ(講義)			
								海外保健福祉事情 Ⅱ(実習)			
						兼担	教授	後藤 純信 (56) <平成30年4月>			
								国際医療福祉論			
						兼担	教授	吉田 素文 (55) <平成29年4月>			
								海外保健福祉事情 Ⅰ(講義)			
						兼担	教授	中里 道子 (53) <平成30年4月>			
								精神医学Ⅰ(総論・各論)			
								精神医学Ⅱ(各論)			
						兼担	教授	角田 亘 (51) <平成30年4月>			
								リハビリテーション 医学			
						兼担	教授	望月 聡一郎 (49) <平成29年4月>			
								関連職種連携ワーク			

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名
						兼任	准教授	轟井 和核 (61) <平成29年4月> 福祉支援工学概論 関連職種連携ワー ク 福祉適用論 接具・副子適用論			
						兼任	准教授	佐藤 正一 <平成29年4月> (59) 関連職種連携ワー ク			
						兼任	准教授	實吉 佐和子 (57) <平成28年4月> 海外保健福祉事情 ！(講義) 国際医療福祉論 関連職種連携ワー ク			
						兼任	准教授	山口 みどり (54) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	准教授	山内 美樹 (52) <平成29年4月> 関連職種連携ワー ク			
						兼任	准教授	新川 寿子 (50) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	准教授	光山 奈保子 (50) <平成30年4月> 経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済			
						兼任	准教授	室井 健三 (49) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	准教授	新道 由紀子 (46) <平成30年4月> 関連職種連携ワー ク			
						兼任	准教授	鯨川 誠司 (41) <平成30年4月> 法学 法と道徳・倫理 医療関連法規			

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						兼担	講師	近藤 邦 (57) <平成30年4月>			
								国際医療福祉論			
						兼担	講師	石橋 英恵 (54) <平成30年4月>			
								国際医療福祉論			
						兼担	講師	韓 憲受 (53) <平成30年4月>			
								国際医療福祉論			
						兼担	講師	根本 友子 (51) <平成30年4月>			
								関連職種連携ワーク			
						兼担	講師	山口 良寿 (48) <平成29年4月>			
								海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習) 関連職種連携ワーク			
						兼担	講師	天野 敏江 (46) <平成28年4月>			
								関連職種連携ワーク			
						兼担	講師	岩崎 淳也 (45) <平成30年4月>			
								関連職種連携ワーク			
						兼担	講師	池田 勝秀 (41) <平成28年4月>			
								関連職種連携ワーク			
						兼担	講師	河野 健一 (35) <平成28年4月>			
								関連職種連携ワーク			
						兼担	講師	鶴田 利郎 (33) <平成30年4月>			
								教育学			
						兼担	講師	大星 航 (30) <平成30年4月>			
								関連職種連携ワーク			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 ＜就任(予定)＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 ＜就任(予定)＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 ＜就任(予定)＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 ＜就任(予定)＞ 担当授業科目名
						兼任	助教	鈴木 知子 (57) ＜平成30年4月＞ 公衆衛生学			
						兼任	助教	高橋 美恵 (43) ＜平成30年4月＞ 大学入門講座 I (基礎)			
						兼任	助教	松岡 亮介 (41) ＜平成30年4月＞ 病理学			
						兼任	助教	櫻井 陽子 (40) ＜平成29年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼任	助教	古山 陽一 (38) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼任	助教	熊田 奈津紀 (37) ＜平成30年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼任	助教	鈴木 倫 (37) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼任	助教	浅川 翔子 (33) ＜平成29年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼任	助教	小宅 一彰 (33) ＜平成30年4月＞ 関連職種連携ワー ク 福祉支援工学概論			
						兼任	助教	佐々木 香織里 (33) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習)			
						兼任	助教	赤堀 ゆきこ (31) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習) 感染と免疫 異文化体験実習			
						兼任	助教	山口 将希 (31) ＜平成28年4月＞ 異文化体験実習			
						兼任	助教	塚原 恵 (28) ＜平成29年4月＞ 異文化体験実習			



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	戸松 義晴 (62) ＜平成28年4月＞ 宗教学 死生学-死を通して 生を考える	兼任	講師	戸松 義晴 (62) ＜平成28年4月＞ 宗教学 死生学-死を通して 生を考える	兼任	講師	戸松 義晴 (63) ＜平成28年4月＞ 宗教学 死生学-死を通して 生を考える	兼任	講師	戸松 義晴 (64) ＜平成28年4月＞ 宗教学 死生学-死を通して 生を考える
兼任	講師	別府 美知子 (55) ＜平成28年4月＞ メディカルマナー入 門	兼任	講師	別府 美知子 (55) ＜平成28年4月＞ メディカルマナー入 門	兼任	講師	別府 美知子 (56) ＜平成28年4月＞ メディカルマナー入 門	兼任	講師	別府 美知子 (57) ＜平成28年4月＞ メディカルマナー入 門
兼任	講師	Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim (27) ＜平成28年4月＞ ドイツ語入門(会話 含む) ドイツ語応用(会話 含む)	兼任	講師	Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim (27) ＜平成28年4月＞ ドイツ語入門(会話 含む) ドイツ語応用(会話 含む)						
			兼任	講師	梶 秀樹 (75) ＜平成28年4月＞ 防災と生活デザイ ン	兼任	講師	梶 秀樹 (76) ＜平成28年4月＞ 防災と生活デザイ ン	兼任	講師	梶 秀樹 (77) ＜平成28年4月＞ 防災と生活デザイ ン
			兼任	講師	濱田 敏彰 (62) ＜平成28年9月＞ 経済の歴史 世界の経済	兼任	講師	濱田 敏彰 (62) ＜平成28年9月＞ 経済の歴史 世界の経済			
			兼任	講師	師岡ピビアンル イーズ (59) ＜平成28年4月＞ 上級英語会話1(発 展) 上級英語会話2(総 合)	兼任	講師	師岡ピビアンル イーズ (60) ＜平成28年4月＞ 上級英語会話1(発 展) 上級英語会話2(総 合) 英語ライティング 1 (Primary) 英語ライティング 2 (Basic) 英語C-1 (英会話 初級) 英語C-2 (英会話 中級) 上級英語文獻講読	兼任	講師	師岡ピビアンル イーズ (61) ＜平成28年4月＞ 英語ライティ ング 1 (Primary) 英語ライティ ング 2 (Basic) 英語C-1 (英会 話初級) 英語C-2 (英会 話中級)
			兼任	講師	町田 明広 (54) ＜平成28年4月＞ 歴史学	兼任	講師	町田 明広 (55) ＜平成28年4月＞ 歴史学	兼任	講師	町田 明広 (56) ＜平成28年4月＞ 歴史学
			兼任	講師	秋原 北胤 (53) ＜平成28年4月＞ 文学論 演劇論	兼任	講師	秋原 北胤 (54) ＜平成28年4月＞ 文学論 演劇論	兼任	講師	秋原 北胤 (55) ＜平成28年4月＞ 文学論 演劇論
			兼任	講師	Silvia Antonia (53) ＜平成28年4月＞ スペイン語入門(会 話含む) スペイン語応用(会 話含む)	兼任	講師	Silvia Antonia (54) ＜平成28年4月＞ スペイン語入門(会 話含む) スペイン語応用(会 話含む)	兼任	講師	Silvia Antonia (55) ＜平成28年4月＞ スペイン語入門(会 話含む) スペイン語応用(会 話含む)
			兼任	講師	伊東 達也 (52) ＜平成28年4月＞ 法学 法と道徳・倫理	兼任	講師	伊東 達也 (53) ＜平成28年4月＞ 法学 法と道徳・倫理			
			兼任	講師	崔 誠姫 (50) ＜平成28年4月＞ 韓国語入門(会話 含む) 韓国語応用(会話 含む)	兼任	講師	崔 誠姫 (51) ＜平成28年4月＞ 韓国語入門(会話 含む) 韓国語応用(会話 含む)			
			兼任	講師	張 佳恵 (50) ＜平成28年4月＞ 中国語入門(会話 含む) 中国語応用(会話 含む)	兼任	講師	張 佳恵 (51) ＜平成28年4月＞ 中国語入門(会話 含む) 中国語応用(会話 含む)	兼任	講師	張 佳恵 (52) ＜平成28年4月＞ 中国語入門(会話 含む) 中国語応用(会話 含む)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)> 担当授業科目名
			兼任	講師	Shaffer Josua (37) <平成28年4月> 作業応用論	兼任	講師	Shaffer Josua (38) <平成29年4月> 作業応用論	兼任	講師	Shaffer Josua (39) <平成29年4月> 作業応用論 作業工程技術学・ 基礎論 作業工程技術学・ 応用論
			兼任	講師	矢口 大雄 (31) <平成28年4月> 心理学	兼任	講師	矢口 大雄 (32) <平成28年4月> 心理学 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～			
						兼任	講師	Vivek Paul Pinto (65) <平成29年4月> 英語A-2(講義基礎) 英語A-3(講義中 級1) 英語A-4(講義中 級2)			
						兼任	講師	江頭 由美 (56) <平成29年4月> 医療福祉専門漢字 医療福祉専門語彙	兼任	講師	江頭 由美 (57) <平成29年4月> 日本語I-A(作 文)(共通) 日本語II-A(作 文)(共通) 日本語II-B(文 法・語彙)(OT)
						兼任	講師	大澤 幸子 (46) <平成29年4月> ビルマ語応用(会 話含む)	兼任	講師	大澤 幸子 (47) <平成29年4月> ビルマ語入門(会 話含む) ビルマ語応用(会 話含む)
						兼任	講師	小川 有子 (46) <平成29年4月> ベトナム語入門(会 話含む) ベトナム語応用(会 話含む)	兼任	講師	小川 有子 (47) <平成29年4月> ベトナム語入門(会 話含む) ベトナム語応用(会 話含む)
						兼任	講師	東風谷 太一 (38) <平成29年4月> ドイツ語入門(会 話含む) ドイツ語応用(会 話含む)	兼任	講師	東風谷 太一 (39) <平成29年4月> ドイツ語入門(会 話含む) ドイツ語応用(会 話含む)
						兼任	講師	藪垣 将 (32) <平成29年4月> 雑談と傾聴～話す 力と聴く力～	兼任	講師	藪垣 将 (33) <平成29年4月> 雑談と傾聴～話す 力と聴く力～
						兼任	講師	Christopher Thompson Litten (33) <平成29年4月> 語A-1(講義基礎)			
									兼任	講師	Eric Austin Duckworth (56) <平成30年4月> 英語A-3(講義中 級1) 英語A-4(講義中 級2) 上級英語文献講読 上級英語会話1(発 展) 上級英語会話2(総 合)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
									兼任	講師	中村 友一 (40) <平成30年4月> 心理学 臨床心理学概論			
									兼任	講師	幸 宣定 (39) <平成30年4月> 韓国語入門(会話 含む) 韓国語応用(会話 含む)			

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
 その上で、履可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。  
 ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。  
 ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、括めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- 平成28年4月、堀田英樹准教授就任。
- 成田キャンパス所属の兼担稲垣誠一教授就任に伴い、兼担縣教授、兼担島田直樹教授より担当変更。
- 兼担天野隆弘教授より兼担黒澤和生教授に担当変更。
- 兼任Silvia Antonia講師の就任に伴い、兼担小川正子教授より一部変更。
- 兼担亀川憲治教授より、兼担山川誠司助教に一部担当変更。
- 兼担菊池哲郎教授の就任辞退により、兼担塩岡健一教授、佐藤祐一教授、兼任濱田敏彰講師に担当変更。
- 兼担兼松祐佐教授の就任に伴い、兼担武原格教授より一部担当変更。
- 兼担長沢光章教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- 兼担堀田聡子教授の就任辞退により、兼担井上善行准教授に担当変更。
- 兼担丸木一成教授の就任辞退により、兼担金野充博教授、川上和久教授に担当変更。
- 成田キャンパス所属の兼担田中泰郎准教授、佐藤寛子講師、Cosmin Florescu講師、兼任師岡ビビアンルーズ講師の就任に伴い、兼担宮崎路子教授より担当変更。
- 兼担山本澄子教授の就任辞退により、専任中村美緒講師、兼担宮嶋宏行教授に担当変更。
- 成田キャンパス所属の兼担西田裕介教授の就任に伴い、兼担金子純一郎准教授より担当変更。
- 兼担金子松五准教授の就任辞退により、兼担門脇弘子教授に担当変更。
- 兼担陳麗秀准教授の就任辞退により、兼任張佳惠講師に担当変更。
- 成田キャンパス所属の兼担清宮正徳准教授の就任に伴い、兼担井尻総一郎講師より担当変更。
- 兼担磯野真穂講師の就任辞退により、兼担加藤尚子教授に担当変更。
- 成田キャンパス所属の兼担宮嶋宏行教授の就任に伴い、兼担岡村直利講師より担当変更。
- 成田キャンパス所属の兼担稲垣誠一教授、宮嶋宏行教授の就任に伴い、兼担江田哲也講師より担当変更。
- 兼担大塚尚講師の就任辞退により、兼任矢口大雄講師に担当変更。
- 成田キャンパス所属の兼担茅野正雄講師、小川美香講師の就任に伴い、兼担木村亮子助教、櫻井留美助教より担当変更。
- 平成28年4月、兼担鹿島晴雄教授就任、兼担小山田静江教授より一部担当変更。
- 平成28年4月、兼担古城慶子教授就任、兼担小山田静江教授より一部担当変更。
- 平成28年4月、兼担金野充博教授就任、兼担丸木一成教授、武藤正樹教授より一部担当変更。
- 平成28年4月、兼担川上和久教授就任、兼担丸木一成教授、兼任押小路忠昭講師、時田正樹講師より一部担当変更。
- 平成28年4月、兼担高須賀茂文教授就任、兼任大野敏明講師より担当変更。
- 平成28年4月、兼担松野響晴教授就任。
- 平成28年4月、兼担羽田明浩准教授就任、兼担武藤正樹教授より一部担当変更。
- 平成28年4月、兼担小川俊夫准教授就任、兼担北村義浩教授より一部担当変更。
- 平成28年4月、兼担林真理子講師就任、兼担小堀浩幸教授より一部担当変更。
- 成田キャンパス所属の兼担増井正義教授の就任により、兼任青木清講師より担当変更。
- 兼任海老原邦雄講師の就任辞退により、兼任梶秀樹講師に担当変更。
- 兼任大塚健治講師の就任辞退により、兼任秋原北胤講師に担当変更。
- 兼任佐藤里野講師の就任辞退により、兼任秋原北胤講師に担当変更。
- 兼任須藤正彦講師の就任辞退により、兼任伊東達也講師に担当変更。
- 平成28年4月、兼任町田明弘講師就任、兼担福井謙准教授より一部担当変更。
- 平成28年4月、兼任崔誠姫講師就任、兼担福井謙准教授より一部担当変更。
- 平成28年4月、兼任Shaffer Josua講師就任。

【平成29年度】

- グループ内人事異動により宮田哲郎教授が辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- グループ内人事異動により森一郎教授が辞任、兼担蒲見隆之教授に担当変更。
- 兼担上野俊昭教授辞任、兼担河島雅到に担当変更。
- 平成29年4月、兼担小川正子教授就任。
- 兼担河野寿夫教授就任辞退、兼担門脇弘子教授に担当変更。
- 兼担小堀浩幸教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- 兼担須藤英一教授辞任、兼担浦野友彦教授に担当変更。
- 兼担林琢磨教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- 兼担丸山仁司教授から兼担谷口敏道教授に担当変更。
- 兼担桃井真理子教授辞任、兼担城間将江教授に担当変更。
- 兼担井上善行准教授辞任、兼担林和美准教授、吉田浩滋准教授に担当変更。
- 兼担小山田静江教授辞任、兼担鹿島晴雄教授に担当変更。
- 兼担齊藤恵一准教授辞任、兼担宮嶋宏行教授に担当変更。
- 兼担齊藤智恵准教授辞任、兼任師岡ビビアンルーズ講師に担当変更。
- 兼担鈴木純子講師辞任、兼担後藤順教授に担当変更。
- 兼担川川倫助教辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- 兼担古城慶子教授辞任、兼担鹿島晴雄教授に担当変更。
- 兼担高須賀茂文教授より兼担村上大介教授に担当変更。
- 兼担小川俊夫准教授辞任、兼担柳生文宏准教授に担当変更。
- 兼担品川なぎさ講師、稲田朋章講師、加藤林太郎助教、山元一晃助教、兼任江頭由美講師就任、兼担茅野正雄講師、兼担小川美香講師から担当変更。
- 兼担Cosmin Florescu講師辞任、担当予定科目は他の兼担教員および兼任講師で分担。
- 平成29年4月、兼担松谷有希雄教授就任。
- 平成29年4月、兼担岸浩一郎教授就任。
- 平成29年4月、兼担小林雅彦教授就任。
- 平成29年4月、兼担神森真教授就任。
- 平成29年4月、兼担藤井正一教授就任。
- 平成29年4月、兼担谷口敏道教授就任。
- 平成29年4月、兼担木戸久美子教授就任。
- 平成29年4月、兼担吉田浩滋准教授就任。
- 平成29年4月、兼担梅宮敏文准教授就任。
- 平成29年4月、兼担林和美准教授就任。
- 平成29年4月、兼担小野寺敬志准教授就任。
- 平成29年4月、兼担白井明美准教授就任。
- 平成29年4月、兼担波多野茂幸准教授就任。
- 平成29年4月、兼担小畑秀吾准教授就任。
- 平成29年4月、兼担柳生文宏准教授就任。
- 平成29年4月、兼担押味貴之准教授就任。
- 平成29年4月、兼担志賀隆准教授就任。
- 平成29年4月、兼担湯澤聡講師就任。
- 平成29年4月、兼担吉岡広陽講師就任。
- 平成29年4月、兼担木村明佐子講師就任。
- 平成29年4月、兼担大石要子助教就任。
- 平成29年4月、兼担河野弥希助教就任。
- 平成29年4月、兼担二田水影助教就任。
- 平成29年4月、兼担竹内真太助教就任。
- 兼任清水英里講師辞任、後任として兼任小川有子講師就任。
- 兼任Bauer-Lars Frank Wilhelm Achin講師辞任、後任として兼任東風谷太一講師着任。
- 平成29年4月、兼任Vivek Paul Pinto講師就任。
- 平成29年4月、兼任江頭由美就任。
- 平成29年9月、兼任大澤幸子講師就任、兼任岡野賢二講師より一部担当変更。
- 平成29年4月、兼任Christopher Thompson Litten講師就任。

【平成30年度】

- ・石井大興助教辞任、担当予定科目は他の専任教員にて分担。
- ・平成30年4月、宮嶋宏行教授就任。
- ・兼任崔誠姫講師辞任、後任として兼任李宣定講師に担当変更。
- ・兼任内田信也教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任小川正子教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任川合陽子教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任北村義浩教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・平成30年4月、兼担小堀浩幸教授就任、兼担岸浩一郎教授より担当変更。
- ・兼任栗松祐佐教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任山下香枝子教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任石山寿子准教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任寺田佳孝講師辞任、後任として兼任鶴田利郎講師就任。
- ・兼任澤龍一助教辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任塩岡健一教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任木戸久美子教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任吉田浩滋准教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任柳生文宏准教授辞任、後任として兼任鈴木知子助教就任。
- ・兼任稲田朋章講師辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任木村明佐子講師辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任品川なぎさ講師辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・平成30年4月、兼担菅原洋子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担標美奈子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担野村明美教授就任。
- ・平成30年4月、兼担松谷美和子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担木村伊量教授就任。
- ・平成30年4月、兼担北村聖教授就任。
- ・平成30年4月、兼担西木雅行教授就任。
- ・平成30年4月、兼担安立多恵子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担中江淳教授就任。
- ・平成30年4月、兼担江本精教授就任。
- ・平成30年4月、兼担倉智雅子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担後藤純信教授就任。
- ・平成30年4月、兼担吉田素文教授就任。
- ・平成30年4月、兼担中里道子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担角田亘教授就任。
- ・平成30年4月、兼担望月聡一郎教授就任。
- ・平成30年4月、兼担森井和枝准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担佐藤正一准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担實吉佐子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担山口みどり准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担山内英樹准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担新川寿子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担光山奈保子准教授就任、兼任濱田敏彰講師から担当変更。
- ・平成30年4月、兼担室井健三准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担新道由紀子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担鮫川誠司准教授就任、兼任伊東達也講師から担当変更。
- ・平成30年4月、兼担近藤邦講師就任。
- ・平成30年4月、兼担石橋英恵講師就任。
- ・平成30年4月、兼担韓憲受講師就任。
- ・平成30年4月、兼担根本友子講師就任。
- ・平成30年4月、兼担山口良孝講師就任。
- ・平成30年4月、兼担天野敏江講師就任。
- ・平成30年4月、兼担岩崎淳也講師就任。
- ・平成30年4月、兼担池田勝秀講師就任。
- ・平成30年4月、兼担河野健一講師就任。
- ・平成30年4月、兼担大星航講師就任。
- ・平成30年4月、兼担鈴木知子助教就任。
- ・平成30年4月、兼担高橋美恵助教就任。
- ・平成30年4月、兼担松岡亮助教就任。
- ・平成30年4月、兼担櫻井陽子助教就任。
- ・平成30年4月、兼担古山陽一助教就任。
- ・平成30年4月、兼担熊田奈津紀助教就任。
- ・平成30年4月、兼担鈴木倫助教就任。
- ・平成30年4月、兼担浅川翔子助教就任。
- ・平成30年4月、兼担小宅一彰助教就任。
- ・平成30年4月、兼担佐々木香織里助教就任。
- ・平成30年4月、兼担赤堀ゆきこ助教就任。
- ・平成30年4月、兼担山口将希助教就任。
- ・平成30年4月、兼担塚原恵助教就任。
- ・兼任岡野賢二講師辞任、後任として兼任大澤幸子講師に担当変更。
- ・兼任崔誠姫講師辞任、後任として兼任李宣定講師に担当変更。
- ・兼任矢口大謙講師辞任、後任として兼任中村友一講師に担当変更。
- ・兼任Vivek Paul Pinto講師辞任、後任として兼任Eric Austin Duckworth講師に担当変更。
- ・兼任Christopher Thompson講師辞任、担当予定科目は兼任教員で分担。

【平成31年度】

(注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
4	0	6	3	13	3	1	6	2	11	4	1	6	2	13
(4)	(0)	(5)	(1)	(10)						[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ Δ ]	[ 0 ]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二桁書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画 (C)}}{\text{設置時の計画 (A)}} = \frac{13}{13} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況 (B)}} = \frac{1}{11} = \boxed{9.09} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	宮田 哲郎	選択	救急医学	②	グループ内での人事異動のための辞任 (29)				
			選択	外科学	②					
2	教授	森 一郎	必修	病理学	②	グループ内での人事異動のための辞任 (29)				
			必修	作業療法諸理論	①					
3	助教	石井 大典	必修	研究法演習	①	自己都合による退職のための辞任 (30)				
			選択	卒業研究	①					
			必修	臨床実習Ⅰ（早期臨床見学）	①					
			必修	臨床実習Ⅱ（早期臨床体験）	①					
			必修	臨床実習Ⅲ（臨床評価）	①					
			必修	臨床実習Ⅳ（臨床推論）	①					
			必修	総合実習Ⅰ（作業療法実践）	①					
			必修	総合実習Ⅱ（作業療法実践）	①					
			必修	地域生活支援システム実習	①					
			選択	臨床実習セミⅠ（作業療法総論）	①					
			選択	臨床実習セミⅡ（作業療法実践論）	①					
			選択	臨床実習セミⅢ（作業療法計画立案）	①					
			選択	臨床実習セミⅣ（作業療法実践）	①					
			選択	臨床実習特論	①					
必修	基礎運動機能評価法	①								
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
3	人	必修	11	科目	必修	10	科目	必修	1	科目
		選択	8	科目	選択	6	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	19	科目	計	16	科目	計	3	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
3 人	必修	11	科目	必修	10	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
	選択	8	科目	選択	6	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	19	科目	計	16	科目	計	3	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{3}{13} = \boxed{23.07} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成29年度末にて1名の専任教員が自己都合による辞任となった。担当予定科目は全て着任済の学科専任教員にて分担して対応することが決まっており、教育上の問題は無い。  
辞任した教員については、年度開始時のオリエンテーションにて学生へと周知した。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (27年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業要件単位数が124単位であるにもかかわらず、全ての履修モデルが124単位を超える単位数で作成されていることから、学生に誤解を生じさせるおそれがある。そのため、人材養成の方針に整合しつつ124単位で卒業する形の履修モデルを新たに作成すること。(作業療法学科)</li> </ul>	<p>留意事項</p> <p>各学科124単位で卒業する形の履修モデルを作成し、学生に周知する。(28)</p> <p>履行済</p>	
設 置 時  (27年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門基礎科目における選択科目の一部科目において、1から4年次のいずれでも履修を可能としているような、配当年次に幅を持たせた科目があるが、体系的な学修の前提となる学修の順序性が配慮されていない懸念がある。そのため、体系的な学修の観点から選択科目の配当年次の設定について再度検討を行い、必要に応じて配当年次を見直すこと。(作業療法学科)</li> </ul>	<p>留意事項</p> <p>「2 授業科目の概要」に記載したとおり、変更対応。(28)</p> <p>履行済</p>	
設 置 時  (27年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床実習の参加要件が「4年次の実習への学生の参加要件は、3年次までの必修科目を全て修得していることを条件としている。」とあるのみであるが、実習参加の水準が確保されるよう、客観的臨床能力試験の実施等について検討すること。(作業療法学科)</li> </ul>	<p>留意事項</p> <p>OSCE、CBTの導入を視野に入れた対応を行う。(28)</p> <p>履行済</p>	
設 置 時  (27年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>主として専門科目を教授する教員において、多数の授業科目を担当する教員がいるなど、一部の教員に負担が偏っているように思われることから、教員の負担について検討し、必要に応じて負担が偏らないよう教員組織編制を適切に改めること。(作業療法学科)</li> </ul>	<p>留意事項</p> <p>准教授1名を採用済、教員の負担軽減に対応。(28)</p> <p>履行済</p>	

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (27年7月)	<p>・養成すべき人材像で強調されている地域・地域包括ケアに関する教授内容について、関連する授業科目名からはその全体像が学生に伝わりにくいと思われることから、教授内容が学生に具体的に伝わるよう、科目名称等の工夫を検討すること。また、必修科目である「地域ケアシステム実習」に対応する講義科目が不明確であるので、演習科目に対応する講義科目があることが明確になるよう、該当する科目名称を変更するか講義科目を追加するなどの修正すること。(作業療法学科)</p>	<p>科目名称の変更にて対応。「地域ケアシステム実習」⇒「地域生活支援システム実習」 なお、同科目に対応する講義科目としては、「地域生活支援論」という科目を配置している。(28)</p>	留意事項 履行済
設置計画履行状況  調 査 時  (29年2月)	<p>・「専門基礎科目」のうち、配当年次を複数年設定している科目があるが、早期(1、2年次)に修得すべき内容の科目や、順序性が担保できていない科目が見受けられる。また、既に配付されている履修モデルと授業科目の一覧の配当年次に不整合も見受けられる。科目の体系性を考慮した配当年次を設定するとともに、正しい履修モデルの提示や履修指導により、効果的な教育課程が履修できるよう工夫すること。 (理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、成田看護学部)</p>	<p>科目の順序性が担保できるよう履修モデルおよび履修系統図の再検討を行い、年度開始時のオリエンテーションにおける履修モデル、履修系統図の提示や、配当年次が複数設定されている科目については履修推奨年次を設定するなど体系的な学修が可能となるよう履修指導を実施した(29)</p>	改善意見 履行済
設置計画履行状況  調 査 時  (29年2月)	<p>・成田保健医療学部作業療法学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。</p>	<p>設置申請時より追加で准教授の1名を採用している。今後も継続して若手教員の採用を検討するとともに、学科内での教員指導体制の充実を図る(29)</p>	改善意見 履行済

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を( )書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。

その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

## 7 その他全般的事項

<成田保健医療学部 作業療法学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 修了要件単位数 124単位 必修科目99単位、選択科目25単位</p> <p>② 施設・設備</p> <p>a 講義室4室 (429.90㎡) 作業療法学科専用</p> <p>b 自習室6室 (1,665.78㎡) 成田看護学部・成田保健医療学部共通</p> <p>c 図書 設置時6,400冊、完成時予定16,000冊 成田看護学部・成田保健医療学部共通</p>	<p>① 当初の予定から変更なし</p> <p>② 当初の予定から変更なし</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

### ① 実施体制

#### a 委員会の設置状況

学則に基づき大学としてFD委員会を置き、成田キャンパスには「成田キャンパスFD委員会」を設置している。  
（別紙1「国際医療福祉大学FD委員会規程」）

#### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成28年度は成田キャンパスのFD委員会を11回開催した。29年度は医学部、成田看護学部、成田保健医療学部の3学部合同で11人の委員によるFD委員会を年間で11回開催した。  
委員会は原則として月1回、毎月第1金曜日に開催される。

#### c 委員会の審議事項等

成田キャンパスFD委員会は、FD研修会の開催などによる教員の資質向上、授業アンケートの実施  
学科毎に行われているFD活動の情報共有などを審議する。

### ② 実施状況

#### a 実施内容

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

#### b 実施方法

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

各キャンパスが持ち回りで担当。外部講師を招聘し、ポートフォリオ、IPEなどのテーマで講演会を実施。

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

年1回の開催に向け、FD委員会にて企画運営。

#### c 開催状況（教員の参加状況含む）

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

<2016年9月の実施テーマ>

高等教育における21世紀型スキルの育成について（小田原キャンパスの企画運営にて実施）

参加状況：352 / 441 名 出席（出席率 79.8 %）

<2017年3月の実施テーマ>

平成28年度 学生が選ぶグッドティーチング賞表彰式・報告会／各キャンパスFD活動報告会

参加状況：337 / 436 名 出席（出席率 77.3 %）

<2017年9月の実施テーマ>

協同学習に基づくアクティブラーニング（福岡キャンパスの企画運営にて実施）

参加状況：339 / 476 名 出席（出席率 71.2 %）

<2018年3月の実施テーマ>

平成29年度 学生が選ぶグッドティーチング賞表彰式・報告会／各キャンパスFD活動報告会

参加状況：333 / 466 名 出席（出席率 71.5 %）

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

<2016年度の実施テーマ>

2年次からスタートする関連職連携教育の準備として、「国際医療福祉大学における関連職種連携教育（IPE）」テーマとして2017年2月に開催した。

本学の特色あるカリキュラムとなる関連職種連携教育について、各教員が理解を深める機会となった。

参加状況：成田キャンパスに着任済の教員計51名が参加

<2017年度の実施テーマ>

医学部と3学部合同のFD研修会とし、医学部英語教育のIGT活用例を取り上げ「大学教育におけるアクティブラーニング：IGTの活用」をテーマとして2018年2月に開催した。

実際に医学部で行われている英語教育同様、アクティブラーニングを取り入れ参加型の研修とし、教育へのIGT活用への理解を深めた。

参加状況：成田キャンパスに着任済教員、3学部合計99名が参加

#### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施後にアンケート等から各教員へフィードバックを実施した。

（次頁につづく）

(前頁からつづく)

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

大学全体の方針として、半期の場合は15回目、半期の半分の場合は8回目に授業アンケートを実施。さらに、成田キャンパス独自の方針として、半期で実施される科目の一部について中間アンケートを実施し、後半の授業運営改善の一助とした。

b 教員や学生への公開状況、方法等

各教員へは集計結果をフィードバック。学生へはホームページ、学内システム上などで集計結果を公開している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成28年4月に開設した成田看護学部及び成田保健医療学部は、千葉県をはじめ南関東地域の保健・医療・福祉に関わる専門職の需要にこたえらるとともに、国際都市である成田の特徴を生かし、地域・国際社会でグローバルに活躍できる人材の育成を図るために、設置したものである。

##### 1. 入学生確保

本年4月入学の第3期生の募集に当たっては、成田看護学部が入学定員100人に対し、698人の志願者(志願倍率6.98倍)が、また、成田保健医療学部が入学定員240人に対し、1,167人の志願者(志願倍率4.86倍)があり、大幅に増加した前年度(成田看護学部9.40倍、成田保健医療学部5.14倍)こそ下回るものの、高い志願倍率を維持する結果となった。最終的には、成田看護学部で109人、成田保健医療学部で255人の入学者を迎えることができ、開学から引き続き順調な学生募集の実施と、優秀な人材の確保ができていていると考える。

##### 2. 地域貢献

開学初年度となる平成28年度から積極的に、本学教員による定期的な公開講座の実施や地元産業および自治体と連携した講義の実施、自治体主催イベントへの学生ボランティアの参加などを行い、地域貢献を果たすとともに本学の理念の一つでもある「社会に開かれた大学」の体現を行っている。

##### 3. 関連職種連携教育

平成29年度には、成田看護学部、成田保健医療学部の2年次必修科目として「関連職種連携論」を開講、自職種のみならず他職種の特性を学ぶとともに、実際の臨床現場における職種間の関わりや症例に対する役割などを主に座学にて学修した。

平成30年度には、3年次必修の科目として「関連職種連携ワーク」をスタート、2年次に学修した「関連職種連携論」を下敷きに3学年全員となる354名の学生を学科横断的に33のグループに分け、模擬症例に対し「チームとしてどうケアを行っていくか」の演習を行っている。

将来的には医学部の学生も含めより実際の臨床現場に近い環境での関連職種連携教育の実践を行うとともに、他キャンパスとの連携を強化し、本キャンパスで養成していない職種との関連職種連携教育について積極的に推進していく。

##### 4. 海外保健福祉事情

平成29年度に、成田キャンパスから2年次約360名の学生が夏季、冬季に分かれ14の国・地域で10日前後の海外研修を実施、大きな事故等なく無事に帰国した。各国の医療事情や施設の見学、異文化との接触を通じ、将来的にグローバルに活躍する医療人材の基礎となる教育を実践することができた。平成30年度はさらに研修国を拡大し、より広い視点での国際的な医療福祉専門職養成を行っていく。

##### 5. 学部間での連携

平成29年4月に隣接する敷地に医学部が開設されたことにより、より実際の臨床現場に近い環境での職種間連携教育の実践や教育施設の相互利用による教育効果の向上が可能となっている。

教育面では3学部合同授業の実施やFD活動を通じての教育情報の共有と教育の質向上の実現、学生・教職員向けの救命救急講習会(BLS)の実施などを、学生生活面では課外活動(部活動、サークル活動)の合同実施や留学生を含めた学生交流の推進など、学部学科を超えキャンパス一体となった学生指導、教育を展開している。

##### 6. 今後の方針等

開設3年目となり、これまでに設置時留意事項や昨年度の履行状況調査にて附された留意事項等、改善意見を踏まえ、可能な範囲で見直しを行い、大学運営の改善を行っているところである。今後も継続して改善を図り、学生に最適な学修環境の整備を進めていく。また、就職活動支援や国家試験対策などの学生支援のためのコンテンツ、環境の整備を推進していく。

次年度は完成年度を迎える。学部開設時に設定した教育目標の達成度を測り、カリキュラムの編成・実施方針及び入学者受け入れ方針との整合性を検討し、必要な改善を行う。教育環境については、教員の適切配置の課題と学生の主体的な学修を推進するシステムの導入の課題がある。前者については、新しいカリキュラム構築による科目の統合を検討し、教員の適切配置を計画・実行する。後者については、適切な学修システムの選択・導入を計画していく。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表(予定)時期

大学全体として平成29年度に、27～29年度を対象期間として3つのポリシー点検や国際交流のさらなる進展などをテーマに自己点検・評価を行った。報告書は5月中に公表する予定である。

##### b 公表方法

大学ホームページに掲載するほか、関係する自治体・図書館・他大学などに報告書を配付し、本学への外部からの意見の収集に努める。

#### ③ 認証評価を受ける計画

平成33年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受ける予定。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成30年 5月 31日 頃 )

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人国際医療福祉大学

## (2) 大学名

国際医療福祉大学

## (3) 大学の位置

〒286-8686

千葉県成田市公津の杜4丁目3番

(本部：〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600番1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカギ クニノリ) 高木 邦格 (平成7年4月)		
学長	(キタジマ マサキ) 北島 政樹 (平成21年7月)	(オオトモ クニ) 大友 邦 (平成28年4月)	任期満了に伴う変更(28)
学部長	(スギハラ モトコ) 杉原 素子 (平成28年4月)	(シロマ マサエ) 城間 将江 (平成30年4月)	人事異動に伴う交代(30)
学科長等	(シロマ マサエ) 城間 将江 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
成田保健医療学部 言語聴覚学科 学士(言語聴覚学)	保健衛生学関係 (リハビリテーション関係)	4年	40人	— 年次人	160人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	40人 ( - ) [ - ]	-	40人 ( - ) [ - ]	-	40人 ( - ) [ - ]	-	( ) ( ) [ ]		1.04倍	
志願者数	125 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	185 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	124 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]			
受験者数	125 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	185 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	124 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]			
合格者数	71 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	62 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	68 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]			
B 入学者数	40 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	43 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	42 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]			
入学定員超過率 B/A	1.00		1.07		1.05					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	40 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	43 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	42 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )			
2年次	/		40 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	45 [ 1 ] ( 2 )	- [ - ] ( - )			
3年次			/		/		34 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	
4年次	/						/		
計			40 [ 1 ] ( - )		83 [ 1 ] ( - )				121 [ 1 ] ( 2 )

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	40人	0人	平成28年度	0人	0人	
平成29年度	83人	4人	平成28年度	4人	0人	他の教育機関への入学・転学(2人) 学生個人の心身に関する事情(1人) 就学意欲の低下(1人)
			平成29年度	0人	0人	
平成30年度	121人	0人	平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
合計	244人	4人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{40} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{83} = \boxed{4.81} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{121} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。







科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目(つづき)	摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断)	2後	1			1					
	摂食・嚥下障害学Ⅱ(治療)	3後	1			1					
	言語聴覚障害学研究法	3前		2		1					
	英語で学ぶ言語聴覚療法の基本	1・2前		1		1					
	言語聴覚療法英語論文抄読	3・4後		1		1					
	教職教養	3・4前		1		1					
	特別支援教育	3・4前		1		1					
	日本語教授法	1・2前		1		1					
	言語聴覚療法総合演習	4前		1							
	言語聴覚障害学特論Ⅰ(基礎)	4前		1		1					
	言語聴覚障害学特論Ⅱ(発展)	4後		1		1					
	卒業研究	4後		4		3	3	1	2		
	臨床実習Ⅰ(基礎)	3後		2		3	3	1	2		
臨床実習Ⅱ(総合)	4前		10		3	3	1	2			
災害リハビリテーション学	3・4後		1		1					2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目(つづき)	摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断)	2後	1			1	1		1		1
	摂食・嚥下障害学Ⅱ(治療)	3後	1			1	1				
	言語聴覚障害学研究法	3前		2		3	2	1	4		
	英語で学ぶ言語聴覚療法の基本	12前		1		1					
	言語聴覚療法英語論文抄読	34後		1		1					
	教職教養	34前		1							1
	特別支援教育	34前		1				1			
	日本語教授法	12前		1							2
	言語聴覚療法総合演習	4前		1		1					
	言語聴覚障害学特論Ⅰ(基礎)	4前		1		1					
	言語聴覚障害学特論Ⅱ(発展)	4後		1		1					
	卒業研究	4後		4		3	3	1	2		
	臨床実習Ⅰ(基礎)	3後		2		3	2	1	4		
臨床実習Ⅱ(総合)	4前		10		3	3	1	2			
災害リハビリテーション学	34後		1		1					2	







科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教		助手	
専門科目 (つづき)	摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断)	2後	1			1						
	摂食・嚥下障害学Ⅱ(治療)	3後	1			1						
	言語聴覚障害学研究法	3前		2		1						
	英語で学ぶ言語聴覚療法の基礎	12前		1		1						
	言語聴覚療法英語論文抄読	34後		1		1						
	教職教養	34前		1		1						
	特別支援教育	34前		1		1						
	日本語教授法	12前		1		1						
	言語聴覚療法総合演習	4前		1		1						
	言語聴覚障害学特論Ⅰ(基礎)	4前		1		1						
	言語聴覚障害学特論Ⅱ(発展)	4後		1		1						
	卒業研究	4後		4		3	3	1	2			
	臨床実習Ⅰ(基礎)	3後		2		3	3	1	2			
臨床実習Ⅱ(総合)	4前		10		3	3	1	2				
災害リハビリテーション学	34後		1		1						2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教		助手	
専門科目 (つづき)	摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断)	2後	1					2		1		
	摂食・嚥下障害学Ⅱ(治療)	3後	1					1				
	言語聴覚障害学研究法	3前		2		1						
	英語で学ぶ言語聴覚療法の基礎	12前		1		1						
	言語聴覚療法英語論文抄読	34後		1		1						
	教職教養	34前		1				1				
	特別支援教育	34前		1				1				
	日本語教授法	12前		1				1				
	言語聴覚療法総合演習	4前		1		1						
	言語聴覚障害学特論Ⅰ(基礎)	4前		1		1						
	言語聴覚障害学特論Ⅱ(発展)	4後		1		1						
	卒業研究	4後		4		3	3	1	2			
	臨床実習Ⅰ(基礎)	3後		2		3	3	1	2			
臨床実習Ⅱ(総合)	4前		10		3	3	1	2				
災害リハビリテーション学	34後		1		1						2	

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

・教育効果を考慮し、	「心理学」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療関連法規」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「社会保障制度論」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「世界の経済」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「世界の中の和 문화」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際関係論」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「統計学」の配当年次を「1234後」から「1後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「情報処理Ⅱ（基礎）」の開講期を「1234前」から「1前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医学/医療史」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「郷土論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
・教育効果を考慮し、	「食と人間」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「健康科学理論」の配当年次を「1234前」から「1前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「健康科学実践」の配当年次を「1234前」から「1前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「公衆衛生学」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「救急医学」の配当年次を「234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「感染と免疫」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ケアマネジメント論」の配当年次を「1234前」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ケースワーク論」の開講期を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療管理学」の配当年次を「1234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「保健医療福祉制度論」の開講期を「1後」から「1前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「社会福祉学」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床心理学概論」の配当年次を「1234前」から「3前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療情報学概論」の配当年次を「234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「福祉支援工学概論」の開講期を「12前」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「リスクマネジメント論」の開講期を「1234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「電子カルテによるチーム医療概論」の配当年次を「1234後」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「エビデンスベースドプラクティス」の配当年次を「1234前」から「23前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「レクリエーション概論」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「災害保健学」の配当年次を「1234前」から「123前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「予防保健学」の配当年次を「1234前」から「123前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療保健学」の配当年次を「1234前」から「123後」に変更。

【平成29年度】

・教育効果を考慮し、	「哲学」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「人間学」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ボランティア論」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ボランティアコーディネート論」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「手話入門」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「大学入門講座Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「兼2」から「准教授1、兼8」に変更。
・教育効果を考慮し、	「大学入門講座Ⅱ（発展）」の専任教員等の配置を「兼2」から「教授1、兼6」に変更。
・教育効果を考慮し、	「メディカルマナー入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療通訳入門」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「健康科学実践」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・教育効果を考慮し、	「救急医学」の開講期を「23前」から「23後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「感染と免疫」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
・教育効果を考慮し、	「リハビリテーション概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1、兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「レクリエーション概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「災害保健学」の専任教員等の配置を「教授1、兼3」から「教授1、兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「予防保健学」の専任教員等の配置を「教授1、兼3」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「異文化体験実習」の専任教員等の配置を「教授1、兼3」から「助教1、兼6」に変更。
・教育効果を考慮し、	「音声言語医学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「神経心理学」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「言語発達学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「言語聴覚障害学概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3、准教授3、講師1、助教4、兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「コミュニケーション技能演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授2、助教4」に変更。
・教育効果を考慮し、	「コミュニケーション障害演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授3、准教授3、講師1、助教4、兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「失語症・高次脳機能障害学総論Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「失語症・高次脳機能障害学総論Ⅱ（発展）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「聴覚障害学総論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、助教1、兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「聴覚機能評価学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、助教1、兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「聴覚補償論（補聴器・人工内耳など）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「成人聴覚障害学（二重障害を含む）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「発声発語障害学総論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「構音障害学Ⅰ（理論）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授2、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「摂食・嚥下障害学Ⅰ（理論・評価診断）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2、助教1」に変更。

【平成30年度】

- ・教育効果を考慮し、「雑談と傾聴～話す力と聴く力～」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「国際医療福祉論」の開講期を「1234前」から「1234後」に、専任教員等の配置を「兼1」から「兼18」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「海外保健福祉事情Ⅰ（講義）」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授2、助教1、兼12」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「海外保健福祉事情Ⅱ（実習）」の専任教員等の配置を「教授1、兼6」から「教授2、助教1、兼9」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「大学入門講座Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「准教授1、兼8」から「教授1、兼6」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「大学入門講座Ⅱ（展開）」の専任教員等の配置を「教授1、兼6」から「教授1、兼5」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「健康科学実践」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「感染と免疫」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「リハビリテーション概論」の専任教員等の配置を「准教授1、兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「医療管理学」の開講期を「23前」から「23後」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「関連職種連携論」の専任教員等の配置を「教授1、兼4」から「教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「福祉支援工学概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「関連職種連携ワーク」の専任教員等の配置を「教授1、兼4」から「教授2、講師1、助教2、兼29」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「予防保健学」の専任教員等の配置を「兼2」から「助教1、兼3」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「国際医療保健学」の専任教員等の配置を「教授1、兼3」から「兼3」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「異文化体験実習」の専任教員等の配置を「助教1、兼6」から「助教1、兼5」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「解剖学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「耳鼻咽喉科学」の専任教員等の配置を「教授1、兼1」から「兼8」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「音声言語医学」の船員教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「神経心理学」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1、兼1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「心理測定法演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「言語学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「言語心理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語発達学」の専任教員等の配置を「准教授1、助教1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「基礎音声学」の専任教員等の配置を「助教1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「音声学」の専任教員等の配置を「助教1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「音声学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「聴覚心理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「国際医療保健学演習」の専任教員等の配置を「教授1、助教1、兼2」から「兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語聴覚障害学概論」の専任教員等の配置を「教授3、准教授3、講師1、助教4、兼1」から「教授3、准教授2、講師1、助教4、兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「コミュニケーション技能演習」の専任教員等の配置を「准教授2、助教4」から「助教4」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「コミュニケーション障害演習」の専任教員等の配置を「教授3、准教授3、講師1、助教4、兼2」から「教授3、准教授2、講師1、助教4、兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語聴覚障害診断学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3、准教授2、講師1、助教4」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語聴覚障害学基礎演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授3、准教授2、講師1、助教4」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「失語症学Ⅰ（評価）・診断」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「失語症学Ⅱ（治療）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「失語症・高次脳機能障害学演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「高次脳機能障害学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語発達障害学総論」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語発達障害学各論」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語発達障害学Ⅰ（評価・診断）」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語発達障害学Ⅰ演習（評価・診断）」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語発達障害学Ⅱ（指導）」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語発達障害学Ⅱ演習（指導）」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「聴覚障害学総論」の専任教員等の配置を「教授2、助教1、兼1」から「教授2、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「小児聴覚障害学Ⅰ（評価・診断）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「小児聴覚障害学Ⅱ（指導）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「発声発語障害学総論」の専任教員等の配置を「准教授2、助教1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「構音障害学Ⅰ（理論）」の専任教員等の配置を「准教授2、助教1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「構音障害学Ⅱ（評価・診断）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「構音障害学演習（治療）」の専任教員等の配置を「准教授1、助教1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「流暢性障害学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1、助教1、兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「音声障害学」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「摂食・嚥下障害学Ⅰ（理論・評価診断）」の専任教員等の配置を「准教授2、助教1」から「教授1、准教授1、助教1、兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「摂食・嚥下障害学Ⅱ（治療）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「言語聴覚障害学研究法」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3、准教授2、講師1、助教4」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「教職教養」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「特別支援教育」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「日本語教授法」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床実習Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「教授3、准教授3、講師1、助教2」から「教授3、准教授2、講師1、助教4」に変更。

【平成31年度】

--

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。  
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
80 科目	127 科目	0 科目	207 科目	80 科目 [ 0 ]	127 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	207 科目 [ 0 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{207} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	※大学全体		
	校舎敷地	276,538 262,852 104,962 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	276,538 262,852 104,962 m <sup>2</sup>	赤坂キャンパス、国際医療福祉大学市川病院の追加のため、公社敷地が増加、その他について記載ミスのため修正、(30)		
	運動場用地	100,751 88,807 83,147 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	100,751 88,807 83,147 m <sup>2</sup>			
	小 計	377,289 351,659 283,796 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	377,289 351,659 283,796 m <sup>2</sup>			
	そ の 他	113,975 372,772 372,790 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	113,975 372,772 372,790 m <sup>2</sup>			
	合 計	491,264 724,431 656,550 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	491,264 724,431 656,550 m <sup>2</sup>			
成田キャンパス(医学部)校地を無償借用のため増加(28)								
小田原保健医療学部と小田原市とで土地の等価交換を行い、18m <sup>2</sup> 減少(H28)								
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	212,896 101,625 143,615 178,828 157,557 m <sup>2</sup> (14,3615)	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	212,896 101,625 143,615 178,828 157,557 m <sup>2</sup> (14,3615)	記載ミスのため修正(30)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 記載ミスのため修正(30)		
	205 193 176 室	186 162 60 室	316 304 216 室	23 19 18 室 (補助職員 8 6 人) 4	10 6 室 (補助職員 0 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		大学全体		
	成田保健医療学部 言語聴覚学科			7 8 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	成田保健医療学部共通 図書、視聴覚資料、機械・器具の増加分は新規購入による。学術雑誌の減少分は、H28報告時に誤って冊数をカウントしていたものを種数にて再カウントしたため(29)
	成田保健医療学部	11,000 [1,540] 14,293 [1,037] 9,268 [604] 6,501 [264] (4,400 [616])	64 [20] 99 [28] 77 [13] 156 [0] (52 [16])	3,336 [2,205] 5,328 [4,064] 5,267 [4,004] 4,115 [2,892] (3,176 [2,085])	196 523 317 136 (44)	6,500 4,868 3,746 2,478 (5200)	590 176 175 113 (334)	
	計	11,000 [1,540] 14,293 [1,037] 9,268 [604] 6,501 [264] (4,400 [616])	64 [20] 99 [28] 77 [13] 156 [0] (52 [16])	3,336 [2,205] 5,328 [4,064] 5,267 [4,004] 4,115 [2,892] (3,176 [2,085])	196 523 317 136 (44)	6,500 4,868 3,746 2,478 (5200)	590 176 175 113 (334)	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数	大学全体				
	8,564 7,756 m <sup>2</sup> 7,087.11	1,853 席 1,613	367,360 340,000 冊 299,400	記載ミスのため修正(30)				
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体			
	7,465 6,675 m <sup>2</sup> 5,715.34	弓道場	テニスコート		記載ミスのため修正(30)			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	朱書修正金額は5学科合計(H28)
	教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	477 44,000千円	87,750 32,000千円	16,000千円	
	共同研究費等	1,500千円	3,000千円	設備購入費	153,900 373,480千円	900,000 459,800千円	18,500千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	1,550千円	1,450千円	1,450千円	1,450千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資金運用収入 等						

(注) 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の

項目はA C対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	国際医療福祉大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍		
医学部						1.00		
医学科	6	140	-	840	学士 (医学)	1.00	平成29年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番
保健医療学部						1.04		
看護学科	4	115	-	460	学士 (看護学)	1.04	平成7年度	栃木県大田原市北金丸2600番1
理学療法学科	4	100	-	400	学士 (理学療法学)	1.04	平成7年度	同上
作業療法学科	4	80	-	320	学士 (作業療法学)	1.03	平成7年度	同上
言語聴覚学科	4	80	-	320	学士 (言語聴覚学)	1.03	平成7年度	同上
視機能療法学科	4	50	-	200	学士 (視機能療法学)	1.05	平成14年度	同上
放射線・情報科学科	4	120	-	480	学士 (放射線・情報科学)	1.04	平成7年度	同上
医療福祉学部						1.00		
医療福祉・マネジメント学科	4	140	-	570	学士 (医療福祉学) 学士 (医療マネジメント学)	1.00	平成9年度	同上
薬学部						1.08		
薬学科	6	180	-	1080	学士 (薬学)	1.08	平成18年度	同上
小田原保健医療学部						1.07		
看護学科	4	80	-	320	学士 (看護学)	1.07	平成18年度	神奈川県小田原市城山一丁目2番25号
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1.07	平成18年度	同上
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1.09	平成18年度	同上
福岡看護学部						1.09		
看護学科	4	100	-	400	学士 (看護学)	1.09	平成20年度	福岡市早良区百道浜1-7-4
福岡保健医療学部						1.09		
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1.08	平成17年度	同上
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1.07	平成17年度	同上
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1.09	平成19年度	同上

医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査学)	1.09	平成25年度	同上
成田看護学部						1.08		
看護学科	4	100	-	400	学士 (看護学)	1.08	平成28年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番
成田保健医療学部						1.07		
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1.09	平成28年度	同上
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1.06	平成28年度	同上
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1.04	平成28年度	同上
医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査学)	1.07	平成28年度	同上
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部						1.02		
心理学科	4	60	-	240	学士 (心理学)	1.15	平成30年度	東京都港区赤坂4丁目1-26
医療マネジメント学科	4	60	-	240	学士 (医療マネジメント学)	0.90	平成30年度	
医療福祉学研究所 修士課程						1.46		
保健医療学専攻	2	100	-	200	修士 (保健医療学)	1.69	平成11年度	栃木県大田原市北金丸2600番1
					修士 (看護学)			
					修士 (助産学)			
					修士 (言語聴覚学)			
					修士 (生殖補助医療学)			
					修士 (医療福祉教育・管理学)			
					修士 (臨床検査学)			
医療福祉経営専攻	2	50	-	100	修士 (医療福祉学)	1.26	平成13年度	同上
					修士 (診療情報管理学)			
					修士 (医療ビジネス経営学)			
					修士 (医療福祉管理学)			
					修士 (介護福祉・ケアマネジメント学)			
					修士 (医療福祉ジャーナリズム学)			

臨床心理学専攻	2	25	-	50	修士 (臨床心理学)	1.00	平成19年度	同上	
医療福祉学研究科 博士課程						1.38			
保健医療学専攻	3	50	-	150	博士 (保健医療学)	1.38	平成13年度	同上	
					博士 (看護学)				
					博士 (助産学)				
					博士 (言語聴覚学)				
					博士 (生殖補助医療学)				
					博士 (臨床検査学)				
					博士 (医療福祉経営学)				
					博士 (医療福祉学)				
					博士 (診療情報管理学)				
					博士 (介護福祉・ケアマネジメント学)				
					博士 (臨床心理学)				
					博士 (医療福祉ジャーナリズム学)				
薬学研究科 修士課程						0.20			
生命薬科学専攻	2	5	-	10	修士 (薬科学)	0.20	平成22年度	同上	
薬学研究科 博士課程						0.50			
医療・生命薬学専攻	4	5	-	20	博士 (薬学)	0.50	平成24年度	同上	
医学研究科 修士課程						1.40			
公衆衛生学専攻	2	10	-	20	修士 (公衆衛生学)	1.40	平成30年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番	
医学研究科 博士課程						1.25			
医学専攻	4	20	-	80	博士 (医学)	1.25	平成30年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<成田保健医療学部 言語聴覚学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】		【平成28年度】		【平成29年度】		【平成30年度】		【平成31年度】													
専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名												
専	城間 邦江 (63) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携 関連職種連携実習 国際医療保健学演習 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害学特論 英語で学ぶ言語聴覚 療法の基礎 言語聴覚療法英語論 文抄読 言語聴覚障害学特論 Ⅰ(基礎) 言語聴覚障害学特論 Ⅱ(発展) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	専	城間 邦江 (63) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携 関連職種連携実習 国際医療保健学演習 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害学特論 英語で学ぶ言語聴覚 療法の基礎 言語聴覚療法英語論 文抄読 言語聴覚障害学特論 Ⅰ(基礎) 言語聴覚障害学特論 Ⅱ(発展) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	専	城間 邦江 (64) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携 関連職種連携実習 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害学特論 英語で学ぶ言語聴覚 療法の基礎 言語聴覚療法英語論 文抄読 言語聴覚障害学特論 Ⅰ(基礎) 言語聴覚障害学特論 Ⅱ(発展) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 聴覚機能評価学 聴覚補償論(補聴 器・人工内耳な ど) 成人聴覚障害学 (二重障害を含 む) 卒業研究	専	城間 邦江 (65) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携 関連職種連携実習 国際医療保健学演習 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害学特論 英語で学ぶ言語聴覚 療法の基礎 言語聴覚療法英語論 文抄読 言語聴覚障害学特論 Ⅰ(基礎) 言語聴覚障害学特論 Ⅱ(発展) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 聴覚機能評価学 聴覚補償論(補聴 器・人工内耳な ど) 成人聴覚障害学 (二重障害を含 む) 大学入門講座Ⅱ (発展) 海外保健福祉事情 Ⅰ(講義) 大学入門講座Ⅰ (基礎) 小児聴覚障害学Ⅰ (評価・診断) 小児聴覚障害学Ⅱ (指導)	専	岩崎 聡 (55) <平成28年4月> 耳鼻咽喉科学 音声言語医学 聴覚医学	専	岩崎 聡 (55) <平成28年4月> 耳鼻咽喉科学 音声言語医学 聴覚医学	専	内田 信也 (46) <平成28年4月> 心理測定法演習 失語症・高次脳機能 障害学総論Ⅰ(基 礎) 失語症・高次脳機能 障害学総論Ⅱ(発 展) 高次脳機能障害学 言語聴覚障害学研究 法 言語聴覚療法総合演 習 国際医療保健学実習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	専	内田 信也 (46) <平成28年4月> 心理測定法演習 失語症・高次脳機能 障害学総論Ⅰ(基 礎) 失語症・高次脳機能 障害学総論Ⅱ(発 展) 高次脳機能障害学 言語聴覚障害学研究 法 言語聴覚療法総合演 習 国際医療保健学実習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	専	内田 信也 (47) <平成28年4月> 心理測定法演習 失語症・高次脳機能 障害学総論Ⅰ(基 礎) 失語症・高次脳機能 障害学総論Ⅱ(発 展) 高次脳機能障害学 言語聴覚障害学研究 法 言語聴覚療法総合演 習 国際医療保健学実習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概 論 コミュニケーション 障害学演習 神経心理学 聴覚障害学総論	専	内田 信也 (48) <平成28年4月> 失語症・高次脳機能 障害学総論Ⅰ(基 礎) 失語症・高次脳機能 障害学総論Ⅱ(発 展) 高次脳機能障害学 言語聴覚障害学研究 法 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概 論 コミュニケーション 障害学演習 神経心理学 言語聴覚障害学基 礎 演習 失語症Ⅰ(評 価・診断) 失語症Ⅱ(治 療) 失語症・高次脳機 能障害学演習	専	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専任	教授	原田 浩美 (52) <平成28年4月>	原田 浩美 (52) <平成28年4月>	原田 浩美 (53) <平成28年4月>	原田 浩美 (54) <平成28年4月>		
		災害保健学 予防保健学 国際医療保健学 異文化体験実習 聴覚心理学 聴覚機能評価学 聴覚補償論(補聴器・人工内耳など) 小児聴覚障害学Ⅰ(評価・診断) 小児聴覚障害学Ⅱ(指導) 成人聴覚障害学(二重障害を含む) 災害リハビリテーション学 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	災害保健学 予防保健学 国際医療保健学 異文化体験実習 聴覚心理学 聴覚機能評価学 聴覚補償論(補聴器・人工内耳など) 小児聴覚障害学Ⅰ(評価・診断) 小児聴覚障害学Ⅱ(指導) 成人聴覚障害学(二重障害を含む) 災害リハビリテーション学 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	災害保健学 異文化体験実習 聴覚心理学 聴覚機能評価学 聴覚補償論(補聴器・人工内耳など) 小児聴覚障害学Ⅰ(評価・診断) 小児聴覚障害学Ⅱ(指導) 成人聴覚障害学(二重障害を含む) 災害リハビリテーション学 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 言語障害学総論 コミュニケーション障害演習 聴覚障害学総論 聴覚補償論 言語聴覚障害学総論	災害保健学 聴覚機能評価学 聴覚補償論(補聴器・人工内耳など) 小児聴覚障害学Ⅰ(評価・診断) 小児聴覚障害学Ⅱ(指導) 成人聴覚障害学(二重障害を含む) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 コミュニケーション障害演習 聴覚障害学総論 聴覚補償論 言語聴覚障害学総論 言語聴覚障害学概論 コミュニケーション障害演習 聴覚障害学総論		
専任	准教授	石山 寿子 (54) <平成29年4月>	石山 寿子 (54) <平成29年4月>	石山 寿子 (54) <平成29年4月>	石山 寿子 (55) <平成29年4月>		
		音声学 摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断) 摂食・嚥下障害学Ⅱ(治療) 構音障害学Ⅰ(理論) 構音障害学Ⅱ(評価・診断) 国際医療保健学実習 構音障害学演習(治療) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	音声学 摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断) 摂食・嚥下障害学Ⅱ(治療) 構音障害学Ⅰ(理論) 構音障害学Ⅱ(評価・診断) 国際医療保健学実習 構音障害学演習(治療) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断) 摂食・嚥下障害学Ⅱ(治療) 構音障害学Ⅰ(理論) 構音障害学Ⅱ(評価・診断) 国際医療保健学実習 構音障害学演習(治療) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 コミュニケーション技能演習 発声発語障害学総論 コミュニケーション障害演習	摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断) 摂食・嚥下障害学Ⅱ(治療) 構音障害学Ⅰ(理論) 構音障害学Ⅱ(評価・診断) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 コミュニケーション技能演習 発声発語障害学総論 コミュニケーション障害演習 言語聴覚障害学概論 コミュニケーション技能演習 発声発語障害学総論 コミュニケーション障害演習 流暢性障害学 言語聴覚障害学研究法		
専任	准教授	菅野 倫子 (43) <平成29年4月>	菅野 倫子 (43) <平成29年4月>	菅野 倫子 (43) <平成29年4月>	菅野 倫子 (44) <平成29年4月>		
		言語心理学 失語症Ⅰ(評価・診断) 失語症Ⅱ(治療) 失語症・高次脳機能障害学演習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	言語心理学 失語症Ⅰ(評価・診断) 失語症Ⅱ(治療) 失語症・高次脳機能障害学演習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	言語心理学 失語症Ⅰ(評価・診断) 失語症Ⅱ(治療) 失語症・高次脳機能障害学演習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 失語症・高次脳機能障害学総論Ⅰ(基礎) 失語症・高次脳機能障害学総論Ⅱ(発展) コミュニケーション障害演習 神経心理学 言語聴覚障害学総論 言語聴覚障害学基礎演習 高次脳機能障害学 言語聴覚障害学研究法	言語心理学 失語症Ⅰ(評価・診断) 失語症Ⅱ(治療) 失語症・高次脳機能障害学演習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 失語症・高次脳機能障害学総論Ⅰ(基礎) 失語症・高次脳機能障害学総論Ⅱ(発展) コミュニケーション障害演習 神経心理学 言語聴覚障害学総論 言語聴覚障害学基礎演習 高次脳機能障害学 言語聴覚障害学研究法		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	准教授	吉田 浩温 (63) <平成28年4月> 言語学 言語発達学 発声発語障害学総論 流暢性障害学 教職教養 特別支援教育 日本語教授法 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	専	准教授	吉田 浩温 (63) <平成28年4月> 言語学 言語発達学 発声発語障害学総論 流暢性障害学 教職教養 特別支援教育 日本語教授法 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	専	准教授	吉田 浩温 (64) <平成28年4月> 言語発達学 発声発語障害学総論 流暢性障害学 教職教養 特別支援教育 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断) 構音障害学Ⅰ(理論) コミュニケーション障害演習 大学入門講座Ⅰ(基礎) リハビリテーション概論 ボランティアコーディネート論	専	准教授	吉田 浩温 (64) <平成28年4月> 言語発達学 発声発語障害学総論 流暢性障害学 教職教養 特別支援教育 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断) 構音障害学Ⅰ(理論) コミュニケーション障害演習 大学入門講座Ⅰ(基礎) リハビリテーション概論 ボランティアコーディネート論
専	講師	岩崎 淳也 (43) <平成29年4月> 言語発達障害学総論 言語発達障害学各論 言語発達障害学Ⅰ(評価・診断) 言語発達障害学Ⅰ演習(評価・診断) 言語発達障害学Ⅱ(指導) 言語発達障害学Ⅱ演習(指導) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	専	講師	岩崎 淳也 (43) <平成29年4月> 言語発達障害学総論 言語発達障害学各論 言語発達障害学Ⅰ(評価・診断) 言語発達障害学Ⅰ演習(評価・診断) 言語発達障害学Ⅱ(指導) 言語発達障害学Ⅱ演習(指導) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	専	講師	岩崎 淳也 (43) <平成29年4月> 言語発達障害学総論 言語発達障害学各論 言語発達障害学Ⅰ(評価・診断) 言語発達障害学Ⅰ演習(評価・診断) 言語発達障害学Ⅱ(指導) 言語発達障害学Ⅱ演習(指導) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 コミュニケーション障害演習 関連職種連携ワーク 言語発達学 言語聴覚障害学研究法 特別支援教育	専	講師	岩崎 淳也 (44) <平成29年4月> 言語発達障害学総論 言語発達障害学各論 言語発達障害学Ⅰ(評価・診断) 言語発達障害学Ⅰ演習(評価・診断) 言語発達障害学Ⅱ(指導) 言語発達障害学Ⅱ演習(指導) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 コミュニケーション障害演習 関連職種連携ワーク 言語発達学 言語聴覚障害学研究法 特別支援教育
専	助教	相川 倫 (35) <平成28年4月> 基礎音声学 音声学 コミュニケーション技能演習 言語聴覚障害基礎演習 音声障害学 国際医療保健学演習 構音障害学演習(治療) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	専	助教	相川 倫 (35) <平成28年4月> 基礎音声学 音声学 コミュニケーション技能演習 言語聴覚障害基礎演習 音声障害学 国際医療保健学演習 構音障害学演習(治療) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究	専	助教	相川 倫 (36) <平成28年4月> コミュニケーション技能演習 言語聴覚障害基礎演習 音声障害学 構音障害学演習(治療) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断) 構音障害学Ⅰ(理論) 発声発語障害学総論 コミュニケーション障害演習	専	助教	相川 倫 (37) <平成28年4月> コミュニケーション技能演習 言語聴覚障害基礎演習 音声障害学 構音障害学演習(治療) 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断) 構音障害学Ⅰ(理論) 発声発語障害学総論 コミュニケーション障害演習 関連職種連携ワーク 言語聴覚障害学(後半) 構音障害学Ⅱ(評価・診断) 流暢性障害学(前半) 摂食・嚥下障害学Ⅱ(治療)(前半) 言語聴覚障害学研究法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	塚原 恵 (27) <平成29年4月>	専	助教	塚原 恵 (27) <平成29年4月>	専	助教	塚原 恵 (27) <平成29年4月>	専	助教	塚原 恵 (28) <平成29年4月>
		コミュニケーション障害演習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究			コミュニケーション障害演習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究			コミュニケーション障害演習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究			コミュニケーション障害演習 臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(総合) 卒業研究 言語聴覚障害学概論 聴覚機能評価学 聴覚補償論(補聴器・人工内耳など) 成人聴覚障害学(二重障害を含む) 聴覚障害学総論 コミュニケーション技能演習 異文化体験実習 言語聴覚障害学診断学 言語聴覚障害学基礎演習 小児聴覚障害学Ⅰ(評価・診断) 小児聴覚障害学Ⅱ(指導) 言語聴覚障害学研究法
					佐々木 香緒里 (31) <平成28年4月>			佐々木 香緒里 (32) <平成28年4月>			佐々木 香緒里 (33) <平成28年4月>
			専	助教		専	助教		専	助教	
					言語聴覚障害学概論 言語発達学 言語発達障害学総論 言語発達障害学各論 言語発達障害学Ⅰ(評価・診断) コミュニケーション技能演習 コミュニケーション障害演習 言語聴覚障害学診断学 言語聴覚障害学基礎演習 言語発達障害学Ⅰ演習(評価・診断) 言語発達障害学Ⅱ演習(指導) 言語聴覚障害学研究法 臨床実習Ⅰ(基礎)			言語聴覚障害学概論 言語発達学 言語発達障害学総論 言語発達障害学各論 言語発達障害学Ⅰ(評価・診断) コミュニケーション技能演習 コミュニケーション障害演習 言語聴覚障害学診断学 言語聴覚障害学基礎演習 言語発達障害学Ⅰ演習(評価・診断) 言語発達障害学Ⅱ演習(指導) 言語聴覚障害学研究法 臨床実習Ⅰ(基礎)			
					大石 斐子 (34) <平成29年4月>			大石 斐子 (35) <平成29年4月>			大石 斐子 (35) <平成29年4月>
			専	助教		専	助教		専	助教	
					言語聴覚障害学概論 失語症・高次脳機能障害学総論Ⅰ(基礎) 失語症・高次脳機能障害学総論Ⅱ(発展) 異文化体験実習 コミュニケーション技能演習 コミュニケーション障害演習			言語聴覚障害学概論 失語症・高次脳機能障害学総論Ⅰ(基礎) 失語症・高次脳機能障害学総論Ⅱ(発展) 異文化体験実習 コミュニケーション技能演習 コミュニケーション障害演習 予防保健学 神経心理学 言語聴覚障害学診断学 言語聴覚障害学基礎演習 失語症学Ⅰ(評価・診断) 失語症学Ⅱ(治療) 失語症・高次脳機能障害学演習 高次脳機能障害学 言語聴覚障害学研究法 臨床実習Ⅰ(基礎)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									専任・兼任	准教授	青野 雅子 (58) <平成30年4月> 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習) 言語聴覚障害学概論 コミュニケーション障害演習 言語聴覚障害診断学 言語聴覚障害基礎演習 発声発語障害学総論 構音障害学 I (理論) 構音障害学 II (評価・診断) 構音障害学演習 (治療) 流暢性障害学 音声障害学 摂食・嚥下障害学 I (理論・評価診断) 摂食・嚥下障害学 II (治療) 言語聴覚障害学研究法 英語で学ぶ言語聴覚療法の基礎 言語聴覚療法英語論文抄読 臨床実習 I (基礎)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	教授	藤 倫彦 (63) ＜平成28年4月＞ 統計学 疫学・保健医療統計学
兼任	教授	天野 隆弘 (72) ＜平成28年4月＞ 医学/医療史 エビデンスベースド プラクティス（研究 と文献）
兼任	教授	上野 俊昭 (51) ＜平成28年4月＞ 脳神経外科学
兼任	教授	小川 正子 (64) ＜平成28年4月＞ スペイン語入門（会 話含む） スペイン語応用（会 話含む）
兼任	教授	大澤 進 (68) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情Ⅱ （実習） 関連職種連携 関連職種連携 関連職種連携実習
兼任	教授	亀口 憲治 (68) ＜平成28年4月＞ コミュニケーション 概論 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～ 臨床心理学概論 臨床心理学 生涯発達心理学 学習心理学 認知心理学 心理測定法
兼任	教授	川合 陽子 (67) ＜平成28年4月＞ 医学概論 内科学
兼任	教授	河野 寿夫 (69) ＜平成29年4月＞ 小児科学
兼任	教授	菊池 哲郎 (68) ＜平成28年4月＞ 経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済 世界遺産と国際文化 政策
兼任	教授	北村 義浩 (55) ＜平成28年4月＞ 国際医療福祉論 公衆衛生学 感染と免疫

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	教授	天野 隆弘 (72) ＜平成28年4月＞ エビデンスベースド プラクティス（研究 と文献）
兼任	教授	上野 俊昭 (51) ＜平成28年4月＞ 脳神経外科学
兼任	教授	大澤 進 (68) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情Ⅱ （実習） 関連職種連携 関連職種連携 関連職種連携実習
兼任	教授	亀口 憲治 (68) ＜平成28年4月＞ 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～ 臨床心理学 学習心理学 心理測定法
兼任	教授	川合 陽子 (67) ＜平成28年4月＞ 医学概論 内科学
兼任	教授	河野 寿夫 (68) ＜平成29年4月＞ 小児科学
兼任	教授	北村 義浩 (55) ＜平成28年4月＞ 国際医療福祉論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	教授	小川 正子 (65) ＜平成28年4月＞ 異文化体験実習
兼任	教授	大澤 進 (69) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 大学入門講座Ⅱ （展開）
兼任	教授	亀口 憲治 (69) ＜平成28年4月＞ 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～
兼任	教授	川合 陽子 (68) ＜平成28年4月＞ 内科学
兼任	教授	北村 義浩 (56) ＜平成28年4月＞ 国際医療福祉論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	教授	大澤 進 (70) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携実習 大学入門講座Ⅱ （展開） エビデンスベース ドプラクティス （研究と文献）
兼任	教授	亀口 憲治 (70) ＜平成28年4月＞ 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼担	教授	河野 眞 (49) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 国際医療保健学 異文化体験実習 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 災害リハビリテー ション学
		小坂 正明 (58) ＜平成29年4月＞ 形成外科学
兼担	教授	小堀 浩幸 (51) ＜平成28年4月＞ 生理学
兼担	教授	島田直樹 (52) ＜平成28年4月＞ 数学
兼担	教授	杉原 素子 (73) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 関連職種連携 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
		須藤 英一 (54) ＜平成28年4月＞ 老年学
兼担	教授	武原 格 (47) ＜平成29年4月＞ リハビリテーション 医学
兼担	教授	樽井 正義 (68) ＜平成28年4月＞ 哲学 倫理学
兼担	教授	茶園 美香 (66) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
		長沢 光章 (58) ＜平成28年4月＞ 災害保健学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼担	教授	河野 眞 (49) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 国際医療保健学 異文化体験実習 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 災害リハビリテー ション学
		小坂 正明 (58) ＜平成29年4月＞ 形成外科学
兼担	教授	杉原 素子 (73) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 関連職種連携 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
兼担	教授	須藤 英一 (54) ＜平成28年4月＞ 老年学
兼担	教授	樽井 正義 (68) ＜平成28年4月＞ 哲学 倫理学 生命倫理
兼担	教授	茶園 美香 (66) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
		長沢 光章 (58) ＜平成28年4月＞ 災害保健学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼担	教授	河野 眞 (50) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学 異文化体験実習 国際医療保健学演習 災害リハビリテー ション学 大学入門講座Ⅱ (展開)
		杉原 素子 (74) ＜平成28年4月＞ 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 リハビリテーショ ン概論
兼担	教授	樽井 正義 (69) ＜平成28年4月＞ 哲学 倫理学 生命倫理 大学入門講座Ⅰ (基礎)
兼担	教授	茶園 美香 (67) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
		長沢 光章 (59) ＜平成28年4月＞ 感染症と免疫

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼担	教授	河野 眞 (51) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学 国際医療保健学演習 大学入門講座Ⅱ (展開) 海外保健福祉事情 Ⅰ(講義) 国際医療福祉論 リハビリテーショ ン概論
		杉原 素子 (75) ＜平成28年4月＞ リハビリテーショ ン概論
兼担	教授	樽井 正義 (70) ＜平成28年4月＞ 哲学 倫理学 生命倫理 大学入門講座Ⅰ (基礎)
兼担	教授	茶園 美香 (68) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 世界の中の和文 化 大学入門講座Ⅰ (基礎)
		長沢 光章 (60) ＜平成28年4月＞ 感染と免疫 エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼担	教授	河野 眞 (51) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学 国際医療保健学演習 大学入門講座Ⅱ (展開) 海外保健福祉事情 Ⅰ(講義) 国際医療福祉論 リハビリテーショ ン概論
兼担	教授	樽井 正義 (70) ＜平成28年4月＞ 哲学 倫理学 生命倫理 大学入門講座Ⅰ (基礎)
兼担	教授	茶園 美香 (68) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 世界の中の和文 化 大学入門講座Ⅰ (基礎)
兼担	教授	長沢 光章 (60) ＜平成28年4月＞ 感染と免疫 エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	西田 裕介 (40) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) レクリエーション概論 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習	兼担	教授	西田 裕介 (40) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) レクリエーション概論 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 健康科学理論	兼担	教授	西田 裕介 (41) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 健康科学理論 大学入門講座Ⅰ (基礎) 大学入門講座Ⅱ (展開)	兼担	教授	西田 裕介 (42) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 健康科学理論 大学入門講座Ⅰ (基礎) 大学入門講座Ⅱ (展開)
兼担	教授	乗松 祐佐 (41) <平成28年4月> リハビリテーション概論	兼担	教授	乗松 祐佐 (41) <平成28年4月> リハビリテーション 医学	兼担	教授	乗松 祐佐 (42) <平成28年4月> リハビリテーション 医学			
兼担	教授	林 琢磨 (51) <平成28年4月> 生物学 国際医療通訳入門 異文化体験実習	兼担	教授	林 琢磨 (51) <平成28年4月> 生物学 国際医療通訳入門 異文化体験実習 感染と免疫						
兼担	教授	堀田 聡子 (39) <平成28年4月> ケアマネジメント論 社会福祉学									
兼担	教授	丸木 一成 (65) <平成28年4月> 社会保障制度論 マスメディア論 新聞でみた日本と世界									
兼担	教授	丸山 仁司 (65) <平成28年4月> 医療福祉教養講義	兼担	教授	丸山 仁司 (65) <平成28年4月> 医療福祉教養講義						
兼担	教授	三宅 克也 (52) <平成28年4月> 解剖学	兼担	教授	三宅 克也 (52) <平成28年4月> 解剖学	兼担	教授	三宅 克也 (54) <平成28年4月> 解剖学 創生学 海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 海外保健福祉事情Ⅱ (実習)			
兼担	教授	宮崎 路子 (59) <平成28年4月> 英語Ⅰ-1(視聴覚英語基礎) 英語Ⅰ-2(視聴覚英語応用) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic)									
兼担	教授	宮田 哲郎 (61) <平成28年4月> 救急医学	兼担	教授	宮田 哲郎 (61) <平成28年4月> 救急医学						
兼担	教授	武藤 正樹 (67) <平成28年4月> リスクマネジメント論 経営の仕組み 組織運営管理論 保健医療福祉制度論	兼担	教授	武藤 正樹 (67) <平成28年4月> リスクマネジメント論	兼担	教授	武藤 正樹 (68) <平成28年4月> リスクマネジメント論	兼担	教授	武藤 正樹 (69) <平成28年4月> リスクマネジメント論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	桃井 眞理子 (68) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 小児神経学	兼担	教授	桃井 眞理子 (68) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 小児神経学						
兼担	教授	森 一郎 (64) <平成28年4月> 病理学	兼担	教授	森 一郎 (64) <平成28年4月> 病理学	兼担	教授	森 一郎 (65) <平成28年4月> 病理学			
兼担	教授	山下 香枝子 (71) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)	兼担	教授	山下 香枝子 (71) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)	兼担	教授	山下 香枝子 (72) <平成28年4月> 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)			
兼担	教授	山本澄子 (64) <平成28年4月> 人間工学 福祉支援工学概論									
兼担	准教授	糸数 昌史 (38) <平成28年4月> 予防保健学	兼担	准教授	糸数 昌史 (38) <平成28年4月> 予防保健学	兼担	准教授	糸数 昌史 (39) <平成28年4月> 予防保健学	兼担	准教授	糸数 昌史 (40) <平成28年4月> 予防保健学
兼担	准教授	井上 善行 (41) <平成28年4月> ケースワーク論	兼担	准教授	井上 善行 (41) <平成28年4月> ケースワーク論 社会福祉学 ケアマネジメント論 ボランティアコーディネート論						
兼担	准教授	大石 剛史 (40) <平成28年4月> ボランティア論 ボランティアコーディネート論	兼担	准教授	大石 剛史 (40) <平成28年4月> ボランティア論	兼担	准教授	大石 剛史 (41) <平成28年4月> ボランティア論	兼担	准教授	大石 剛史 (42) <平成28年4月> ボランティア論
兼担	准教授	岡村 世里奈 (45) <平成28年4月> 医療関連法規 医療管理学	兼担	准教授	岡村 世里奈 (45) <平成28年4月> 医療関連法規	兼担	准教授	岡村 世里奈 (46) <平成28年4月> 医療関連法規	兼担	准教授	岡村 世里奈 (47) <平成28年4月> 国際医療福祉論
兼担	准教授	小山田 静枝 (49) <平成28年4月> 人間学 精神医学 神経心理学	兼担	准教授	小山田 静枝 (49) <平成28年4月> 神経心理学						
兼担	准教授	金子 松五 (51) <平成28年4月> 食と人間									
兼担	准教授	金子 純一郎 (46) <平成28年4月> 健康科学理論									
兼担	准教授	工藤 芳子 (53) <平成28年4月> 予防保健学 国際医療保健学	兼担	准教授	工藤 芳子 (53) <平成28年4月> 予防保健学 国際医療保健学	兼担	准教授	工藤 芳子 (54) <平成28年4月> 感染症と免疫	兼担	准教授	工藤 芳子 (55) <平成28年4月> 感染症と免疫 エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	准教授	齋藤 恵一 (57) <平成28年4月> 医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論	兼担	准教授	齋藤 恵一 (57) <平成28年4月> 医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論									
兼担	准教授	齋藤 智恵 (48) <平成28年4月> 英語A-1(講読基礎) 英語A-2(講読応用) 英語C-1(英会話初級) 英語C-2(英会話中級) 上級英語文獻講読 上級英語会話1(発展) 上級英語会話2(総合)	兼担	准教授	齋藤 智恵 (48) <平成28年4月> 英語C-1(英会話初級) 英語C-2(英会話中級)									
兼担	准教授	陳 露露 (59) <平成28年4月> 中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)												
兼担	准教授	福井 謙 (44) <平成28年4月> 歴史学 日本近現代史 韓国語入門(会話含む) 韓国語応用(会話含む)	兼担	准教授	福井 謙 (44) <平成28年4月> 日本近現代史	兼担	准教授	福井 謙 (45) <平成28年4月> 日本近現代史	兼担	准教授	福井 謙 (46) <平成28年4月> 日本近現代史			
兼担	准教授	森山 ますみ (52) <平成28年4月> 世界の中の和文文化	兼担	准教授	森山 ますみ (52) <平成28年4月> 世界の中の和文文化	兼担	准教授	森山 ますみ (53) <平成28年4月> 世界の中の和文文化 異文化体験実習	兼担	准教授	森山 ますみ (54) <平成28年4月> 海外保健福祉事情 I(講義) 海外保健福祉事情 II(実習) 国際医療保健学 異文化体験実習			
兼担	准教授	矢郷 香 (55) <平成28年4月> 臨床歯科医学 口腔外科学	兼担	准教授	矢郷 香 (55) <平成28年4月> 臨床歯科医学 口腔外科学	兼担	准教授	矢郷 香 (56) <平成28年4月> 臨床歯科医学 口腔外科学	兼担	准教授	矢郷 香 (57) <平成28年4月> 臨床歯科医学 口腔外科学			
兼担	講師	井尻 総一郎 (38) <平成28年4月> 化学												
兼担	講師	磯野 真穂 (39) <平成28年4月> 文化人類学												
兼担	講師	園 純一郎 (47) <平成28年4月> 予防保健学	兼担	講師	園 純一郎 (47) <平成28年4月> 予防保健学	兼担	講師	園 純一郎 (48) <平成28年4月> 異文化体験実習	兼担	講師	園 純一郎 (49) <平成28年4月> 異文化体験実習			
兼担	講師	岡村 直利 (45) <平成28年4月> 物理学												

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼担	講師	佐藤 寛子 (44) ＜平成28年4月＞ 英語A-3(講読中級1) 英語A-4(講読中級2) 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む)
兼担	講師	志村 圭太 (33) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学 国際医療保健学実習
兼担	講師	鈴木 純子 (46) ＜平成28年4月＞ 臨床神経学 中枢神経機能学 遺伝学
兼担	講師	三浦 和 (36) ＜平成28年4月＞ 災害保健学 国際医療保健学演習 災害リハビリテーション学
兼担	講師	宮森 隆行 (41) ＜平成28年4月＞ 健康科学実践
兼担	講師	江田 哲也 (37) ＜平成28年4月＞ 情報処理Ⅰ(初歩) 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用)
兼担	講師	寺田 佳孝 (33) ＜平成28年4月＞ 教育学
兼担	助教	大塚 尚 (36) ＜平成28年4月＞ 心理学
兼担	助教	石井 清志 (35) ＜平成28年4月＞ 災害保健学
兼担	助教	澤 龍一 (28) ＜平成28年4月＞ 異文化体験実習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼担	講師	佐藤 寛子 (44) ＜平成28年4月＞ 英語A-3(講読中級1) 英語A-4(講読中級2) 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む) 上級英語文献講読
兼担	講師	志村 圭太 (33) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学 国際医療保健学実習
兼担	講師	三浦 和 (36) ＜平成28年4月＞ 災害保健学 国際医療保健学演習 災害リハビリテーション学
兼担	講師	宮森 隆行 (41) ＜平成28年4月＞ 健康科学実践
兼担	講師	寺田 佳孝 (33) ＜平成28年4月＞ 教育学
兼担	助教	石井 清志 (35) ＜平成28年4月＞ 災害保健学
兼担	助教	澤 龍一 (28) ＜平成28年4月＞ 異文化体験実習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼担	講師	佐藤 寛子 (45) ＜平成28年4月＞ 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む)
兼担	講師	志村 圭太 (34) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学 国際医療保健学実習 健康科学実践
兼担	講師	三浦 和 (37) ＜平成28年4月＞ 災害保健学 災害リハビリテーション学
兼担	講師	宮森 隆行 (42) ＜平成28年4月＞ 健康科学実践
兼担	講師	寺田 佳孝 (34) ＜平成28年4月＞ 教育学
兼担	助教	石井 清志 (36) ＜平成28年4月＞ 災害保健学 予防保健学 国際医療保健学
兼担	助教	澤 龍一 (29) ＜平成28年4月＞ 異文化体験実習 健康科学実践

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼担	講師	佐藤 寛子 (46) ＜平成28年4月＞ 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む)
兼担	講師	志村 圭太 (35) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学 国際医療保健学実習 健康科学実践 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)
兼担	講師	三浦 和 (38) ＜平成28年4月＞ 災害保健学 災害リハビリテーション学
兼担	講師	宮森 隆行 (43) ＜平成28年4月＞ 健康科学実践 関連職種連携ワーク
兼担	助教	石井 清志 (37) ＜平成28年4月＞ 災害保健学 予防保健学 国際医療保健学 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 災害リハビリテーション学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	担当授業科目名
兼担	専任教員	木村 亮子 (34) ＜平成28年4月＞													
		日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表・討議) 日本語Ⅲ-A(作文) 日本語Ⅲ-C(発表・討議) 医療福祉専門漢字													
兼担	専任教員	櫻井 留美 (29) ＜平成28年4月＞													
		日本語Ⅰ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-D(専門日本語) 日本語Ⅲ-B(文法・語彙) 日本語Ⅲ-D(専門日本語) 医療福祉専門語彙													
兼担	教授	佐藤 禎一 (74) ＜平成28年4月＞	世界遺産と国際文化政策	兼担	教授	佐藤 禎一 (75) ＜平成28年4月＞	世界遺産と国際文化政策	兼担	教授	佐藤 禎一 (76) ＜平成28年4月＞	世界遺産と国際文化政策				
兼担	教授	加我 君孝 (71) ＜平成28年4月＞	聴覚医学	兼担	教授	加我 君孝 (72) ＜平成28年4月＞	聴覚医学	兼担	教授	加我 君孝 (73) ＜平成28年4月＞	聴覚医学				
兼担	教授	鹿島 晴雄 (71) ＜平成28年4月＞	人間学	兼担	教授	鹿島 晴雄 (72) ＜平成28年4月＞	人間学 精神医学	兼担	教授	鹿島 晴雄 (73) ＜平成28年4月＞	人間学				
兼担	教授	内山 真一郎 (68) ＜平成28年4月＞	臨床神経学 中枢神経機能学	兼担	教授	内山 真一郎 (69) ＜平成28年4月＞	臨床神経学 中枢神経機能学	兼担	教授	内山 真一郎 (70) ＜平成28年4月＞	臨床神経学				
兼担	教授	門脇 弘子 (68) ＜平成28年4月＞	食と人間	兼担	教授	門脇 弘子 (69) ＜平成28年4月＞	食と人間 小児科学	兼担	教授	門脇 弘子 (70) ＜平成28年4月＞	食と人間				
兼担	教授	古城 慶子 (66) ＜平成28年4月＞	精神医学												
兼担	教授	稲垣 誠一 (60) ＜平成28年4月＞	統計学 疫学・保健医療統計学 数学 情報処理Ⅰ(初歩)	兼担	教授	稲垣 誠一 (61) ＜平成28年4月＞	統計学 疫学・保健医療統計学 数学 情報処理Ⅰ(初歩) エビデンスベースドプラクティス(研究と文献)	兼担	教授	稲垣 誠一 (62) ＜平成28年4月＞	統計学 疫学・保健医療統計学 数学 情報処理Ⅰ(初歩) エビデンスベースドプラクティス(研究と文献)				
兼担	教授	金野 充博 (59) ＜平成28年4月＞	社会保障制度論 保健医療福祉制度論	兼担	教授	金野 充博 (60) ＜平成28年4月＞	社会保障制度論 保健医療福祉制度論	兼担	教授	金野 充博 (61) ＜平成28年4月＞	社会保障制度論 保健医療福祉制度論				

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名
				兼担	教授	川上 和久 (58) <平成28年4月>	新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会) 郷土論	兼担	教授	川上 和久 (59) <平成28年4月>	新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会) 郷土論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(風開)	兼担	教授	川上 和久 (60) <平成28年4月>	新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会)
				兼担	教授	黒澤 和生 (58) <平成28年4月>	医学/医療史	兼担	教授	黒澤 和生 (59) <平成28年4月>	医学/医療史	兼担	教授	黒澤 和生 (60) <平成28年4月>	医学/医療史
				兼担	教授	高須賀 茂文 (57) <平成28年4月>	アジア諸国の経済・社会・文化 国際関係論					兼担	教授	高須賀 茂文 (59) <平成28年4月>	海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 国際医療福祉論
				兼担	教授	埴岡 健一 (57) <平成28年4月>	経済の仕組み 医療管理学	兼担	教授	埴岡 健一 (58) <平成28年4月>	経済の仕組み 医療管理学				
				兼担	教授	加藤 尚子 (52) <平成28年4月>	文化人類学	兼担	教授	加藤 尚子 (53) <平成28年4月>	文化人類学	兼担	教授	加藤 尚子 (54) <平成28年4月>	文化人類学
				兼担	教授	宮嶋 宏行 (46) <平成28年4月>	人間工学 物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用)	兼担	教授	宮嶋 宏行 (47) <平成28年4月>	人間工学 物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用) 医療情報学概論 電子カルテによるチーム医療概論	兼担	教授	宮嶋 宏行 (48) <平成28年4月>	人間工学 物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用) 医療情報学概論 電子カルテによるチーム医療概論
				兼担	准教授	田中 泰郎 (57) <平成28年4月>	英語Ⅰ-1(視聴覚英語基礎) 英語Ⅰ-2(視聴覚英語応用) 英語ライティング1(Primary) 英語ライティング2(Basic) 基礎英文法1(Primary) 基礎英文法2(Basic)	兼担	准教授	田中 泰郎 (58) <平成28年4月>	基礎英文法1(Primary) 基礎英文法2(Basic) 英語A-1(講義基礎) 英語A-2(講義応用)	兼担	准教授	田中 泰郎 (59) <平成28年4月>	英語Ⅰ-1(視聴覚英語基礎) 英語Ⅰ-2(視聴覚英語応用) 基礎英文法1(Primary) 基礎英文法2(Basic)
				兼担	准教授	羽田 明浩 (53) <平成28年4月>	経営の仕組み 組織運営管理論	兼担	准教授	羽田 明浩 (54) <平成28年4月>	経営の仕組み 組織運営管理論	兼担	准教授	羽田 明浩 (55) <平成28年4月>	経営の仕組み 組織運営管理論
				兼担	准教授	清宮 正徳 (52) <平成28年4月>	化学	兼担	准教授	清宮 正徳 (53) <平成28年4月>	化学	兼担	准教授	清宮 正徳 (54) <平成28年4月>	化学 関連職種連携ワーク エビデンスベースドプラクティス (研究と文献)
				兼担	准教授	小川 俊夫 (50) <平成28年4月>	公衆衛生学					兼担	准教授	小川 俊夫 (52) <平成28年4月>	国際医療福祉論

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
		茅野 正晴 (60) <平成28年4月>		兼任 講師		茅野 正晴 (61) <平成28年4月>	日本語Ⅱ-D(専門日本語) 日本語教授法 医療福祉専門漢字	兼任 講師		茅野 正晴 (62) <平成28年4月>	日本語Ⅱ-D(専門日本語) 日本語教授法 基礎音声学 音声学				
		林 真理子 (47) <平成28年4月>	生理学	兼任 講師		林 真理子 (48) <平成28年4月>	生理学	兼任 講師		林 真理子 (49) <平成28年4月>	生理学				
		Cosmin Florescu (35) <平成28年4月>	基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic) 英語A-1(講義基礎) 英語A-2(講義応用) 上級英語文獻講読	兼任 講師											
		中村 美穂 (35) <平成28年4月>	福祉支援工学概論	兼任 講師		中村 美穂 (36) <平成28年4月>	福祉支援工学概論	兼任 講師		中村 美穂 (37) <平成28年4月>	福祉支援工学概論 関連職種連携ワーク				
		小川 美香 (39) <平成28年4月>	日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅲ-A(作文) 日本語Ⅲ-C(発表・討論) 医療福祉専門漢字	兼任 講師											
		山川 誠司 (52) <平成28年4月>	コミュニケーション概論 臨床心理学概論	兼任 助教		山川 誠司 (53) <平成28年4月>	コミュニケーション概論 臨床心理学概論 認知と傾聴-話す力と聴く力- 臨床心理学 大学入門講座Ⅰ(基礎)	兼任 助教		山川 誠司 (54) <平成28年4月>	傾聴と傾聴-話す力と聴く力-				
		藤田 郁代 (71) <平成29年4月>		兼任 教授		藤田 郁代 (72) <平成29年4月>	言語聴覚障害学概論	兼任 教授		藤田 郁代 (72) <平成29年4月>	言語聴覚障害学概論				
		松谷 有希雄 (67) <平成29年4月>		兼任 教授		松谷 有希雄 (69) <平成29年4月>	大学入門講座Ⅰ(基礎)	兼任 教授		松谷 有希雄 (69) <平成29年4月>	大学入門講座Ⅰ(基礎)				
		北村 聖 (62) <平成29年4月>		兼任 教授		北村 聖 (63) <平成29年4月>	医学概論 内科学	兼任 教授		北村 聖 (63) <平成29年4月>	医学概論 内科学				
		村上 大介 (60) <平成29年4月>		兼任 教授		村上 大介 (61) <平成29年4月>	アジア諸国の経済・社会・文化 国際関係論	兼任 教授		村上 大介 (61) <平成29年4月>	アジア諸国の経済・社会・文化 国際関係論 国際医療福祉論 郷土論				
		小林 雅彦 (59) <平成29年4月>		兼任 教授		小林 雅彦 (60) <平成29年4月>	社会福祉学	兼任 教授		小林 雅彦 (60) <平成29年4月>	社会福祉学				

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			兼担	教授	畦上 恭彦 (58) <平成29年4月> 聴覚障害学総論 言語発達障害学各論 言語発達障害学 I (評価・診断)	兼担	教授	畦上 恭彦 (59) <平成29年4月> 言語発達障害学各論 言語発達障害学 I (評価・診断) 言語発達障害学 I 演習(評価・診断) 言語発達障害学 II (指導) 言語発達障害学 II 演習(指導)			
			兼担	教授	岩崎 聡 (56) <平成28年4月> 耳鼻咽喉科学	兼担	教授	岩崎 聡 (57) <平成28年4月> 耳鼻咽喉科学			
			兼担	教授	松崎 恭一 (55) <平成29年4月> 形成外科学	兼担	教授	松崎 恭一 (56) <平成29年4月> 形成外科学			
			兼担	教授	阿部 晶子 (53) <平成29年4月> 神経心理学	兼担	教授	阿部 晶子 (54) <平成29年4月> 神経心理学			
			兼担	教授	河島 雅則 (51) <平成29年4月> 脳神経外科学	兼担	教授	河島 雅則 (52) <平成30年4月> 脳神経外科学			
			兼担	教授	谷口 敬道 (51) <平成29年4月> 医療福祉教養講義	兼担	教授	谷口 敬道 (52) <平成29年4月> メディカルマナー 入門			
			兼担	教授	松野 義晴 (51) <平成29年4月> 解剖学	兼担	教授	松野 義晴 (52) <平成29年4月> 解剖学			
			兼担	教授	角田 亘 (50) <平成29年4月> 摂食・嚥下障害学 I(理論・評価診断)	兼担	教授	角田 亘 (51) <平成29年4月> 摂食・嚥下障害学 I(理論・評価診断) リハビリテーション 医学			
			兼担	教授	木戸 久美子 (49) <平成29年4月> 大学入門講座 I (基礎)						
			兼担	教授	浦野 友彦 (48) <平成29年4月> 老年学	兼担	教授	浦野 友彦 (49) <平成29年4月> 老年学			
			兼担	准教授	梅宮 敏文 (62) <平成29年4月> 感染と免疫	兼担	准教授	梅宮 敏文 (63) <平成29年4月> 関連職種連携ワーク エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献) 病理学			
			兼担	准教授	林 和美 (57) <平成29年4月> ケアマネジメント 論 ケースワーク論	兼担	准教授	林 和美 (58) <平成29年4月> ケースワーク論 ボランティアコー ディネート論			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
			兼任	准教授	實吉 佐知子 (56) ＜平成29年4月＞ コミュニケーション 障害演習	兼任	准教授	實吉 佐知子 (57) ＜平成29年4月＞ 海外保健福祉事情 I(講義) 国際医療福祉大 関連職種連携ワー ク			
			兼任	准教授	小野寺 教志 (53) ＜平成29年4月＞ 雑談と傾聴-話す力 と聴く力-	兼任	准教授	小野寺 教志 (54) ＜平成29年4月＞ 雑談と傾聴-話す力 と聴く力-			
			兼任	准教授	白井 明美 (50) ＜平成29年4月＞ 雑談と傾聴-話す力 と聴く力-	兼任	准教授	白井 明美 (51) ＜平成29年4月＞ 雑談と傾聴-話す力 と聴く力-			
			兼任	准教授	波田野 茂幸 (50) ＜平成29年4月＞ 雑談と傾聴-話す力 と聴く力-	兼任	准教授	波田野 茂幸 (51) ＜平成29年4月＞ 雑談と傾聴-話す力 と聴く力-			
			兼任	准教授	堀田 英樹 (50) ＜平成29年4月＞ レクリエーション 概論 関連職種連携ワー ク	兼任	准教授	堀田 英樹 (51) ＜平成29年4月＞ レクリエーション 概論 関連職種連携ワー ク			
			兼任	准教授	小島 秀吾 (46) ＜平成29年4月＞ 雑談と傾聴-話す力 と聴く力-	兼任	准教授	小島 秀吾 (47) ＜平成29年4月＞ 雑談と傾聴-話す力 と聴く力-			
			兼任	准教授	柳生 文宏 (46) ＜平成29年4月＞ 公衆衛生学						
			兼任	准教授	押味 貴之 (44) ＜平成29年4月＞ 国際医療通訳入門	兼任	准教授	押味 貴之 (45) ＜平成29年4月＞ 国際医療通訳入門			
			兼任	准教授	小淵 千絵 (42) ＜平成29年4月＞ 聴覚機能評価学	兼任	准教授	小淵 千絵 (43) ＜平成29年4月＞ 聴覚機能評価学			
			兼任	准教授	志賀 隆 (40) ＜平成29年4月＞ 救急医学	兼任	准教授	志賀 隆 (41) ＜平成29年4月＞ 救急医学			
			兼任	講師	山口 良考 (47) ＜平成29年4月＞ 遠伝学	兼任	講師	山口 良考 (49) ＜平成29年4月＞ 遠伝学 海外保健福祉事情 I(講義) 海外保健福祉事情 II(実習) 関連職種連携ワー ク エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)			
			兼任	講師	湯澤 聡 (46) ＜平成29年4月＞ 生物学	兼任	講師	湯澤 聡 (47) ＜平成29年4月＞ 生物学			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			兼任	講師	品川 なぎさ (45) <平成29年4月> 日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅰ-B(文法・ 語彙)						
			兼任	講師	稲田 朋章 (42) <平成29年4月> 日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-B(文法・ 語彙)	兼任	講師	稲田 朋章 (43) <平成29年4月> 基礎音声学 音声学			
			兼任	講師	木村 明佐子 (41) <平成29年4月> 感染と免疫	兼任	講師	木村 明佐子 (42) <平成29年4月> エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)			
			兼任	助教	高城 達史 (42) <平成29年4月> コミュニケーション 障害演習	兼任	助教	高城 達史 (43) <平成29年4月> コミュニケーション 障害演習			
			兼任	助教	加藤 林太郎 (36) <平成29年4月> 日本語Ⅲ-C(発表・ 討論) 日本語Ⅲ-B(文法・ 語彙) 医療福祉専門漢字	兼任	講師	加藤 林太郎 (37) <平成29年4月> 日本語Ⅱ-B(文 法・語彙) 日本語Ⅲ-D(専門 日本語) 医療福祉専門語彙			
			兼任	助教	河野 弥季 (34) <平成29年4月> 異文化体験実習	兼任	助教	河野 弥季 (35) <平成29年4月> エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献) 予防保健学			
			兼任	助教	二田水 彩 (34) <平成29年4月> 異文化体験実習	兼任	助教	二田水 彩 (35) <平成29年4月> 海外保健福祉事情 Ⅰ 海外保健福祉事情 Ⅱ(実習) 異文化体験実習			
			兼任	助教	山元 一晃 (32) <平成29年4月> 日本語Ⅱ-C(発表討 論) 日本語Ⅲ-D(専門日 本語)	兼任	助教	山元 一晃 (33) <平成29年4月> 日本語Ⅰ-A(作 文) 日本語Ⅰ-B(文 法・語彙) 日本語Ⅱ-A(作 文) 日本語教授法			
			兼任	助教	竹内 真太 (31) <平成29年4月> レクリエーション 概論	兼任	助教	竹内 真太 (32) <平成29年4月> レクリエーション 概論 関連職種連携ワー ク			
						兼任	教授	菅原 洋子 (68) <平成20年4月> 国際医療福祉論			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名
						兼任	教授	榎 美奈子 (65) <平成29年4月> 関連職種連携ワ ーク			
						兼任	教授	野村 明美 (65) <平成28年4月> 関連職種連携ワ ーク			
						兼任	教授	松谷 美和子 (65) <平成30年4月> 大学入門講座Ⅱ (風開)			
						兼任	教授	木村 伊量 (64) <平成30年4月> 医療福祉教養講義			
						兼任	教授	西木 雅行 (63) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	教授	安立 多恵子 (62) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	教授	江本 精 (58) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	教授	中江 淳 (58) <平成30年4月> 小児科学			
						兼任	教授	後藤 和信 (56) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	教授	吉田 素文 (55) <平成29年4月> 海外保健福祉事情 Ⅰ(講義)			
						兼任	教授	中里 道子 (53) <平成30年4月> 精神医学			
						兼任	教授	望月 聡一郎 (49) <平成29年4月> 関連職種連携ワ ーク			
						兼任	教授	前新 直志 (48) <平成30年4月> 流暢性障害学			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
						兼任	教授	岡本 秀彦 (43) <平成30年4月> 耳鼻咽喉科学 中枢神経機能学			
						兼任	准教授	森井 和枝 (61) <平成29年4月> 福祉支援工学概論 関連職種連携ワー ク			
						兼任	准教授	佐藤 正一 <平成29年4月> (59) 関連職種連携ワー ク エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)			
						兼任	准教授	山口 みどり (54) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	准教授	山内 英樹 (52) <平成29年4月> 関連職種連携ワー ク			
						兼任	准教授	新川 寿子 (50) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	准教授	光山 奈保子 (50) <平成30年4月> 経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済			
						兼任	准教授	室井 健三 (49) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	准教授	新道 由記子 (46) <平成30年4月> 関連職種連携ワー ク			
						兼任	准教授	村田 洋章 (43) <平成29年4月> エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)			
						兼任	准教授	鉾川 誠司 (41) <平成30年4月> 法学 法と道徳・倫理 医療関連法規			

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼担	講師	近藤 邦 (57) <平成30年4月>			
											国際医療福祉論			
									兼担	講師	石橋 英恵 (54) <平成30年4月>			
											国際医療福祉論			
									兼担	講師	韓 憲受 (53) <平成30年4月>			
											国際医療福祉論			
									兼担	講師	根本 友子 (51) <平成30年4月>			
											関連職種連携ワーク			
									兼担	講師	天野 敏江 (46) <平成28年4月>			
											関連職種連携ワーク			
									兼担	講師	吉岡 広陽 (43) <平成29年4月>			
											解剖学			
									兼担	講師	小野 和典 (42) <平成29年4月>			
											関連職種連携ワーク			
									兼担	講師	池田 勝秀 (41) <平成28年4月>			
											関連職種連携ワーク			
											エビデンスベース ドプラクティス (研究と文獻)			
									兼担	講師	McLaughlin Matthew James (40) <平成30年4月>			
											英語A-1(講読基礎) 英語A-2(講読応用)			
									兼担	講師	平野 大輔 (36) <平成28年4月>			
											関連職種連携ワーク			
									兼担	講師	河野 健一 (35) <平成28年4月>			
											関連職種連携ワーク			
									兼担	講師	鶴田 利郎 (33) <平成30年4月>			
											教育学 教職教養			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
						兼任	講師	大塚 航 (30) ＜平成30年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼任	助教	鈴木 知子 (57) ＜平成30年4月＞ 公衆衛生学			
						兼任	助教	高橋 典恵 (43) ＜平成30年4月＞ 大学入門講座Ⅰ (基礎)			
						兼任	助教	櫻井 陽子 (40) ＜平成29年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼任	助教	古山 陽一 (38) ＜平成28年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼任	助教	熊田 奈津紀 (37) ＜平成30年4月＞ 関連職種連携ワー ク			
						兼任	助教	田中 紗和子 (34) ＜平成29年4月＞ 海外保健福祉事情 Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情 Ⅱ(実習) 福祉支援工学概論			
						兼任	助教	浅川 翔子 (33) ＜平成29年4月＞ 関連職種連携ワー ク エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)			
						兼任	助教	小宅 一彰 (33) ＜平成30年4月＞ 関連職種連携ワー ク 福祉支援工学概論			
						兼任	助教	赤堀 ゆきこ (31) ＜平成28年4月＞ 海外保健福祉事情 Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情 Ⅱ(実習) 感染と免疫 異文化体験実習 エビデンスベース ドプラクティス (研究と文献)			
						兼任	助教	山口 将希 (31) ＜平成28年4月＞ 異文化体験実習			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	青木 清 (78) <平成28年4月> 生命倫理
兼任	講師	海老原 邦雄 (63) <平成28年4月> 防災と生活デザイン
兼任	講師	大野 敏明 (64) <平成28年4月> アジア諸国の経済・ 社会・文化 国際関係論
兼任	講師	大場 建治 (84) <平成28年4月> 文学論
兼任	講師	岡野 賢二 (49) <平成28年4月> ビルマ語入門(会話 含む) ビルマ語応用(会話 含む)
兼任	講師	押小路 忠昭 (55) <平成28年4月> 社会学(人間と社会)
兼任	講師	佐藤 里野 (35) <平成28年4月> 演劇論
兼任	講師	清水 英里 (44) <平成28年4月> ベトナム語入門(会 話含む) ベトナム語応用(会 話含む)
兼任	講師	須藤 正彦 (73) <平成28年4月> 法学 法と道徳・倫理
兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (46) <平成28年4月> タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)
兼任	講師	高山 昇 (52) <平成28年4月> パフォーマンス表現 論
兼任	講師	谷 千春 (55) <平成28年4月> 手話入門
兼任	講師	時田 正樹 (64) <平成28年4月> 郷土論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	岡野 賢二 (49) <平成28年4月> ビルマ語入門(会話 含む) ビルマ語応用(会話 含む)
兼任	講師	清水 英里 (44) <平成28年4月> ベトナム語入門(会 話含む) ベトナム語応用(会 話含む)
兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (46) <平成28年4月> タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)
兼任	講師	高山 昇 (52) <平成28年4月> パフォーマンス表現 論
兼任	講師	谷 千春 (55) <平成28年4月> 手話入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	岡野 賢二 (50) <平成28年4月> ビルマ語入門(会話 含む)
兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (47) <平成28年4月> タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)
兼任	講師	高山 昇 (53) <平成28年4月> パフォーマンス表現 論
兼任	講師	谷 千春 (56) <平成28年4月> 手話入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (48) <平成28年4月> タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)
兼任	講師	高山 昇 (54) <平成28年4月> パフォーマンス表現 論
兼任	講師	谷 千春 (57) <平成28年4月> 手話入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	講師	戸松 義晴 (62) ＜平成28年4月＞ 宗教学 死生学-死を通して 生を考える	兼任	講師	戸松 義晴 (62) ＜平成28年4月＞ 宗教学 死生学-死を通して 生を考える	兼任	講師	戸松 義晴 (63) ＜平成28年4月＞ 宗教学 死生学-死を通して 生を考える	兼任	講師	戸松 義晴 (64) ＜平成28年4月＞ 宗教学 死生学-死を通して 生を考える
兼任	講師	別府 美知子 (55) ＜平成28年4月＞ メディカルマナー入 門	兼任	講師	別府 美知子 (55) ＜平成28年4月＞ メディカルマナー入 門	兼任	講師	別府 美知子 (56) ＜平成28年4月＞ メディカルマナー入 門	兼任	講師	別府 美知子 (57) ＜平成28年4月＞ メディカルマナー入 門
兼任	講師	Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim (27) ＜平成28年4月＞ ドイツ語入門(会話 含む) ドイツ語応用(会話 含む)	兼任	講師	Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim (27) ＜平成28年4月＞ ドイツ語入門(会話 含む) ドイツ語応用(会話 含む)						
			兼任	講師	梶 秀樹 (75) ＜平成28年4月＞ 防災と生活デザイ ン	兼任	講師	梶 秀樹 (76) ＜平成28年4月＞ 防災と生活デザイ ン	兼任	講師	梶 秀樹 (77) ＜平成28年4月＞ 防災と生活デザイ ン
			兼任	講師	久保田 正入 (65) ＜平成28年4月＞ 言語学						
			兼任	講師	今泉 敏 (65) ＜平成28年4月＞ 基礎音声学	兼任	講師	今泉 敏 (66) ＜平成28年4月＞ 基礎音声学 音声音響学	兼任	講師	今泉 敏 (67) ＜平成28年4月＞ 音声音響学
			兼任	講師	濱田 敏彰 (61) ＜平成28年4月＞ 経済の歴史 世界の経済	兼任	講師	濱田 敏彰 (62) ＜平成28年4月＞ 経済の歴史 世界の経済			
			兼任	講師	師岡ビビアンル イーズ (59) ＜平成28年4月＞ 上級英語会話1(発 展) 上級英語会話2(総 合) 英語B-1(視聴覚 英語基礎) 英語B-2(視聴覚 英語応用) 英語ライティング 1 (Primary) 英語ライティング 2 (Basic) 英語C-1(英会話 初級) 英語C-2(英会話 中級)	兼任	講師	師岡ビビアンル イーズ (60) ＜平成28年4月＞ 上級英語会話1(発 展) 上級英語会話2(総 合) 英語B-1(視聴覚 英語基礎) 英語B-2(視聴覚 英語応用) 英語ライティング 1 (Primary) 英語ライティング 2 (Basic) 英語C-1(英会話 初級) 英語C-2(英会話 中級) 上級英語文献講義	兼任	講師	師岡ビビアンル イーズ (61) ＜平成28年4月＞ 英語ライティング 1 (Primary) 英語ライティング 2 (Basic) 英語C-1(英会話 初級) 英語C-2(英会話 中級)
			兼任	講師	町田 明広 (54) ＜平成28年4月＞ 歴史学	兼任	講師	町田 明広 (55) ＜平成28年4月＞ 歴史学	兼任	講師	町田 明広 (56) ＜平成28年4月＞ 歴史学
			兼任	講師	秋原 北胤 (53) ＜平成28年4月＞ 文学論 演劇論	兼任	講師	秋原 北胤 (54) ＜平成28年4月＞ 文学論 演劇論	兼任	講師	秋原 北胤 (55) ＜平成28年4月＞ 文学論 演劇論
			兼任	講師	Silvia Antonia (53) ＜平成28年4月＞ スペイン語入門(会 話含む) スペイン語応用(会 話含む)	兼任	講師	Silvia Antonia (54) ＜平成28年4月＞ スペイン語入門(会 話含む) スペイン語応用(会 話含む)	兼任	講師	Silvia Antonia (55) ＜平成28年4月＞ スペイン語入門(会 話含む) スペイン語応用(会 話含む)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
			兼任 講師		伊東 達也 (52) ＜平成28年4月＞ 法学 法と道徳・倫理						
			兼任 講師		崔 誠姫 (50) ＜平成28年4月＞ 韓国語入門(会話含む) 韓国語応用(会話含む)						
			兼任 講師		張 佳恵 (50) ＜平成28年4月＞ 中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)				兼任 講師		張 佳恵 (52) ＜平成28年4月＞ 中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)
			兼任 講師		矢口 大雄 (31) ＜平成28年4月＞ 心理学 生涯発達心理学						
			兼任 講師		宮代 こずえ (28) ＜平成28年4月＞ 認知心理学						
									兼任 講師		田端 敏幸 (65) ＜平成29年4月＞ 言語学
									兼任 講師		Vivek Paul Pinto (65) ＜平成29年4月＞ 英語A-3(講義中級1) 英語A-4(講義中級2)
									兼任 講師		榊原 洋一 (60) ＜平成29年4月＞ 小児神経学
									兼任 講師		榊原 洋一 (61) ＜平成29年4月＞ 小児神経学
									兼任 講師		江頭 由美 (56) ＜平成29年4月＞ 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅲ-A(作文) 医療福祉専門語彙
									兼任 講師		江頭 由美 (57) ＜平成29年4月＞ 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅲ-A(作文)
									兼任 講師		三枝 英人 (50) ＜平成29年4月＞ 言語心理学
									兼任 講師		三枝 英人 (51) ＜平成29年4月＞ 言語心理学
									兼任 講師		大澤 幸子 (46) ＜平成29年9月＞ ビルマ語応用(会話含む)
									兼任 講師		大澤 幸子 (47) ＜平成29年9月＞ ビルマ語応用(会話含む) ビルマ語入門(会話含む)
									兼任 講師		小川 有子 (46) ＜平成29年4月＞ ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語応用(会話含む)
									兼任 講師		小川 有子 (47) ＜平成29年4月＞ ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語応用(会話含む)
									兼任 講師		東風谷 太一 (38) ＜平成29年4月＞ ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語応用(会話含む)
									兼任 講師		東風谷 太一 (39) ＜平成29年4月＞ ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語応用(会話含む)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			兼任	講師	坂井 剛 (33) <平成29年4月> 心理測定法	兼任	講師	坂井 剛 (34) <平成29年4月> 心理測定法 心理測定法演習			
			兼任	講師	関口 勝夫 (33) <平成29年4月> 学習心理学	兼任	講師	関口 勝夫 (34) <平成29年4月> 学習心理学			
			兼任	講師	藪垣 将 (32) <平成29年4月> 雑談と傾聴～話す 力と聴く力～	兼任	講師	藪垣 将 (33) <平成29年4月> 雑談と傾聴～話す 力と聴く力～			
			兼任	講師	野添 健太 (31) <平成29年4月> 認知心理学	兼任	講師	野添 健太 (32) <平成29年4月> 認知心理学			
						兼任	講師	Eric Austin Duckworth (56) <平成30年4月> 英語A-3(講義中 級1) 英語A-4(講義中 級2) 上級英語文法講義 上級英語会話1(免 展) 上級英語会話2(総 合)			
			兼任	講師	窪田 美穂子 (52) <平成30年4月> 言語心理学						
			兼任	講師	中市 健志 (46) <平成30年4月> 聴覚心理学						
			兼任	講師	中村 友一 (40) <平成30年4月> 心理学 臨床心理学概論 生涯発達心理学						
			兼任	講師	李 宣定 (39) <平成30年4月> 韓国語入門(会話 含む) 韓国語応用(会話 含む)						

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。  
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。  
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。  
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・平成28年4月、佐々木書紀里助教就任。
- ・成田キャンパス所属の兼担榎垣誠一教授就任に伴い、兼担縣教授、兼担島田直樹教授より担当変更。
- ・兼任Silvia Antonia講師の就任に伴い、兼担小川正子教授より一部変更。
- ・兼担亀口憲治教授より、兼担山川就助教、兼任矢口大雄講師に一部担当変更。
- ・兼担菊池哲郎教授の就任辞退により、兼担埴岡健一教授、佐藤祐一教授、兼任濱田敏彰講師に担当変更。
- ・兼担林真理子講師の就任に伴い、兼担小堀浩幸教授より一部担当変更。
- ・兼担兼松祐佐教授の就任に伴い、兼担武原格教授より一部担当変更。
- ・兼担堀田聡子教授の就任辞退により、兼担井上善行准教授に担当変更。
- ・兼担丸木一成教授の就任辞退により、兼担金野充博教授、川上和久教授に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担田中泰郎准教授、佐藤寛子講師、Cosmin Florescu講師、兼任岡田ビビアンルイーズ講師の就任に伴い、兼担宮崎路子教授より担当変更。
- ・兼担山本澄子教授の就任辞退により、専任中村美緒講師、兼担宮嶋宏行教授に担当変更。
- ・兼担金子松五准教授の就任辞退により、兼担門脇弘子教授に担当変更。
- ・兼担西田裕介教授の就任に伴い、兼担金子純一郎准教授より担当変更。
- ・兼担陳麗琴准教授の就任辞退により、兼任張佳恵講師に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担清宮正徳准教授の就任に伴い、兼担井尻総一郎講師より担当変更。
- ・兼担磯野真穂講師の就任辞退により、兼担加藤尚子教授に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担宮嶋宏行教授の就任に伴い、兼担岡村直利講師より担当変更。
- ・兼担鈴木純子講師就任辞退により、兼担内山真一郎、兼担山口良孝に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担榎垣誠一教授、宮嶋宏行教授の就任に伴い、兼担江田哲也講師より担当変更。
- ・兼担大塚尚講師の就任辞退により、兼任矢口大雄講師に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担茅野正雄講師、小川美香講師の就任に伴い、兼担木村亮子助教、櫻井留美助教より担当変更。
- ・平成28年4月、兼担加我若孝教授就任、岩崎聡教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担鹿島晴雄教授就任、兼担小山田静江教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担古城慶子教授就任、兼担小山田静江教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担金野充博教授就任、兼担丸木一成教授、武藤正樹教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担川上和久教授就任、兼担丸木一成教授、兼任押小路志昭講師、時田正樹講師より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担高須寛茂文教授就任、兼任大野敏明教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担羽田明浩准教授就任、兼担武藤正樹教授より一部担当変更。
- ・兼担天野隆弘教授より、兼担黒澤和生教授に一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担小川俊夫准教授就任、兼担北村義浩教授より一部担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担樽井正義教授のにより、兼任青木清講師より担当変更。
- ・兼任海老原邦雄講師の就任辞退により、兼任梶秀樹講師に担当変更。
- ・兼任大塚健治講師の就任辞退により、兼任秋原北胤講師に担当変更。
- ・兼任佐藤里野講師の就任辞退により、兼任秋原北胤講師に担当変更。
- ・兼任須藤正彦講師の就任辞退により、兼任伊東達也講師に担当変更。
- ・平成28年4月、兼任久保田正仁講師就任。
- ・平成28年4月、兼任今泉敬講師就任。
- ・平成28年4月、兼任町田明弘講師就任、兼担福井謙准教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼任崔誠姫講師就任、兼担福井謙准教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼任宮代こずゑ講師就任、兼担亀口憲二教授より一部担当変更。

【平成29年度】

- ・グループ内人事異動により岩崎聡教授が辞任、担当予定科目は一部兼任教員として担当、その他は他の兼任教員にて分担。
- ・平成29年4月、大石斐子助教就任。
- ・兼任天野隆弘教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・平成29年4月、兼任小川正子教授就任。
- ・兼任上野俊昭教授辞任、兼任河島雅到教授に担当変更。
- ・兼任河野寿夫教授就任辞退、兼任門脇弘子教授に担当変更。
- ・兼任小阪正明教授就任辞退、兼任松崎恭一郎教授に担当変更。
- ・兼任須藤英一教授辞任、兼任浦野友彦教授に担当変更。
- ・兼任林琢庵教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任丸山仁司教授から兼任谷口敬道教授に担当変更。
- ・兼任三宅教授から兼任松野義晴教授に担当変更。
- ・兼任宮田哲郎教授から兼任志賀隆准教授に担当変更。
- ・兼任桃井眞理子教授辞任、兼任城間将江教授に担当変更。
- ・兼任井上香行准教授辞任、兼任林和美准教授、吉田浩滋准教授に担当変更。
- ・兼任小山田静江准教授辞任、兼任鹿島晴雄教授に担当変更。
- ・兼任齊藤恵一准教授辞任、兼任宮嶋宏行教授に担当変更。
- ・兼任齊藤智恵准教授辞任、兼任師岡ビビアンルーズ講師に担当変更。
- ・兼任古城慶子教授辞任、兼任鹿島晴雄教授に担当変更。
- ・兼任高須寛茂文教授より兼任村上大介教授に担当変更。
- ・兼任小川俊夫准教授辞任、兼任柳生文宏教授に担当変更。
- ・兼任Cosmin Florescu講師辞任、担当予定科目は他の兼任教員および兼任講師で分担。
- ・兼任品川なごさ講師、稲田朋章講師、加藤林太郎助教、山元一晃助教、兼任江頭由美講師就任、兼任小川美香講師から担当変更。
- ・平成29年4月、兼任藤田郁代教授就任。
- ・平成29年4月、兼任松谷有希雄教授就任。
- ・平成29年4月、兼任北村聖教授就任。
- ・平成29年4月、兼任小林雅彦教授就任。
- ・平成29年4月、兼任陸上恭彦教授就任。
- ・平成29年4月、兼任阿部晶子教授就任。
- ・平成29年4月、兼任谷口敬道教授就任。
- ・平成29年4月、兼任角田亘教授就任。
- ・平成29年4月、兼任木戸久美子教授就任。
- ・平成29年4月、兼任梅宮敏文准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任林和美准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任實吉佐知子准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任小野寺敏志准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任白井明美准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任波多野茂幸准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任堀田英樹准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任小畑秀吾准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任柳生文宏准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任柳味貴之准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任小淵千絵准教授就任。
- ・平成29年4月、兼任山口良孝講師就任。
- ・平成29年4月、兼任湯澤聡講師就任。
- ・平成29年4月、兼任木村明佐子講師就任。
- ・平成29年4月、兼任葛城建史助教就任。
- ・平成29年4月、兼任河野弥希助教就任。
- ・平成29年4月、兼任二田水彩助教就任。
- ・平成29年4月、兼任竹内真太助教就任。
- ・兼任清水英里講師辞任、後任として兼任小川有子講師就任。
- ・兼任Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim講師辞任、後任として兼任東風谷太一講師着任。
- ・兼任久保田正仁講師辞任、後任として兼任田端敏幸講師就任。
- ・兼任宮代こずゑ講師辞任、後任として兼任野添健太講師就任。
- ・平成29年4月、兼任Vivek Paul Pinto講師就任。
- ・平成29年4月、兼任三枝英人講師着任。
- ・平成29年4月、兼任柳原洋一講師着任。
- ・平成29年4月、兼任江頭由美就任。
- ・平成29年4月、兼任大澤幸子講師就任。
- ・平成29年4月、兼任坂井剛講師就任。
- ・平成29年4月、兼任関口勝夫講師就任。

【平成30年度】

- ・吉田浩准教授辞任、担当予定科目は他の専任教員にて分担。
- ・平成30年4月、倉智雅子教授就任。
- ・兼担小川正子教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・兼担川合陽子教授辞任、兼担北村聖教授に担当変更。
- ・兼担北村善浩教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・兼担桑松祐佐教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・兼担山下香枝子教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・兼担森一郎教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・兼担寺田佳孝講師辞任、後任として兼担鶴田利郎講師就任。
- ・兼担澤龍一助教辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・平成30年4月、兼担小川俊夫教授就任。
- ・兼担塩岡健一教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・兼担木戸久美子教授辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・兼担柳生文宏准教授辞任、後任として兼担鈴木知子助教就任。
- ・兼担品川なごさ講師辞任、担当予定科目は他の兼担教員にて分担。
- ・平成30年4月、兼担菅原洋子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担櫻美奈子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担野村明美教授就任。
- ・平成30年4月、兼担松谷美和子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担木村伊量教授就任。
- ・平成30年4月、兼担西木雅行教授就任。
- ・平成30年4月、兼担安立多恵子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担中江淳教授就任。
- ・平成30年4月、兼担江本精教授就任。
- ・平成30年4月、兼担後藤純信教授就任。
- ・平成30年4月、兼担吉田葉文教授就任。
- ・平成30年4月、兼担中里道子教授就任。
- ・平成30年4月、兼担望月聡一郎教授就任。
- ・平成30年4月、兼担前新直志教授就任。
- ・平成30年4月、兼担岡本秀彦教授就任。
- ・平成30年4月、兼担森井和枝准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担佐藤正一准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担山口みどり准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担山内英樹准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担新川寿子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担光山奈保子准教授就任、兼任濱田敏彰講師から担当変更。
- ・平成30年4月、兼担室井健三准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担新道由紀子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担村田洋章准教授就任。
- ・平成30年4月、兼担岐川誠司准教授就任、兼任伊東達也講師から担当変更。
- ・平成30年4月、兼担近藤邦講師就任。
- ・平成30年4月、兼担石橋英恵講師就任。
- ・平成30年4月、兼担韓憲受講師就任。
- ・平成30年4月、兼担根本友子講師就任。
- ・平成30年4月、兼担天野敏江講師就任。
- ・平成30年4月、兼担吉岡広陽講師就任。
- ・平成30年4月、兼担小野和美講師就任。
- ・平成30年4月、兼担池田勝秀講師就任。
- ・平成30年4月、McLaughlin Matthew James 講師就任。
- ・平成30年4月、兼担平野大輔講師就任。
- ・平成30年4月、兼担河野健一講師就任。
- ・平成30年4月、兼担大星航講師就任。
- ・平成30年4月、兼担鈴木知子助教就任。
- ・平成30年4月、兼担高橋美恵助教就任。
- ・平成30年4月、兼担櫻井陽子助教就任。
- ・平成30年4月、兼担古山陽一助教就任。
- ・平成30年4月、兼担熊田奈津紀助教就任。
- ・平成30年4月、兼担田中紗和子助教就任。
- ・平成30年4月、兼担浅川翔子助教就任。
- ・平成30年4月、兼担赤堀ゆきこ助教就任。
- ・平成30年4月、兼担小宅一彰助教就任。
- ・平成30年4月、兼担山口将希助教就任。
- ・兼任岡野賢二講師辞任、後任として兼任大澤幸子講師に担当変更。
- ・兼任崔誠姫講師辞任、後任として兼任李宜定講師に担当変更。
- ・兼任矢口大雄講師辞任、後任として兼任中村友一講師に担当変更。
- ・兼任Vivek Paul Pinto講師辞任、後任として兼任Eric Austin Duckworth講師に担当変更。
- ・兼任Christopher Thompson Litten辞任、担当予定科目は兼担教員にて分担。
- ・平成30年4月、兼任窪田美穂子講師着任。
- ・平成30年4月、兼任中市健志講師着任。

【平成31年度】

(注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

・ 設可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。

・ 「専任教員採用等変更書（A C）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査書となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
4	3	1	2	10	4	2	1	4	11	4	2	1	4	11
(4)	(1)	(0)	(2)	(7)						[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 2 ]	[ 1 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	1 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二桁書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{11}{10} = \boxed{110} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{1}{11} = \boxed{9.09} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	岩崎 聡	必修	耳鼻咽喉科学	②	グループ内での人事異動のための辞任 (29)			
			必修	聴覚医学	②				
			必修	音声言語医学	②				
2	准教授	吉田 浩滋	必修	言語発達学	①	自己都合による退職のための辞任 (30)			
			必修	発声発語障害学総論	①				
			必修	流暢性障害学	①				
			選択	教職教養	①				
			選択	特別支援教育	②				
			必修	臨床実習Ⅰ(基礎)	①				
			必修	臨床実習Ⅱ(総合)	①				
			選択	卒業研究	①				
			必修	言語聴覚障害学概論	①				
			必修	摂食・嚥下障害学Ⅰ(理論・評価診断)	①				
			必修	構音障害学Ⅰ(理論)	①				
			必修	コミュニケーション障害演習	①				
			必修	大学入門講座Ⅰ(基礎)	②				
			必修	リハビリテーション概論	②				
選択	ボランティアコーディネート論	②							
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
2	人	必修	14 科目	必修	9 科目	必修	5 科目	必修	0 科目
		選択	4 科目	選択	2 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	18 科目	計	11 科目	計	7 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および ( ) 書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
2	人	必修	14 科目	必修	9 科目	必修	5 科目	必修	0 科目
		選択	4 科目	選択	2 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	18 科目	計	11 科目	計	7 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{2}{10} = \boxed{20} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計						後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成29年度末にて1名の専任教員が自己都合による辞任となった。担当予定科目は全て着任済の学科専任教員にて分担して対応することが決まっており、教育上の問題はない。  
辞任した教員については、年度開始時のオリエンテーションにて学生へと周知した。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (27年7月)	<p>・卒業要件単位数が124単位であるにもかかわらず、全ての履修モデルが124単位を超える単位数で作成されていることから、学生に誤解を生じさせるおそれがある。そのため、人材養成の方針に整合しつつ124単位で卒業する形の履修モデルを新たに作成すること。(言語聴覚学科)</p>	<p>各学科124単位で卒業する形の履修モデルを作成し、学生に周知する。(28)</p>	履行済
設 置 時  (27年7月)	<p>・専門基礎科目における選択科目の一部科目において、1から4年次のいずれでも履修を可能としているような、配当年次に幅を持たせた科目があるが、体系的な学修の前提となる学修の順序性が配慮されていない懸念がある。そのため、体系的な学修の観点から選択科目の配当年次の設定について再度検討を行い、必要に応じて配当年次を見直すこと。(言語聴覚学科)</p>	<p>「2 授業科目の概要」に記載したとおり、変更対応。(28)</p>	履行済
設 置 時  (27年7月)	<p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。(言語聴覚学科)</p>	<p>今回の採用では、カリキュラム等の特性上、定年年齢の教員を採用した。今後、採用する教員については、学部の継続的な発展を踏まえ、原則、完成年度において退職年齢を超えることのない50歳代以下の教員を中心に選考を行っている。(28)</p>	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項についての の実施計画
設置計画履行状況  調 査 時  (29年2月)	<p>・「専門基礎科目」のうち、配当年次を複数年設定している科目があるが、早期（1、2年次）に修得すべき内容の科目や、順序性が担保できていない科目が見受けられる。また、既に配付されている履修モデルと授業科目の一覧の配当年次に不整合も見受けられる。科目の体系性を考慮した配当年次を設定するとともに、正しい履修モデルの提示や履修指導により、効果的な教育課程が履修できるよう工夫すること。            （理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、成田看護学部）</p> <p style="color: red;">改善意見</p>	<p>科目の順序性が担保できるよう履修モデルおよび履修系統図の再検討を行い、年度開始時のオリエンテーションにおいての履修モデル、履修系統図の提示や、配当年次が複数設定されている科目については履修推奨年次を設定するなど体系的な学修が可能となるよう履修指導を実施した（29）</p> <p style="text-align: right;">履行済</p>	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<成田保健医療学部 言語聴覚学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 修了要件単位数 124単位 必修科目98単位, 選択科目26単位</p> <p>② 施設・設備</p> <p>a 講義室4室 (427.80㎡) 言語聴覚学科専用</p> <p>b 自習室6室 (1,665.78㎡) 成田看護学部・成田保健医療学部共通</p> <p>c 図書 設置時6,400冊、完成時予定16,000冊 成田看護学部・成田保健医療学部共通</p>	<p>① 当初の予定から変更なし</p> <p>② 当初の予定から変更なし</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

### ① 実施体制

#### a 委員会の設置状況

学則に基づき大学としてFD委員会を置き、成田キャンパスには「成田キャンパスFD委員会」を設置している。  
（別紙1「国際医療福祉大学FD委員会規程」）

#### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成28年度は成田キャンパスのFD委員会を11回開催した。29年度は医学部、成田看護学部、成田保健医療学部の3学部合同で11人の委員によるFD委員会を年間で11回開催した。  
委員会は原則として月1回、毎月第1金曜日に開催される。

#### c 委員会の審議事項等

成田キャンパスFD委員会は、FD研修会の開催などによる教員の資質向上、授業アンケートの実施  
学科毎に行われているFD活動の情報共有などを審議する。

### ② 実施状況

#### a 実施内容

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

#### b 実施方法

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

各キャンパスが持ち回りで担当。外部講師を招聘し、ポートフォリオ、IPEなどのテーマで講演会を実施。

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

年1回の開催に向け、FD委員会にて企画運営。

#### c 開催状況（教員の参加状況含む）

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

<2016年9月の実施テーマ>

高等教育における21世紀型スキルの育成について（小田原キャンパスの企画運営にて実施）

参加状況：352 / 441 名 出席（出席率 79.8 %）

<2017年3月の実施テーマ>

平成28年度 学生が選ぶグッドティーチング賞表彰式・報告会／各キャンパスFD活動報告会

参加状況：337 / 436 名 出席（出席率 77.3 %）

<2017年9月の実施テーマ>

協同学習に基づくアクティブラーニング（福岡キャンパスの企画運営にて実施）

参加状況：339 / 476 名 出席（出席率 71.2 %）

<2018年3月の実施テーマ>

平成29年度 学生が選ぶグッドティーチング賞表彰式・報告会／各キャンパスFD活動報告会

参加状況：333 / 466 名 出席（出席率 71.5 %）

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

<2016年度の実施テーマ>

2年次からスタートする関連職種連携教育の準備として、「国際医療福祉大学における関連職種連携教育（IPE）」テーマとして2017年2月に開催した。

本学の特色あるカリキュラムとなる関連職種連携教育について、各教員が理解を深める機会となった。

参加状況：成田キャンパスに着任済の教員計51名が参加

<2017年度の実施テーマ>

医学部と3学部合同のFD研修会とし、医学部英語教育のICT活用例を取り上げ「大学教育におけるアクティブラーニング：ICTの活用」をテーマとして2018年2月に開催した。

実際に医学部で行われている英語教育同様、アクティブラーニングを取り入れ参加型の研修とし、教育へのICT活用への理解を深めた。

参加状況：成田キャンパスに着任済教員、3学部合計99名が参加

#### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施後にアンケート等から各教員へフィードバックを実施した。

（次頁につづく）

(前頁からつづく)

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

大学全体の方針として、半期の場合は15回目、半期の半分の場合は8回目に授業アンケートを実施。さらに、成田キャンパス独自の方針として、半期で実施される科目の一部について中間アンケートを実施し、後半の授業運営改善の一助とした。

b 教員や学生への公開状況、方法等

各教員へは集計結果をフィードバック。学生へはホームページ、学内システム上などで集計結果を公開している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成28年4月に開設した成田看護学部及び成田保健医療学部は、千葉県をはじめ南関東地域の保健・医療・福祉に関わる専門職の需要にこたえとともに、国際都市である成田の特徴を生かし、地域・国際社会でグローバルに活躍できる人材の育成を図るために、設置したものである。

##### 1. 入学生確保

本年4月入学の第3期生の募集に当たっては、成田看護学部が入学定員100人に対し、698人の志願者(志願倍率6.98倍)が、また、成田保健医療学部が入学定員240人に対し、1,167人の志願者(志願倍率4.86倍)があり、大幅に増加した前年度(成田看護学部9.40倍、成田保健医療学部5.14倍)こそ回るものの、高い志願倍率を維持する結果となった。最終的には、成田看護学部で109人、成田保健医療学部で255人の入学者を迎えることができ、開学から引き続き順調な学生募集の実施と、優秀な人材の確保ができていていると考える。

##### 2. 地域貢献

開学初年度となる平成28年度から積極的に、本学教員による定期的な公開講座の実施や地元産業および自治体と連携した講義の実施、自治体主催イベントへの学生ボランティアの参加などを行い、地域貢献を果たすとともに本学の理念の一つでもある「社会に開かれた大学」の体現を行っている。

##### 3. 関連職種連携教育

平成29年度には、成田看護学部、成田保健医療学部の2年次必修科目として「関連職種連携論」を開講、自職種のみならず他職種の特性を学ぶとともに、実際の臨床現場における職種間の関わりや症例に対する役割などを主に座学にて学修した。

平成30年度には、3年次必修の科目として「関連職種連携ワーク」をスタート、2年次に学修した「関連職種連携論」を下敷きに3学年全員となる354名の学生を学科横断的に33のグループに分け、模擬症例に対し「チームとしてどうケアを行っていくか」の演習を行っている。

将来的には医学部の学生も含めより実際の臨床現場に近い環境での関連職種連携教育の実践を行うとともに、他キャンパスとの連携を強化し、本キャンパスで養成していない職種との関連職種連携教育について積極的に推進していく。

##### 4. 海外保健福祉事情

平成29年度に、成田キャンパスから2年次約360名の学生が夏季、冬季に分かれ14の国・地域で10日前後の海外研修を実施、大きな事故等なく無事に帰国した。各国の医療事情や施設の見学、異文化との接触を通じ、将来的にグローバルに活躍する医療人材の基礎となる教育を実践することができた。平成30年度はさらに研修国を拡大し、より広い視点での国際的な医療福祉専門職養成を行っていく。

##### 5. 学部間での連携

平成29年4月に隣接する敷地に医学部が開設されたことにより、より実際の臨床現場に近い環境での職種間連携教育の実践や教育施設の相互利用による教育効果の向上が可能となっている。

教育面では3学部合同授業の実施やFD活動を通じての教育情報の共有と教育の質向上の実現、学生・教職員向けの救命救急講習会(BLS)の実施などを、学生生活面では課外活動(部活動、サークル活動)の合同実施や留学生を含めた学生交流の推進など、学部学科を超えキャンパス一体となった学生指導、教育を展開している。

##### 6. 今後の方針等

開設3年目となり、これまでに設置時留意事項や昨年度の履行状況調査にて附された留意事項等、改善意見を踏まえ、可能な範囲で見直しを行い、大学運営の改善を行っているところである。今後も継続して改善を図り、学生に最適な学修環境の整備を進めていく。また、就職活動支援や国家試験対策などの学生支援のためのコンテンツ、環境の整備を推進していく。

次年度は完成年度を迎える。学部開設時に設定した教育目標の達成度を測り、カリキュラムの編成・実施方針及び入学者受け入れ方針との整合性を検討し、必要な改善を行う。教育環境については、教員の適切配置の課題と学生の主体的な学修を推進するシステムの導入の課題がある。前者については、新しいカリキュラム構築による科目の統合を検討し、教員の適切配置を計画・実行する。後者については、適切な学修システムの選択・導入を計画していく。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表(予定)時期

大学全体として平成29年度に、27~29年度を対象期間として3つのポリシー点検や国際交流のさらなる進展などをテーマに自己点検・評価を行った。報告書は5月中に公表する予定である。

##### b 公表方法

大学ホームページに掲載するほか、関係する自治体・図書館・他大学などに報告書を配付し、本学への外部からの意見の収集に努める。

#### ③ 認証評価を受ける計画

平成33年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受ける予定。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 ( 有 ・ 無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成30年 5月 31日 頃 )

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人国際医療福祉大学

## (2) 大学名

国際医療福祉大学

## (3) 大学の位置

〒286-8686

千葉県成田市公津の杜4丁目3番

(本部：〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600番1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカギ クニノリ) 高木 邦格 (平成7年4月)		
学長	(キタジマ マサキ) 北島 政樹 (平成21年7月)	(オオトモ クニ) 大友 邦 (平成28年4月)	任期満了に伴う変更(28)
学部長	(スギハラ モトコ) 杉原 素子 (平成28年4月)	(シロマ マサエ) 城間 将江 (平成30年4月)	人事異動に伴う交代(30)
学科長等	(オオサワ ススム) 大澤 進 (平成28年4月)	(ナガサワ ミツアキ) 長沢 光章 (平成30年4月)	人事異動に伴う交代(30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
成田保健医療学部 医学検査学科 学士(医学検査学)	保健衛生学関係 (看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	4年	80人	— 年次人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80人 ( - ) [ - ]		80人 ( - ) [ - ]		80人 ( - ) [ - ]				1.06倍	
志願者数	499 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	727 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	402 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]				
受験者数	495 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	714 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	396 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]				
合格者数	141 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	148 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	157 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]				
B 入学者数	86 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	84 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	86 ( - ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]				
入学定員超過率 B/A	1.07		1.05		1.07					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	86 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	84 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	86 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )				
2年次	/		85 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	84 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )				
3年次			/		84 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )				
4年次					/					
計			86 [ 0 ] ( )	169 [ 0 ] ( 0 )			254 [ 0 ] ( 0 )			

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	86人	1人	平成28年度	1人	0人	就学意欲の低下(1人)
平成29年度	169人	1人	平成28年度	1人	0人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			平成29年度	0人	0人	
平成30年度	254人	0人	平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
合計	509人	2人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{86} = \boxed{1.16} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{169} = \boxed{0.59} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{254} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。







科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門科目 (つづき)	国際保健学	1後		1		1				
	医療安全管理学	4前	1			1				
	臨床検査技術開発演習	34後		1						
	臨床検査特論	4前	1			1				
	臨地実習	4前	7			3	4	4	1	
	卒業研究	4後		4		3	4	4	1	
	国際医療保健学演習	23後		1			1			
	国際医療保健学実習	34後		1			1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門科目 (つづき)	国際保健学	1後		1			1			
	医療安全管理学	4前	1				1			
	臨床検査技術開発演習	34後		1			2	4	3	
	臨床検査特論	4前	1			1				
	臨地実習	4前	7			3	4	4	1	
	卒業研究	4後		4		3	4	4	1	
	国際医療保健学演習	23後		1			1			
	国際医療保健学実習 (未開講)	34後		1			1			

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合 教育 科目	文学論	1234前	2							1	
	演劇論	1234前	1							1	
	パフォーマンス表現論	1234前	2							1	
	心理学	1234後	2							1	
	哲学	1234前	2							1	
	コミュニケーション概論	1234後	2							1	
	職業と福祉-果たし方と働く方 (未開講)	1234前	2							1	
	人間学	1234後	2							1	
	歴史学	1234後	2							1	
	倫理学	1234後	2							1	
	宗教学	1234後	2							1	
	日本近現代史	1234前	2							1	
	文化人類学	1234前	2							1	
	教育学	1234後	2							1	
	死生学-死を道として生を考える	1234前	2							1	
	法学	1234後	2							1	
	法と道徳・倫理	1234後	2							1	
	医療関連法規	1234後	2							1	
	社会保障制度論	1234後	2							1	
	経済の仕組み	1234前	2							1	
	経済の歴史	1234後	2							1	
	世界の経済	1234後	2							1	
	アジア諸国の経済・社会・文化	1234後	2							1	
	世界の中の和 cultura	1234前	1							1	
	世界遺産と国際文化政策	1234前	2							1	
	経営の仕組み	1234前	2							1	
	組織運営管理論	1234前	2							1	
	社会学(人間と社会)	1234前	2							1	
	マスメディア論	1234後	2							1	
	新聞でみた日本と世界	1234前	2							1	
	国際関係論	1234後	2							1	
	国際医療福祉論	1234前	2							1	
	海外医療福祉事情Ⅰ(講義)(未開講)	1234前	1							1	
	海外医療福祉事情Ⅱ(実習)(未開講)	1234前	1		1					6	
	ボランティア論	1234後	2							1	
	ボランティアコーディネーター論(未開講)	1234後	2							1	
	手話入門(未開講)	1234前	2							1	
	防災と生活デザイン	1234前	2							1	
	統計学	1234後	2							1	
	疫学・保健医療統計学	1234後	2							1	
	数学	1234前	2							1	
	物理学	1234前	2							1	
	化学	1234前	2							1	
	生物学	1234前	2			1				1	
	情報処理Ⅰ(初歩)	1234前	1							1	
	情報処理Ⅱ(基礎)	1234前	1							1	
情報処理Ⅲ(応用)	1234後	1							1		
生命倫理	1234前	2							1		
医学/医療史	1234前	2							1		
人間工学	1234後	2							1		
大学入門講座Ⅰ(基礎)	1前	1							2		
大学入門講座Ⅱ(展開)	1234前	1							2		
郷土論	1234前	1							7		
医療福祉教養講義	1234後	1							1		
メディカルマナー入門	1234後	2							2		
食と人間	1234前	1							1		
英語A-1(講読基礎)	1前	1							2		
英語A-2(講読応用)	1後	1							2		
英語B-1(視聴覚英語基礎)	1前	1							2		
英語B-2(視聴覚英語応用)	1後	1							2		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合 教育 科目	文学論	1234前	2							1	
	演劇論	1234前	1							1	
	パフォーマンス表現論	1234前	2							1	
	心理学	1234後	2							1	
	哲学	1234前	2							1	
	コミュニケーション概論	1234後	2							1	
	職業と福祉-果たし方と働く方 (未開講)	1234前	2							1	
	人間学	1234後	2							1	
	歴史学	1234後	2							1	
	倫理学	1234後	2							1	
	宗教学	1234後	2							1	
	日本近現代史	1234前	2							1	
	文化人類学	1234前	2							1	
	教育学	1234後	2							1	
	死生学-死を道として生を考える	1234前	2							1	
	法学	1234後	2							1	
	法と道徳・倫理	1234後	2							1	
	医療関連法規	1234後	2							1	
	社会保障制度論	1234後	2							1	
	経済の仕組み	1234前	2							1	
	経済の歴史	1234後	2							1	
	世界の経済	1234後	2							1	
	アジア諸国の経済・社会・文化	1234後	2							1	
	世界の中の和 cultura	1234前	1							7	
	世界遺産と国際文化政策	1234前	2							1	
	経営の仕組み	1234前	2							1	
	組織運営管理論	1234前	2							1	
	社会学(人間と社会)	1234前	2							1	
	マスメディア論	1234後	2							1	
	新聞でみた日本と世界	1234前	2							1	
	国際関係論	1234後	2							1	
	国際医療福祉論	1234前	2							1	
	海外医療福祉事情Ⅰ(講義)	1234前	1							1	
	海外医療福祉事情Ⅱ(実習)	1234前	1		1					6	
	ボランティア論	1234後	2							1	
	ボランティアコーディネーター論	1234後	2							1	
	手話入門	1234後	2							1	
	防災と生活デザイン	1234前	2							1	
	統計学	1234後	2							1	
	疫学・保健医療統計学	1234後	2							1	
	数学	1234前	2							1	
	物理学	1234前	2							1	
	化学	1234前	2							1	
	生物学	1234前	2							1	
	情報処理Ⅰ(初歩)	1234前	1							1	
	情報処理Ⅱ(基礎)	1234前	1							1	
情報処理Ⅲ(応用)	1234後	1							1		
生命倫理	1234前	2							1		
医学/医療史	1234前	2							1		
人間工学	1234後	2							1		
大学入門講座Ⅰ(基礎)	1前	1							9		
大学入門講座Ⅱ(展開)	1234前	1							6		
郷土論	1234前	1							7		
医療福祉教養講義	1234後	1							1		
メディカルマナー入門	1234後	2							2		
食と人間	1234前	1							1		
英語A-1(講読基礎)	1前	1							2		
英語A-2(講読応用)	1後	1							2		
英語B-1(視聴覚英語基礎)	1前	1							2		
英語B-2(視聴覚英語応用)	1後	1							2		





科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (つづき)	国際保健学	1後		1		1						
	医療安全管理学	4前	1			1						
	臨床検査技術開発論演習	34後		1								
	臨床検査特論	4前	1			1						
	臨地実習	4前	7			3	4	4	1			
	卒業研究	4後		4		3	4	4	1			
	国際医療保健学演習	23後		1			1					
	国際医療保健学実習	34後		1			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (つづき)	国際保健学	1後		1						1		
	医療安全管理学	4前	1				1					
	臨床検査技術開発論演習	34後		1			1					
	臨床検査特論	4前	1				1					
	臨地実習	4前	7			3	4	4	1			
	卒業研究	4後		4			3	4	4	1		
	国際医療保健学演習	23後		1				1				
	国際医療保健学実習	34後		1				1				

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

・教育効果を考慮し、	「心理学」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療関連法規」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「社会保障制度論」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「世界の経済」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「世界の中の和文化」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際関係論」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医学/医療史」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「郷土論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
・教育効果を考慮し、	「食と人間」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「英語A-1（講読基礎）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「英語A-2（講読応用）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「英語B-1（視聴覚英語基礎）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「英語B-2（視聴覚英語応用）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「救急医学」の配当年次を「234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「感染と免疫」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「リハビリテーション概論」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ケアマネジメント論」の配当年次を「1234前」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ケースワーク論」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療管理学」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「社会福祉学」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床心理学概論」の開講期を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医療情報学概論」の配当年次を「234後」から「2後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「福祉支援工学概論」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「リスクマネジメント論」の開講期を「234後」から「2後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「電子カルテによるチーム医療概論」の配当年次を「234後」から「2後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「エビデンスベースドプラクティス」の配当年次を「234前」から「2前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「レクリエーション概論」の配当年次を「234後」から「2後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「災害保健学」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「予防保健学」の配当年次を「1234前」から「12前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療保健学」の配当年次を「1234前」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「異文化体験実習」の配当年次を「1234後」から「12後」に変更。

【平成29年度】

・教育効果を考慮し、	「哲学」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「人間学」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「ボランティア論」の開講期を「1234後」から「1234前」に変更。
・教育効果を考慮し、	「手話入門」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「化学」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「大学入門講座Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼9」に変更。
・教育効果を考慮し、	「大学入門講座Ⅱ（展開）」の専任教員等の配置を「兼2」から「教授1、兼6」に変更。
・教育効果を考慮し、	「メディカルマナー入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療通訳入門」の開講期を「1234前」から「1234後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「健康科学実践」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・教育効果を考慮し、	「救急医学」の開講期を「12前」から「12後」に変更。
・教育効果を考慮し、	「感染と免疫」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、准教授2、講師1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「リハビリテーション概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「エビデンスベースドプラクティス（研究と文献）」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、准教授5、講師3、助教2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「予防保健学」の専任教員等の配置を「准教授1、兼3」から「准教授1、兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「異文化体験実習」の専任教員等の配置を「教授1、兼3」から「兼6」に変更。
・教育効果を考慮し、	「肉眼解剖学実習」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床医学概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「内科学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、兼1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「遺伝学」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「微生物学」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「分析化学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「生化学実習」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授1、准教授1、助教2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医用工学・情報概論」の専任教員等の配置を「兼2」から「准教授1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「医用工学・情報実習」の専任教員等の配置を「兼2」から「教授1、准教授1、講師2、助教2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「一般検査学Ⅰ（総論）」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授1、講師1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「一般検査学実習」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1、講師1、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「放射性同位元素検査技術学」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授2、講師1、助教1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「免疫検査学Ⅰ（総論）」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「免疫検査学Ⅱ（各論）」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1、講師1、助教2」に変更。
・教育効果を考慮し、	「生理検査学Ⅰ（総論）」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「生理検査学実習Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床検査管理総論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。

【平成30年度】

- ・教育効果を考慮し、「雑談と傾聴～話す力と聴く力～」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「国際医療福祉論」の開講期を「1234前」から「1234後」に、専任教員等の配置を「兼1」から「兼18」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「海外保健福祉事情Ⅰ（講義）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼18」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「海外保健福祉事情Ⅱ（実習）」の専任教員等の配置を「教授1、兼6」から「講師1、助教1、兼10」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「大学入門講座Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼7」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「大学入門講座Ⅱ（展開）」の専任教員等の配置を「教授1、兼6」から「教授1、兼5」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「健康科学実践」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「感染と免疫」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、講師1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「リハビリテーション概論」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「関連職種連携論」の専任教員等の配置を「教授1、兼4」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「医療管理学」の開講期を「12前」から「12後」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「関連職種連携ワーク」の専任教員等の配置を「教授1、兼4」から「准教授3、講師3、兼28」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「エビデンスベースドプラクティス（研究と文献）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授5、講師3、助教2」から「教授2、准教授4、講師3、助教2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「レクリエーション概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「予防保健学」の専任教員等の配置を「兼2」から「助教1、兼3」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「異文化体験実習」の専任教員等の配置を「兼6」から「助教1、兼5」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「解剖学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「肉眼解剖学実習」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「分析化学」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「医用工学・情報実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、講師2、助教2」から「准教授1、講師2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「病理検査学実習Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「病理検査学実習Ⅱ（応用）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「細胞診断検査学実習」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「血液検査学実習Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、講師1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「血液検査学実習Ⅱ（応用）」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、講師2、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「一般検査学Ⅰ（総論）」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「教授2、講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「一般検査学実習」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1、助教1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床化学検査学Ⅱ（各論）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床検査技術開発論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、准教授4、講師3」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「先端臨床検査学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授2、准教授4、講師3」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床検査統計学」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床検査技術開発論演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、准教授4、講師3」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床検査学実習Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床検査学実習Ⅱ（応用）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「遺伝子検査学実習」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、講師1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「放射性同位元素検査技術学実習」の専任教員等の配置を「准教授2、講師1、助教1」から「准教授2、講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「微生物検査学実習Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「微生物検査学実習Ⅱ（応用）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「免疫検査学実習Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1、助教2」から「准教授1、講師1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「免疫検査学実習Ⅱ（応用）」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1、講師2、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「輸血・移植検査学」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「輸血・移植検査学実習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「生理検査学実習Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、助教2」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「生理検査学実習Ⅱ（応用）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「超音波検査学実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、助教1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「精度管理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「検査情報システム学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床診断学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床検査技術開発論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、准教授4、講師3」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「先端臨床検査学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授2、准教授4、講師3」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床検査統計学」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・学科内の科目担当見直しにより、「臨床検査技術開発論演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、准教授4、講師3」に変更。

【平成31年度】

--

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
73 科目	131 科目	0 科目	204 科目	73 科目 [ 0 ]	131 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	204 科目 [ 0 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

### (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

### (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{204} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考					
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	※大学全体 赤坂キャンパス、国際 医療福祉大学市川病院 の追加のため、公社敷 地が増加、その他につ いて記載ミスのため修 正、(30) 成田キャンパス(医学 部)校地を無償借用の ため増加(28) 小田原保健医療学部と 小田原市とで土地の等 価交換を行い、18㎡減 少(H28)					
	校舎敷地	276,538 262,852 ㎡ 104,062	0㎡	0㎡	276,538 262,852 ㎡ 104,062						
	運動場用地	100,751 88,807 ㎡ 83,147	0㎡	0㎡	100,751 88,807 ㎡ 83,147						
	小 計	377,289 351,659 ㎡ 283,796	0㎡	0㎡	377,289 351,659 ㎡ 283,796						
	そ の 他	113,975 372,772 ㎡ 372,790	0㎡	0㎡	113,975 372,772 ㎡ 372,790						
	合 計	491,264 724,431 ㎡ 656,550	0㎡	0㎡	491,264 724,431 ㎡ 656,550						
(2) 校 舎	専 用	212,896 191,625 ㎡ 143,615	0㎡	0㎡	212,896 191,625 ㎡ 143,615	大学全体 記載ミスのため修正 (30)					
	( 178,828 157,557 ㎡ ) 14,3615	( 0㎡ )	( 0㎡ )	( 178,828 157,557 ㎡ ) 14,3615							
(3) 教 室 等	講 義 室	205 193 176	演 習 室	186 162 80	実験実習室	316 304 216	情報処理学習施設	23 14 18 室 ( 補助 職員 8 6 人 ) 4	語学学習施設	10 6 室 ( 補助 職員 0 人 )	大学全体 記載ミスのため修正 (30)
	新設学部等の名称		室 数		成田保健医療学部 医学検査学科		10 12		室		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数		成田保健医療学部 医学検査学科		10 12		室		
	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	成田保健医療学部共通 図書、視聴覚資料、機 械・器具の増加分は新 規購入による。学術雑 誌の減少分は、H28報 告時に誤って冊数をカ ウントしていたものを 種数にて再カウントし たため(29)			
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	点	点	点				
		冊	種	〔うち外国書〕							
成田保健医療 学部	11,000 [1,540] 14,293 [1,037] 9,268 [604] 6,501 [264] (4,400 [616])	64 [20] 99 [28] 77 [13] 156 [9] (52 [16])	3,336 [2,205] 5,328 [4,064] 5,267 [4,004] 4,115 [2,892] (3,176 [2,085])	196 523 317 136 (44)	6,500 4,868 3,746 2,478 (5200)	590 176 475 113 (334)					
計	11,000 [1,540] 14,293 [1,037] 9,268 [604] 6,501 [264] (4,400 [616])	64 [20] 99 [28] 77 [13] 156 [9] (52 [16])	3,336 [2,205] 5,328 [4,064] 5,267 [4,004] 4,115 [2,892] (3,176 [2,085])	196 523 317 136 (44)	6,500 4,868 3,746 2,478 (5200)	590 176 475 113 (334)					
(6) 図 書 館	面 積	8,564 7,756 ㎡ 7,087.11	閱 覧 座 席 数	1,853 1,653 席 1,613	収 納 可 能 冊 数	367,360 340,000 冊 200,400	大学全体 記載ミスのため修正 (30)				
	面 積	7,465 6,675 ㎡ 5,715.34	体育館以外のスポーツ施設の概要		弓道場	テニスコート	大学全体 記載ミスのため修正 (30)				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	朱書修正金額は5学科 合計(H28)			
	教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	477 44,000千円	87,750 32,000千円	16,000千円				
		共同研究費等	1,500千円	3,000千円	設備購入費	153,900 373,480千円	900,000 450,800千円		18,500千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
		1,550千円	1,450千円	1,450千円	1,450千円	一 千円	一 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資金運用収入 等									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。

- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	国際医療福祉大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員定員	収容員定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
医学部						1.00			
医学科	6	140	-	840	学士 (医学)	1.00	平成29年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番	
保健医療学部						1.04			
看護学科	4	115	-	460	学士 (看護学)	1.04	平成7年度	栃木県大田原市北金丸2600番1	
理学療法学科	4	100	-	400	学士 (理学療法学)	1.04	平成7年度	同上	
作業療法学科	4	80	-	320	学士 (作業療法学)	1.03	平成7年度	同上	
言語聴覚学科	4	80	-	320	学士 (言語聴覚学)	1.03	平成7年度	同上	
視機能療法学科	4	50	-	200	学士 (視機能療法学)	1.05	平成14年度	同上	
放射線・情報科学科	4	120	-	480	学士 (放射線・情報科学)	1.04	平成7年度	同上	
医療福祉学部						1.00			
医療福祉・マネジメント学科	4	140	-	570	学士 (医療福祉学) 学士 (医療マネジメント学)	1.00	平成9年度	同上	
薬学部						1.08			
薬学科	6	180	-	1080	学士 (薬学)	1.08	平成18年度	同上	
小田原保健医療学部						1.07			
看護学科	4	80	-	320	学士 (看護学)	1.07	平成18年度	神奈川県小田原市城山一丁目2番25号	
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1.07	平成18年度	同上	
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1.09	平成18年度	同上	
福岡看護学部						1.09			
看護学科	4	100	-	400	学士 (看護学)	1.09	平成20年度	福岡市早良区百道浜1-7-4	
福岡保健医療学部						1.09			
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1.08	平成17年度	同上	
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1.07	平成17年度	同上	
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1.09	平成19年度	同上	

医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査学)	1.09	平成25年度	同上
成田看護学部						1.08		
看護学科	4	100	-	400	学士 (看護学)	1.08	平成28年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番
成田保健医療学部						1.07		
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1.09	平成28年度	同上
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1.06	平成28年度	同上
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1.04	平成28年度	同上
医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査学)	1.07	平成28年度	同上
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部						1.02		
心理学科	4	60	-	240	学士 (心理学)	1.15	平成30年度	東京都港区赤坂4丁目1-26
医療マネジメント ト学科	4	60	-	240	学士 (医療マネジメント学)	0.90	平成30年度	
医療福祉学研究所 修士課程						1.46		
保健医療学専攻	2	100	-	200	修士 (保健医療学)	1.69	平成11年度	栃木県大田原市北金丸2600番1
					修士 (看護学)			
					修士 (助産学)			
					修士 (言語聴覚学)			
					修士 (生殖補助医療学)			
					修士 (医療福祉教育・管理学)			
					修士 (臨床検査学)			
医療福祉経営専攻	2	50	-	100	修士 (医療福祉学)	1.26	平成13年度	同上
					修士 (診療情報管理学)			
					修士 (医療ビジネス経営学)			
					修士 (医療福祉管理学)			
					修士 (介護福祉・ケアマネジメント学)			
					修士 (医療福祉ジャーナリズム学)			

臨床心理学専攻	2	25	-	50	修士 (臨床心理学)	1.00	平成19年度	同上	
医療福祉学研究科 博士課程						1.38			
保健医療学専攻	3	50	-	150	博士 (保健医療学)	1.38	平成13年度	同上	
					博士 (看護学)				
					博士 (助産学)				
					博士 (言語聴覚学)				
					博士 (生体補助医療学)				
					博士 (臨床検査学)				
					博士 (医療福祉経営学)				
					博士 (医療福祉学)				
					博士 (診療情報管理学)				
					博士 (介護福祉・ケアマネジメント学)				
					博士 (臨床心理学)				
					博士 (医療福祉ジャーナリズム学)				
薬学研究科 修士課程						0.20			
生命薬科学専攻	2	5	-	10	修士 (薬科学)	0.20	平成22年度	同上	
薬学研究科 博士課程						0.50			
医療・生命薬学専攻	4	5	-	20	博士 (薬学)	0.50	平成24年度	同上	
医学研究科 修士課程						1.40			
公衆衛生学専攻	2	10	-	20	修士 (公衆衛生学)	1.40	平成30年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番	
医学研究科 博士課程						1.25			
医学専攻	4	20	-	80	博士 (医学)	1.25	平成30年度	同上	

5 教員組織の状況

<成田保健医療学部 医学検査学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【平成31年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	学科長 教授	大澤 進 (68) <平成28年4月>	専	学科長 教授	大澤 進 (68) <平成28年4月>	専	学科長 教授	大澤 進 (69) <平成28年4月>	専	教授	大澤 進 (70) <平成28年4月>
		海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 臨床化学検査学Ⅰ(総論) 臨床化学検査学Ⅱ(各論) 臨床化学検査学実習Ⅰ(基礎) 臨床化学検査学実習Ⅱ(応用) 精度管理学 検査情報システム学 臨床検査技術開発論 臨床検査統計学 医療安全管理学 臨床検査技術開発論演習 臨床検査特論 臨地実習 卒業研究			海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 臨床化学検査学Ⅰ(総論) 臨床化学検査学Ⅱ(各論) 臨床化学検査学実習Ⅰ(基礎) 臨床化学検査学実習Ⅱ(応用) 精度管理学 検査情報システム学 臨床検査技術開発論 臨床検査統計学 医療安全管理学 臨床検査技術開発論演習 臨床検査特論 臨地実習 卒業研究			関連職種連携ワークショップ 関連職種連携実習 臨床化学検査学Ⅰ(総論) 臨床化学検査学Ⅱ(各論) 臨床化学検査学実習Ⅰ(基礎) 臨床化学検査学実習Ⅱ(応用) 精度管理学 検査情報システム学 臨床検査技術開発論 臨床検査統計学 医療安全管理学 臨床検査技術開発論演習 臨床検査特論 臨地実習 卒業研究			関連職種連携実習 臨床化学検査学Ⅰ(総論) 臨床化学検査学Ⅱ(各論) 臨床検査技術開発論 医療安全管理学 臨床検査技術開発論演習 臨床検査特論 臨地実習 卒業研究 医用工学・情報実習 一般検査学Ⅰ(総論) 生化学実習 六半入門講座Ⅱ(展開) 分析化学 臨床検査管理総論 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 医用工学・情報実習 先端臨床検査学
		川合 陽子 (67) <平成28年4月>			川合 陽子 (67) <平成28年4月>			川合 陽子 (68) <平成28年4月>			川合 陽子 (69) <平成28年4月>
専	教授	臨床医学概論 内科学 臨床診断学	専	教授	臨床医学概論 内科学 臨床診断学	専	教授	内科学 臨床診断学	専	教授	
専	教授	長沢 光章 (58) <平成28年4月>	専	教授	長沢 光章 (58) <平成28年4月>	専	教授	長沢 光章 (59) <平成28年4月>	専	学科長 教授	長沢 光章 (60) <平成28年4月>
		微生物検査学Ⅰ(総論) 災害保健学 微生物検査学Ⅱ(各論) 微生物検査学実習Ⅰ(基礎) 微生物検査学実習Ⅱ(応用) 臨地実習 卒業研究			微生物検査学Ⅰ(総論) 災害保健学 微生物検査学Ⅱ(各論) 微生物検査学実習Ⅰ(基礎) 微生物検査学実習Ⅱ(応用) 臨地実習 卒業研究 微生物学			微生物検査学Ⅰ(総論) 微生物検査学Ⅱ(各論) 微生物検査学実習Ⅰ(基礎) 微生物検査学実習Ⅱ(応用) 臨地実習 卒業研究 微生物学 感染と免疫			微生物検査学Ⅰ(総論) 微生物検査学Ⅱ(各論) 微生物検査学実習Ⅰ(基礎) 微生物検査学実習Ⅱ(応用) 臨地実習 卒業研究 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 臨床検査技術開発論 先端臨床検査学 臨床検査技術開発論演習
		林 琢磨 (51) <平成28年4月>			林 琢磨 (51) <平成28年4月>						
専	教授	生物学 国際医療通訳入門 免疫検査学Ⅰ(総論) 異文化体験実習 免疫検査学Ⅱ(各論) 免疫検査学実習Ⅰ(基礎) 免疫検査学実習Ⅱ(応用) 輸血・移植検査学 臨地実習 卒業研究	専	教授	生物学 国際医療通訳入門 免疫検査学Ⅰ(総論) 異文化体験実習 免疫検査学Ⅱ(各論) 免疫検査学実習Ⅰ(基礎) 免疫検査学実習Ⅱ(応用) 輸血・移植検査学 臨地実習 卒業研究 感染と免疫						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	准教授	梅宮 敬文 (61) <平成28年4月>	病理検査学Ⅰ(総論) 病理検査学Ⅱ(各論) 病理検査学実習Ⅰ(基礎) 病理検査学実習Ⅱ(応用) 臨地実習 卒業研究	専	准教授	梅宮 敬文 (61) <平成28年4月>	病理検査学Ⅰ(総論) 病理検査学Ⅱ(各論) 病理検査学実習Ⅰ(基礎) 病理検査学実習Ⅱ(応用) 臨地実習 卒業研究	専	准教授	梅宮 敬文 (62) <平成28年4月>	病理検査学Ⅰ(総論) 病理検査学Ⅱ(各論) 病理検査学実習Ⅰ(基礎) 病理検査学実習Ⅱ(応用) 臨地実習 卒業研究 放射性同位元素検査技術学 放射性同位元素検査技術学実習 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 関連職種連携ワーク 細胞診断検査学実習 臨床検査技術開発論 先端臨床検査学 臨床検査技術開発論 演習	専	准教授	梅宮 敬文 (63) <平成28年4月>	病理検査学Ⅰ(総論) 病理検査学Ⅱ(各論) 病理検査学実習Ⅰ(基礎) 病理検査学実習Ⅱ(応用) 臨地実習 卒業研究 放射性同位元素検査技術学 放射性同位元素検査技術学実習 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 関連職種連携ワーク 細胞診断検査学実習 臨床検査技術開発論 先端臨床検査学 臨床検査技術開発論 演習
専	准教授	工藤 芳子 (53) <平成28年4月>	医動物検査学 医動物検査学実習 国際臨床検査学 国際保健学 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 予防保健学 国際医療保健学 臨地実習 卒業研究	専	准教授	工藤 芳子 (53) <平成28年4月>	医動物検査学 医動物検査学実習 国際臨床検査学 国際保健学 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 予防保健学 国際医療保健学 臨地実習 卒業研究	専	准教授	工藤 芳子 (54) <平成28年4月>	医動物検査学 医動物検査学実習 国際臨床検査学 国際保健学 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 臨地実習 卒業研究 放射性同位元素検査技術学 放射性同位元素検査技術学実習 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 感染と免疫	専	准教授	工藤 芳子 (55) <平成28年4月>	医動物検査学 医動物検査学実習 国際臨床検査学 国際保健学 国際医療保健学演習 国際医療保健学実習 臨地実習 卒業研究 放射性同位元素検査技術学 放射性同位元素検査技術学実習 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 微生物検査学実習Ⅰ(基礎) 微生物検査学実習Ⅱ(応用) 臨床検査技術開発論 先端臨床検査学 臨床検査技術開発論 演習
専	准教授	清宮 正徳 (52) <平成28年4月>	分析化学 生化学 臨床検査管理総論 検査機器・医用機器学総論 先端臨床検査学 臨地実習 卒業研究	専	准教授	清宮 正徳 (52) <平成28年4月>	分析化学 生化学 臨床検査管理総論 検査機器・医用機器学総論 先端臨床検査学 臨地実習 卒業研究	専	准教授	清宮 正徳 (53) <平成28年4月>	分析化学 生化学 先端臨床検査学 臨地実習 卒業研究 一般検査学実習 免疫検査学Ⅱ(各論) 生化学実習 免疫検査学実習Ⅰ(基礎) エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 化学	専	准教授	清宮 正徳 (54) <平成28年4月>	分析化学 生化学 先端臨床検査学 臨地実習 卒業研究 免疫検査学Ⅱ(各論) 生化学実習 免疫検査学実習Ⅰ(基礎) エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 化学 関連職種連携ワーク 臨床化学検査学Ⅱ(各論) 臨床化学検査学実習Ⅰ(基礎) 臨床化学検査学実習Ⅱ(応用) 遺伝子検査学実習 免疫検査学実習Ⅱ(応用) 臨床検査技術開発論 臨床検査技術開発論 演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名				
専	准教授	遠田 孝一 (65) <平成28年4月>	生理検査学Ⅱ(各論) 生理検査学実習Ⅱ(応用) 超音波検査学 超音波検査学実習 臨地実習 卒業研究	専	准教授	遠田 孝一 (65) <平成28年4月>	生理検査学Ⅱ(各論) 生理検査学実習Ⅱ(応用) 超音波検査学 超音波検査学実習 臨地実習 卒業研究	専	講師	池田 勝秀 (39) <平成28年4月>	細胞診断検査学 細胞診断検査学実習 一般検査学Ⅱ(各論) 臨地実習 卒業研究	専	講師	池田 勝秀 (40) <平成28年4月>	細胞診断検査学 細胞診断検査学実習 一般検査学Ⅱ(各論) 臨地実習 卒業研究 医用工学・情報実習 放射性同位元素検査技術学実習 一般検査学実習 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献)	専	講師	池田 勝秀 (41) <平成28年4月>	細胞診断検査学 細胞診断検査学実習 一般検査学Ⅱ(各論) 臨地実習 卒業研究 医用工学・情報実習 放射性同位元素検査技術学実習 一般検査学実習 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 病理検査学実習Ⅰ(基礎) 病理検査学実習Ⅱ(応用) 臨床検査技術開発論(前半) 先端臨床検査学 臨床検査技術開発論 演習
専	講師	木村 明佐子 (40) <平成28年4月>	血液検査学Ⅰ(総論) 血液検査学Ⅱ(各論) 血液検査学実習Ⅰ(基礎) 血液検査学実習Ⅱ(応用) 輸血・移植検査学実習 臨地実習 卒業研究	専	講師	木村 明佐子 (40) <平成28年4月>	血液検査学Ⅰ(総論) 血液検査学Ⅱ(各論) 血液検査学実習Ⅰ(基礎) 血液検査学実習Ⅱ(応用) 輸血・移植検査学実習 臨地実習 卒業研究	専	講師	木村 明佐子 (41) <平成28年4月>	血液検査学Ⅰ(総論) 血液検査学Ⅱ(各論) 血液検査学実習Ⅰ(基礎) 血液検査学実習Ⅱ(応用) 輸血・移植検査学実習 臨地実習 卒業研究 一般検査学Ⅰ(各論) エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 感染と免疫	専	講師	木村 明佐子 (42) <平成28年4月>	血液検査学Ⅰ(総論) 血液検査学Ⅱ(各論) 血液検査学実習Ⅰ(基礎) 血液検査学実習Ⅱ(応用) 輸血・移植検査学実習 臨地実習 卒業研究 一般検査学Ⅰ(各論) エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 臨床検査技術開発論 先端臨床検査学 臨床検査技術開発論 演習				
専	講師	山口 良孝 (46) <平成28年4月>	遺伝子検査学 遺伝子検査学実習 遺伝子工学 放射性同位元素検査技術学 放射性同位元素検査技術学実習 臨地実習 卒業研究	専	講師	山口 良孝 (46) <平成28年4月>	遺伝子検査学 遺伝子検査学実習 遺伝子工学 放射性同位元素検査技術学 放射性同位元素検査技術学実習 臨地実習 卒業研究	専	講師	山口 良孝 (47) <平成28年4月>	遺伝子検査学 遺伝子検査学実習 遺伝子工学 臨地実習 卒業研究 遺伝子工学 医用工学・情報実習 免疫検査学Ⅰ(総論) 免疫検査学実習Ⅰ(基礎) エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 免疫検査学実習Ⅱ(応用) エビデンスベースドプラクティス(研究と文献)	専	講師	山口 良孝 (48) <平成28年4月>	遺伝子検査学 遺伝子検査学実習 遺伝子工学 臨地実習 卒業研究 遺伝子工学 医用工学・情報実習 免疫検査学Ⅰ(総論) 免疫検査学実習Ⅰ(基礎) エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携ワーク分析化学 血液検査学実習Ⅱ(応用) 免疫検査学実習Ⅱ(応用) 臨床検査技術開発論 先端臨床検査学 臨床検査技術開発論 演習				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	講師	山崎 まどか (36) <平成28年4月>												
		生理検査学Ⅰ(総論) 生理検査学実習Ⅰ(基礎) 臨地実習 卒業研究												
専任	助教	河野 祐季 (32) <平成28年4月>	専任	助教	河野 祐季 (32) <平成28年4月>	専任	助教	河野 祐季 (33) <平成28年4月>	専任	助教	河野 祐季 (34) <平成28年4月>	専任	助教	
		一般検査学Ⅰ(総論) 生化学実習 一般検査学実習 臨地実習 卒業研究			一般検査学Ⅰ(総論) 生化学実習 一般検査学実習 臨地実習 卒業研究			生化学実習 一般検査学実習 臨地実習 卒業研究 生化学実習 一般検査学実習 臨地実習 卒業研究 真文化体験実習 医用工学・情報実習 免疫検査学実習Ⅰ(基礎) エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 医用工学・情報実習			生化学実習 一般検査学実習 臨地実習 卒業研究 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 予防保健学 血液検査学実習Ⅱ(応用) 臨床化学検査学実習Ⅰ(基礎) 臨床化学検査学実習Ⅱ(応用) 生理検査学実習Ⅰ(基礎)			
			専任	助教	赤堀 ゆきこ (29) <平成28年4月>	専任	助教	赤堀 ゆきこ (30) <平成28年4月>	専任	助教	赤堀 ゆきこ (31) <平成28年4月>	専任	助教	
					免疫検査学実習Ⅰ(基礎) 放射性同位元素検査技術実習 生化学実習 医用工学・情報実習 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献)			免疫検査学実習Ⅰ(基礎) 放射性同位元素検査技術実習 生化学実習 医用工学・情報実習 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献)			免疫検査学実習Ⅰ(基礎) 生化学実習 エビデンスベースドプラクティス(研究と文献) 海外保健福祉事情Ⅰ(購読) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 感染と免疫 真文化体験実習 血液検査学実習Ⅰ(基礎) 遺伝子検査学実習 微生物検査学実習Ⅰ(基礎) 微生物検査学実習Ⅱ(応用) 免疫検査学実習Ⅱ(応用) 輸血・移植検査学実習 生理検査学実習Ⅰ(基礎) 生理検査学実習Ⅱ(応用) 超音波検査学実習			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					佐藤 正一 (58) <平成29年4月>			佐藤 正一 (59) <平成29年4月>			
					臨床実習 卒業研究 検査機器・医用機器 学総論 医用工学・情報実習 エビデンスベースド プラクティス(研究 と文献)			臨床実習 卒業研究 検査機器・医用機器 学総論 医用工学・情報実習 エビデンスベースド プラクティス(研究 と文献) 関連職種連携ワーク 血液検査学実習Ⅰ (基礎) 血液検査学実習Ⅱ (応用) 精度管理 検査情報システム学 臨床検査技術開発論 先端臨床検査学 臨床検査統計学 臨床検査技術開発論 演習			
					田嶋 明彦 (51) <平成29年4月>						
					生理検査学Ⅱ(各 論) 生理検査学実習Ⅱ (応用) 超音波検査学 超音波検査学実習 臨床実習 卒業研究 生理検査学Ⅰ(総 論) 生理検査学実習Ⅰ (基礎) エビデンスベースド プラクティス(研究 と文献)						
								大星 航 (30) <平成30年4月>			
								一般検査学Ⅰ(総 論) 関連職種連携ワーク 免疫検査学Ⅰ(総 論) 免疫検査学実習Ⅱ (応用) 輸血・移植検査学 輸血・移植検査学 実習			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	藤 俊彦 (63) <平成28年4月> 統計学 疫学・保健医療統計学									
兼任	教授	天野 隆弘 (72) <平成28年4月> 医学/医療史 エビデンスベースド プラクティス(研究と 文献)	兼任	教授	天野 隆弘 (72) <平成28年4月> エビデンスベースド プラクティス(研究と 文献)						
兼任	教授	小川 正子 (64) <平成28年4月> スペイン語入門(会話 含む) スペイン語応用(会話 含む)			小川 正子 (65) <平成28年4月> 異文化体験実習						
兼任	教授	亀口 憲治 (68) <平成28年4月> コミュニケーション 概論 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～ 臨床心理学概論	兼任	教授	亀口 憲治 (68) <平成28年4月> 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～	兼任	教授	亀口 憲治 (69) <平成28年4月> 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～	兼任	教授	亀口 憲治 (70) <平成28年4月> 雑談と傾聴～話す力 と聴く力～
兼任	教授	菊池 哲郎 (68) <平成28年4月> 経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済 世界遺産と国際文化 政策									
兼任	教授	北村 義浩 (55) <平成28年4月> 国際医療福祉論 公衆衛生学 感染と免疫 微生物学	兼任	教授	北村 義浩 (55) <平成28年4月> 国際医療福祉論	兼任	教授	北村 義浩 (56) <平成28年4月> 国際医療福祉論			
兼任	教授	河野 眞 (49) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 異文化体験実習 国際医療保健学	兼任	教授	河野 眞 (49) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 異文化体験実習 国際医療保健学	兼任	教授	河野 眞 (50) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 異文化体験実習 国際医療保健学 大学入門講座Ⅱ(履 修)	兼任	教授	河野 眞 (51) <平成28年4月> 国際医療保健学 大学入門講座Ⅱ(履 修) 海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 国際医療福祉論
兼任	教授	河野 寿夫 (68) <平成28年4月> 小児科学	兼任	教授	河野 寿夫 (68) <平成28年4月> 小児科学						
兼任	教授	小堀 浩幸 (51) <平成28年4月> 生理学 薬理学						兼任	教授	小堀 浩幸 (53) <平成28年4月> 薬理学	
兼任	教授	島田 直樹 (52) <平成28年4月> 数学									
兼任	教授	城間 将江 (63) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習	兼任	教授	城間 将江 (63) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習	兼任	教授	城間 将江 (64) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 大学入門講座Ⅱ(履 修) 海外保健福祉事情Ⅰ (講義)	兼任	教授	城間 将江 (65) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 大学入門講座Ⅱ(履 修) 海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 大学入門講座Ⅰ (基礎)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
兼任 教授		杉原 素子 (73) <平成28年4月>
		海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
兼任 教授		須藤 英一 (54) <平成28年4月>
		老年学
兼任 教授		武原 格 (46) <平成28年4月>
		リハビリテーション医学
兼任 教授		樽井 正義 (68) <平成28年4月>
		哲学 倫理学
兼任 教授		茶園 美香 (66) <平成28年4月>
		海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
兼任 教授		西木 雅行 (61) <平成28年4月>
		医用工学・情報概論 医用工学・情報実習
兼任 教授		西田 裕介 (40) <平成28年4月>
		海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 レクリエーション概論
兼任 教授		乗松 祐佐 (41) <平成28年4月>
		リハビリテーション概論
兼任 教授		原田 浩美 (52) <平成28年4月>
		災害保健学 国際医療保健学 予防保健学 異文化体験実習
兼任 教授		堀田 聡子 (39) <平成28年4月>
		ケアマネジメント論 社会福祉学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
兼任 教授		杉原 素子 (73) <平成28年4月>
		海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 リハビリテーション概論
兼任 教授		須藤 英一 (54) <平成28年4月>
		老年学
兼任 教授		樽井 正義 (68) <平成28年4月>
		哲学 倫理学 生命倫理
兼任 教授		茶園 美香 (66) <平成28年4月>
		海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
兼任 教授		西田 裕介 (40) <平成28年4月>
		海外保健福祉事情Ⅱ(実習) 関連職種連携論 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 レクリエーション概論 健康科学理論
兼任 教授		乗松 祐佐 (41) <平成28年4月>
		リハビリテーション医学
兼任 教授		原田 浩美 (52) <平成28年4月>
		災害保健学 国際医療保健学 予防保健学 異文化体験実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
兼任 教授		杉原 素子 (74) <平成28年4月>
		大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 リハビリテーション概論
兼任 教授		樽井 正義 (69) <平成28年4月>
		哲学 倫理学 生命倫理 大学入門講座Ⅰ(基礎)
兼任 教授		茶園 美香 (67) <平成28年4月>
		関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
兼任 教授		西田 裕介 (41) <平成28年4月>
		関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 健康科学理論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)
兼任 教授		乗松 祐佐 (42) <平成28年4月>
		リハビリテーション医学
兼任 教授		原田 浩美 (53) <平成28年4月>
		災害保健学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
兼任 教授		杉原 素子 (75) <平成28年4月>
		リハビリテーション概論
兼任 教授		樽井 正義 (70) <平成28年4月>
		哲学 倫理学 生命倫理 大学入門講座Ⅰ(基礎)
兼任 教授		茶園 美香 (68) <平成28年4月>
		関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
兼任 教授		西木 雅行 (63) <平成28年4月>
		国際医療福祉論
兼任 教授		西田 裕介 (42) <平成28年4月>
		関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 健康科学理論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) リハビリテーション概論
兼任 教授		乗松 祐佐 (42) <平成28年4月>
		リハビリテーション医学
兼任 教授		原田 浩美 (54) <平成28年4月>
		災害保健学 関連職種連携ワーク

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
兼任 教授		杉原 素子 (75) <平成28年4月>
		リハビリテーション概論
兼任 教授		樽井 正義 (70) <平成28年4月>
		哲学 倫理学 生命倫理 大学入門講座Ⅰ(基礎)
兼任 教授		茶園 美香 (68) <平成28年4月>
		関連職種連携ワーク 関連職種連携実習
兼任 教授		西木 雅行 (63) <平成28年4月>
		国際医療福祉論
兼任 教授		西田 裕介 (42) <平成28年4月>
		関連職種連携ワーク 関連職種連携実習 健康科学理論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) リハビリテーション概論
兼任 教授		乗松 祐佐 (42) <平成28年4月>
		リハビリテーション医学
兼任 教授		原田 浩美 (54) <平成28年4月>
		災害保健学 関連職種連携ワーク

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	丸木 一成 (67) <平成28年4月> 社会保障制度論 マスメディア論 新聞でみた日本と世界
兼担	教授	丸山 仁司 (65) <平成28年4月> 医療福祉教養講義
兼担	教授	三宅 克也 (52) <平成28年4月> 解剖学 肉眼解剖学実習
兼担	教授	宮崎 路子 (59) <平成28年4月> 英語B-1(視聴覚英語基礎) 英語B-2(視聴覚英語応用) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic)
兼担	教授	宮田 哲郎 (61) <平成28年4月> 救急医学
兼担	教授	武藤 正樹 (67) <平成28年4月> 経営の仕組み 組織運営管理論 リスクマネジメント論 保健医療福祉制度論
兼担	教授	桃井 眞理子 (68) <平成28年4月> 海外保健福祉事情 I (講義)
兼担	教授	森 一郎 (64) <平成28年4月> 病理学
兼担	教授	山下 香枝子 (64) <平成28年4月> 海外保健福祉事情 II (実習) 大学入門講座 I (基礎) 大学入門講座 II (展開)
兼担	教授	山本遊子 (64) <平成28年4月> 福祉支援工学概論 人間工学
兼担	准教授	糸数 昌史 (38) <平成28年4月> 予防保健学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	丸山 仁司 (65) <平成28年4月> 医療福祉教養講義
兼担	教授	三宅 克也 (52) <平成28年4月> 解剖学 肉眼解剖学実習
兼担	教授	宮田 哲郎 (61) <平成28年4月> 救急医学
兼担	教授	武藤 正樹 (67) <平成28年4月> リスクマネジメント論
兼担	教授	桃井 眞理子 (68) <平成28年4月> 海外保健福祉事情 I (講義)
兼担	教授	森 一郎 (64) <平成28年4月> 病理学
兼担	教授	山下 香枝子 (64) <平成28年4月> 海外保健福祉事情 II (実習) 大学入門講座 I (基礎) 大学入門講座 II (展開)
兼担	准教授	糸数 昌史 (38) <平成28年4月> 予防保健学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	武藤 正樹 (68) <平成28年4月> リスクマネジメント論
兼担	教授	森 一郎 (65) <平成28年4月> 病理学
兼担	教授	山下 香枝子 (65) <平成28年4月> 大学入門講座 I (基礎) 大学入門講座 II (展開)
兼担	准教授	糸数 昌史 (39) <平成28年4月> 予防保健学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	三宅 克也 (54) <平成28年4月> 解剖学 肉眼解剖学実習 海外保健福祉事情 I (講義) 海外保健福祉事情 II (実習)
兼担	教授	武藤 正樹 (69) <平成28年4月> リスクマネジメント論
兼担	教授	森 一郎 (66) <平成28年4月> 病理学
兼担	准教授	糸数 昌史 (40) <平成28年4月> 予防保健学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼担	准教授	井上 善行 (41) <平成28年4月>	ケースワーク論	兼担	准教授	井上 善行 (41) <平成28年4月>	ケースワーク論 社会福祉学 ケアマネジメント論 ボランティアコーディネート論								
兼担	准教授	大石 剛史 (40) <平成28年4月>	ボランティア論 ボランティアコーディネート論	兼担	准教授	大石 剛史 (40) <平成28年4月>	ボランティア論	兼担	准教授	大石 剛史 (41) <平成28年4月>	ボランティア論	兼担	准教授	大石 剛史 (42) <平成28年4月>	ボランティア論
兼担	准教授	岡村 世里奈 (45) <平成28年4月>	医療関連法規 医療管理学	兼担	准教授	岡村 世里奈 (45) <平成28年4月>	医療関連法規	兼担	准教授	岡村 世里奈 (46) <平成28年4月>	医療関連法規	兼担	准教授	岡村 世里奈 (47) <平成28年4月>	国際医療福祉社論
兼担	准教授	小山田 静枝 (49) <平成28年4月>	精神医学 人間学												
兼担	准教授	金子 純一朗 (46) <平成28年4月>	健康科学理論												
兼担	准教授	金子 松五 (51) <平成28年4月>	栄養学 食と人間												
兼担	准教授	齋藤 恵一 (57) <平成28年4月>	医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論 医用工学・情報概論 医用工学・情報実習	兼担	准教授	齋藤 恵一 (57) <平成28年4月>	医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論								
兼担	准教授	齋藤 智恵 (48) <平成28年4月>	英語 A-1 (講義基礎) 英語 A-2 (講義応用) 英語 C-1 (英会話初級) 英語 C-2 (英会話中級) 上級英語文献講読 上級英語会話1 (発展) 上級英語会話2 (総合)	兼担	准教授	齋藤 智恵 (49) <平成28年4月>	英語 C-1 (英会話初級) 英語 C-2 (英会話中級)								
兼担	准教授	藤 麗勢 (59) <平成28年4月>	中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)												
兼担	准教授	福井 謙 (44) <平成28年4月>	歴史学 日本近現代史 韓国語入門(会話含む) 韓国語応用(会話含む)	兼担	准教授	福井 謙 (44) <平成28年4月>	日本近現代史	兼担	准教授	福井 謙 (45) <平成28年4月>	日本近現代史	兼担	准教授	福井 謙 (46) <平成28年4月>	日本近現代史
兼担	准教授	森山 ますみ (52) <平成28年4月>	世界の中の和 문화	兼担	准教授	森山 ますみ (52) <平成28年4月>	世界の中の和 문화	兼担	准教授	森山 ますみ (53) <平成28年4月>	世界の中の和 문화 異文化体験実習	兼担	准教授	森山 ますみ (54) <平成28年4月>	異文化体験実習 海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 海外保健福祉事情Ⅱ (実習)

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
担当授業科目名		
兼任	講師	井原 純一郎 (38) ＜平成28年4月＞ 化学
兼任	講師	磯野 真穂 (39) ＜平成28年4月＞ 文化人類学
兼任	講師	園 純一郎 (47) ＜平成28年4月＞ 予防保健学
兼任	講師	岡村 直利 (44) ＜平成28年4月＞ 物理学
兼任	講師	佐藤 寛子 (44) ＜平成28年4月＞ 英語A-3 (講義中級1) 英語A-4 (講義中級2) 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む)
兼任	講師	志村 圭太 (33) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学
兼任	講師	鈴木 純子 (46) ＜平成28年4月＞ 臨床神経学 遺伝学
兼任	講師	三浦 和 (36) ＜平成28年4月＞ 災害保健学
兼任	講師	宮森 陸行 (41) ＜平成28年4月＞ 健康科学実践
兼任	講師	江田 哲也 (37) ＜平成28年4月＞ 情報処理I (初歩) 情報処理II (基礎) 情報処理III (応用)
兼任	講師	寺田 佳孝 (33) ＜平成28年4月＞ 教育学

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
担当授業科目名		
兼任	講師	園 純一郎 (47) ＜平成28年4月＞ 予防保健学
兼任	講師	佐藤 寛子 (44) ＜平成28年4月＞ 英語A-3 (講義中級1) 英語A-4 (講義中級2) 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む) 英語B-1 (視聴覚英語基礎) 英語B-2 (視聴覚英語応用) 英語A-1 (講義基礎) 英語A-2 (講義応用) 上級英語文獻講読
兼任	講師	志村 圭太 (33) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学
兼任	講師	三浦 和 (36) ＜平成28年4月＞ 災害保健学
兼任	講師	宮森 陸行 (41) ＜平成28年4月＞ 健康科学実践
兼任	講師	寺田 佳孝 (33) ＜平成28年4月＞ 教育学

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
担当授業科目名		
兼任	講師	園 純一郎 (48) ＜平成28年4月＞ 異文化体験実習
兼任	講師	佐藤 寛子 (45) ＜平成28年4月＞ 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む) 英語B-1 (視聴覚英語基礎) 英語B-2 (視聴覚英語応用) 上級英語文獻講読
兼任	講師	志村 圭太 (34) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学 健康科学実践
兼任	講師	三浦 和 (37) ＜平成28年4月＞ 災害保健学
兼任	講師	宮森 陸行 (42) ＜平成28年4月＞ 健康科学実践
兼任	講師	寺田 佳孝 (34) ＜平成28年4月＞ 教育学

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
担当授業科目名		
兼任	講師	園 純一郎 (49) ＜平成28年4月＞ 異文化体験実習
兼任	講師	佐藤 寛子 (46) ＜平成28年4月＞ 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語応用(会話含む) 英語B-1 (視聴覚英語基礎) 英語B-2 (視聴覚英語応用) 英語A-1 (講義基礎) 英語A-2 (講義応用)
兼任	講師	志村 圭太 (35) ＜平成28年4月＞ 国際医療保健学 海外保健福祉事情I (講義) 海外保健福祉事情II (実習)
兼任	講師	三浦 和 (38) ＜平成28年4月＞ 災害保健学 国際医療福祉論
兼任	講師	宮森 陸行 (43) ＜平成28年4月＞ 健康科学実践 関連職種連携ワーク

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
担当授業科目名		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	大塚 尚 (36) <平成28年4月>												
		心理学												
兼任	助教	石井 清志 (35) <平成28年4月>	兼任	助教	石井 清志 (35) <平成28年4月>	兼任	助教	石井 清志 (36) <平成28年4月>	兼任	助教	石井 清志 (37) <平成28年4月>	兼任	助教	石井 清志 (37) <平成28年4月>
		災害保健学			災害保健学			災害保健学 予防保健学 国際医療保健学			災害保健学 予防保健学 国際医療保健学 海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 海外保健福祉事情Ⅱ (実習)			
兼任	助教	澤 龍一 (28) <平成28年4月>	兼任	助教	澤 龍一 (28) <平成28年4月>	兼任	助教	澤 龍一 (29) <平成28年4月>	兼任	助教		兼任	助教	
		異文化体験実習			異文化体験実習			健康科学実践						
兼任	専任教員	木村 亮子 (34) <平成28年4月>												
		日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅲ-A(作文) 日本語Ⅲ-C(発表・討論) 医療福祉専門漢字												
兼任	専任教員	櫻井 留美 (29) <平成28年4月>												
		日本語Ⅰ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-D(専門日本語) 日本語Ⅲ-B(文法・語彙) 日本語Ⅲ-D(専門日本語) 医療福祉専門語彙												
兼任	教授	佐藤 禎一 (74) <平成28年4月>	兼任	教授	佐藤 禎一 (74) <平成28年4月>	兼任	教授	佐藤 禎一 (75) <平成28年4月>	兼任	教授	佐藤 禎一 (76) <平成28年4月>	兼任	教授	佐藤 禎一 (76) <平成28年4月>
		世界遺産と国際文化政策 医療管理学			世界遺産と国際文化政策 医療管理学			世界遺産と国際文化政策 医療管理学			世界遺産と国際文化政策 医療管理学			
兼任	教授	鹿島 晴雄 (71) <平成28年4月>	兼任	教授	鹿島 晴雄 (71) <平成28年4月>	兼任	教授	鹿島 晴雄 (72) <平成28年4月>	兼任	教授	鹿島 晴雄 (73) <平成28年4月>	兼任	教授	鹿島 晴雄 (73) <平成28年4月>
		人間学			人間学			人間学			人間学			
兼任	教授	門脇 弘子 (68) <平成28年4月>	兼任	教授	門脇 弘子 (68) <平成28年4月>	兼任	教授	門脇 弘子 (69) <平成28年4月>	兼任	教授	門脇 弘子 (70) <平成28年4月>	兼任	教授	門脇 弘子 (70) <平成28年4月>
		栄養学 食と人間			栄養学 食と人間			栄養学 食と人間 小児科学			栄養学 食と人間 小児科学			
兼任	教授	内山 真一郎 (68) <平成28年4月>	兼任	教授	内山 真一郎 (68) <平成28年4月>	兼任	教授	内山 真一郎 (69) <平成28年4月>	兼任	教授		兼任	教授	
		臨床神経学			臨床神経学			臨床神経学						
兼任	教授	古城 慶子 <平成28年4月> (66)	兼任	教授	古城 慶子 <平成28年4月> (66)	兼任	教授		兼任	教授		兼任	教授	
		精神医学			精神医学									
兼任	教授	岸 浩一郎 (64) <平成28年4月>	兼任	教授	岸 浩一郎 (64) <平成28年4月>	兼任	教授	岸 浩一郎 (65) <平成28年4月>	兼任	教授		兼任	教授	
		薬理学			薬理学			薬理学						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
		福垣 慧一 (60) <平成28年4月>	兼任	教授	福垣 慧一 (61) <平成28年4月>	兼任	教授	福垣 慧一 (62) <平成28年4月>			
		統計学 疫学・保健医療統計学 数学 情報処理Ⅰ(初歩)			統計学 疫学・保健医療統計学 数学 情報処理Ⅰ(初歩)			統計学 疫学・保健医療統計学 数学 情報処理Ⅰ(初歩)			
		金野 充博 (59) <平成28年4月>	兼任	教授	金野 充博 (60) <平成28年4月>	兼任	教授	金野 充博 (61) <平成28年4月>			
		社会保障制度論 保健医療福祉制度論			社会保障制度論 保健医療福祉制度論			社会保障制度論 保健医療福祉制度論			
		川上 和久 (58) <平成28年4月>	兼任	教授	川上 和久 (59) <平成28年4月>	兼任	教授	川上 和久 (60) <平成28年4月>			
		新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会) 郷土論			新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会) 郷土論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)			新聞でみた日本と世界 マスメディア論 社会学(人間と社会) 郷土論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開)			
		黒澤 和生 (58) <平成28年4月>	兼任	教授	黒澤 和生 (59) <平成28年4月>	兼任	教授	黒澤 和生 (60) <平成28年4月>			
		医学/医療史			医学/医療史			医学/医療史			
		高須賀 茂文 (57) <平成28年4月>	兼任	教授		兼任	教授	高須賀 茂文 (59) <平成28年4月>			
		アジア諸国の経済・ 社会・文化 国際関係論						海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 国際医療福祉論			
		埴岡 健一 (57) <平成28年4月>	兼任	教授	埴岡 健一 (58) <平成28年4月>	兼任	教授				
		経済の仕組み 医療管理学			経済の仕組み 医療管理学						
		加藤 尚子 (52) <平成28年4月>	兼任	教授	加藤 尚子 (53) <平成28年4月>	兼任	教授	加藤 尚子 (54) <平成28年4月>			
		文化人類学			文化人類学			文化人類学			
		宮嶋 宏行 (46) <平成28年4月>	兼任	教授	宮嶋 宏行 (47) <平成28年4月>	兼任	教授	宮嶋 宏行 (48) <平成28年4月>			
		人間工学 物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用)			人間工学 物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用) 医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論			人間工学 物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用) 医療情報学概論 電子カルテによる チーム医療概論			
		田中 泰郎 (57) <平成28年4月>	兼任	准教授	田中 泰郎 (58) <平成28年4月>	兼任	准教授	田中 泰郎 (59) <平成28年4月>			
		英語B-1(視聴覚英語基礎) 英語B-2(視聴覚英語応用) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic) 英語A-1(講義基礎) 英語A-2(講義応用)			英語B-1(視聴覚英語基礎) 英語B-2(視聴覚英語応用) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic) 英語A-1(講義基礎) 英語A-2(講義応用)			英語B-1(視聴覚英語基礎) 英語B-2(視聴覚英語応用) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic) 英語A-1(講義基礎) 英語A-2(講義応用)			
		羽田 明浩 (53) <平成28年4月>	兼任	准教授	羽田 明浩 (54) <平成28年4月>	兼任	准教授	羽田 明浩 (55) <平成28年4月>			
		経営の仕組み 組織運営管理論			経営の仕組み 組織運営管理論			経営の仕組み 組織運営管理論			

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			兼担	准教授	小川 禎夫 (50) <平成28年4月> 公衆衛生学				兼担	准教授	小川 禎夫 (52) <平成28年4月> 国際医療福祉論
			兼担	講師	茅野 正雄 (60) <平成28年4月> 日本語Ⅰ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-B(文法・語彙) 日本語Ⅱ-D(専門日本語) 日本語Ⅲ-B(文法・語彙) 日本語Ⅲ-D(専門日本語) 医療福祉専門語彙						
			兼担	講師	林 真理子 (47) <平成28年4月> 生理学	兼担	講師	林 真理子 (48) <平成28年4月> 生理学	兼担	講師	林 真理子 (49) <平成28年4月> 生理学
			兼担	講師	小川 美香 (39) <平成28年4月> 日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅲ-A(作文) 日本語Ⅲ-C(発表・討論) 医療福祉専門漢字						
			兼担	講師	Cosmin Florescu (35) <平成28年4月> 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic) 上級英語文献講読						
			兼担	講師	中村 美緒 (35) <平成28年4月> 福祉支援工学概論	兼担	講師	中村 美緒 (36) <平成28年4月> 福祉支援工学概論	兼担	講師	中村 美緒 (37) <平成28年4月> 福祉支援工学概論 関連職種連携ワーク
			兼担	助教	山川 誠司 (52) <平成28年4月> コミュニケーション概論 臨床心理学概論	兼担	助教	山川 誠司 (53) <平成28年4月> コミュニケーション概論 臨床心理学概論 大学入門講座Ⅰ(基礎) 雑談と傾聴-話す力と聴く力-	兼担	助教	山川 誠司 (54) <平成28年4月> 雑談と傾聴-話す力と聴く力-
						兼担	教授	松谷 有希雄 (67) <平成29年4月> 大学入門講座Ⅰ(基礎)	兼担	教授	松谷 有希雄 (68) <平成29年4月> 大学入門講座Ⅰ(基礎)
						兼担	教授	北村 聖 (62) <平成29年4月> 臨床医学概論 内科学	兼担	教授	北村 聖 (63) <平成29年4月> 臨床医学概論 内科学
			兼担	教授	村上 大介 (60) <平成29年4月> アジア諸国の経済・社会・文化 国際関係論				兼担	教授	村上 大介 (61) <平成29年4月> アジア諸国の経済・社会・文化 国際関係論 国際医療福祉論 郷土論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名			担当授業科目名	担当授業科目名			担当授業科目名	担当授業科目名			担当授業科目名	担当授業科目名
兼担	教授	小林 雅彦 (59)		兼担	教授	小林 雅彦 (60)		兼担	教授	小林 雅彦 (60)		兼担	教授	小林 雅彦 (60)	
		社会福祉学				社会福祉学				社会福祉学				社会福祉学	
兼担	教授	谷口 敬道 (51) <平成29年4月>		兼担	教授	谷口 敬道 (52) <平成29年4月>		兼担	教授	谷口 敬道 (52) <平成29年4月>		兼担	教授	谷口 敬道 (52) <平成29年4月>	
		医療福祉教養講義 メディカルマナー入門				医療福祉教養講義 メディカルマナー入門				医療福祉教養講義 メディカルマナー入門				医療福祉教養講義 メディカルマナー入門	
兼担	教授	松野 義晴 (51) <平成29年4月>		兼担	教授	松野 義晴 (52) <平成29年4月>		兼担	教授	松野 義晴 (52) <平成29年4月>		兼担	教授	松野 義晴 (52) <平成29年4月>	
		解剖学 肉眼解剖学実習				解剖学 肉眼解剖学実習				解剖学 肉眼解剖学実習				解剖学 肉眼解剖学実習	
兼担	教授	木戸 久美子 (49) <平成29年4月>													
		大学入門講座Ⅰ(基礎)													
兼担	教授	浦野 友彦 (48) <平成29年4月>		兼担	教授	浦野 友彦 (49) <平成29年4月>		兼担	教授	浦野 友彦 (49) <平成29年4月>		兼担	教授	浦野 友彦 (49) <平成29年4月>	
		老年学				老年学				老年学				老年学	
兼担	准教授	吉田 清澄 (64) <平成29年4月>													
		大学入門講座Ⅰ(基礎) リハビリテーション概論 ボランティアコーディネイト論													
兼担	准教授	林 和典 (57) <平成29年4月>		兼担	准教授	林 和典 (58) <平成29年4月>		兼担	准教授	林 和典 (58) <平成29年4月>		兼担	准教授	林 和典 (58) <平成29年4月>	
		ケアマネジメント論 ケースワーク論				ケアマネジメント論 ケースワーク論				ケアマネジメント論 ケースワーク論				ケアマネジメント論 ケースワーク論	
兼担	准教授	小野寺 敏志 (53) <平成29年4月>		兼担	准教授	小野寺 敏志 (54) <平成29年4月>		兼担	准教授	小野寺 敏志 (54) <平成29年4月>		兼担	准教授	小野寺 敏志 (54) <平成29年4月>	
		雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-	
兼担	准教授	白井 明美 (50) <平成29年4月>		兼担	准教授	白井 明美 (51) <平成29年4月>		兼担	准教授	白井 明美 (51) <平成29年4月>		兼担	准教授	白井 明美 (51) <平成29年4月>	
		雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-	
兼担	准教授	波田野 茂幸 (50) <平成29年4月>		兼担	准教授	波田野 茂幸 (51) <平成29年4月>		兼担	准教授	波田野 茂幸 (51) <平成29年4月>		兼担	准教授	波田野 茂幸 (51) <平成29年4月>	
		雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-	
兼担	准教授	堀田 英樹 (50) <平成29年4月>		兼担	准教授	堀田 英樹 (51) <平成29年4月>		兼担	准教授	堀田 英樹 (51) <平成29年4月>		兼担	准教授	堀田 英樹 (51) <平成29年4月>	
		レクリエーション概論				レクリエーション概論 関連職種連携ワーク				レクリエーション概論 関連職種連携ワーク				レクリエーション概論 関連職種連携ワーク	
兼担	准教授	小島 秀吾 (46) <平成29年4月>		兼担	准教授	小島 秀吾 (47) <平成29年4月>		兼担	准教授	小島 秀吾 (47) <平成29年4月>		兼担	准教授	小島 秀吾 (47) <平成29年4月>	
		雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-				雑談と傾聴-話す力と聴く力-	
兼担	准教授	棚生 文宏 (46) <平成29年4月>													
		公衆衛生学													

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	神味 貴之 (44) <平成29年4月> 国際医療通訳入門	兼任	准教授	神味 貴之 (45) <平成29年4月> 国際医療通訳入門	兼任	准教授	神味 貴之 (45) <平成29年4月> 国際医療通訳入門			
兼任	准教授	志賀 隆 (40) <平成29年4月> 救急医学	兼任	准教授	志賀 隆 (41) <平成29年4月> 救急医学	兼任	准教授	志賀 隆 (41) <平成29年4月> 救急医学			
兼任	講師	湯澤 聡 (46) <平成29年4月> 生物学	兼任	講師	湯澤 聡 (47) <平成29年4月> 生物学	兼任	講師	湯澤 聡 (47) <平成29年4月> 生物学			
兼任	講師	品川 なぎさ (45) <平成29年4月> 日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅰ-B(文法・語彙)	兼任	講師	品川 なぎさ (45) <平成29年4月> 日本語Ⅰ-A(作文) 日本語Ⅱ-C(発表討論) 日本語Ⅰ-B(文法・語彙)						
兼任	講師	福田 明章 (42) <平成29年4月> 日本語Ⅱ-A(作文) 日本語Ⅱ-B(文法・語彙)									
兼任	助教	加藤 林太郎 (36) <平成29年4月> 日本語Ⅲ-C(発表・討論) 日本語Ⅲ-D(専門日本語)									
兼任	助教	大石 斐子 (34) <平成29年4月> 異文化体験実習	兼任	助教	大石 斐子 (35) <平成29年4月> 関連職種連携ワーク 予防保健学	兼任	助教	大石 斐子 (35) <平成29年4月> 関連職種連携ワーク 予防保健学			
兼任	助教	二田水 彩 (34) <平成29年4月> 異文化体験実習	兼任	助教	二田水 彩 (35) <平成29年4月> 異文化体験実習 世界の中的和文文化 海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 海外保健福祉事情Ⅱ (実習)						
兼任	助教	山元 一晃 (32) <平成29年4月> 日本語Ⅲ-A(作文) 日本語Ⅲ-B(文法・語彙)									
兼任	助教	竹内 真太 (31) <平成29年4月> レクリエーション概論	兼任	助教	竹内 真太 (32) <平成29年4月> レクリエーション概論 関連職種連携ワーク	兼任	助教	竹内 真太 (32) <平成29年4月> レクリエーション概論 関連職種連携ワーク			
						兼任	教授	菅原 洋子 (68) <平成30年4月> 国際医療福祉論			
						兼任	教授	榎 美奈子 (65) <平成29年4月> 関連職種連携ワーク			
						兼任	教授	野村 明美 (65) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼任	教授	松谷 美和子 (65) <平成30年4月>			大学入門講座Ⅱ (展開)
									兼任	教授	木村 伊登 (64) <平成30年4月>			医療福祉教養講義
									兼任	教授	安立 多恵子 (62) <平成30年4月>			国際医療福祉論
									兼任	教授	百瀬 敏光 (60) <平成30年4月>			放射性同位元素検査 技術学
									兼任	教授	江本 精 (58) <平成30年4月>			国際医療福祉論
									兼任	教授	倉智 雅子 (58) <平成30年4月>			海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 海外保健福祉事情Ⅱ (実習)
									兼任	教授	後藤 純信 (56) <平成30年4月>			国際医療福祉論
									兼任	教授	下澤 達雄 (55) <平成30年4月>			臨床診断学
									兼任	教授	吉田 素文 (55) <平成29年4月>			海外保健福祉事情Ⅰ (講義)
									兼任	教授	宿谷 賢一 (53) <平成30年4月>			一般検査学Ⅰ(総論)
									兼任	教授	角田 夏 (51) <平成30年4月>			リハビリテーション 医学
									兼任	教授	望月 聡一郎 (49) <平成29年4月>			関連職種連携ワーク
									兼任	教授	岡本 秀彦 (43) <平成30年4月>			臨床神経学
									兼任	准教授	森井 和枝 (61) <平成29年4月>			福祉支援工学概論 関連職種連携ワーク

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
						兼担 准教授 實吉 佳知子 (57) <平成28年4月> 海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 国際医療福祉論 関連職種連携ワーク	
						兼担 准教授 山口 みどり (54) <平成30年4月> 国際医療福祉論	
						兼担 准教授 山内 英樹 (52) <平成29年4月> 関連職種連携ワーク	
						兼担 准教授 新川 寿子 (50) <平成30年4月> 国際医療福祉論	
						兼担 准教授 光山 奈保子 (50) <平成30年4月> 経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済	
						兼担 准教授 室井 健三 (49) <平成30年4月> 国際医療福祉論	
						兼担 准教授 新道 由記子 (46) <平成30年4月> 関連職種連携ワーク	
						兼担 准教授 鮫川 誠司 (41) <平成30年4月> 法学 法と道徳・倫理 医療関連法規	
						兼担 講師 近藤 邦 (57) <平成30年4月> 国際医療福祉論	
						兼担 講師 石橋 英恵 (54) <平成30年4月> 国際医療福祉論	
						兼担 講師 韓 憲受 (53) <平成30年4月> 国際医療福祉論	

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼任	講師	根本 友子 (51) <平成30年4月> 関連職種連携ワーク			
									兼任	講師	天野 敏江 (46) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク			
									兼任	講師	岩崎 淳也 (45) <平成30年4月> 関連職種連携ワーク			
									兼任	講師	吉岡 広福 (43) <平成29年4月> 解剖学 肉眼解剖学実習			
									兼任	講師	小野 和美 (42) <平成29年4月> 関連職種連携ワーク			
									兼任	講師	McLaughlin Matthew James (40) <平成30年4月> 英語A-1(講読基礎) 英語A-2(講読応用)			
									兼任	助教	平野 大輔 (36) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク			
									兼任	講師	河野 健一 (35) <平成28年4月> 関連職種連携ワーク			
									兼任	講師	鶴田 利郎 (33) <平成30年4月> 教育学			
									兼任	助教	鈴木 知子 (57) <平成30年4月> 公衆衛生学			
									兼任	助教	高橋 美恵 (43) <平成30年4月> 大学入門講座Ⅰ (基礎)			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
						櫻井 穂子 (40) <平成29年4月>	
						関連職種連携ワーク 健康科学実践	
						古山 陽一 (38) <平成28年4月>	
						関連職種連携ワーク	
						熊田 奈津紀 (37) <平成30年4月>	
						関連職種連携ワーク	
						鈴木 倫 (37) <平成28年4月>	
						関連職種連携ワーク	
						田中 紗和子 (34) <平成29年4月>	
						海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 海外保健福祉事情Ⅱ (実習) 福祉支援工学概論	
						浅川 翔子 (33) <平成29年4月>	
						関連職種連携ワーク	
						小宅 一彰 (33) <平成30年4月>	
						関連職種連携ワーク 福祉支援工学概論	
						佐々木 香織里 (33) <平成29年4月>	
						海外保健福祉事情Ⅰ (講義) 海外保健福祉事情Ⅱ (実習)	
						山口 将希 (31) <平成28年4月>	
						興文化体験実習	
						塚原 寛 (28) <平成29年4月>	
						興文化体験実習	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	青木 清 (78) <平成28年4月> 生命倫理
兼任	講師	海老原 邦雄 (63) <平成28年4月> 防災と生活デザイン
兼任	講師	大野 敏明 (64) <平成28年4月> アジア諸国の経済・ 社会・文化 国際関係論
兼任	講師	大場 建治 (84) <平成28年4月> 文学論
兼任	講師	岡野 賢二 (49) <平成28年4月> ビルマ語入門(会話含 む) ビルマ語応用(会話含 む)
兼任	講師	神小路 忠昭 (55) <平成28年4月> 社会学 (人間と社会)
兼任	講師	佐藤 里野 (35) <平成28年4月> 演劇論
兼任	講師	清水 英里 (44) <平成28年4月> ベトナム語入門(会話 含む) ベトナム語応用(会話 含む)
兼任	講師	須藤 正彦 (73) <平成28年4月> 法学 法と道徳・倫理
兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (46) <平成28年4月> タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)
兼任	講師	高山 昇 (52) <平成28年4月> パフォーマンス表現 論
兼任	講師	谷 千春 (55) <平成28年4月> 手話入門
兼任	講師	時田 正樹 (64) <平成28年4月> 織土論
兼任	講師	戸松 義晴 (62) <平成28年4月> 宗教学 死生学-死を通して生 を考える

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	岡野 賢二 (49) <平成28年4月> ビルマ語入門(会話含 む) ビルマ語応用(会話含 む)
兼任	講師	清水 英里 (44) <平成28年4月> ベトナム語入門(会話 含む) ベトナム語応用(会話 含む)
兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (46) <平成28年4月> タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)
兼任	講師	高山 昇 (52) <平成28年4月> パフォーマンス表現 論
兼任	講師	谷 千春 (55) <平成28年4月> 手話入門
兼任	講師	戸松 義晴 (62) <平成28年4月> 宗教学 死生学-死を通して生 を考える

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	岡野 賢二 (50) <平成28年4月> ビルマ語入門(会話含 む)
兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (47) <平成28年4月> タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)
兼任	講師	高山 昇 (53) <平成28年4月> パフォーマンス表現 論
兼任	講師	谷 千春 (56) <平成28年4月> 手話入門
兼任	講師	戸松 義晴 (63) <平成28年4月> 宗教学 死生学-死を通して生 を考える

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	Sunisa Wittayapanyanon (48) <平成28年4月> タイ語入門(会話含 む) タイ語応用(会話含 む)
兼任	講師	高山 昇 (54) <平成28年4月> パフォーマンス表現 論
兼任	講師	谷 千春 (57) <平成28年4月> 手話入門
兼任	講師	戸松 義晴 (64) <平成28年4月> 宗教学 死生学-死を通して生 を考える

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	別府 美知子 (55) <平成28年4月>	別府 美知子 (55) <平成28年4月>	別府 美知子 (56) <平成28年4月>	別府 美知子 (57) <平成28年4月>		
		メディカルマナー入門	メディカルマナー入門	メディカルマナー入門	メディカルマナー入門		
兼任	講師	Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim (27) <平成28年4月>	Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim (27) <平成28年4月>				
		ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語応用(会話含む)	ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語応用(会話含む)				
			兼任 講師	兼任 講師	兼任 講師		
			梶 秀樹 (75) <平成28年4月>	梶 秀樹 (76) <平成28年4月>	梶 秀樹 (77) <平成28年4月>		
			防災と生活デザイン	防災と生活デザイン	防災と生活デザイン		
			兼任 教授	兼任 教授			
			濱田 敏彰 (62) <平成28年4月>	濱田 敏彰 (63) <平成28年4月>			
			経済の歴史 世界の経済	経済の歴史 世界の経済			
			兼任 講師	兼任 講師	兼任 講師		
			師岡ビビアンルーズ (59) <平成28年4月>	師岡ビビアンルーズ (60) <平成28年4月>	師岡ビビアンルーズ (61) <平成28年4月>		
			上級英語会話1(発展) 上級英語会話2(総合)	上級英語会話1(発展) 上級英語会話2(総合) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic) 英語C-1(英会話初級) 英語C-2(英会話中級)	英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic) 英語C-1(英会話初級) 英語C-2(英会話中級)		
			兼任 講師	兼任 講師	兼任 講師		
			町田 明広 (54) <平成28年4月>	町田 明広 (55) <平成28年4月>	町田 明広 (58) <平成28年4月>		
			歴史学	歴史学	歴史学		
			兼任 講師	兼任 講師	兼任 講師		
			秋原 北胤 (53) <平成28年4月>	秋原 北胤 (54) <平成28年4月>	秋原 北胤 (55) <平成28年4月>		
			文学論 演劇論	文学論 演劇論	文学論 演劇論		
			兼任 講師	兼任 講師	兼任 講師		
			Silvia Antonia (53) <平成28年4月>	Silvia Antonia (54) <平成28年4月>	Silvia Antonia (55) <平成28年4月>		
			スペイン語入門(会話含む) スペイン語応用(会話含む)	スペイン語入門(会話含む) スペイン語応用(会話含む)	スペイン語入門(会話含む) スペイン語応用(会話含む)		
			兼任 講師	兼任 講師			
			伊東 達也 (52) <平成28年4月>	伊東 達也 (53) <平成28年4月>			
			法学 法と道徳・倫理	法学 法と道徳・倫理			
			兼任 講師	兼任 講師			
			崔 敏姬 (50) <平成28年4月>	崔 敏姬 (51) <平成28年4月>			
			韓国語入門(会話含む) 韓国語応用(会話含む)	韓国語入門(会話含む) 韓国語応用(会話含む)			
			兼任 講師	兼任 講師	兼任 講師		
			張 佳恵 (50) <平成28年4月>	張 佳恵 (51) <平成28年4月>	張 佳恵 (52) <平成28年4月>		
			中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)	中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)	中国語入門(会話含む) 中国語応用(会話含む)		
			兼任 講師	兼任 講師			
			矢口 大雄 (31) <平成28年4月>	矢口 大雄 (32) <平成28年4月>			
			心理学 雑談と傾聴-話す力と聴く力-	心理学 雑談と傾聴-話す力と聴く力-			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			兼任	講師	Vivian Paul Pinto (65) <平成29年4月> 英語A-1(講読基礎) 英語A-3(講読中級1) 英語A-4(講読中級2)						
			兼任	講師	江頭 由美 (56) <平成29年4月> 医療福祉専門漢字 医療福祉専門語彙						
			兼任	講師	大澤 幸子 (46) <平成29年4月> ビルマ語応用(会話含む)	兼任	講師	大澤 幸子 (47) <平成29年4月> ビルマ語入門(会話含む) ビルマ語応用(会話含む)			
			兼任	講師	小川 有子 (46) <平成29年4月> ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語応用(会話含む)	兼任	講師	小川 有子 (47) <平成29年4月> ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語応用(会話含む)			
			兼任	講師	東風谷 太一 (38) <平成29年4月> ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語応用(会話含む)	兼任	講師	東風谷 太一 (39) <平成29年4月> ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語応用(会話含む)			
			兼任	講師	新垣 将 (32) <平成29年4月> 雑談と傾聴～話す力と聴く力～	兼任	講師	新垣 将 (33) <平成29年4月> 雑談と傾聴～話す力と聴く力～			
						専	准教授	田嶋 明彦 (52) <平成29年4月> 生理検査学Ⅱ(各論) 生理検査学実習Ⅱ(応用) 超音波検査学 超音波検査学実習 臨床実習 卒業研究 生理検査学Ⅰ(総論) 生理検査学実習Ⅰ(基礎)			
			兼任	講師	Eric Austin Duckworth (56) <平成30年4月> 英語A-3(講読中級1) 英語A-4(講読中級2) 上級英語文法講読 上級英語会話1(発展) 上級英語会話2(総合)						
			兼任	講師	中村 友一 (40) <平成30年4月> 心理学 臨床心理学概論						
			兼任	講師	幸 寛定 (39) <平成30年4月> 韓国語入門(会話含む) 韓国語応用(会話含む)						

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、移動時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。  
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。  
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。  
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・山崎まどか講師、現勤務先における業務都合のため就任辞退。
- ・平成28年4月、赤堀ゆきこ助教就任。
- ・成田キャンパス所属の兼担福垣誠一教授就任に伴い、兼担縣教授、兼担島田直樹教授より担当変更。
- ・兼担天野隆弘教授より兼担黒澤和生教授に担当変更。
- ・兼任Silvia Antonia講師の就任に伴い、兼担小川正子教授より一部変更。
- ・兼担亀口憲治教授より、兼担山川誠司助教に一部担当変更。
- ・兼担菊池哲郎教授の就任辞退により、兼担塩岡健一教授、佐藤祐一教授、兼任濱田敬彰講師に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担林真理子講師就任、兼担小堀浩幸教授より一部担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担栗松祐佐教授の就任に伴い、兼担武原格教授より担当変更。
- ・兼担西木雅行教授の就任辞退により、兼任佐藤正一講師に担当変更。
- ・兼担堀田聡子教授の就任辞退により、兼担井上善行准教授に担当変更。
- ・兼担丸木一成教授の就任辞退により、兼担金野充博教授、川上和久教授に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担田中泰郎准教授、佐藤寛子講師、Cosmin Florescu講師、兼任師岡ビビアンルーズ講師の就任に伴い、兼担宮崎路子教授より担当変更。
- ・兼担山本澄子教授の就任辞退により、兼担宮嶋宏行教授、兼担中村美緒講師に担当変更。
- ・兼担小山田静江教授の就任辞退により、兼担鹿島晴雄教授、兼担古城慶子教授に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担西田裕介教授の就任に伴い、兼担金子純一郎准教授より担当変更。
- ・兼担金子松五准教授の就任辞退により、兼担門脇弘子教授に担当変更。
- ・兼担陳露露准教授の就任辞退により、兼任張佳惠講師に担当変更。
- ・清宮正徳准教授の就任に伴い、兼担井尻聡一郎講師より担当変更。
- ・兼担磯野真穂講師の就任辞退により、兼担加藤尚子教授に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担宮嶋宏行教授の就任に伴い、兼担岡村直利講師より担当変更。
- ・兼担鈴木純子講師の就任辞退により、専任山口良孝講師、兼担内山真一郎教授に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担福垣誠一教授、宮嶋宏行教授の就任に伴い、兼担江田哲也講師より担当変更。
- ・兼担大塚尚講師の就任辞退により、兼任矢口大雄講師に担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担茅野正雄講師、小川美香講師の就任に伴い、兼担木村亮子助教、櫻井留美助教より担当変更。
- ・平成28年4月、兼担岸浩一郎教授就任、兼担小堀浩幸教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担金野充博教授就任、兼担丸木一成教授、武藤正樹教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担川上和久教授就任、兼担丸木一成教授、兼任押小路忠昭講師、時田正樹講師より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担高須賀茂文教授就任、兼任大野敏明講師より担当変更。
- ・平成28年4月、兼担羽田明浩准教授就任、兼担武藤正樹教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼担小川俊夫准教授就任、兼担北村義浩教授より一部担当変更。
- ・成田キャンパス所属の兼担榊井正義教授の就任により、兼任青木清講師より担当変更。
- ・兼任海老原邦雄講師の就任辞退により、兼任梶秀樹講師に担当変更。
- ・兼任大塚健治講師の就任辞退により、兼任秋原北胤講師に担当変更。
- ・兼任佐藤里野講師の就任辞退により、兼任秋原北胤講師に担当変更。
- ・兼任須藤正彦講師の就任辞退により、兼任伊東達也講師に担当変更。
- ・平成28年4月、兼任町田明弘講師就任、兼担福井隆准教授より一部担当変更。
- ・平成28年4月、兼任崔誠姫講師就任、兼担福井認准教授より一部担当変更。

【平成29年度】

- ・林琢磨教授辞任、担当予定科目は他の専任教員および兼任教員にて分担。
- ・遠田栄一准教授辞任、後任として田嶋明彦准教授就任。
- ・兼担天野隆弘教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員で分担。
- ・平成29年4月、佐藤正一准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担小川正子教授就任。
- ・兼担河野寿夫教授就任辞退、兼担門脇弘子教授に担当変更。
- ・兼担須藤英一教授辞任、兼担浦野友彦教授に担当変更。
- ・兼担丸山仁司教授から兼担谷口敬道教授に担当変更。
- ・兼担三宅克也教授から兼担松野義晴教授に担当変更。
- ・兼担宮田哲郎教授辞任、兼担志賀隆准教授に担当変更。
- ・兼担桃井真理子教授辞任、兼担城間将江教授に担当変更。
- ・兼担井上善行准教授辞任、兼担林和美准教授、吉田浩滋准教授に担当変更。
- ・兼担齊藤恵一准教授辞任、兼担宮嶋宏行教授に担当変更。
- ・兼担齊藤智恵准教授辞任、兼任師岡ビビアンルーズ講師に担当変更。
- ・兼担古城慶子教授辞任、兼担鹿島晴雄教授に担当変更。
- ・兼担高須賀茂文教授より兼担村上大介教授に担当変更。
- ・兼担小川俊夫准教授辞任、兼担柳生文宏准教授に担当変更。
- ・兼担品川なぎさ講師、稲田朋章講師、加藤林太郎助教、山元一晃助教、兼任江頭由美講師就任、兼担茅野正雄講師、兼担小川美香講師から担当変更。
- ・兼担Cosmin Florescu講師辞任、担当予定科目は他の兼任教員および兼任講師で分担。
- ・平成29年4月、兼担松谷有希准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担北村聖教授就任。
- ・平成29年4月、兼担小林雅彦教授就任。
- ・平成29年4月、兼担谷口敬道教授就任。
- ・平成29年4月、兼担木戸久美子教授就任。
- ・平成29年4月、兼担吉田浩滋准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担林和美准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担小野寺敬志准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担白井明美准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担堀田英樹准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担波多野茂幸准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担小島秀吾准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担押味貴之准教授就任。
- ・平成29年4月、兼担湯澤聡講師就任。
- ・平成29年4月、兼担大石斐子助教就任。
- ・平成29年4月、兼担二田水彩助教就任。
- ・平成29年4月、兼担竹内真太助教就任。
- ・兼任清水英里講師辞任、後任として兼任小川有子講師就任。
- ・兼任Bauer-Lars Frank Wilhelm Achim講師辞任、後任として兼任東風谷太一講師着任。
- ・平成29年4月、兼任Vivek Paul Pinto講師就任。
- ・平成29年4月、兼任江頭由美講師就任。
- ・平成29年9月、兼任大澤幸子講師就任、兼任岡野賢二講師より一部担当変更。

【平成30年度】

- ・田嶋明彦准教授辞任、担当予定科目は兼任として対応。
- ・平成30年4月、大星航講師就任。
- ・兼任小川正子教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任北村義浩教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・平成30年4月、兼任小堀浩幸教授就任、兼任岸浩一郎教授より担当変更。
- ・平成30年4月、兼任三宅克也教授就任。
- ・平成30年4月、兼任西木雅之教授より担当変更。
- ・兼任乗松祐佐教授辞任、兼任角田亘教授に担当変更。
- ・兼任山下香枝子教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任寺田佳孝講師辞任、後任として兼任鶴田利郎講師就任。
- ・兼任澤藤一助教辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任内山真一郎教授辞任、兼任岡本秀彦教授に変更。
- ・平成30年4月、兼任高須賀茂文教授就任。
- ・兼任塩岡健一教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・平成30年4月、兼任小川俊夫准教授就任。
- ・兼任木戸久美子教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任吉田清滋准教授辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任柳生文宏准教授辞任、後任として兼任鈴木知子助教就任。
- ・兼任品川なぎさ講師辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任稲田朋章講師辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任加藤林太郎助教辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・兼任山元一晃助教辞任、担当予定科目は他の兼任教員にて分担。
- ・平成30年4月、兼任菅原洋子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任標美奈子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任野村明美教授就任。
- ・平成30年4月、兼任松谷美和子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任木村伊量教授就任。
- ・平成30年4月、兼任安立多恵子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任百瀬敏光教授就任。
- ・平成30年4月、兼任江本精教授就任。
- ・平成30年4月、兼任倉智雅子教授就任。
- ・平成30年4月、兼任後藤純信教授就任。
- ・平成30年4月、兼任下澤達郎教授就任。
- ・平成30年4月、兼任吉田素文教授就任。
- ・平成30年4月、兼任宿谷賢一教授就任。
- ・平成30年4月、兼任望月聡一郎教授就任。
- ・平成30年4月、兼任森井和枝准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任佐藤正一准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任實吉佐知子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任山口みどり准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任山内英樹准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任新川壽子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任光山崇保子准教授就任、兼任濱田敏彰講師から担当変更。
- ・平成30年4月、兼任室井健三准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任新道由紀子准教授就任。
- ・平成30年4月、兼任鮫川誠司准教授就任、兼任伊東達也講師から担当変更。
- ・平成30年4月、兼任近藤邦講師就任。
- ・平成30年4月、兼任石橋英恵講師就任。
- ・平成30年4月、兼任韓憲受講師就任。
- ・平成30年4月、兼任根本友子講師就任。
- ・平成30年4月、兼任天野敏江講師就任。
- ・平成30年4月、兼任岩崎淳也講師就任。
- ・平成30年4月、兼任吉岡広陽講師就任。
- ・平成30年4月、兼任小野和美講師就任。
- ・平成30年4月、兼任McLaughlin Mattew James講師就任。
- ・平成30年4月、兼任平野大輔講師就任。
- ・平成30年4月、兼任河野健一講師就任。
- ・平成30年4月、兼任鈴木知子助教就任。
- ・平成30年4月、兼任高橋美恵助教就任。
- ・平成30年4月、兼任松岡亮介助教就任。
- ・平成30年4月、兼任櫻井陽子助教就任。
- ・平成30年4月、兼任古山陽一助教就任。
- ・平成30年4月、兼任熊田泰津紀助教就任。
- ・平成30年4月、兼任鈴木倫助教就任。
- ・平成30年4月、兼任田中紗和子助教就任。
- ・平成30年4月、兼任浅川翔子助教就任。
- ・平成30年4月、兼任小宅一彰助教就任。
- ・平成30年4月、兼任佐々木香織里助教就任。
- ・平成30年4月、兼任山口将希助教就任。
- ・平成30年4月、兼任塚原恵助教就任。
- ・兼任岡野賢二講師辞任、後任として兼任大澤幸子講師に担当変更。
- ・兼任崔誠姫講師辞任、後任として兼任李宜定講師に担当変更。
- ・兼任矢口大雄講師辞任、後任として兼任中村友一講師に担当変更。
- ・兼任Vivek Paul Pinto講師辞任、後任として兼任Eric Austin Duckworth講師に担当変更。

【平成31年度】

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **科目で設置された学級等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに現任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
4	4	4	1	13	3	3	4	2	12	4	3	4	2	13
(4)	(4)	(4)	(1)	(13)						[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	2 名	2 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{13} = 100 \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{2}{12} = 16.66 \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	講師	山崎 まどか	必修	生理検査学Ⅰ（総論）	①	現勤務先における業務都合のため就任辞退（28）				
			必修	生理検査学実習Ⅰ（基礎）	①					
			必修	臨地実習	①					
			必修	卒業研究	①					
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	4	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	林 琢磨	必修	免疫検査学Ⅰ（総論）	①	自己都合による退職のための辞任（29）			
			必修	免疫検査学Ⅱ（各論）	①				
			必修	免疫検査学実習Ⅰ（基礎）	①				
			必修	免疫検査学実習Ⅱ（応用）	①				
			必修	輸血・移植検査学	①				
			必修	臨地実習	①				
			選択	卒業研究	①				
			選択	生物学	②				
			選択	国際医療通訳入門	②				
			選択	異文化体験実習	②				
2	准教授	遠田 栄一	必修	生理検査学実習Ⅱ（応用）	①	自己都合による退職のための辞任（29）			
			必修	超音波検査学	①				
			必修	超音波検査学実習	①				
			必修	臨地実習	①				
			選択	卒業研究	①				
			必修	生理検査学Ⅱ（各論）	①				
3	准教授	田嶋 明彦	必修	生理検査学Ⅱ（各論）	②	自己都合による退職のための辞任（30）			
			必修	生理検査学実習Ⅱ（応用）	②				
			必修	超音波検査学	②				
			必修	超音波検査学実習	②				
			必修	臨地実習	①				
			選択	卒業研究	①				
			必修	生理検査学Ⅰ（総論）	②				
			必修	生理検査学実習Ⅰ（基礎）	②				
			選択	エビデンスベースドプラクティス（研究と文献）	①				
合計（F）				後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
3	人	必修	12 科目	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	2 科目	選択	3 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	17 科目	計	8 科目	計	9 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D) + (F)				後任補充状況の集計(E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
3	人	必修	16 科目	必修	10 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	2 科目	選択	3 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	21 科目	計	12 科目	計	9 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{3}{13} = \boxed{23.07} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成29年度末にて1名の専任教員が自己都合による辞任となった。担当予定科目は全て着任済の学科専任教員にて分担して対応することが決まっており、教育上の問題は無い。  
辞任した教員については、年度開始時のオリエンテーションにて学生へと周知した。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (27年7月)	<p>・卒業要件単位数が124単位であるにもかかわらず、全ての履修モデルが124単位を超える単位数で作成されていることから、学生に誤解を生じさせるおそれがある。そのため、人材養成の方針に整合しつつ124単位で卒業する形の履修モデルを新たに作成すること。（医学検査学科）</p>	<p>各学科124単位で卒業する形の履修モデルを作成し、学生に周知する。（28）</p>	履行済
設 置 時  (27年7月)	<p>・履修モデルによると、1年次前期に38～39単位の修得することになっている。CAP制は導入されているものの、半期に38～39単位の履修では実質的な学修時間が確保されない懸念がある。そのため、このような科目履修をしても学生に適切な学修時間を確保させることができるか検討し、必要に応じて履修モデルまたは授業科目の配当年次を修正すること。なお、導入されるCAP制は年間の上限を「50単位未満」としているが、履修モデルでは1年次の合計単位数がCAP制への算入除外科目（海外保健福祉事情Ⅰ及びⅡ）を考慮しても50～51単位になりCAP制の定めと整合しないと思われることから、学生に示す際に整合するよう修正すること。（医学検査学科）</p>	<p>「2 授業科目の概要」に記載したとおり、1年前期の数科目を1年後期に廻し、前期と後期とのバランスをとるように変更した。（28）</p>	履行済
設 置 時  (27年7月)	<p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。（医学検査学科）</p>	<p>今回の採用では、カリキュラム等の特性上、定年年齢の教員を採用した。今後、採用する教員については、学部の継続的な発展を踏まえ、原則、完成年度において退職年齢を超えることのない50歳代以下の教員を中心に選考を行っている。（28）</p>	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	<p>・「専門基礎科目」のうち、配当年次を複数年設定している科目があるが、早期（1、2年次）に修得すべき内容の科目や、順序性が担保できていない科目が見受けられる。また、既に配付されている履修モデルと授業科目の一覧の配当年次に不整合も見受けられる。科目の体系的性を考慮した配当年次を設定するとともに、正しい履修モデルの提示や履修指導により、効果的な教育課程が履修できるよう工夫すること。 (理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、成田看護学部)</p>	<p>科目の順序性が担保できるよう履修モデルおよび履修系統図の再検討を行い、年度開始時のオリエンテーションにおける履修モデル、履修系統図の提示や、配当年次が複数設定されている科目については履修推奨年次を設定するなど体系的な学修が可能となるよう履修指導を実施した（29）</p>	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	<p>・成田保健医療学部医学検査学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。</p>	<p>設置計画時点から追加で3名の教員採用（准教授2名、助教1名）が済んでいる。さらに現在講師、助教の公募を行っており、教員組織の充実を図っている。完成年次以降の学科運営に支障がないよう教員組織編制を構想している。（29）</p>	履行済

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<成田保健医療学部 医学検査学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 修了要件単位数 124単位 必修科目108単位、選択科目16単位</p> <p>② 施設・設備</p> <p>a 講義室4室 (569.76㎡) 医学検査学科専用</p> <p>b 自習室6室 (1,665.78㎡) 成田看護学部・成田保健医療学部共通</p> <p>c 図書 設置時6,400冊、完成時予定16,000冊 成田看護学部・成田保健医療学部共通</p>	<p>① 当初の予定から変更なし</p> <p>② 当初の予定から変更なし</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

### ① 実施体制

#### a 委員会の設置状況

学則に基づき大学としてFD委員会を置き、成田キャンパスには「成田キャンパスFD委員会」を設置している。  
（別紙1「国際医療福祉大学FD委員会規程」）

#### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成28年度は成田キャンパスのFD委員会を11回開催した。29年度は医学部、成田看護学部、成田保健医療学部の3学部合同で11人の委員によるFD委員会を年間で11回開催した。  
委員会は原則として月1回、毎月第1金曜日に開催される。

#### c 委員会の審議事項等

成田キャンパスFD委員会は、FD研修会の開催などによる教員の資質向上、授業アンケートの実施  
学科毎に行われているFD活動の情報共有などを審議する。

### ② 実施状況

#### a 実施内容

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

#### b 実施方法

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

各キャンパスが持ち回りで担当。外部講師を招聘し、ポートフォリオ、IPEなどのテーマで講演会を実施。

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

年1回の開催に向け、FD委員会にて企画運営。

#### c 開催状況（教員の参加状況含む）

①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）

<2016年9月の実施テーマ>

高等教育における21世紀型スキルの育成について（小田原キャンパスの企画運営にて実施）

参加状況：352 / 441 名 出席（出席率 79.8 %）

<2017年3月の実施テーマ>

平成28年度 学生が選ぶグッドティーチング賞表彰式・報告会／各キャンパスFD活動報告会

参加状況：337 / 436 名 出席（出席率 77.3 %）

<2017年9月の実施テーマ>

協同学習に基づくアクティブラーニング（福岡キャンパスの企画運営にて実施）

参加状況：339 / 476 名 出席（出席率 71.2 %）

<2018年3月の実施テーマ>

平成29年度 学生が選ぶグッドティーチング賞表彰式・報告会／各キャンパスFD活動報告会

参加状況：333 / 466 名 出席（出席率 71.5 %）

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

<2016年度の実施テーマ>

2年次からスタートする関連職連携教育の準備として、「国際医療福祉大学における関連職種連携教育（IPE）」テーマとして2017年2月に開催した。

本学の特色あるカリキュラムとなる関連職種連携教育について、各教員が理解を深める機会となった。

参加状況：成田キャンパスに着任済の教員計51名が参加

<2017年度の実施テーマ>

医学部と3学部合同のFD研修会とし、医学部英語教育のICT活用例を取り上げ「大学教育におけるアクティブラーニング：ICTの活用」をテーマとして2018年2月に開催した。

実際に医学部で行われている英語教育同様、アクティブラーニングを取り入れ参加型の研修とし、教育へのICT活用への理解を深めた。

参加状況：成田キャンパスに着任済教員、3学部合計99名が参加

#### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施後にアンケート等から各教員へフィードバックを実施した。

（次頁につづく）

(前頁からつづく)

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

大学全体の方針として、半期の場合は15回目、半期の半分の場合は8回目に授業アンケートを実施。さらに、成田キャンパス独自の方針として、半期で実施される科目の一部について中間アンケートを実施し、後半の授業運営改善の一助とした。

b 教員や学生への公開状況、方法等

各教員へは集計結果をフィードバック。学生へはホームページ、学内システム上などで集計結果を公開している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成28年4月に開設した成田看護学部及び成田保健医療学部は、千葉県をはじめ南関東地域の保健・医療・福祉に関わる専門職の需要にこたえとともに、国際都市である成田の特徴を生かし、地域・国際社会でグローバルに活躍できる人材の育成を図るために、設置したものである。

##### 1. 入学生確保

本年4月入学の第3期生の募集に当たっては、成田看護学部が入学定員100人に対し、698人の志願者(志願倍率6.98倍)が、また、成田保健医療学部が入学定員240人に対し、1,167人の志願者(志願倍率4.86倍)があり、大幅に増加した前年度(成田看護学部9.40倍、成田保健医療学部5.14倍)こそ下回るものの、高い志願倍率を維持する結果となった。最終的には、成田看護学部で109人、成田保健医療学部で255人の入学者を迎えることができ、開学から引き続き順調な学生募集の実施と、優秀な人材の確保ができていていると考える。

##### 2. 地域貢献

開学初年度となる平成28年度から積極的に、本学教員による定期的な公開講座の実施や地元産業および自治体と連携した講義の実施、自治体主催イベントへの学生ボランティアの参加などを行い、地域貢献を果たすとともに本学の理念の一つでもある「社会に開かれた大学」の体現を行っている。

##### 3. 関連職種連携教育

平成29年度には、成田看護学部、成田保健医療学部の2年次必修科目として「関連職種連携論」を開講、自職種のみならず他職種の特性を学ぶとともに、実際の臨床現場における職種間の関わりや症例に対する役割などを主に座学にて学修した。

平成30年度には、3年次必修の科目として「関連職種連携ワーク」をスタート、2年次に学修した「関連職種連携論」を下敷きに3学年全員となる354名の学生を学科横断的に33のグループに分け、模擬症例に対し「チームとしてどうケアを行っていくか」の演習を行っている。

将来的には医学部の学生も含めより実際の臨床現場に近い環境での関連職種連携教育の実践を行うとともに、他キャンパスとの連携を強化し、本キャンパスで養成していない職種との関連職種連携教育について積極的に推進していく。

##### 4. 海外保健福祉事情

平成29年度に、成田キャンパスから2年次約360名の学生が夏季、冬季に分かれ14の国・地域で10日前後の海外研修を実施、大きな事故等なく無事に帰国した。各国の医療事情や施設の見学、異文化との接触を通じ、将来的にグローバルに活躍する医療人材の基礎となる教育を実践することができた。平成30年度はさらに研修国を拡大し、より広い視点での国際的な医療福祉専門職養成を行っていく。

##### 5. 学部間での連携

平成29年4月に隣接する敷地に医学部が開設されたことにより、より実際の臨床現場に近い環境での職種間連携教育の実践や教育施設の相互利用による教育効果の向上が可能となっている。

教育面では3学部合同授業の実施やFD活動を通じての教育情報の共有と教育の質向上の実現、学生・教職員向けの救命救急講習会(BLS)の実施などを、学生生活面では課外活動(部活動、サークル活動)の合同実施や留学生を含めた学生交流の推進など、学部学科を超えキャンパス一体となった学生指導、教育を展開している。

##### 6. 今後の方針等

開設3年目となり、これまでに設置時留意事項や昨年度の履行状況調査にて附された留意事項等、改善意見を踏まえ、可能な範囲で見直しを行い、大学運営の改善を行っているところである。今後も継続して改善を図り、学生に最適な学修環境の整備を進めていく。また、就職活動支援や国家試験対策などの学生支援のためのコンテンツ、環境の整備を推進していく。

次年度は完成年度を迎える。学部開設時に設定した教育目標の達成度を測り、カリキュラムの編成・実施方針及び入学者受け入れ方針との整合性を検討し、必要な改善を行う。教育環境については、教員の適切配置の課題と学生の主体的な学修を推進するシステムの導入の課題がある。前者については、新しいカリキュラム構築による科目の統合を検討し、教員の適切配置を計画・実行する。後者については、適切な学修システムの選択・導入を計画していく。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表(予定)時期

大学全体として平成29年度に、27～29年度を対象期間として3つのポリシー点検や国際交流のさらなる進展などをテーマに自己点検・評価を行った。報告書は5月中に公表する予定である。

##### b 公表方法

大学ホームページを掲載するほか、関係する自治体・図書館・他大学などに報告書を配付し、本学への外部からの意見の収集に努める。

#### ③ 認証評価を受ける計画

平成33年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受ける予定。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成30年 5月 31日 頃 )

## 国際医療福祉大学 FD 委員会規程

## (設置)

第1条 国際医療福祉大学学則第11条に基づき、本学にFD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

## (目的)

第2条 委員会は、本学の定める教学の基本方針にしたがい、教育法の改善及び教員の資質の向上などFD（ファカルティ・ディベロプメント）に関して討議を行い、より質の高い教育方法の推進を図るものとする。

## (委員会の構成)

第3条 委員会は、次の各号の委員をもって構成する。

- 一 学部長の意見を聴いて学長が指名する各学科の専任教員、及びセンターがある場合にあってはセンターの専任教員
- 二 学長が指名した者
- 三 理事長が推薦した者

2 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## (委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、委員の中から学長が指名する。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代行する。

## (委員会の成立)

第5条 委員会は、過半数の委員の出席により成立する。

- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

## (委員以外の出席)

第6条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させることができる。

## (小委員会の設置)

第7条 各キャンパスにFD小委員会を置くことができる。

- 2 小委員会の運営については別に定める。

## (事務処理)

第8条 委員会の事務は、大田原事務部教務事務主管課が取り扱い、小委員会の事務は、各キャンパス教務事務主管課が取り扱う。

## (雑則)

第9条 委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て学長が別に定める。

## (改廃)

第10条 この規程の改廃は、常任理事会の承認事項とする。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。